

平成30年度

酒田市 一般会計 特別会計 予算資料

目 次

1	会計別予算総計表	1
2	一般会計款別予算一覧表	2
3	一般会計性質別歳入歳出予算比較表	4
4	一般会計歳出予算款別一般財源充当状況	6
5	債務負担行為資料	7
6	市税資料	14
7	市債充当状況（事業別）	16
8	主な事業概要	18

※事業名に続く【 】は平成29年度の予算所属

≪総務費≫

（市長公室）

○ 広報広聴活動推進事業	18
○ 酒田未来会議事業	18
○ 元気みらいワークショップ提案内容支援事業	19

（人事課）

○ 派遣研修事業【総務部総務課】	19
○ 基本研修事業【総務部総務課】	20
○ 業務改革推進事業【総務部総務課】	20

（税務課）

○ 地方税電子化推進事業	21
--------------	----

（納税課）

○ 徴収管理業務事業	21
○ 特別滞納整理事業	22
○ 債権管理研修事業	22

（企画調整課）

○ 風力発電施設整備推進事業【企画振興部政策推進課】	23
○ 大学まちづくり地域政策形成事業【企画振興部政策推進課】	23
○ 地域連携人材育成事業【企画振興部政策推進課】	24
○ 東北公益文科大学生定住促進事業【企画振興部政策推進課】	24
○ 庄内空港振興事業【商工観光部商工港湾課】	25
○ 鉄道高速化促進事業【企画振興部政策推進課】	25
○ 庄内北部定住自立圏形成事業【企画振興部政策推進課】	26

（都市デザイン課）

○ 酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業【企画振興部都市デザイン課】	26
○ 駅周辺整備事業【企画振興部都市デザイン課】	27
○ 新産業会館整備支援事業【企画振興部都市デザイン課】	27
○ まちづくりコンソーシアム事業	28

（情報管理課）

○ イントラネット設備等整備事業【企画振興部情報管理課】	28
○ 個人番号制度に係るシステム連携事業（統合宛名システム等）【企画振興部情報管理課】	29
○ 委託統計調査事業【企画振興部情報管理課】	29

（交流観光課）

○ ふるさと納税推進事業【総務部市長公室】	30
○ 酒田の魅力発信事業【総務部市長公室】	30
○ 酒田交流おもてなし市民会議運営事業【総務部市長公室】	31
○ 黒森歌舞伎ポーランド公演事業	31
○ 国際交流推進事業【市民部まちづくり推進課】	32
○ 北区・武蔵野市交流事業【市民部まちづくり推進課】	32
○ ふるさと会交流促進事業【市民部まちづくり推進課】	33
○ サンクトペテルブルク市との交流事業	33

（地域共生課）

○ 生涯活躍のまち構想推進事業【企画振興部政策推進課】	34
○ 結婚推進支援事業【市民部まちづくり推進課】	34
○ 酒田移住交流推進事業【企画振興部政策推進課】	35
○ 男女共同参画推進事業【市民部まちづくり推進課】	35
○ 女性活躍推進事業【企画振興部政策推進課】	36

○ U I J ターン促進対策事業【商工観光部商工港湾課】	36
○ U I J ターンマッチング支援事業【商工観光部商工港湾課】	37
○ 山形県若者定着支援連携事業	37
(まちづくり推進課)	
○ 消費者行政推進事業	38
○ 安全・安心のまち酒田推進事業	38
○ 空き家等総合対策事業	39
○ 防犯灯管理事業	39
○ コミュニティ(防災)センター改修事業	40
○ コミュニティ振興事業	40
○ 亀ヶ崎コミュニティ防災センター(仮称)整備事業	41
○ 市民活動支援事業	41
○ 飛島漂着物ボランティア清掃事業	42
○ 飛島活力再生推進事業	42
○ 飛島振興プロジェクト検討事業	43
(定期航路事業所)	
○ 定期船とびしま利用促進事業【商工観光部定期航路事業所】	43
(八幡総合支所地域振興課)	
○ 八幡地域振興事業	44
○ 八幡生涯スポーツ振興事業	44
○ 八幡地域おこし協力隊活動推進事業	45
○ 大沢地区地域づくり推進モデル事業	45
○ 白旗史朗作品によるジオパーク発信事業	46
○ 八幡青少年国内交流事業	46
(八幡総合支所建設産業課)	
○ 鳥海山・やわた地域ジオパーク推進事業	47
○ やわた産業まつり支援事業	47
○ 八幡地域観光物産支援事業	48
(松山総合支所地域振興課)	
○ 松山地域振興事業	48
○ 松山生涯スポーツ振興事業	49

○ 松山にぎわい創出事業	49
○ 松山の宝推進事業	50
○ 松山地域おこし協力隊活動推進事業	50
○ 南部地区地域づくり推進モデル事業	51
○ 松山青少年国内外交流事業	51
(松山総合支所建設産業課)	
○ 松山花いっぱい推進事業	52
○ 松山地域観光物産支援事業	52
(平田総合支所地域振興課)	
○ 平田地域振興事業	53
○ 平田生涯スポーツ振興事業	53
○ 平田地域おこし協力隊活動推進事業	54
○ 里山さかた交流人口拡大事業	54
○ 田沢地区地域づくり推進モデル事業	55
○ 平田青少年国内交流事業	55
(平田総合支所建設産業課)	
○ ひらた花いっぱい推進事業	56
○ ひらた賑わい創出事業	56

《民生費》

(福祉課)

○ 民生委員・児童委員活動事業	57
○ 社会福祉総務費各種補助事業	57
○ 災害時要援護者避難支援事業	58
○ 地域福祉推進事業	58
○ 生活困窮者自立相談支援事業	59
○ 生活困窮者住居確保給付金事業	59
○ 生活困窮者就労準備支援事業	60
○ 障がい者ほっとふくしサービス事業	60
○ 障がい者地域福祉対策促進事業	61
○ やさしい住まいづくり事業	61
○ 心身障がい児扶助事業	62

○ 発達支援事業	62
○ 障がい児通所支援事業	63
○ 障がい福祉サービス給付事業	63
○ 自立支援医療給付事業	64
○ 意思疎通支援事業	64
○ 地域活動支援センター事業	65
○ 地域生活支援事業	65
○ 特別障がい者手当等給付事業	66
○ 老人クラブ助成事業	66
○ シルバー人材センター補助事業	67
○ 老人施設入所援護事業	67
○ 緊急通報システム運営事業	68
○ やさしいまちづくり除雪援助事業	68
○ やさしい生活支援事業	69
○ ほっとふくし券事業	69
○ 軽度生活援助事業	70
○ 飛島高齢者生活支援事業	70
○ 重度心身障がい（児）者医療給付事業	71
○ 生活保護扶助事業	71
（子育て支援課）	
○ 子育て支援・ひとり親家庭等医療給付事業	72
○ 未熟児養育医療給付事業	72
○ 私立幼稚園就園奨励事業	73
○ 私立幼稚園にこにこ子育て支援事業	73
○ 特別保育事業	74
○ 法人立保育所等補助事業	74
○ 保育士等人材確保事業	75
○ 児童手当扶助事業	75
○ ファミリーサポートセンター運営事業	76
○ 放課後児童健全育成事業	76
○ 八幡学童保育所整備事業	77
○ 児童虐待防止対策事業	77

○ 少子化対策地域推進事業	78
○ つどいの広場事業	78
○ 浜田・若竹統合保育園整備事業	79
○ 平田保育園トイレ増設事業	79
○ ブックスタート支援事業	80
○ 法人立保育所等施設整備事業	80
○ 児童扶養手当扶助事業	81
○ 母子生活支援施設入所扶助事業	81
○ ひとり親家庭自立支援給付金事業	82
○ 保育所等入所扶助事業	82
○ 子育て支援センター運営事業	83
○ 病児・病後児保育事業	83
○ 児童発達支援センター管理事業	84
○ 児童センター運営事業	84

《衛生費》

（環境衛生課）

○ 猛禽類保護センター利活用事業	85
○ 酒田市畜場改築事業	85
○ 酒田地区広域行政組合分賦金	86
○ ごみ減量化推進事業	86
○ 不法投棄防止対策推進事業	87
○ 家庭系ごみ有料化事業	87
○ 水道事業運営費補助事業	88

（健康課）

○ 健康さかた21推進事業	88
○ 乳幼児健診事業	89
○ 妊婦健康管理事業	89
○ 妊娠・出産・子育て包括支援（ネウボラ）事業	90
○ 心の健康づくり推進事業	90
○ 特定不妊治療助成事業	91
○ 歯と口腔の健康づくり推進事業	91

○ 中町にぎわい健康プラザ管理運営事業	92
○ 健やかさかたヘルスケア推進事業	92
○ 調剤情報ネットワークシステム運営費負担事業	93
○ 各種予防接種事業	93
○ 献血推進事業	94
○ 健康増進事業	94
○ 若年者健診事業	95
○ 後期高齢者健診事業	95
○ 女性特有のがん検診推進事業	96
○ 働きざかりのがん検診推進事業	96
○ ピロリ菌検査（胃がんリスク評価検査）事業	97
○ がん患者用ウィッグ購入費助成事業	97
○ 診療所管理運営事業	98
○ 山形県・酒田市病院機構評価委員会運営事業	98
○ 地方独立行政法人病院事業運営費負担事業	99
○ 夜間診療事業	99
（酒田看護専門学校）	
○ 看護専門学校管理運営事業	100

《労働費》

（商工港湾課）

○ 酒田市雇用創造協議会活動負担事業【商工観光部商工港湾課】	100
○ 若者地元就職促進事業【商工観光部商工港湾課】	101
○ 酒田市シニア雇用創造協議会活動負担事業【商工観光部商工港湾課】	101
○ 高校生就職支援事業【商工観光部商工港湾課】	102

《農林水産業費》

（農政課）

○ 都市農村交流事業	102
○ さかたでアグリ支援事業	103
○ 農業次世代人材投資事業	103
○ 経営体育成支援事業	104
○ 生産組合支援事業	104

○ さかた農産物消費拡大事業	105
○ さかた農産物販路拡大事業	105
○ 経営開始支援資金利子助成事業	106
○ 機構集積協力金交付事業	106
○ 酒田地区農産物輸出推進協議会負担事業	107
○ 畜産生産振興総合支援事業	107
○ 畜産経営競争力強化支援事業	108
○ 中山間地域等直接支払事業	108
○ 環境保全型農業直接支払事業	109
○ 庄内バイオ研修センター運営事業	109
○ 鳥海南麓畑地振興対策推進事業	110
○ 野生鳥獣農作物被害対策事業	110
○ 園芸大国やまがた産地育成支援事業	111
○ 産地パワーアップ事業	111
○ さかた農産物ブランド化チャレンジ支援事業	112
○ 経営所得安定対策等運営事業	112
○ 飼料用米生産拡大支援事業	113

（農林水産課）

○ 農村環境改善センター改修事業	113
○ 国県営造成施設管理体制整備促進事業	114
○ 農業基盤整備事業	114
○ 土地改良負担事業	115
○ 農道整備事業	115
○ 地籍調査事業	116
○ 多面的機能支払事業	116
○ 農村広場改修事業	117
○ 森林病虫害等対策事業	117
○ 森林ボランティア育成事業	118
○ 森林整備地域活動支援事業	118
○ さかた型地域材利活用促進事業	119
○ 市有林間伐事業	119
○ 林道整備事業	120

○ 林地台帳整備事業	120
○ 再造林推進事業	121
○ 離島漁業再生支援事業	121
○ 漁業資源増殖種苗購入事業	122
○ 栽培漁業地域展開促進事業	122
○ 水産多面的機能発揮対策推進事業	123
○ いか釣り漁業支援事業	123
○ 庄内浜トップブランド水産物創出事業	124
○ 庄内浜産水産物安定供給推進事業	124
○ 日本さかな検定開催支援事業	125

(農業委員会事務局)

○ 農業者年金業務受託事業	125
○ 農業委員会報「きらり」発行事業	126
○ 機構集積支援事業	126
○ 農地集積センター活動支援事業	127

≪商工費≫

(商工港湾課)

○ 中小企業融資資金貸付事業【商工観光部商工港湾課】	127
○ 産学官連携コワーキングスペース運営事業【商工観光部商工港湾課】	128
○ 産業振興まちづくり推進事業	128
○ 工場等設置助成事業【商工観光部商工港湾課】	129
○ さかた産業フェア開催事業【商工観光部商工港湾課】	129
○ 企業立地促進事業【商工観光部商工港湾課】	130
○ 工場等拡張支援助成事業【商工観光部商工港湾課】	130
○ 賃借型立地企業定着促進事業	131
○ 情報通信関連企業立地促進事業【商工観光部商工港湾課】	131
○ 生活交通バス路線維持費補助事業【商工観光部商工港湾課】	132
○ 乗合バス運行事業【商工観光部商工港湾課】	132
○ デマンドタクシー運行事業【商工観光部商工港湾課】	133
○ 公共交通利用促進事業【商工観光部商工港湾課】	133

(交流観光課)

○ 観光物産協会負担事業【商工観光部観光振興課】	134
○ 旧割烹小幡整備事業【商工観光部観光振興課】	134
○ 観光戦略推進事業【商工観光部観光振興課】	135
○ 酒の酒田の酒まつり事業【商工観光部観光振興課】	135
○ 客船受入事業【商工観光部観光振興課】	136
○ 鳥海山・飛島ジオパーク推進事業【商工観光部観光振興課】	136
○ 地域の資源協働整備事業【商工観光部観光振興課】	137
○ 秋田・酒田交流事業【商工観光部観光振興課】	137
○ まちなかサイン整備事業	138
○ IWC2018開催負担事業	138

≪土木費≫

(都市デザイン課)

○ 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業【企画振興部都市デザイン課】	139
○ さかたらしい景観づくり事業【企画振興部都市デザイン課】	139
○ 花と緑のまちづくり事業	140
○ 県施行街路整備事業【企画振興部都市デザイン課】	140

(商工港湾課)

○ 港湾整備事業【商工観光部商工港湾課】	141
○ 重要港湾酒田港活性化推進事業【商工観光部商工港湾課】	141
○ 客船誘致事業【商工観光部商工港湾課】	142

(土木課)

○ 側溝整備事業	142
○ 舗装改修事業	143
○ 橋りょう延命化事業	143
○ 市道矢流川大平線道路改良事業	144
○ 市道錦町坂野辺新田線外道路改良事業	144
○ 市道荒町山根線改良舗装事業	145
○ 交通安全施設(二種)整備事業	145
○ 除雪事業	146
○ 除雪機械整備事業	146
○ 克雪支援事業	147

○ 公園都市構想事業	147
○ 公園施設再整備事業	148
○ 手づくり公園整備事業	148
○ 日和山公園環境整備事業	149
○ 公園施設長寿命化等整備事業	149

(建築課)

○ 市営住宅ストック改善事業	150
○ 危険ブロック塀等撤去支援事業	150
○ 木造住宅耐震診断士派遣事業	151
○ 土砂災害等危険住宅移転事業	151
○ 大規模建築物耐震改修支援事業	152
○ 住宅改善支援事業	152
○ 木造住宅耐震改修支援事業	153
○ 住宅リフォーム総合支援事業	153

≪消防費≫

(危機管理課)

○ 酒田地区広域行政組合分賦金	154
○ 消防施設等整備事業	154
○ 消防庁舎及び総合防災センター整備事業	155
○ 防災対策強化事業	155
○ 防災行政無線デジタル化事業	156

≪教育費≫

(企画管理課)

○ 学区改編推進事業	156
○ 手づくり学校環境整備事業	157
○ 東北公益文科大学連携推進事業	157
○ 私立高等学校生徒授業料軽減事業	158
○ 私学振興補助事業	158
○ 京野基金大学修学奨励事業	159
○ 大学等修学支援事業	159
○ 施設整備事業	160

○ 小学校給食事業	160
○ 学校給食施設環境整備事業	161
○ 学校トイレ改修事業	161
○ 松陵小学校屋内運動場改修事業	162
○ 松山小学校改修事業	162
○ 田沢小学校改修事業	163
○ 施設整備事業	163
○ 中学校給食事業	164
○ 学校トイレ改修事業	164

(学校教育課)

○ 教育支援員充実事業	165
○ 教育委員会科学賞事業	165
○ 小中学校スポーツ振興事業	166
○ 教育相談充実事業	166
○ 学力向上対策事業	167
○ 外国語指導助手招致事業	167
○ スクールカウンセラー等活用事業	168
○ キャリア教育推進事業	168
○ 飛島いきいき体験スクール支援事業	169
○ デジタルキャンパスネットワーク事業	169
○ 小中高連携ものづくり教室事業	170
○ 中村ものづくり事業	170
○ ADHD等支援体制推進事業	171
○ 子どもの安全安心通学対策事業	171
○ 子どもの命を守る安全教育推進事業	172
○ 小中一貫教育推進事業	172
○ 自然体験学習推進事業	173
○ 学校ICT環境整備事業	173
○ 部活動指導員配置事業	174
○ 中学生海外派遣事業「はばたき」	174
○ 「少年の翼」交流事業	175
○ 教育研究所運営事業	175

○ 学習バス・スクールバス管理事業	176
○ 学習バス・スクールバス整備事業	176
○ 遠距離通学対策事業	177
○ 避難児童生徒就学援助事業	177
○ 小学校保健管理事業	178
○ 中学校保健管理事業	178

(社会教育文化課)

○ 生涯学習推進講座開催事業	179
○ 生涯学習施設「里仁館」運営支援事業	179
○ 生涯学習振興支援事業	180
○ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業	180
○ 鳥海山・飛鳥ジオパーク講座開催事業	181
○ 文化施設長寿命化対策事業	181
○ 庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業	182
○ 土門拳文化賞顕彰事業	182
○ 土門拳作品保存事業	183
○ 市民会館自主事業等運営事業	183
○ 市民芸術祭開催事業	184
○ 写真のまち・さかた推進事業	184
○ 文化芸術推進事業	185
○ 酒田市・本間美術館交流事業	185
○ 文化財保存活動支援事業	186
○ 史跡旧鍛屋修復事業	186
○ 山居倉庫文化財調査事業	187

(スポーツ振興課)

○ 白崎資金スポーツ振興事業	187
○ スポーツ行事開催事業	188
○ スポーツ少年団大会開催事業	188
○ 体育施設整備事業	189
○ 光ヶ丘プール改修事業	189
○ 体育施設耐震改修事業	190

(図書館)

○ 光丘文庫資料保全活用事業	190
○ 子ども読書活動推進事業	191
○ ライブラリーセンター移転準備事業	191

《 特別会計 》

(まちづくり推進課)

○ 交通災害共済事業特別会計	192
----------------	-----

(定期航路事業所)

○ 定期航路事業特別会計【商工観光部定期航路事業所】	192
----------------------------	-----

(国保年金課)

○ 国民健康保険特別会計	193
--------------	-----

(介護保険課)

○ 後期高齢者医療事業特別会計	193
-----------------	-----

(介護保険課)

○ 介護保険特別会計	194
------------	-----

(商工港湾課)

○ 駐車場事業特別会計【商工観光部商工港湾課】	194
-------------------------	-----

1 会計別予算総計表

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度			平成29年度			平成30年度			
	当初予算額	対前年度		当初予算額	対前年度		当初予算額	対前年度		
		増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率	
1. 一般会計	52,700,000	1,170,000	2.3	52,480,000	△220,000	△0.4	52,700,000	220,000	0.4	
2. 交通災害共済事業特別会計	27,565	△2,316	△7.8	27,514	△51	△0.2	22,039	△5,475	△19.9	
3. 定期航路事業特別会計	335,226	△21,581	△6.0	325,987	△9,239	△2.8	328,416	2,429	0.7	
4. 国民健康保険特別会計	(事業勘定)	13,263,833	△147,047	△1.1	13,191,495	△72,338	△0.5	10,592,281	△2,599,214	△19.7
	(施設勘定)	82,592	△1,347	△1.6	81,201	△1,391	△1.7	-	△81,201	皆減
5. 後期高齢者医療事業特別会計	1,204,593	38,506	3.3	1,248,128	43,535	3.6	1,275,976	27,848	2.2	
6. 介護保険特別会計	12,336,485	385,168	3.2	12,272,507	△63,978	△0.5	12,670,061	397,554	3.2	
7. 駐車場事業特別会計	17,133	△5,250	△23.5	36,484	19,351	112.9	32,138	△4,346	△11.9	
8. 診療所事業特別会計	70,199	417	0.6	65,227	△4,972	△7.1	-	△65,227	皆減	
9. 公共下水道事業特別会計	5,180,319	△154,540	△2.9	-	△5,180,319	皆減	-	-	-	
10. 農業集落排水事業特別会計	1,022,331	△66,579	△6.1	-	△1,022,331	皆減	-	-	-	
11. 合併処理浄化槽事業特別会計	119,664	△4,019	△3.2	-	△119,664	皆減	-	-	-	
合 計	86,359,940	1,191,412	1.4	79,728,543	△6,631,397	△7.7	77,620,911	△2,107,632	△2.6	

12. 水道事業会計	収益の収入	2,938,976	△8,233	△0.3	2,941,311	2,335	0.1	2,877,627	△63,684	△2.2
	収益の支出	2,754,883	△78,641	△2.8	2,672,550	△82,333	△3.0	2,647,743	△24,807	△0.9
	資本の収入	143,430	△184,221	△56.2	96,723	△46,707	△32.6	92,091	△4,632	△4.8
	資本の支出	1,400,478	△67,381	△4.6	1,381,167	△19,311	△1.4	1,540,135	158,968	11.5
13. 下水道事業会計	収益の収入	-	-	-	4,859,663	4,859,663	皆増	4,941,321	81,658	1.7
	収益の支出	-	-	-	5,887,964	5,887,964	皆増	5,200,974	△686,990	△11.7
	資本の収入	-	-	-	1,608,111	1,608,111	皆増	2,091,356	483,245	30.1
	資本の支出	-	-	-	3,866,754	3,866,754	皆増	4,334,715	467,961	12.1
14. 病院事業会計	収益の収入	701,864	△17,922	△2.5	610,604	△91,260	△13.0	-	△610,604	皆減
	収益の支出	753,887	△35,770	△4.5	760,165	6,278	0.8	-	△760,165	皆減
	資本の収入	86,789	8,253	10.5	58,602	△28,187	△32.5	-	△58,602	皆減
	資本の支出	86,963	6,829	8.5	61,066	△25,897	△29.8	-	△61,066	皆減

2 一般会計款別予算一覧表

《歳入》

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	当初予算額	構成比	対前年度増減率	当初予算額	構成比	対前年度増減率	当初予算額	構成比	対前年度増減率
1. 市 税	12,774,801	24.2	1.7	12,998,401	24.8	1.8	13,112,391	24.9	0.9
2. 地 方 譲 与 税	417,800	0.8	4.8	408,900	0.8	△2.1	419,400	0.8	2.6
3. 利 子 割 交 付 金	18,800		△14.2	12,400		△34.0	15,600		25.8
4. 配 当 割 交 付 金	30,200	0.1	29.1	26,200	0.1	△13.2	22,200		△15.3
5. 株式等譲渡所得割交付金	25,100		445.7	21,000		△16.3	46,700	0.1	122.4
6. 地方消費税交付金	1,683,000	3.2	20.4	1,879,900	3.6	11.7	2,007,900	3.8	6.8
7. ゴルフ場利用税交付金	8,800		11.4	6,100		△30.7	5,600		△8.2
8. 自動車取得税交付金	61,100	0.1	15.9	68,500	0.1	12.1	98,100	0.2	43.2
9. 地方特例交付金	35,000	0.1	12.9	43,800	0.1	25.1	44,300	0.1	1.1
10. 地方交付税	14,925,000	28.3	△4.5	14,573,000	27.8	△2.4	14,217,000	27.0	△2.4
11. 交通安全対策特別交付金	19,786		△8.0	19,786			19,192		△3.0
12. 分担金及び負担金	537,757	1.0	△23.7	445,608	0.8	△17.1	444,351	0.8	△0.3
13. 使用料及び手数料	409,545	0.8	△1.5	430,873	0.8	5.2	499,437	1.0	15.9
14. 国庫支出金	5,138,734	9.8	3.3	5,586,092	10.6	8.7	5,820,624	11.0	4.2
15. 県 支 出 金	3,362,489	6.4	△3.0	3,567,218	6.8	6.1	3,394,399	6.4	△4.8
16. 財 産 収 入	101,050	0.2	30.6	118,567	0.2	17.3	120,376	0.2	1.5
17. 寄 附 金	240,007	0.5	92.0	1,206,852	2.3	402.8	612,019	1.2	△49.3
18. 繰 入 金	2,969,968	5.6	2.7	1,870,197	3.6	△37.0	2,097,689	4.0	12.2
19. 繰 越 金	400,000	0.8		400,000	0.8		400,000	0.8	
20. 諸 収 入	2,521,163	4.8	△1.1	3,146,206	6.0	24.8	3,675,622	7.0	16.8
21. 市 債	7,019,900	13.3	21.4	5,650,400	10.8	△19.5	5,627,100	10.7	△0.4
合 計	52,700,000	100.0	2.3	52,480,000	100.0	△0.4	52,700,000	100.0	0.4

《歳出》

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	当初予算額	構成比	対前年度増減率	当初予算額	構成比	対前年度増減率	当初予算額	構成比	対前年度増減率
1. 議会費	466,701	0.9	0.8	391,988	0.7	△16.0	381,441	0.7	△2.7
2. 総務費	6,560,203	12.4	△14.3	7,146,964	13.6	8.9	7,050,480	13.4	△1.3
3. 民生費	15,029,935	28.5	2.7	15,044,525	28.7	0.1	14,765,814	28.0	△1.9
4. 衛生費	5,169,993	9.8	10.5	4,817,630	9.2	△6.8	5,113,946	9.7	6.2
5. 労働費	96,050	0.2	△35.6	118,737	0.2	23.6	100,512	0.2	△15.3
6. 農林水産業費	2,758,710	5.2	1.8	2,455,071	4.7	△11.0	2,312,236	4.4	△5.8
7. 商工費	2,344,781	4.4	2.1	2,779,156	5.3	18.5	2,604,407	4.9	△6.3
8. 土木費	4,987,675	9.5	△5.0	5,096,877	9.7	2.2	5,014,411	9.5	△1.6
9. 消防費	2,788,811	5.3	49.0	2,076,557	4.0	△25.5	2,132,192	4.1	2.7
10. 教育費	4,773,422	9.1	19.3	4,884,216	9.3	2.3	5,634,696	10.7	15.4
11. 災害復旧費	19,368		△33.4	12,774		△34.0	12,035		△5.8
12. 公債費	7,674,351	14.6	△1.1	7,625,505	14.5	△0.6	7,547,830	14.3	△1.0
13. 予備費	30,000	0.1		30,000	0.1		30,000	0.1	
合計	52,700,000	100.0	2.3	52,480,000	100.0	△0.4	52,700,000	100.0	0.4

3 一般会計性質別歳入歳出予算比較表

《歳入》

(単位：千円、%)

区 分		平成29年度				平成30年度				比較増減			
		当初予算額	(構成比)	うち 一般財源	(構成比)	当初予算額	(構成比)	うち 一般財源	(構成比)	当初予算額	(増減率)	うち 一般財源	(増減率)
自主財源	市 税	12,998,401	(24.8)	12,998,401	(37.3)	13,112,391	(24.9)	13,112,391	(38.6)	113,990	(0.9)	113,990	(0.9)
	分担金及び負担金	335,918	(0.6)			340,674	(0.6)			4,756	(1.4)		
	使用料及び手数料	540,563	(1.0)	43,361	(0.1)	603,114	(1.1)	61,099	(0.2)	62,551	(11.6)	17,738	(40.9)
	財産収入	118,567	(0.2)	40,877	(0.1)	120,376	(0.2)	39,751	(0.1)	1,809	(1.5)	△1,126	(△2.8)
	寄附金	1,206,852	(2.3)	1,078,009	(3.1)	612,019	(1.2)	483,009	(1.4)	△594,833	(△49.3)	△595,000	(△55.2)
	繰入金	1,870,197	(3.6)	1,723,460	(5.0)	2,097,689	(4.0)	1,390,000	(4.1)	227,492	(12.2)	△333,460	(△19.3)
	繰越金	400,000	(0.8)	400,000	(1.1)	400,000	(0.8)	400,000	(1.2)				
	諸収入	3,146,206	(6.0)	41,013	(0.1)	3,675,622	(7.0)	83,740	(0.3)	529,416	(16.8)	42,727	(104.2)
小 計	20,616,704	(39.3)	16,325,121	(46.8)	20,961,885	(39.8)	15,569,990	(45.9)	345,181	(1.7)	△755,131	(△4.6)	
依存財源	地方譲与税	408,900	(0.8)	408,900	(1.2)	419,400	(0.8)	419,400	(1.3)	10,500	(2.6)	10,500	(2.6)
	利子割交付金	12,400		12,400		15,600		15,600		3,200	(25.8)	3,200	(25.8)
	配当割交付金	26,200		26,200	(0.1)	22,200		22,200	(0.1)	△4,000	(△15.3)	△4,000	(△15.3)
	株式等譲渡所得割交付金	21,000	(0.1)	21,000	(0.1)	46,700	(0.1)	46,700	(0.1)	25,700	(122.4)	25,700	(122.4)
	地方消費税交付金	1,879,900	(3.6)	1,879,900	(5.4)	2,007,900	(3.8)	2,007,900	(5.9)	128,000	(6.8)	128,000	(6.8)
	ゴルフ場利用税交付金	6,100		6,100		5,600		5,600		△500	(△8.2)	△500	(△8.2)
	自動車取得税交付金	68,500	(0.1)	68,500	(0.2)	98,100	(0.2)	98,100	(0.3)	29,600	(43.2)	29,600	(43.2)
	地方特例交付金	43,800	(0.1)	43,800	(0.1)	44,300	(0.1)	44,300	(0.1)	500	(1.1)	500	(1.1)
	地方交付税	14,573,000	(27.8)	14,573,000	(41.9)	14,217,000	(27.0)	14,217,000	(41.9)	△356,000	(△2.4)	△356,000	(△2.4)
	交通安全対策特別交付金	19,786		19,786	(0.1)	19,192		19,192	(0.1)	△594	(△3.0)	△594	(△3.0)
	国庫支出金	5,586,092	(10.6)			5,820,624	(11.1)			234,532	(4.2)		
	県支出金	3,567,218	(6.8)			3,394,399	(6.4)			△172,819	(△4.8)		
	市 債	5,650,400	(10.8)	1,427,400	(4.1)	5,627,100	(10.7)	1,467,300	(4.3)	△23,300	(△0.4)	39,900	(2.8)
小 計	31,863,296	(60.7)	18,486,986	(53.2)	31,738,115	(60.2)	18,363,292	(54.1)	△125,181	(△0.4)	△123,694	(△0.7)	
歳入合計	52,480,000	(100.0)	34,812,107	(100.0)	52,700,000	(100.0)	33,933,282	(100.0)	220,000	(0.4)	△878,825	(△2.5)	

区 分		平成29年度				平成30年度				比較増減			
		当初予算額	(構成比)	うち 一般財源	(構成比)	当初予算額	(構成比)	うち 一般財源	(構成比)	当初予算額	(増減率)	うち 一般財源	(増減率)
義務的経費	人件費	6,785,821	(12.9)	6,462,959	(18.6)	7,909,313	(15.0)	7,174,249	(21.1)	1,123,492	(16.6)	711,290	(11.0)
	扶助費	8,982,636	(17.1)	2,751,387	(7.9)	8,833,392	(16.8)	2,770,086	(8.2)	△149,244	(△1.7)	18,699	(0.7)
	公債費	7,625,505	(14.5)	6,815,836	(19.6)	7,547,830	(14.3)	6,765,405	(20.0)	△77,675	(△1.0)	△50,431	(△0.7)
	小計	23,393,962	(44.6)	16,030,182	(46.0)	24,290,535	(46.1)	16,709,740	(49.3)	896,573	(3.8)	679,558	(4.2)
その他の経費	物件費	7,047,012	(13.4)	5,730,468	(16.5)	6,139,395	(11.7)	4,722,495	(13.9)	△907,617	(△12.9)	△1,007,973	(△17.6)
	維持補修費	853,604	(1.6)	806,554	(2.3)	838,149	(1.6)	787,121	(2.3)	△15,455	(△1.8)	△19,433	(△2.4)
	補助費等	9,479,448	(18.1)	8,063,427	(23.2)	8,871,262	(16.8)	7,567,203	(22.3)	△608,186	(△6.4)	△496,224	(△6.2)
	積立金	166,641	(0.3)	7,505		336,731	(0.6)	5,051		170,090	(102.1)	△2,454	(△32.7)
	投資及び出資金	75,109	(0.1)	66,217	(0.2)	721,906	(1.4)	13,792		646,797	(861.1)	△52,425	(△79.2)
	貸付金	2,048,644	(3.9)			2,102,778	(4.0)			54,134	(2.6)		
	繰出金	4,416,632	(8.4)	3,657,141	(10.5)	4,332,710	(8.2)	3,664,594	(10.8)	△83,922	(△1.9)	7,453	(0.2)
	予備費	30,000	(0.1)	30,000	(0.1)	30,000	(0.1)	30,000	(0.1)				
小計	24,117,090	(46.0)	18,361,312	(52.7)	23,372,931	(44.4)	16,790,256	(49.4)	△744,159	(△3.1)	△1,571,056	(△8.6)	
投資的経費	普通建設事業費	4,956,174	(9.4)	417,440	(1.2)	5,024,499	(9.5)	430,152	(1.3)	68,325	(1.4)	12,712	(3.0)
	災害復旧費	12,774		3,173		12,035		3,134		△739	(△5.8)	△39	(△1.2)
	小計	4,968,948	(9.5)	420,613	(1.2)	5,036,534	(9.5)	433,286	(1.3)	67,586	(1.4)	12,673	(3.0)
歳出合計		52,480,000	(100.0)	34,812,107	(100.0)	52,700,000	(100.0)	33,933,282	(100.0)	220,000	(0.4)	△878,825	(△2.5)

4 一般会計歳出予算款別一般財源充当状況

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	一般財源 充当額	構 成 比	対前年度 増減率	一般財源 充当額	構 成 比	対前年度 増減率	一般財源 充当額	構 成 比	対前年度 増減率
1. 議 会 費	400,961	1.2	△12.2	391,948	1.1	△2.2	381,401	1.1	△2.7
2. 総 務 費	4,972,904	14.2	△8.4	5,496,604	15.8	10.5	5,027,714	14.8	△8.5
3. 民 生 費	7,767,795	22.1	5.0	7,558,160	21.7	△2.7	7,515,459	22.1	△0.6
4. 衛 生 費	3,713,337	10.6	△3.7	3,484,392	10.0	△6.2	3,284,880	9.7	△5.7
5. 労 働 費	24,348	0.1	△9.5	25,478	0.1	4.6	18,673	0.1	△26.7
6. 農 林 水 産 業 費	1,542,383	4.4	△4.8	1,425,187	4.1	△7.6	1,385,212	4.1	△2.8
7. 商 工 費	1,127,176	3.2	4.0	1,093,663	3.1	△3.0	1,072,014	3.2	△2.0
8. 土 木 費	3,623,120	10.3	△9.3	3,535,573	10.2	△2.4	3,581,449	10.6	1.3
9. 消 防 費	1,487,380	4.2	△7.2	1,461,098	4.2	△1.8	1,463,237	4.3	0.1
10. 教 育 費	3,511,146	10.0	25.7	3,490,995	10.0	△0.6	3,404,704	10.0	△2.5
11. 災 害 復 旧 費	4,165		31.9	3,173		△23.8	3,134		△1.2
12. 公 債 費	6,882,865	19.6	△1.7	6,815,836	19.6	△1.0	6,765,405	19.9	△0.7
13. 予 備 費	30,000	0.1		30,000	0.1		30,000	0.1	
合 計	35,087,580	100.0	△0.6	34,812,107	100.0	△0.8	33,933,282	100.0	△2.5

5 債務負担行為資料

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
納税通知書等印字・封入業務委託料		限 度 額	3,673 千円
		所 属	H30 総務部税務課、納税課、市民部まちづくり推進課、建設部建築課 H29 総務部税務課、納税課、市民部まちづくり推進課、建設部建築課
目的・趣旨	納税通知書等の作成・送付にかかる同様な業務を一体化して外部委託し、効率的な納付書等の印字・封入を行い、経費の節減を図る。		
事業概要等	<p>○納税通知書等印字・封入業務委託料 3,673千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約は平成30年度に行い、平成30年度は各種帳票の作成及び支払いを行う。 ・ 平成31年度はPDFデータ渡しによる印字・封入封緘業務委託及び支払いを行う。 ・ 空き家等の適正管理を促進するための啓発パンフレット、Web口座振替サービスなど、市税の口座振替を推進するための啓発チラシ及び建物の耐震性に関する注意喚起チラシを納税通知書に同封するための経費 		

事 項		期 間	平成30年度から 平成32年度まで
土地路線システム評価委託料		限 度 額	27,034 千円
		所 属	H30 総務部税務課 H29 -
目的・趣旨	平成33年度の土地の評価替えに向けて、納税者に対して価格の内容を明確化するとともに、土地評価の均衡化、適正化を図るため、基準表の作成などを行う。		
事業概要等	<p>○土地路線システム評価委託料 27,034千円</p> <p>(1) 事業概要 平成33年度評価替えに向けて、平成30年度から3年間にわたり固定資産評価業務を委託する。 土地路線システム評価とは、道路及び環境などの条件を客観的な数値に置き換えた基準表などによって、宅地の評価を行うものである。</p> <p>(2) 年度別の主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度 <ul style="list-style-type: none"> ①現状解析 ②用途地区・状況類似地域の見直し ③中間年度路線価の時点修正 ・ 平成31年度 <ul style="list-style-type: none"> ①標準宅地の見直し ②価格形成要因の調査 ③路線設定の見直し ・ 平成32年度 <ul style="list-style-type: none"> ①鑑定評価書の検証 ②土地価格基準表の作成 ③路線価の算出 		

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
浜田・若竹統合保育園整備基本・実施設計委託料		限 度 額	29,158 千円
		所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 —
目的・趣旨	浜田保育園と若竹保育園を統合し、新たな保育園を建設するための基本設計、実施設計を行う。		
事業概要等	<p>○事業内容</p> <p>老朽化した浜田保育園と若竹保育園を統合し、新たな保育園を建設することにより、ニーズに応じた保育と子育て支援の充実が図られるよう、基本設計、実施設計を行う。</p>		

事 項		期 間	平成30年度から 平成47年度まで
農業競争力強化利子助成金		限 度 額	融資残高に対し 年2.00%以内の 利子助成
		所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
目的・趣旨	農業環境の先行きが不透明な中、資金を借り受けて、生産・販売の拡大及び生産コストの低減等に取り組もうとする意欲的な農業者に対し利子助成金を交付し、経営環境変化に対応できる経営体質、競争力の高い農業経営体を育成する。		
事業概要等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 交付対象借入者 人・農地プランの中心経営体に位置付けられた認定農業者 又は農地中間管理機構から農用地を借り受けた認定農業者</p> <p>(2) 交付対象資金 次のいずれかの取り組みに必要な農業経営基盤強化資金（スーパーL資金） 又は農業近代化資金 ・県農林水産部長が別途定める補助事業の補助残融資 ・売上高の10%以上の拡大又は経営コストの10%以上の縮減等</p> <p>(3) 利子助成率 ・上限2%（県66.5%、市33.5%）で無利子化</p> <p>(4) 交付対象期間 貸付実行日から5年を経過した日以降から10年を経過する日まで（スーパーL資金で、用地取得を伴う施設整備の特認は17年を経過する日まで）</p> <p>(5) 貸付実行日から5年を経過する日までの取り扱い ・スーパーL資金 公益財団法人農林水産長期金融協会の利子助成（上限2%）により無利子化 ・農業近代化資金 融資機関の利子軽減（上限1%）及び当該利子助成（上限1%、県66.5%、市33.5%）により無利子化</p> <p>※（4）及び（5）により、原則実質貸付後10年間（特認17年間）無利子とするもの。</p>		

事 項		期 間	平成30年度から 平成41年度まで
さかたの家づくり利子補給金		限 度 額	融資残高に対し 年0.20%以内の 利子補給
		所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
目的・趣旨	地域材活用の住宅建設を促進し、地域経済の活性化と地場林業の振興を図るため、住宅建築に対する資金の融資残高に対する利子補給を行い、借入者の負担軽減を図る。		
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> ○資金の種類 利子補給 ○件数 35件 ○借入額 350千円 ○利用条件 地域材を構造材に6割以上使用する新築住宅において、35年以内の住宅ローン新規貸付け（融資金額2,500万円以下）における3年、5年又は10年の固定金利設定案件について、初回固定金利期間のみ利子補給する。 ○利子補給額 貸付を行った金融機関に、平成30年度から平成41年度まで融資残高に対し、年0.20%以内の利率で計算した額 <ul style="list-style-type: none"> ・3年、5年固定金利 0.20% ・10年固定金利 0.10% 		

事 項		期 間	平成30年度から 平成32年度まで
賃借型立地企業定着促進助成金		限 度 額	7,200 千円
		所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 -
目的・趣旨	市の誘致により市内の賃借物件において操業を開始した市外企業に対し、その賃借料等の一部を助成し、地元定着、追加設備投資及び新規雇用の拡大を図る。		
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> ○賃借型立地企業定着促進助成金 <ul style="list-style-type: none"> (1) 助成対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ・土地建物の賃借料 ・改装費用 (2) 助成金額 <ul style="list-style-type: none"> 対象経費に要した金額の2分の1の額 (3) 助成限度額 <ul style="list-style-type: none"> 1企業者につき30,000千円（操業開始月から起算して12月毎に10,000千円） (4) 雇用要件 <ul style="list-style-type: none"> 本市に住所を有する雇用保険被保険者を5人以上雇用 		

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
福祉乗合バス購入費		限 度 額	46,000 千円
		所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 —
目的・趣旨	福祉乗合バス車両の経年劣化が激しく高額な修繕を余儀なくされているため、計画的な車両の更新を実施し、市民の生活の足の維持に努めるものです。		
事業概要等	○福祉乗合バス2台分の購入費用 23,000千円×2=46,000千円		

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
旧割烹小幡改修実施設計委託料		限 度 額	24,000 千円
		所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
目的・趣旨	旧割烹小幡を、中心市街地への誘客施設として改修するための基本設計、実施設計を行う。		
事業概要等	○事業内容 老朽化の激しい旧割烹小幡について、日和山周辺の拠点施設として整備するための実施設計を行う。		

事 項		期 間	平成30年度から 平成40年度まで
住宅改善支援事業利子補給金		限 度 額	融資残高に対し 年2.95%以内の 利子補給
		所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
目的・趣旨	住宅環境の改善を支援し、地域経済の活性化と中心市街地への居住誘導を図る。		
事業概要等	<p>1 貸付の種類 (1) 住宅改善資金の貸付 (2) 空き家の解体工事資金の貸付</p> <p>2 貸付総額 (1) 200,000千円</p> <p>3 貸付内容 (1) 貸付金額 持家住宅 200千円以上4,000千円以内 賃貸住宅 200千円以上3,000千円以内 (中心市街地、1戸当たり) (2) 貸付利率 無利子 (3) 償還期限 5年、7年、10年</p> <p>4 利子補給額 (1) 貸付を行った金融機関に対して、平成30年度から平成40年度までの貸付残高に 年2.95%以内の利率で計算した額</p>		

事 項		期 間	平成30年度から 平成36年度まで
新図書館情報システム賃貸借料 及び保守管理業務委託料		限 度 額	143,759 千円
		所 属	H30 教育委員会図書館 H29 -
目的・趣旨	酒田コミュニケーションポート（仮称）整備基本計画に対応するため、ライブラリーセンターにおける図書館情報システムを更新するとともに新しいICT機器を導入する。		
事業概要等	<p>○新図書館情報システム賃貸借料及び保守管理業務委託料 ライブラリーセンターにおける施設環境を整えるため、新しい図書システムを構築し、必要なICT機器を導入する。</p> <p>○スケジュール ・平成30年度 仕様書作成、プロポーサル実施、事業者決定 ・平成31年度 システム構築、新システム及び一部ハード機器導入 ・平成32年度 公共施設完成後、全てのハード機器類導入 ～平成36年度</p> <p>○保守・賃貸借契約（予定）期間 平成32年2月から平成37年1月（60月）</p>		

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
納税通知書等印字・封入業務委託料（国民健康保険特別会計）		限 度 額	1,029 千円
		所 属	H30 健康福祉部国保年金課 H29 健康福祉部国保年金課
目的・趣旨	庁内の同様な業務を一体的に外部委託し、効率的な納付書等の印字・封入を行うことで経費の節減を図る。		
事業概要等	<p>○納税通知書等印字・封入業務委託料 1,029千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約は平成30年度に行い、平成30年度は各種印刷帳票の作成及び支払いを行う。 ・平成31年度はPDFデータ渡しによる印字・封入封緘等業務委託及び支払いを行う。 		

事 項		期 間	平成30年度から 平成31年度まで
保険料決定通知書等印字・封入業務委託料（後期高齢者医療事業特別会計）		限 度 額	389 千円
		所 属	H30 健康福祉部介護保険課 H29 健康福祉部介護保険課
目的・趣旨	庁内の同様な業務を一体的に外部委託し、効率的な納付書等の印字・封入を行うことで経費の節減を図る。		
事業概要等	<p>○保険料決定通知書等印字・封入業務委託料 389千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約は平成30年度に行い、平成30年度は各種印刷帳票の作成及び支払いを行う。 ・平成31年度はPDFデータ渡しによる印字・封入封緘業務委託及び支払いを行う。 		

事 項	期 間	平成30年度から 平成31年度まで
保険料決定通知書等印字・封入 業務委託料（介護保険特別会 計）	限 度 額	1,175 千円
	所 属	H30 健康福祉部介護保険課 H29 健康福祉部介護保険課
目 的 ・ 趣 旨	庁内の同様な業務を一体的に外部委託し、効率的な納付書等の印字・封入を行うことで経費の節減を図る。	
事 業 概 要 等	<p>○保険料決定通知書等印字・封入業務委託料 1,175千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約は平成30年度に行い、平成30年度は各種印刷帳票の作成及び支払いを行う。 ・ 平成31年度はPDFデータ渡しによる印字・封入封緘業務委託及び支払いを行う。 	

6 市税資料

〈市税調定見込額〉

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成30年度		当初予算額比較					
	調定見込額	当初予算額	調定見込額	当初予算額	増 減 額	増減率				
市 民 税	個 人	現 年 度	4,286,300	4,239,500	4,399,500	4,353,350	113,850	2.7		
		滞納繰越	198,867	40,300	155,343	42,800	2,500	6.2		
		計	4,485,167	4,279,800	4,554,843	4,396,150	116,350	2.7		
	法 人	現 年 度	1,128,800	1,127,600	1,153,900	1,151,120	23,520	2.1		
		滞納繰越	10,802	2,700	8,464	2,000	△700	△25.9		
		計	1,139,602	1,130,300	1,162,364	1,153,120	22,820	2.0		
	計	現 年 度	5,415,100	5,367,100	5,553,400	5,504,470	137,370	2.6		
		滞納繰越	209,669	43,000	163,807	44,800	1,800	4.2		
		計	5,624,769	5,410,100	5,717,207	5,549,270	139,170	2.6		
	固 定 資 産 税	純 資 産	現 年 度	土 地	1,639,400	1,613,100	1,628,100	1,606,610	△6,490	△0.4
				家 屋	2,650,600	2,608,100	2,576,900	2,542,880	△65,220	△2.5
				償却資産	1,425,000	1,402,200	1,459,200	1,439,930	37,730	2.7
計				5,715,000	5,623,400	5,664,200	5,589,420	△33,980	△0.6	
滞納繰越			471,553	60,000	352,796	74,200	14,200	23.7		
計		6,186,553	5,683,400	6,016,996	5,663,620	△19,780	△0.3			
交 付 金		66,300	66,300	63,600	63,690	△2,610	△3.9			
計		現 年 度	5,781,300	5,689,700	5,727,800	5,653,110	△36,590	△0.6		
		滞納繰越	471,553	60,000	352,796	74,200	14,200	23.7		
		計	6,252,853	5,749,700	6,080,596	5,727,310	△22,390	△0.4		
軽 車 自 動 税		現 年 度	321,200	314,400	330,700	323,250	8,850	2.8		
		滞納繰越	22,409	3,600	20,389	5,200	1,600	44.4		
	計	343,609	318,000	351,089	328,450	10,450	3.3			
市 た ば こ 税	655,000	655,000	648,900	648,900	△6,100	△0.9				
釵 産 税	400	400	100	100	△300	△75.0				
特 別 土 地 保 有 税	1	1	1	1						
入 湯 税	33,800	33,800	31,100	31,100	△2,700	△8.0				
都 市 計 画 税	現 年 度	836,000	822,500	827,100	816,260	△6,240	△0.8			
	滞納繰越	70,430	8,900	52,470	11,000	2,100	23.6			
	計	906,430	831,400	879,570	827,260	△4,140	△0.5			
合 計	現 年 度	13,042,801	12,882,901	13,119,101	12,977,191	94,290	0.7			
	滞納繰越	774,061	115,500	589,462	135,200	19,700	17.1			
	計	13,816,862	12,998,401	13,708,563	13,112,391	113,990	0.9			

※各税目の調定見込額(現年度)は100千円未満を切り捨て

〈個人市民税(現年度)の課税見込額等〉

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度(当初予算)			平成30年度(当初予算)			調定額比較		
	総所得金額	課税標準額	調 定 額	総所得金額	課税標準額	調 定 額	増 減 額	増減率	
所 得 割	給 与	100,120,470	59,690,530	3,581,432	102,291,685	61,165,175	3,669,910	88,478	2.5
	営 業 (他事業含む)	5,764,564	3,861,475	231,688	5,637,881	3,790,883	227,453	△4,235	△1.8
	農 業	2,584,479	1,301,483	78,089	3,482,902	1,851,847	111,111	33,022	42.3
	そ の 他	9,296,967	4,543,961	272,638	9,162,695	4,441,812	266,509	△6,129	△2.2
	小 計	117,766,480	69,397,449	4,163,847	120,575,163	71,249,717	4,274,983	111,136	2.7
譲 渡 所 得	2,574,425	2,180,718	104,238	2,654,077	2,253,398	101,178	△3,060	△2.9	
退 職 所 得 等			36,580			40,294	3,714	10.2	
均 等 割			185,150			185,260	110	0.1	
合 計	120,340,905	71,578,167	4,489,816	123,229,240	73,503,115	4,601,715	111,899	2.5	
特 別 徴 収 調 整 額			466			△5,065	△5,531		
調 整 控 除			△103,523			△103,928	△405		
住 宅 借 入 金 等 特 別 控 除			△43,833			△44,376	△543		
そ の 他			△56,615			△48,786	7,829		
調 定 見 込 額			4,286,311			4,399,560	113,249	2.6	

〈固定資産税・都市計画税(現年度)の課税見込額等〉

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度(当初予算)		平成30年度(当初予算)		調定額比較		
	課 税 標 準 額	調 定 額	課 税 標 準 額	調 定 額	増 減 額	増減率	
固 定 資 産 税	土 地	117,100,000	1,639,400	116,292,000	1,628,100	△11,300	△0.7
	家 屋	189,328,000	2,650,600	184,064,000	2,576,900	△73,700	△2.8
	償却資産	101,785,000	1,425,000	104,228,000	1,459,200	34,200	2.4
	小 計	408,213,000	5,715,000	404,584,000	5,664,200	△50,800	△0.9
税	交 付 金	4,741,598	66,300	4,549,927	63,600	△2,700	△4.1
	合 計	412,954,598	5,781,300	409,133,927	5,727,800	△53,500	△0.9
都 市 計 画 税	土 地	117,400,000	352,200	116,866,000	350,600	△1,600	△0.5
	家 屋	161,266,000	483,800	158,833,000	476,500	△7,300	△1.5
	合 計	278,666,000	836,000	275,699,000	827,100	△8,900	△1.1

《入湯税充当事業一覧》

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	財源内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
環境衛生施設	下水道事業運営費負担金	58,320			58,320
	小計	58,320			58,320
消防施設整備	消防施設等整備事業	106,352		83,801	22,551
	小計	106,352		83,801	22,551
観光振興等	観光推進事業	13,142		1,100	12,042
	観光物産施設管理運営事業(修繕料)	19,380		10,500	8,880
	観光物産協会負担事業	47,709			47,709
	増やそう酒田ファン観光PR事業	12,621		50	12,571
	庄内観光コンベンション協会負担事業	8,494			8,494
	小計	101,346		11,650	89,696
合計		266,018		95,451	170,567

※平成30年度の入湯税31,100千円(予算額)は、上記事業の一般財源に充当している。

《都市計画税充当事業一覧》

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
(1) 都市計画費	825,498	496,240	309,400	19,858
駅周辺整備事業	744,543	447,739	279,900	16,904
新産業会館整備支援事業	73,667	48,501	22,600	2,566
県施行街路整備事業	7,288		6,900	388
(2) 公債費	2,589,468		461,558	2,127,910
都市計画事業元利償還金	108,910			108,910
公共下水道事業元利償還金(下水道事業会計)	2,480,558		461,558	2,019,000
合計	3,414,966	496,240	770,958	2,147,768

※平成30年度の都市計画税827,260千円(予算額)は、上記事業の一般財源に充当している。

《社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費》

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
3 款 民生費	13,693,002	6,557,854	506,603	6,628,545
1 項 社会福祉費	7,217,688	2,444,339	74,759	4,698,590
2 項 児童福祉費	5,175,729	3,144,707	421,844	1,609,178
3 項 生活保護費	1,299,585	968,808	10,000	320,777
4 款 衛生費	3,409,754	28,337	1,564,158	1,817,259
1 項 保健衛生費	786,026	28,073	141,201	616,752
4 項 病院費	2,623,728	264	1,422,957	1,200,507
合計	17,102,756	6,586,191	2,070,761	8,445,804

※平成30年度の引上げ分の地方消費税収(市町村交付金を含む。)826,782千円(予算額)は、消費税法第1条第2項に規定する経費(社会保障4経費)その他社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。

7 市債充当状況（事業別）

（一般会計）

（単位：千円）

目 節	事業名	種別	充当額
1.	総務債		451,100
1.	総務管理債		451,100
	風力発電施設整備推進事業	一般単独事業債	26,700
	駅周辺整備事業	合併特例事業債	279,900
	新産業会館整備支援事業	公共事業等債	22,600
	自治会組織支援事業	合併特例事業債	10,400
	コミュニティ（防災）センター改修事業	緊急防災・減災事業債	4,200
		過疎対策事業債	1,700
	コミュニティ振興事業	過疎対策事業債	12,400
	亀ヶ崎コミュニティ防災センター（仮称）整備事業	緊急防災・減災事業債	17,900
	平田地区コミュニティセンター分館解体事業	公共施設等適正管理推進事業債	19,500
	公用車更新事業	過疎対策事業債	4,700
	八幡地域振興事業	過疎対策事業債	1,500
	白簾史朗作品によるジオパーク発信事業	過疎対策事業債	1,600
	八幡青少年国内交流事業	過疎対策事業債	2,400
	八幡地域観光物産支援事業	過疎対策事業債	900
	松山地域振興事業	過疎対策事業債	700
	松山青少年国内外交流事業	過疎対策事業債	4,300
	松山農産物加工所維持管理事業	過疎対策事業債	2,200
	松山地域観光物産支援事業	過疎対策事業債	1,900
	ひらたタウンセンター管理事業	過疎対策事業債	30,600
	平田地域振興事業	過疎対策事業債	1,500
	平田青少年国内交流事業	過疎対策事業債	600
	ひらた賑わい創出事業	過疎対策事業債	2,900
2.	民生債		89,000
1.	社会福祉債		39,900
	社会福祉総務費各種補助事業	過疎対策事業債	33,200
	知的障がい者更生施設整備等元利補給事業	過疎対策事業債	1,500
	老人福祉施設元利補給事業	過疎対策事業債	5,200
2.	児童福祉債		49,100
	放課後児童健全育成事業	過疎対策事業債	7,200
	八幡学童保育所整備事業	過疎対策事業債	3,900
	浜田・若竹統合保育園整備事業	合併特例事業債	17,900
	平田保育園トイレ増設事業	過疎対策事業債	6,700
	法人立保育所等施設整備事業	合併特例事業債	13,400
3.	衛生債		821,100
1.	保健衛生債		3,500
	診療所管理運営事業	病院事業債	3,500
2.	環境衛生債		90,600
	酒田市斎場改築事業	合併特例事業債	85,300
	猛禽類保護センター利活用事業	過疎対策事業債	5,300

（単位：千円）

目 節	事業名	種別	充当額
3.	衛生債（再掲）		
3.	清掃債		20,000
	最終処分場重機更新事業	合併特例事業債	20,000
4.	病院債		707,000
	地方独立行政法人病院事業運営費負担事業	病院事業債	707,000
4.	農林水産業債		121,300
1.	農業債		90,000
	農業関連施設管理運営事業	過疎対策事業債	3,600
	農村環境改善センター改修事業	過疎対策事業債	1,700
	農業基盤整備事業	過疎対策事業債	3,400
	土地改良負担事業	公共事業等債	76,500
	農道整備事業	過疎対策事業債	3,800
	農村広場改修事業	過疎対策事業債	1,000
2.	林業債		31,300
	森林病虫害等対策事業	過疎対策事業債	7,300
	林道整備事業	過疎対策事業債	24,000
5.	商工債		53,300
1.	商工債		53,300
	酒田ふれあい商工会活動支援事業	過疎対策事業債	7,400
	観光推進事業	過疎対策事業債	1,100
	観光物産施設管理運営事業	過疎対策事業債	33,300
		合併特例事業債	10,500
	地域の資源協働整備事業	過疎対策事業債	1,000
6.	土木債		665,400
1.	道路橋りょう債		432,000
	側溝整備事業	合併特例事業債	111,600
		過疎対策事業債	28,000
	除雪機械整備事業	過疎対策事業債	11,300
		合併特例事業債	4,700
	道路橋りょう維持事業	過疎対策事業債	2,000
	市道矢流川大平線道路改良事業	合併特例事業債	15,700
	市道錦町坂野辺新田線外道路改良事業	合併特例事業債	113,700
	舗装改修事業	合併特例事業債	16,600
		公共施設等適正管理推進事業債	24,300
	橋りょう延命化事業	合併特例事業債	72,700
	県施行道路整備事業	合併特例事業債	7,500
	市道荒町山根線改良舗装事業	過疎対策事業債	23,900
2.	港湾債		55,500
	港湾整備事業	公共事業等債	55,500

(単位：千円)

目 節	事業名	種別	充当額
6. 土木債（再掲）			
3. 都市計画債			123,700
	県施行街路整備事業	合併特例事業債	6,900
	公園施設再整備事業	合併特例事業債	12,300
	日和山公園環境整備事業	合併特例事業債	27,100
	公園施設長寿命化等整備事業	合併特例事業債	77,400
4. 住宅債			54,200
	市営住宅ストック改善事業	公営住宅建設事業債	54,200
7. 消防債			
1 消防債			659,900
	酒田地区広域行政組合分賦金	合併特例事業債	23,200
		過疎対策事業債	55,700
	消防施設等整備事業	緊急防災・減災事業債	39,300
		過疎対策事業債	35,500
		防災対策事業債	9,000
	防災対策強化事業	緊急防災・減災事業債	2,300
	消防庁舎及び総合防災センター整備事業	緊急防災・減災事業債	267,900
	防災行政無線デジタル化事業	緊急防災・減災事業債	227,000
8. 教育債			
1. 教育総務債			17,900
	学習バス・スクールバス整備事業	過疎対策事業債	15,200
	自然体験学習推進事業	過疎対策事業債	2,700
2. 小学校債			795,100
	施設整備事業	合併特例事業債	8,000
	学校給食施設環境整備事業	合併特例事業債	6,800
		過疎対策事業債	3,400
	学校トイレ改修事業	合併特例事業債	45,300
		過疎対策事業債	4,200
	松陵小学校屋内運動場改修事業	合併特例事業債	4,000
	松山小学校改修事業	過疎対策事業債	719,400
	田沢小学校改修事業	過疎対策事業債	4,000
3. 中学校債			37,100
	施設整備事業	合併特例事業債	5,700
	学校トイレ改修事業	合併特例事業債	31,400
4. 生涯学習債			274,800
	文化施設長寿命化対策事業	合併特例事業債	254,000
	生涯学習施設「里仁館」運営支援事業	過疎対策事業債	7,300
	生涯学習施設整備事業	過疎対策事業債	9,700
	文化財保存活動支援事業	過疎対策事業債	1,400
	史跡旧鑑屋修復事業	合併特例事業債	2,400

(単位：千円)

目 節	事業名	種別	充当額
8. 教育債（再掲）			
5. 保健体育債			164,900
	体育施設管理事業	過疎対策事業債	11,900
	体育施設整備事業	合併特例事業債	36,500
	光ヶ丘プール改修事業	合併特例事業債	113,400
	体育施設耐震改修事業	合併特例事業債	3,100
9. 災害復旧債			
1. 公共土木施設災害復旧債			8,900
	公共土木施設災害復旧事業	防災対策事業債	8,900
10. 臨時財政対策債			
1. 臨時財政対策債			1,467,300
		臨時財政対策債	1,467,300

8 主な事業概要

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	2 目 広報広聴費	所 属	H30 総務部市長公室 H29 総務部市長公室
事 業 名	広報広聴活動推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
86,778		2,441		240	84,097
目 的・趣 旨	<p>広報紙をはじめ、市ホームページ、コミュニティFM放送、フェイスブック、メールマガジン、記者会見等を活用し、本市行政情報を的確にきめ細かく市民等に提供する。 また市ホームページの提言メールや市庁舎等に設置しているふれあいBOXによる広聴を実施する。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○市の行政情報の広報活動 (1) 広報紙の発行(月2回、42,300部)、視覚障がい者へ音声広報の提供(30人) (2) 市ホームページの運営 (3) コミュニティFM放送等による情報提供(月曜～金曜日・1日2回放送) (4) SNS(現行のフェイスブックの他、ツイッター、LINE、インスタグラムなども開始予定)、ふるさとだより(毎週発信)による、多面的な情報発信 ○市政のPR及びその他の広報活動 (1) 定例記者会見(原則毎月第一月曜日)、定例プレスリリース(毎週月曜日)による情報発信 (2) 「私の街さかた写真コンテスト」の開催(WEB部門の創設) (3) 電子媒体(WEBアプリ等)による市広報紙の発信(マチイロ、山形イーブックスなど) (4) 出前講座の実施(平成29年度は70メニュー) (5) 市庁舎1階情報掲示板における市関連の情報発信 ○広聴活動 (1) 市ホームページを介した「提言メール」による広聴 (2) 市庁舎等に設置しているふれあいBOXによる広聴 (3) 酒田未来会議事業と連携した広聴 ○費用内訳 (1) 報償費 345千円 (6) 使用料及び賃借料※2 563千円 (2) 旅費 422千円 (7) 備品購入費 1,324千円 (3) 需用費 47,511千円(広報紙分46,948千円) (4) 役務費 706千円 (8) 負担金 42千円 (5) 委託料※1 35,865千円</p> <p>※1 委託料内訳(広報紙配布等27,970千円、音声広報製作700千円、ホームページシステム保守管理等1,517千円、FM放送4,873千円、ふるさとだより発信業務540千円、ホームページ作成研修会265千円) ※2 賃借料内訳(広報紙・WEB関連編集等業務用端末リース代540千円、英語用ホームページレンタルサーバー代13千円、会場使用料10千円)</p>				
	評価指標(単位)		目 標		
	①SNSフォロワー数(件) ②広報紙への意見数(件) ③市HPの「わかりやすい」「たどりつきやすい」の割合(%)			①5,000 ②36 ③60	
備 考	<p>○主な特定財源 県広報配布委託金(県) 2,441千円 ホームページバナー広告料 240千円 ○関係法令等 酒田市広報発行規則 酒田市職員のソーシャルメディアの利用に関するガイドライン</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	2 目 広報広聴費	所 属	H30 総務部市長公室 H29 総務部市長公室
事 業 名	酒田未来会議事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,046					1,046
目 的・趣 旨	<p>若者、女性、子育て世代、産業界、大学等広く市民の意見を聞き市政へ反映するシステムを構築することにより、各分野で活躍する経験豊かな世代の知恵とエネルギーな若者のパワーを結び付けながら、対話による市民参画のまちづくりを推進する。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) 元気みらいワークショップ ささまざまな立場の市民、まちづくりの担い手が一緒に話し合い、その思いを市の事業へ反映させるため、ワークショップを開催し、市長へ提案を行う。また、お互いの立場を尊重しながら、話し合うプロセスを大切に、市民参画の手法を広めていく。 (2) グループミーティング 希望するグループが気軽に市長や副市長と意見交換することにより、市民に開かれた市政をPRしながら、対話による市民参画のまちづくりを進めていく。</p> <p>○費用内訳 (1) 報償費 808千円 (2) 旅費 179千円 (3) 需用費 40千円 (4) 使用料 19千円</p>				
	評価指標(単位)		目 標		
	①様々な市民との意見交換回数(回) ②提案を受けて事業化する件数(件)			①15 ②2	
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	2 目 広報広聴費	所 属	H30 総務部市長公室 H29 総務部市長公室
事 業 名	元気みらいワークショップ提案内容支援事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,184					1,184
目 的・趣 旨	平成28年度から開始した元気みらいワークショップで提案された内容を実現化するための支援を行い、市民と行政の協働のまちづくりを進める。 また、提案内容事業を実施することにより、インバウンドへのおもてなし活動や新井田川を活用した活動を支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○平成28年度提案事業</p> <p>(1) みんなが観光大使プロジェクト(3年目) 関連課/交流観光課・教育委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドおもてなし活動支援 ・インバウンド等観光・交流人口の増加に資するおもてなし活動を行う学校等を支援 ・高校生インバウンドおもてなし講習会 ・インバウンド等観光・交流のためおもてなし活動を志向する高校生を対象に、おもてなし講習を市内の高校で実施 ・みんなが観光大使発表会 ・支援を受けた学校等が活動した内容について広く市民へ発表する機会をもつ <p>(2) 新井田川活性化プロジェクト(3年目) 関連課/土木課・交流観光課・環境衛生課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新井田川活性化プロジェクトの各種事業等の開催 ・実行委員会組織が主体的に各種事業等を実施するための経費を負担(主な事業) ・新井田川懇談会(新井田川に関わる団体の活動がさらに活性化するための意見交換) ・新井田川古写真展示及び鑑定会(古写真をコミセン等で展示及び鑑定会の開催) <p>○参考(平成29年度元気みらいワークショップ提案事業)※担当課で事業実施予定</p> <p>(1) 地域みんなで子育て(担当課/子育て支援課・健康課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日に地域のコミュニティセンターを活用した子育て支援 <p>(2) コミュニティセンターの利活用を通じた地域力アップ(担当課/まちづくり推進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動情報発信の充実による認知度アップと先進事例や活動の共有によるコミセン活動の活性化 <p>(3) 文化の光プロジェクト(担当課/社会教育文化課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術を活用した若者の居場所づくり <p>(4) バスは都市の元気の象徴(担当課/商工港湾課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステム導入等 <p>○事業実施期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案を受けた年度を含め3年間を目安とする。 (その後、事業評価し継続の有無等を判断) 				
		評価指標(単位)		目標	
	提案を受けて事業化する件数(件)		2		
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	1 目 一般管理費	所 属	H30 総務部人事課 H29 総務部総務課
事 業 名	派遣研修事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
5,886				1,370	4,516
目 的・趣 旨	専門研修機関に職員を派遣して専門的知識の習得を図る。研修参加者相互の交流や情報交換を行い、自己啓発に努める。				
事 業 概 要 等	<p>○専門研修機関等への派遣(予定人数)</p> <p>(1) 市町村職員中央研修所(26人) ※新たに個人の公募枠を設定</p> <p>(2) 山形県市町村職員研修所(49人)</p> <p>(3) 東北自治研修所(4人)</p> <p>(4) 早稲田大学マニフェスト研究所 人材マネジメント部会(3人/全7回)【新規】</p> <p>(5) フェニックス塾(1人/全8回)</p> <p>(6) 庄内広域行政組合主催研修他(97人)</p> <p>○東北公益文科大学・大学院への派遣(予定人数)</p> <p>(1) 大学院修学研修(1人)</p> <p>(2) アジアビジネス人材養成講座(1人)</p> <p>(3) 大学修学制度活用による職員派遣(2人)</p> <p>(4) 公開講座等(5人)</p> <p>○酒田青年会議所への派遣(予定人数)</p> <p>(1) 研修派遣(1人)</p>				
		評価指標(単位)		目標	
	研修に参加した職員の目標達成度(5段階評価)(点)		4.0		
備 考	<p>○主な特定財源 公益財団法人山形県市町村振興協会研修受講助成金 1,370千円</p> <p>○関係法令等 地方公務員法第39条、人材育成基本方針、酒田市職員研修規則</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	1 目 一般管理費	所 属	H30 総務部人事課 H29 総務部総務課
事 業 名	基本研修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,389					4,389
目 的・趣 旨	勤務年数や職責に応じて実施する階層別の一般研修と、階層に関わらず職員として備えておきたい知識や技能を習得させるための特別研修を実施し、職員の資質向上を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 一般研修（階層別） 新規採用・初級スタッフ・中級スタッフ・主任・係長・主査・課長補佐・課長級職員研修など階層に応じた研修を実施する。 また、主事・主任級職員を対象に、選択参加型研修を実施し、研修に前向きに取り組む姿勢や自主性を伸ばし、自分に足りない能力、得意な分野、業務で必要となった分野などを自ら選んで学ぶことができるようにする。 (2) 特別研修 政策法務研修、人事評価（評価者）研修、メンタルヘルス研修、おもてなし研修、マニュアル作成研修（新規：業務改革推進事業と連動）、交通安全研修などの研修を実施する。				
	評価指標（単位）			目標	
	研修全体の総合評価平均（5段階評価）（点）			4.0	
備 考	○関係法令等 地方公務員法第39条、人材育成基本方針、酒田市職員研修規則				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	1 目 一般管理費	所 属	H30 総務部人事課 H29 総務部総務課
事 業 名	業務改革推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,599					1,599
目 的・趣 旨	業務量調査の手法を活用して業務執行における課題の把握や分析を行うとともに、改善に向けての検討や取組を進め、適正な組織運営に資する体制及び効率的・効果的な業務遂行の実現を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 業務量調査の手法を活用した課題把握とその改善に向けた意識や行動の定着 ①平成30年度 ・業務量調査の根拠となる業務記録（業務日報）の実施。 ②平成31年度以降 ・前年の業務記録を集計。業務負担の量や偏り等を分析し、課題を抽出。 ・分析、抽出した課題の解決に向けて改善策を検討し、取り組みを進める。 (2) その他、業務の改善や見直しに向けた取り組み ・定型的な業務（作業）の効率化に資する業務マニュアルの整理、作成の推進。 ・業務日報により数値化された業務実態データの活用検討。				
	評価指標（単位）			目標	
	正職員の業務日報実施割合（％）			100	
備 考	○関係法令等 酒田市政行財政改革推進計画				

款 項 目	2 款 総務費	2 項 徴税費	2 目 賦課費	所 属	H30 総務部税務課 H29 総務部税務課						
事 業 名	地方税電子化推進事業 【継続 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
4, 135					4, 135						
目 的・ 趣 旨	地方税における手続き等を、インターネットを利用して電子的に行うシステムである地方税ポータルシステム（e L T A X）を運用し、普及を図ることで、納税者の利便性向上に配慮するとともに、本市における課税事務の効率化を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>全地方公共団体に組織する「一般社団法人地方税電子化協議会」が運営する、地方税ポータルシステム（e L T A X）の運用</p> <p>(1) 電子申告システムの運用 地方税の電子申告、電子申請・届出の受付を行う。</p> <p>(2) 公的年金等に係る特別徴収データシステムの運用 公的年金等支払者と連携して、年金の課税データ等の受け渡しを行う。</p> <p>(3) 所得税に係る国税データ受信システムの運用 国税庁と連携して、所得税に係る課税データ等の受け渡しを行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>・全国説明会及び研修会のための普通旅費</td> <td>35千円</td> </tr> <tr> <td>・地方税電子申告支援サービス提供業務委託料</td> <td>2, 204千円</td> </tr> <tr> <td>・地方税電子化協議会負担金</td> <td>1, 896千円</td> </tr> </table>					・全国説明会及び研修会のための普通旅費	35千円	・地方税電子申告支援サービス提供業務委託料	2, 204千円	・地方税電子化協議会負担金	1, 896千円
	・全国説明会及び研修会のための普通旅費	35千円									
・地方税電子申告支援サービス提供業務委託料	2, 204千円										
・地方税電子化協議会負担金	1, 896千円										
	評価指標（単位）		目 標								
	電子申告システム運用件数（件）		6, 700								
備 考	○関係法令等 地方税法、酒田市税条例、酒田市税条例施行規則										

款 項 目	2 款 総務費	2 項 徴税費	3 目 徴収費	所 属	H30 総務部納税課 H29 総務部納税課																		
事 業 名	徴収管理業務事業 【継続 事業】																						
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																		
80, 430				2, 100	78, 330																		
目 的・ 趣 旨	市税及び国保税の徴収を、円滑かつ効率的に推進する。																						
事 業 概 要 等	<p>○事業の概要</p> <p>税額変更に伴う償還金及び徴収、滞納管理諸施策を推進するための経費</p> <p>○事業の内容</p> <p>(1) 夜間及び年末の納税相談窓口の開設、並びに金融機関訪問の実施やポスター、チラシなどを活用した口座振替の普及活動</p> <p>(2) コンビニエンスストア・ゆうちょ銀行・郵便局での収納業務委託</p> <p>(3) 各種収納手数料の支払い</p> <p>(4) 督促状、催告書等滞納整理に関する文書送付</p> <p>(5) 職員の研修、出張に係る経費</p> <p>(6) 租税教育及び普及啓発を目的とした「税の標語」事業</p> <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>202千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 普通旅費</td> <td>171千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 一般需用費</td> <td>3, 057千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 一般役務費</td> <td>15, 840千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 納税通知書等印字・封入業務委託料</td> <td>387千円</td> </tr> <tr> <td>(6) コンビニエンスストア収納業務委託料</td> <td>4, 342千円</td> </tr> <tr> <td>(7) 使用料</td> <td>234千円</td> </tr> <tr> <td>(8) 借上料</td> <td>397千円</td> </tr> <tr> <td>(9) 償還金</td> <td>55, 800千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	202千円	(2) 普通旅費	171千円	(3) 一般需用費	3, 057千円	(4) 一般役務費	15, 840千円	(5) 納税通知書等印字・封入業務委託料	387千円	(6) コンビニエンスストア収納業務委託料	4, 342千円	(7) 使用料	234千円	(8) 借上料	397千円	(9) 償還金	55, 800千円
	(1) 報償費	202千円																					
(2) 普通旅費	171千円																						
(3) 一般需用費	3, 057千円																						
(4) 一般役務費	15, 840千円																						
(5) 納税通知書等印字・封入業務委託料	387千円																						
(6) コンビニエンスストア収納業務委託料	4, 342千円																						
(7) 使用料	234千円																						
(8) 借上料	397千円																						
(9) 償還金	55, 800千円																						
	評価指標（単位）		目 標																				
	市税現年度収納率（％）		99. 02																				
備 考	○主な特定財源 督促手数料 2, 100千円 ○関係法令等 国税徴収法、地方税法																						

款 項 目	2 款 総務費	2 項 徴税費	3 目 徴収費	所 属	H30 総務部納税課 H29 総務部納税課
事 業 名	特別滞納整理事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,513				10	1,503
目 的・趣 旨	安定した財政基盤を確立するため、市税及び公課の大口滞納や困難事案等の滞納整理を推進することで、市全体の収入未済額の縮減を図る。				
事 業 概 要 等	○事業の概要 滞納整理を強力的に推進するため、債権差押えによる換価、動産・不動産の差押えによる公売・換価を実施する。また、滞納整理にあたる職員のスキルアップとスペシャリストの体系的な育成を図るため、派遣研修を継続して実施する。				
	(1) 財産調査 預金・生命保険等の債権や動産・不動産の調査を行う。 預貯金等調査手数料 424千円				
	(2) 財産の差押え及び公売 換価可能な財産については、差押えの上、公売を行う。 合同公売会等消耗品 19千円 車両運搬・解錠等手数料 108千円 不動産鑑定料及びインターネット公売手数料 748千円				
	(3) 研修経費 職員のより高度な滞納整理能力の育成と進行管理による組織力の向上を目的とした派遣研修を行う。 派遣研修旅費・資料代 214千円				
	評価指標 (単位)			目標	
	市税過年度収納率 (%)			22.03	
備 考	○主な特定財源 雑入(滞納処分費) 10千円 ○関係法令等 国税徴収法、地方税法、地方自治法ほか				

款 項 目	2 款 総務費	2 項 徴税費	3 目 徴収費	所 属	H30 総務部納税課 H29 総務部納税課
事 業 名	債権管理研修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
181					181
目 的・趣 旨	滞納解消による歳入確保など市全体の適正な債権管理を図ることを目的とする。				
事 業 概 要 等	○事業の概要 全庁的課題である市債権の収入未済額の縮減に向けて、税及び税外債権担当職員のスキルアップ研修会を開催する。 酒田市の条例や規則、滞納整理マニュアルに即したテキストによる解説など、実際の業務に役立つ研修会を予定している。				
	研修会開催費 専門講師を招聘して行うために必要となる経費 講師派遣委託料他 181千円				
	評価指標 (単位)				
	研修会参加人数 (人)				
				50	
備 考	○関係法令等 国税徴収法、地方税法、地方自治法、民法ほか				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課																				
事 業 名	風力発電施設整備推進事業 【継続 事業】																								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																				
52,057			26,700	16,412	8,945																				
目 的・趣 旨	風力発電事業適地としての役割を果たし、“卒原発社会”の実現を目指す山形県エネルギー戦略の推進に貢献するとともに、事業によって得られる利益を広く市民に還元する。																								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>風力発電施設の建設工事期間及び稼働期間中の管理施設について、現十里塚自治会館の立地場所に建設する。管理施設は、地元自治会の老朽化した自治会館改築の意向と歩調を合わせ、合築とする。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>30千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅 費</td><td>155千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>224千円</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>1,000千円</td></tr> <tr><td>(5) 委託料</td><td>7,098千円</td></tr> <tr><td>・管理施設地盤調査業務委託料</td><td>468千円</td></tr> <tr><td>・管理施設設計委託料</td><td>6,630千円</td></tr> <tr><td>(6) 使用料及び賃借料</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(7) 工事請負費</td><td>43,379千円</td></tr> <tr><td>(8) 負担金、補助及び交付金</td><td>71千円</td></tr> </table> <p>○事業スケジュール（予定）</p> <p>平成30年度 管理施設建設工事 平成31～32年度 風力発電施設建設工事、運転開始</p>					(1) 報償費	30千円	(2) 旅 費	155千円	(3) 需用費	224千円	(4) 役務費	1,000千円	(5) 委託料	7,098千円	・管理施設地盤調査業務委託料	468千円	・管理施設設計委託料	6,630千円	(6) 使用料及び賃借料	100千円	(7) 工事請負費	43,379千円	(8) 負担金、補助及び交付金	71千円
	(1) 報償費	30千円																							
(2) 旅 費	155千円																								
(3) 需用費	224千円																								
(4) 役務費	1,000千円																								
(5) 委託料	7,098千円																								
・管理施設地盤調査業務委託料	468千円																								
・管理施設設計委託料	6,630千円																								
(6) 使用料及び賃借料	100千円																								
(7) 工事請負費	43,379千円																								
(8) 負担金、補助及び交付金	71千円																								
	評価指標（単位）		目 標																						
			年度内事業の完了																						
備 考	○主な特定財源 一般単独事業債（市債）26,700千円 雑入 16,412千円																								

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課								
事 業 名	大学まちづくり地域政策形成事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
7,750					7,750								
目 的・趣 旨	大学図書館の図書・資料の整備、学生の街なか活動を促進し、東北公益文科大学と連携した大学まちづくりを推進する。また、酒田市産業振興寄附講座を軸に、IT技術を活用した産業振興に資する研究開発や地元企業のIT人材育成等を促進する。												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>学生、教員、市民が利用する大学図書館の図書・資料の整備を継続するとともに、学生の調査研究活動（フィールドワーク）や日常生活における街なか交流を促進するためのるんバス利用に対する支援を行う。</p> <p>また、酒田市産業振興寄附講座を軸に、高度な情報教育によるIT人材育成、IT技術を活用した産業振興に資する研究開発に注力するとともに、履修証明プログラムの開設による地元企業のIT人材育成に取り組む。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 大学図書館図書購入業務委託料</td><td>1,000千円</td></tr> <tr><td>(2) 大学まちづくり地域政策形成補助金</td><td>750千円</td></tr> <tr><td>るんバス11,000回乗車分 (1,000円×1,000セット（11回分）×3/4（補助率）=750,000円)</td><td></td></tr> <tr><td>(3) 東北公益文科大学産業振興講座開設寄附金</td><td>6,000千円</td></tr> </table>					(1) 大学図書館図書購入業務委託料	1,000千円	(2) 大学まちづくり地域政策形成補助金	750千円	るんバス11,000回乗車分 (1,000円×1,000セット（11回分）×3/4（補助率）=750,000円)		(3) 東北公益文科大学産業振興講座開設寄附金	6,000千円
	(1) 大学図書館図書購入業務委託料	1,000千円											
(2) 大学まちづくり地域政策形成補助金	750千円												
るんバス11,000回乗車分 (1,000円×1,000セット（11回分）×3/4（補助率）=750,000円)													
(3) 東北公益文科大学産業振興講座開設寄附金	6,000千円												
	評価指標（単位）		目 標										
	産業振興寄附講座履修証明プログラム受講人数（人）		5										
備 考													

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課
事 業 名	地域連携人材育成事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
741				741	
目 的・趣 旨	東北公益文科大学・酒田光陵高等学校・市の三者で締結した連携協定を軸に、大学、高校、行政が連携し、高等学校の先駆的な取り組み等に対して支援することにより、地域を先導する人材育成を強化する。また、若者の地域理解プログラムを展開し、若者の地元定着・回帰を促進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 東北公益文科大学と連携したグローバル人材の育成 本市の高校生等を対象とするネイティブスピーカーによるグローバル・セミナーの開催に対して支援する。</p> <p>(2) 高校生の起業実践型事業支援による人材育成 市内高等学校の先駆的ビジネス実践型事業を支援する。 高校生ビジネスグランプリ「ビジネスプラン100選」に選ばれた酒田光陵高校のプロジェクト等に対して支援する。</p> <p>(3) 若者の地元定着・回帰に向けた地域理解プログラムの展開 本市で暮らす・働くことの素晴らしさを若者（大学生・高校生）に伝えることで、本市での定着や本市回帰の選択を若者から考えてもらうプログラムを展開する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 336千円（東北公益文科大学教員等謝金） (2) 需要費 250千円（プロジェクト実践にかかる教材費等） (3) 使用料 30千円（地域理解プログラム会場使用料） (4) 補助金 125千円（グローバル・セミナー開催補助金）</p>				
	評価指標（単位）				目標
地域理解プログラム参加人数（大学生・高校生）（人）				60	
備 考	○主な特定財源 人づくり基金繰入金 741千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課
事 業 名	東北公益文科大学学生定住促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,920				7,920	
目 的・趣 旨	本市から東北公益文科大学に進学した学生及び入学を期に本市に在住することになった学生に対し、大学卒業後の本市定住を促進するため、奨学金の返還を支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業概要</p> <p>東北公益文科大学に入学し酒田で4年間過ごした若者に、引き続き酒田に定住してもらうため、卒業後酒田に居住し就業する方を対象に奨学金の返還を支援する。</p> <p>○事業内容</p> <p>支援対象者が返還する月々の奨学金相当額を、対象者本人に支援する。 また、その資金を基金に積み立てる。</p> <p>(1) 支援対象者の要件 東北公益文科大学または同大大学院を卒業または修了し、酒田市に住居登録し、就業しているもの。</p> <p>(2) 支援額 対象者が返還する月々の奨学金相当額を、第1回返還から3年間（36回）支援。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 東北公益文科大学学生定住促進補助金 2,520千円 15,000円（上限）／月×12月×8人（H29年度対象者） 15,000円（上限）／月×6月×12人（H30年度要件該当見込み人数）</p> <p>(2) 東北公益文科大学学生定住促進基金積立金 5,400千円 15,000円（上限）／月×36月×10人／年</p>				
	評価指標（単位）				目標
東北公益文科大学学生奨学金返還支援制度申込者数（人）				10	
備 考	○主な特定財源 基金利子 3千円 人づくり基金繰入金 5,100千円 東北公益文科大学学生定住促進基金繰入金 2,517千円 企業版ふるさと納税寄附金 300千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	庄内空港振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6, 181					6, 181
目 的・趣 旨	庄内空港は地域経済の発展基盤であり、ビジネス及び観光の手段として大きな役割を担っている。庄内空港の利便性の向上を推進し、地域経済の発展に寄与する事業を庄内空港利用振興協議会を通じて展開する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中型機の運航継続 ・ 東京便5 便化 ・ 路線の拡充 (LCC (格安航空会社) 含む) ・ 運航ダイヤ等の改善 <p>(2) 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市広報、メディア等を活用した情報提供 <p>(3) 利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅行商品の開発 ・ 助成制度の実施 <p>(4) 調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他空港の情報収集 ・ 庄内空港の利便性向上に関する研究 <p>(5) イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベント・セレモニーの開催 <p>○予算内訳</p> <p>(1) 要望活動・要望等に要する経費 247千円</p> <p>(2) 全国民間空港関係市町村協議会負担金 22千円</p> <p>(3) 庄内空港利用振興協議会負担金 3,801千円 (通常分) +2,111千円 (拡大分) =5,912千円</p>				
	評価指標 (単位)	目 標			
庄内空港の利用振興にかかる要望活動回数 (回)	3				
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課
事 業 名	鉄道高速化促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2, 166					2, 166
目 的・趣 旨	羽越本線、陸羽西線の高速化の実現に向けて、関係機関への要望活動、市民・県民の理解促進や機運醸成などの取り組みを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 陸羽西線の高速化 (山形新幹線庄内延伸) の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要望活動の実施 県やJR東日本等に対して庄内延伸の必要性を訴え、理解促進を図る。 ・ 県及びJR東日本との意見交換 関係機関と継続的に情報交換を行い、効果的な情報収集に努める。 ・ 陸羽西線利用拡大 関係団体との連携により、陸羽西線の利用拡大に取り組む。 <p>(2) 羽越本線高速化及び羽越新幹線整備実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会及び隣県の関係団体が連携し、要望活動を継続するとともにシンポジウムを開催する。 <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 100千円 (有識者謝金)</p> <p>(2) 旅費 855千円 (普通旅費等)</p> <p>(3) 需用費 200千円 (消耗品等)</p> <p>(4) 負担金 1,011千円 (陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会負担金、陸羽西線利用拡大事業共催負担金、陸羽東西線利用推進協議会負担金、山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会負担金)</p>				
	評価指標 (単位)	目 標			
県及びJR東日本との意見交換会	3 回				
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	5 目 企画費	所 属	H30 企画部企画調整課 H29 企画振興部政策推進課
事 業 名	庄内北部定住自立圏形成事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
94					94
目 的・趣 旨	酒田市、三川町、庄内町及び遊佐町が、互いに連携及び協力することにより圏域の定住促進、住みやすい地域社会の形成を目的とする定住自立圏共生ビジョンを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 定住自立圏共生ビジョンの推進にあたっては、関係者の意見を幅広く反映させるため、民間や地域の関係者を構成員とした「圏域共生ビジョン懇談会」を開催する。</p> <p>○費用内訳 (1) 報償費 69千円 (懇談会委員謝金) (2) 旅費 5千円 (懇談会委員費用弁償) (3) 需用費 20千円</p> <p>○協定を締結した連携項目 (1) 生活機能の強化(医療、福祉、教育、産業等) (2) 結びつきやネットワークの強化(交通インフラ、地域内外の交流等) (3) 圏域マネジメント能力の強化(圏域内職員等の交流)</p>				
	評価指標 (単位)				目標
新たに連携を開始する事業数 (事業)				2	
備 考	○関係法令等 定住自立圏構想推進要綱				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	6 目 都市デザイン費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
事 業 名	酒田コミュニケーションポート (仮称) 整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
698					698
目 的・趣 旨	酒田駅前再開発に伴い導入する公共施設 (酒田コミュニケーションポート (仮称)) の整備・開館に向けた事業調整、準備業務等を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 平成30年度からの酒田駅前再開発の本格的工事着工を控え、整備基本計画 (平成28年度策定)、実施計画 (平成29年度策定予定) 等を踏まえながら、酒田コミュニケーションポート (仮称) の円滑な整備・開館に向けた事業調整、準備業務等を実施する。</p> <p>○費用内訳 整備・開館に向けた事業調整、準備業務等経費 ・ 旅費 196千円 ・ 需用費 102千円 ・ 役務費 400千円</p>				
	評価指標 (単位)				目標
事業進捗率 (%)				28	
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	6 目 都市デザイン費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
事 業 名	駅周辺整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
744,543	371,200	76,539	279,900		16,904
目 的・趣 旨	酒田駅前地区第一種市街地再開発事業の施行者である光の湊株式会社に対し、補助金の交付を行うとともに、市として事業の円滑な推進を図るため関係機関等と調整を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 酒田駅前地区第一種市街地再開発事業施行者への補助金の交付</p> <p>(2) 酒田駅周辺整備事業調整会議の開催</p> <p>(3) 地元・関係機関との連絡調整</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 光の湊株式会社への補助金交付</p> <p>・補助金 742,401千円 (移転補償費、既存ホテル周辺の建物解体、旧ジャスコ跡地整備、設計監理)</p> <p>(2) 酒田駅周辺整備事業調整会議に係る経費</p> <p>・報償費 173千円</p> <p>・費用弁償 379千円</p> <p>(3) その他経費</p> <p>・普通旅費 480千円</p> <p>・需用費 110千円</p> <p>・役務費 1,000千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業進捗率 (%)			28	
備 考	<p>○主な特定財源 社会資本整備総合交付金 (国) 371,200千円、市街地再開発事業等補助金 (県) 76,539千円、合併特例事業債 (市債) 279,900千円</p> <p>○関係法令等 都市再開発法、社会資本整備総合交付金交付要綱、山形県市街地再開発事業費等補助金交付要綱、酒田州市街地再開発事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	6 目 都市デザイン費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
事 業 名	新産業会館整備支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
73,667	36,834	11,667	22,600		2,566
目 的・趣 旨	酒田中町二丁目地区において、再開発事業を実施する酒田商工会議所に対し、補助金の交付を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>酒田中町二丁目地区第一種市街地再開発事業の施行者への補助金の交付</p> <p>○費用内訳</p> <p>酒田商工会議所への補助金交付</p> <p>・補助金 73,667千円 (調査設計計画費及び土地整備費に係る補助)</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業進捗率 (%)			12	
備 考	<p>○主な特定財源 社会資本整備総合交付金 (国) 36,834千円、市街地再開発事業等補助金 (県) 11,667千円、公共事業等債 (市債) 22,600千円</p> <p>○関係法令等 都市再開発法、社会資本整備総合交付金交付要綱、山形県市街地再開発事業費等補助金交付要綱、酒田州市街地再開発事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	6 目 都市デザイン費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 -
事 業 名	まちづくりコンソーシアム事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,622					2,622
目 的・趣 旨	産業都市・交流都市としてのまちづくりを進めていくため、各分野の有識者と意見交換を行う場を設置する。 また、山居倉庫の文化財調査と連携しながら、山居倉庫周辺整備の事業構想を検討する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市のまちづくりを進めていくため、各分野の有識者と意見交換を行う。 山居倉庫周辺（山居倉庫・旧商業高校跡地・消防本署跡）の一体的な整備に向け、山居倉庫の文化財調査と連携を図るとともに、有識者（まちづくりコーディネーター）と意見交換を行いながら、事業の組み立てを検討していく。 <p>○費用内訳 検討経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 380千円 ・旅費 654千円 ・需用費 88千円 ・役務費 1,500千円 				
	評価指標（単位）			目 標	
			事業構想の策定		
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 情報化推進費	所 属	H30 企画部情報管理課 H29 企画振興部情報管理課
事 業 名	イントラネット設備等整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
46,072					46,072
目 的・趣 旨	本市の情報ネットワークの安定運用を維持するため、定期的なシステム更新や機器の更新を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>老朽化した機器の計画的更新やサポートが終了するパソコン・サーバ、ライセンスの更新を行い、酒田市情報ネットワークの安定運用を行う。</p> <p>(1) 電算業務委託料 34,455千円 ・改元に伴うシステム改修 ・グループウェアシステム更新</p> <p>(2) 借上料 7,135千円 ・業務用パソコン更新、各種サーバ更新</p> <p>(3) 施設備品購入費 4,482千円 ・各種サーバ更新に伴うライセンス追加</p>				
	評価指標（単位）			目 標	
事業進捗率（%）			100		
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 情報化推進費	所 属	H30 企画部情報管理課 H29 企画振興部情報管理課
事 業 名	個人番号制度に係るシステム連携事業（統合宛名システム等） 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,872					8,872
目 的・趣 旨	個人番号の連携開始後の制度改正やシステム改修に迅速に対応し、システムの安定稼働を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 電算業務委託料 6,296千円 ・個人番号連携に係るシステムの保守業務や仕様変更に伴う修正作業				
	(2) 中間サーバプラットフォーム利用負担金 2,576千円 ・地方公共団体情報システム機構（J-LIS）が運営する中間サーバプラットフォームを共同利用するための負担金				
	評価指標（単位）			目標	
	事業進捗率（%）			100	
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	5 項 統計調査費	2 目 委託統計調査費	所 属	H30 企画部情報管理課 H29 企画振興部情報管理課
事 業 名	委託統計調査事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,032		7,032			
目 的・趣 旨	国より委託される統計調査を円滑に実施するための経費である。				
事 業 概 要 等	平成30年度に実施される基幹統計調査は次のとおりである。				
	○工業統計調査：調査日 6月1日 従業員3人以下の事業所を除く全国の事業所を対象に毎年実施され、製造業における実態を調査し、産業政策、中小企業政策の基礎資料とするもの。				
	○住宅・土地統計調査：調査日 10月1日 5年ごとに実施され、居住する建物、住宅の保有状況、居住している世帯に関する実態を調査し、住生活関連施策の基礎資料とするもの。				
○漁業センサス：調査日 11月1日 5年ごとに実施され、漁業の生産構造、就業構造を調査し、水産基本政策に基づく水産行政施策の基礎資料とするもの。					
	評価指標（単位）			目標	
	当該委託統計調査の実施			指定日までの調査完了	
備 考	○主な特定財源 統計調査業務委託金（県） 6,557千円 市町村総合交付金（調査員確保対策事業）（県）475千円 ○関係法令等 統計法				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12 目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 総務部市長公室																		
事 業 名	ふるさと納税推進事業 【継続 事業】																						
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																		
675, 366				318, 069	357, 297																		
目 的・趣 旨	ふるさと納税を推進することで市の財源確保を図り、あわせて市の特産品などのPRを行うもの。																						
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 ふるさと納税により寄附をしていただいた方に対し、市の特産品など返礼品を送付するもの。 ○返礼品と登録事業所 市内業者86社より、約330品目の返礼品の登録（平成30年2月1日現在） ○ふるさと納税の受付窓口 市ホームページと、5つのふるさと納税の専門インターネットサイト ○酒田市ふるさと納税のPR ふるさと納税の専門インターネットサイトへの広告掲載、首都圏で開催されるイベントへの参加。 ○ガバメントクラウドファンディングの取り組み 特定の事業に寄附を募るガバメントクラウドファンディングを実施する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 報酬</td><td>8, 125千円</td></tr> <tr><td>(2) 共済費</td><td>1, 310千円</td></tr> <tr><td>(3) 報償費</td><td>194, 400千円</td></tr> <tr><td>(4) 旅費</td><td>354千円</td></tr> <tr><td>(5) 需用費</td><td>6, 725千円</td></tr> <tr><td>(6) 役務費</td><td>113, 299千円</td></tr> <tr><td>(7) 委託料</td><td>32, 410千円</td></tr> <tr><td>(8) 使用料及び賃借料</td><td>674千円</td></tr> <tr><td>(9) 積立金</td><td>318, 069千円</td></tr> </table>					(1) 報酬	8, 125千円	(2) 共済費	1, 310千円	(3) 報償費	194, 400千円	(4) 旅費	354千円	(5) 需用費	6, 725千円	(6) 役務費	113, 299千円	(7) 委託料	32, 410千円	(8) 使用料及び賃借料	674千円	(9) 積立金	318, 069千円
	(1) 報酬	8, 125千円																					
(2) 共済費	1, 310千円																						
(3) 報償費	194, 400千円																						
(4) 旅費	354千円																						
(5) 需用費	6, 725千円																						
(6) 役務費	113, 299千円																						
(7) 委託料	32, 410千円																						
(8) 使用料及び賃借料	674千円																						
(9) 積立金	318, 069千円																						
	評価指標（単位）			目標																			
	寄附金額（千円）			600, 000																			
備 考	○主な特定財源 ふるさと納税寄附金 117, 000千円 振興開発基金繰入金 201, 069千円																						

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12 目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 総務部市長公室
事 業 名	酒田の魅力発信事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
9, 283				500	8, 783
目 的・趣 旨	観光や交流の事業に係る政策の推進に関して、本市の魅力発信につながる様々な事業を展開し、世界に向けて本市の魅力を発信することにより、交流人口・関係人口の増加を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピック酒田市ホストタウン推進協議会による各種事業 ・事前キャンプを招致する活動…おしんレースへのニュージーランド若手選手の招へい等 ・オリンピック後を見据えてニュージーランドの理解を深める活動…市民向けの情報発信や各種講座等</p> <p>(2) 酒田市日本遺産推進協議会による各種事業 ・北前船寄港地・船主集落のストーリーの発信 ・関係市町で構成する北前船日本遺産推進協議会の連携活動 ・期間限定プロモーション（NHK大河ドラマ「西郷どん」、河村瑞賢等） ・北前船ミュージカル公演開催（わらび座）</p> <p>(3) ㈱ANA総合研究所との地域連携協定を生かした交流都市づくり推進 ・情報発信やANAマルシェなどの首都圏でのPRイベントの開催</p> <p>(4) 酒田市の情報を英語でWeb発信 ・英語版酒田市オフィシャルウェブサイトSAKATACITY.COMの活用 ・酒田光陵高校と連携協力し取材・記事制作を高校生が担い充実を図り内外に発信する。 ・生徒の英語学習、探究力向上、地域の魅力再発見による地元定着意識の向上を目指す。</p>				
		評価指標（単位）			目標
	ウェブサイトSAKATACITY.COMのアクセスビュー数（回）			10, 000	
備 考	○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 500千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 総務部市長公室
事 業 名	酒田交流おもてなし市民会議運営事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,882					1,882
目 的・趣 旨	酒田を訪れたいという観光客等のリピーターを増やすために、市の観光や交流に係る事業者及び個人などで組織する会議を開催し、本市を訪れる国内外の観光客を歓迎し、おもてなしできる体制をつくる。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) おもてなし市民会議総会、分野別会議の開催 (2) 会員の自主的な活動を繋ぐためのワークショップやセミナー等の開催 会議等の開催経費 548千円 (3) 寄港記念や来酒記念カードの作成(折り紙プロジェクト) 250千円 (4) おもてなしマイスターの認定と活用支援 (おもてなしマイスター派遣プロジェクト) 1,084千円 獅子舞や舞娘等の伝統文化等団体をおもてなし市民会議が認証し活動支援する。 首都圏などでの各種イベントへの認証団体の活用促進				
	評価指標(単位)			目標	
	酒田交流おもてなし市民会議会員数(人)			500	
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 -
事 業 名	黒森歌舞伎ポーランド公演事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
650					650
目 的・趣 旨	2019年(平成31年)に日本とポーランドとの国交樹立100周年を迎えることから、これを記念して黒森歌舞伎をポーランド国内で公演する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 平成31年11月にポーランド国内2か所で実施する公演の実施準備活動 (1) 現地視察、実施会場、輸送ルート確保 (2) 渉外活動 外務省、在日ポーランド大使館、文部科学省、国際交流基金、民間支援団体 (3) 公演人材育成 あいさつ、受け答えのポーランド語の習得 (4) 募金活動の実施 正月公演など ○費用内訳 黒森歌舞伎ポーランド公演実行委員会補助金 650千円 ○概略 ポーランド国アダム・ミッキェヴィッチ大学の日本文化研究者より、黒森歌舞伎が庶民文化の地芝居として高く評価されたことにより、ポーランドでの公演を要請された。 平成31年度に国交樹立100周年を迎えることから、日本とポーランドのより強固な友好関係の確立と、本市文化の興隆を図るための事業開催を支援するもの。				
	評価指標(単位)			目標	
	黒森歌舞伎ポーランド公演実行委員会開催回数(回)			2	
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12 目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 市民部まちづくり推進課												
事 業 名	国際交流推進事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
3,946					3,946												
目 的・趣 旨	姉妹都市・友好都市等との交流を通じ、両国間及び市民同士の相互理解と友好親善を深めるとともに、市民の国際理解の促進を図る。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 日口沿岸市長会議参加 ・担当課長会議への参加 (新潟県燕市・富山県高岡市)</p> <p>(2) 姉妹都市・友好都市との交流 ・ジェレズノ展の開催等 ・今後の交流内容の検討、調整等 (平成30年度の派遣、受入予定なし)</p> <p>(3) 国際親善運営 ・多様な国際親善・国際交流事業に臨機応変に対応するための経費</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>168千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>2,397千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>472千円</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>731千円</td></tr> <tr><td>(5) 使用料及び賃借料</td><td>123千円</td></tr> <tr><td>(6) 負担金、補助及び交付金</td><td>55千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	168千円	(2) 旅費	2,397千円	(3) 需用費	472千円	(4) 役務費	731千円	(5) 使用料及び賃借料	123千円	(6) 負担金、補助及び交付金	55千円
	(1) 報償費	168千円															
(2) 旅費	2,397千円																
(3) 需用費	472千円																
(4) 役務費	731千円																
(5) 使用料及び賃借料	123千円																
(6) 負担金、補助及び交付金	55千円																
	評価指標 (単位)		目 標														
	姉妹・友好都市周知回数 (回)		3														
備 考	<p>○特記事項</p> <p>ジェレズノ市：昭和54年10月8日 姉妹都市交流協定締結 唐 山 市：平成2年7月26日 友好都市交流協定締結 デラウェア市：平成29年4月19日 姉妹都市交流協定締結</p>																

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12 目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 市民部まちづくり推進課												
事 業 名	北区・武蔵野市交流事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
1,295					1,295												
目 的・趣 旨	東京都北区及び武蔵野市との人的・物的交流を促進することにより、本市の産業・文化・防災等の面で活力あるまちづくりに活かす。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 北区との交流事業 ・北区友好都市物産展 (仮称) への参加 ・第35回ふるさと北区区民まつりへの参加 ・自治体交流研究会への参加</p> <p>(2) 武蔵野市との交流事業 ・第26回武蔵野桜まつりへの参加 ・武蔵野市交流市町村協議会職員研修会 (鳥取県岩美町) への参加 ・第38回むさしの青空市への参加 ・武蔵野市民交流ツアーの受入</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>17千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>423千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>80千円</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>665千円</td></tr> <tr><td>(5) 使用料及び賃借料</td><td>10千円</td></tr> <tr><td>(6) 負担金、補助及び交付金</td><td>100千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	17千円	(2) 旅費	423千円	(3) 需用費	80千円	(4) 役務費	665千円	(5) 使用料及び賃借料	10千円	(6) 負担金、補助及び交付金	100千円
	(1) 報償費	17千円															
(2) 旅費	423千円																
(3) 需用費	80千円																
(4) 役務費	665千円																
(5) 使用料及び賃借料	10千円																
(6) 負担金、補助及び交付金	100千円																
	評価指標 (単位)		目 標														
	交流イベントにおける物販売上額 (千円)		2,100														
備 考	<p>○特記事項</p> <p>東京都北区：平成9年4月19日 友好都市交流協定締結 東京都武蔵野市：平成6年8月 武蔵野市交流市町村協議会加盟</p>																

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 市民部まちづくり推進課																				
事 業 名	ふるさと会交流促進事業 【継続 事業】																								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																				
2,000					2,000																				
目 的・趣 旨	各ふるさと会を通じて、本市についての最新情報を首都圏等に発信するとともに、本市と首都圏等在住者との交流促進を図る。																								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>各ふるさと会（4団体）に対して補助金を交付する。</p> <table border="0"> <tr> <td>ふれあい酒田（H10年11月設立 会員数約1,000人）</td> <td>585千円</td> </tr> <tr> <td>庄内やわた会（H2年11月設立 会員数約270人）</td> <td>270千円</td> </tr> <tr> <td>東京松山会（S30年7月設立 会員数約330人）</td> <td>220千円</td> </tr> <tr> <td>首都圏ふるさと平田会（S60年6月設立 会員数約400人）</td> <td>150千円</td> </tr> </table> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 委託料</td> <td>360千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 負担金、補助及び交付金</td> <td>1,225千円</td> </tr> </table>					ふれあい酒田（H10年11月設立 会員数約1,000人）	585千円	庄内やわた会（H2年11月設立 会員数約270人）	270千円	東京松山会（S30年7月設立 会員数約330人）	220千円	首都圏ふるさと平田会（S60年6月設立 会員数約400人）	150千円	(1) 報償費	50千円	(2) 旅費	160千円	(3) 需用費	45千円	(4) 役務費	160千円	(5) 委託料	360千円	(6) 負担金、補助及び交付金	1,225千円
	ふれあい酒田（H10年11月設立 会員数約1,000人）	585千円																							
	庄内やわた会（H2年11月設立 会員数約270人）	270千円																							
東京松山会（S30年7月設立 会員数約330人）	220千円																								
首都圏ふるさと平田会（S60年6月設立 会員数約400人）	150千円																								
(1) 報償費	50千円																								
(2) 旅費	160千円																								
(3) 需用費	45千円																								
(4) 役務費	160千円																								
(5) 委託料	360千円																								
(6) 負担金、補助及び交付金	1,225千円																								
	評価指標（単位）		目標																						
	交流イベントにおける物販売上額（千円）		1,400																						
備 考																									

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交流推進費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 -												
事 業 名	サンクトペテルブルク市との交流事業 【新規 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
2,336				630	1,706												
目 的・趣 旨	啓翁桜の輸出やエルミターージュ美術館での雛人形等の展示によりできた人的つながりを活用し、ロシアを代表する歴史的な文化芸術の街であるサンクトペテルブルク市との交流を行い、多様な文化的背景や価値観を持った人との交流を通して、創造性豊かな子どもたちの育成を図るとともに、本市との友好を一層深める。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>サンクトペテルブルク市の学校等との文化交流</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費</td> <td>1,361千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>205千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 委託料</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 使用料及び賃借料</td> <td>20千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	100千円	(2) 旅費	1,361千円	(3) 需用費	205千円	(4) 役務費	250千円	(5) 委託料	400千円	(6) 使用料及び賃借料	20千円
	(1) 報償費	100千円															
	(2) 旅費	1,361千円															
(3) 需用費	205千円																
(4) 役務費	250千円																
(5) 委託料	400千円																
(6) 使用料及び賃借料	20千円																
	評価指標（単位）		目標														
	事業参加生徒の満足度（%）		100														
備 考	○主な特定財源 サンクトペテルブルク市との交流事業参加者負担金 630千円																

款 項 目	2 款	1 項	13 目	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 企画振興部政策推進課																
	総務費	総務管理費	地域共生費																		
事 業 名	生涯活躍のまち構想推進事業 【継続 事業】																				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
19,341	9,315				10,026																
目 的・趣 旨	生涯活躍のまち構想の実現に向けて関係者も交えた検討を進めるとともに、首都圏での情報発信を強化する。																				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>生涯活躍のまち構想の実現に向けて、地域プロデューサーを配置し、首都圏と本市をつなぎ、検討を進めていく。 また、首都圏での情報発信を継続強化していく。</p> <p>※生涯活躍のまち構想</p> <p>東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方やまちなかに移り住み、多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくりを目指すもの（出展：日本版CCRC構想有識者会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活クラブ生協のネットワークを活かした首都圏での情報発信 酒田市役所東京吉祥寺テラスの運営、本市の魅力発信と移住相談窓口 首都圏のニーズ把握と本市への移住勉強会の開催 生涯活躍のまち基本計画の策定 <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>57千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>722千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>194千円</td></tr> <tr><td>(4) 委託料</td><td></td></tr> <tr><td>・情報発信等活動業務委託料</td><td>6,000千円</td></tr> <tr><td>・東京吉祥寺テラス運営業務委託料</td><td>1,296千円</td></tr> <tr><td>・地域プロデュース業務委託料</td><td>11,000千円</td></tr> <tr><td>(5) 使用料及び賃借料</td><td>72千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	57千円	(2) 旅費	722千円	(3) 需用費	194千円	(4) 委託料		・情報発信等活動業務委託料	6,000千円	・東京吉祥寺テラス運営業務委託料	1,296千円	・地域プロデュース業務委託料	11,000千円	(5) 使用料及び賃借料	72千円
	(1) 報償費	57千円																			
(2) 旅費	722千円																				
(3) 需用費	194千円																				
(4) 委託料																					
・情報発信等活動業務委託料	6,000千円																				
・東京吉祥寺テラス運営業務委託料	1,296千円																				
・地域プロデュース業務委託料	11,000千円																				
(5) 使用料及び賃借料	72千円																				
	評価指標（単位）		目 標																		
	①生涯活躍のまち基本計画の策定		①計画完成																		
	②東京吉祥寺テラスにおける情報発信登録者数（人）		② 60																		
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 9,315千円																				

款 項 目	2 款	1 項	13 目	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 市民部まちづくり推進課												
	総務費	総務管理費	地域共生費														
事 業 名	結婚推進支援事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
6,125		2,166			3,959												
目 的・趣 旨	結婚を望む独身男女に出会いの機会を提供し結婚成立に結びつけることで、元気なまちづくり、住民の定住化を促進する。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 酒田市結婚サポートセンターを中心に、結婚サポーターによる仲介、婚活イベントの開催等により、結婚を望む独身男女に出会いの機会を提供する。 (2) 市内の結婚支援に関する情報を集約発信するとともに、市・企業・婚活に取り組む団体等が連携して、オール酒田で結婚を支援する。 (3) 酒田市結婚サポートセンターで各種結婚に関する相談対応を行う。 (4) 山形県と県内全市町村、民間団体等が設立した「やまがた出会いサポートセンター」の運営に参画する。</p> <p>※結婚サポーター数 74名（平成30年1月末現在）</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>1,697千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>534千円</td></tr> <tr><td>(4) 委託料</td><td>3,500千円</td></tr> <tr><td>(5) 使用料及び賃借料</td><td>32千円</td></tr> <tr><td>(6) 負担金、補助及び交付金</td><td>262千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	1,697千円	(2) 旅費	100千円	(3) 需用費	534千円	(4) 委託料	3,500千円	(5) 使用料及び賃借料	32千円	(6) 負担金、補助及び交付金	262千円
	(1) 報償費	1,697千円															
(2) 旅費	100千円																
(3) 需用費	534千円																
(4) 委託料	3,500千円																
(5) 使用料及び賃借料	32千円																
(6) 負担金、補助及び交付金	262千円																
	評価指標（単位）		目 標														
	結婚サポーターの仲介による成婚件数（件）		20														
備 考	○主な特定財源 地域少子化対策重点推進交付金（県） 2,166千円																

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	13 目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 企画振興部政策推進課																																				
事 業 名	酒田移住交流推進事業 【継続 事業】																																								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																				
14,393	5,062				9,331																																				
目 的・趣 旨	<p>移住や交流人口の増加に向けた取り組みとして、総合相談窓口の設置、部署横断的な連携体制による情報提供、積極的なPR展開、移住・定住に向けた支援など総合的な施策を展開する。</p>																																								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 移住総合相談窓口に移住相談員を配置してきめ細やかな相談体制を継続するとともに、住まい、就労、子育てなど関係部署と連携し相談者へ情報提供を行う。また、専用の移住ホームページ、ガイドブックの作成や、首都圏での相談会等への出展など、特に若い世代をターゲットとしたPR展開を行っていく。 移住を考えている層へは移住お試し住宅を提供し、特に子育て世帯の利用の際には交通費補助とともに希望に応じた移住プログラムを実施する。実際に移住する世帯へは住宅支援の補助制度で支援を行う。移住後のアフターフォローとして、移住者交流会の開催を支援し、移住者のネットワーク作りを応援する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報酬</td><td>2,443千円</td></tr> <tr><td>(2) 共済費</td><td>370千円</td></tr> <tr><td>(3) 旅費</td><td>1,004千円</td></tr> <tr><td>(4) 需用費</td><td>478千円</td></tr> <tr><td>(5) 役務費</td><td>3,674千円</td></tr> <tr><td>・高速バスへのガイドブック設置料</td><td>74千円</td></tr> <tr><td>・TURNSガイドブック綴込み掲載料</td><td>3,500千円</td></tr> <tr><td>・手数料等</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(6) 委託料</td><td>2,375千円</td></tr> <tr><td>・移住サイト開設委託料</td><td>2,007千円</td></tr> <tr><td>・移住サイト保守管理委託料</td><td>268千円</td></tr> <tr><td>・お試し住宅管理委託料</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(7) 使用料及び賃借料</td><td>339千円</td></tr> <tr><td>(8) 負担金、補助及び交付金</td><td>3,710千円</td></tr> <tr><td>・ふるさと回帰支援センター負担金</td><td>50千円</td></tr> <tr><td>・移住者交流会開催負担金</td><td>60千円</td></tr> <tr><td>・移住定住者住宅支援費補助金</td><td>3,000千円</td></tr> <tr><td>・お試し住宅利用促進補助金</td><td>600千円</td></tr> </table>					(1) 報酬	2,443千円	(2) 共済費	370千円	(3) 旅費	1,004千円	(4) 需用費	478千円	(5) 役務費	3,674千円	・高速バスへのガイドブック設置料	74千円	・TURNSガイドブック綴込み掲載料	3,500千円	・手数料等	100千円	(6) 委託料	2,375千円	・移住サイト開設委託料	2,007千円	・移住サイト保守管理委託料	268千円	・お試し住宅管理委託料	100千円	(7) 使用料及び賃借料	339千円	(8) 負担金、補助及び交付金	3,710千円	・ふるさと回帰支援センター負担金	50千円	・移住者交流会開催負担金	60千円	・移住定住者住宅支援費補助金	3,000千円	・お試し住宅利用促進補助金	600千円
	(1) 報酬	2,443千円																																							
(2) 共済費	370千円																																								
(3) 旅費	1,004千円																																								
(4) 需用費	478千円																																								
(5) 役務費	3,674千円																																								
・高速バスへのガイドブック設置料	74千円																																								
・TURNSガイドブック綴込み掲載料	3,500千円																																								
・手数料等	100千円																																								
(6) 委託料	2,375千円																																								
・移住サイト開設委託料	2,007千円																																								
・移住サイト保守管理委託料	268千円																																								
・お試し住宅管理委託料	100千円																																								
(7) 使用料及び賃借料	339千円																																								
(8) 負担金、補助及び交付金	3,710千円																																								
・ふるさと回帰支援センター負担金	50千円																																								
・移住者交流会開催負担金	60千円																																								
・移住定住者住宅支援費補助金	3,000千円																																								
・お試し住宅利用促進補助金	600千円																																								
	評価指標 (単位)		目標																																						
	移住者数 (人)		50																																						
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国) 5,062千円																																								

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	13 目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 市民部まちづくり推進課												
事 業 名	男女共同参画推進事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
843					843												
目 的・趣 旨	<p>男女が互いの人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会づくりを目指す。</p>																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 「学習の場・相談の場・交流の場」を提供し、男女共同参画の推進拠点となる酒田市男女共同参画推進センター（ウィズ）を運営する。また、行政、地域、各種団体と連携し、市民の男女共同参画意識の啓発を図る。</p> <p>(1) 学習の場 ・男女共同参画及び女性活躍推進の意識啓発のため、セミナーや講座等を開催する。 ・県が開催する人材育成プログラム（チェリア塾）に参加する市民を支援する。</p> <p>(2) 相談の場 ・悩みを抱えた方の最初の相談窓口として、関係機関と連携を図りながら相談業務を行う。</p> <p>(3) 交流の場 ・男女共同参画に関する活動を行っている団体の登録を推進し、多様な団体のネットワークづくりを図る。 ・男女共同参画に係る情報の収集・発信を行う。 ・男女共同参画推進サポーターと協働し、講座等の企画・運営を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>233千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>253千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>206千円</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>19千円</td></tr> <tr><td>(5) 委託料</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(6) 使用料及び賃借料</td><td>32千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	233千円	(2) 旅費	253千円	(3) 需用費	206千円	(4) 役務費	19千円	(5) 委託料	100千円	(6) 使用料及び賃借料	32千円
	(1) 報償費	233千円															
(2) 旅費	253千円																
(3) 需用費	206千円																
(4) 役務費	19千円																
(5) 委託料	100千円																
(6) 使用料及び賃借料	32千円																
	評価指標 (単位)		目標														
	ウィズ主催講座等への参加者数 (人)		800														
備 考	○関係法令等 男女共同参画社会基本法、DV防止法、女性活躍推進法 酒田市男女共同参画推進計画																

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 企画振興部政策推進課
事 業 名	女性活躍推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,000		500			500
目 的・趣 旨	働く女性、働きたい女性がその個性と能力を十分発揮して職業生活において活躍できるまちにすることで地域の発展につなげるため、官民一体となって女性活躍を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 市民フォーラムの開催 女性活躍の意義と効果を広く理解してもらうため、市民フォーラムを開催する。 働く女性が参加しやすいテーマ設定とし、市民意識の向上を図る。</p> <p>(2) 女性活躍推進懇話会の運営 女性活躍を全市的に推進するために、関係機関、企業、学識経験者等で構成する懇話会を継続し、本市に合った女性活躍を総合的に推進する。 (基本的な考え方)</p> <p>①職場における女性活躍及びワークライフバランスの推進 ②家庭における支援の充実 ③女性のチャレンジ支援</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 511千円 (講師等謝金、懇話会委員謝金) (2) 旅 費 188千円 (講師等費用弁償、懇話会委員費用弁償等) (3) 需用費 212千円 (会議お茶代、チラシ印刷費等) (4) 役務費 34千円 (託児料等) (5) 使用料及び賃借料 55千円 (会場借上料)</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
フォーラム参加者数 (人)			200		
備 考	<p>○主な特定財源 地域女性活躍推進交付金(県) 500千円 ○関係法令等 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律</p>				

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	U I J ターン促進対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,401	1,422				2,979
目 的・趣 旨	本市へのU I J ターンを希望する者に対して、地元企業への就業機会の拡大を図り、若者の地元定住を促進する。				
事 業 概 要 等	<p>○さかた産業フェアツアー業務委託 首都圏でU I J ターン希望者を募り、さかた産業フェアの視察を行うことにより、企業関係者との情報交換を促し、本市での起業・就職・転職に関する興味や関心を持たせる。</p> <p>(1) 日 時 平成30年10月27日(土)、28日(日) (予定) (2) 対象者 首都圏在住で、本市へのU I J ターンに興味を持つ20歳以上の方 (3) 定 員 20名</p> <p>○さかた産業フェアステージイベント業務委託 さかた産業フェアにおいて「さかた産業フェアツアー」に呼応し、大規模な企業PRを実施するため、大型LEDビジョンの設置やU I J ターントークショー等を開催する。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
さかた産業フェアツアー参加者数 (人)			20		
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金(国) 1,422千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	13 目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	U I J ターンマッチング支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,840	1,220				1,620
目 的・趣 旨	市内企業と本市へのU I J ターンを希望する求職者との雇用関係の成立を斡旋することにより、U I J ターン就職を促進する。				
事 業 概 要 等	<p>○U I J ターン人材バンク 市内企業と本市へのU I J ターンを希望する求職者との雇用関係の成立を斡旋する無料職業紹介所を設置する。</p> <p>(1) 対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に事業所を有する事業主及び本市へのU I J ターン就職希望者 <p>(2) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページで登録情報を公開し、求人企業と求職者のマッチングを図る。 ・酒田地区の求人情報や就職に関するイベント情報をメール配信する。 ・求職者の職歴に応じた求人開拓を行う。 <p>○U I J ターンコーディネーターの配置 市内企業とU I J ターン就職を希望する求職者との橋渡しをする「U I J ターンコーディネーター」を配置する。</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・U I J ターン就職希望者に対する就職支援 ・企業訪問による求人開拓とマッチング支援 ・企業見学の日程調整及び同行 ・U I J ターン人材バンクの運営 ・就職イベントへの出展 				
	評価指標 (単位)	目標			
	U I J ターン人材バンクによる就職・起業者数 (人)				10
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国) 1,220千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	13 目 地域共生費	所 属	H30 地域創生部地域共生課 H29 -
事 業 名	山形県若者定着支援連携事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,992				4,992	
目 的・趣 旨	本市における将来の担い手となる若者の回帰・定着を促進するため、県と連携して、総務省、文部科学省が定める奨学金 (日本学生支援機構第一種) を受ける学生を対象に、奨学金の返還を支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 山形県が創設する山形県若者定着支援基金に、酒田市対象者分の返還支援額を出捐する (県 1 / 2、市 1 / 2)。</p> <p>(1) 支援対象者の要件</p> <p>県内の高校を卒業した者のうち、日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けた奨学生であり、大学等を卒業後 6 か月以内に市内に居住かつ県内に就業 (支援対象分野) し、引き続き 3 年間経過したもの (候補者は、借入前に年度ごとにあらかじめ決定する)。</p> <p>(2) 支援対象分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工分野 ・農林水産分野 ・建設分野 ・医療・福祉分野 (医師、看護師、介護福祉士、保育士を除く) ・その他 <p>※他に支援制度がある場合を除く。</p> <p>(3) 支援額等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上限 貸与を受けた奨学金の総額又は 2 万 6 千円に奨学金の貸与を受けた月数を乗じた額のいずれか低い額。 市はその 1 / 2 を負担。 ・平成 29 年度高校卒業生及び大学 (大学院、短大、専修学校を含む) 在学生から申込みを受け付けている。 <p>○山形県若者定着支援基金出捐金 4,992千円 (県と同額。基金造成に 1 / 4 特別交付税措置)</p> <p>・ 26,000円 (上限) / 月 × 1 / 2 (市負担) × 384 月分 = 4,992千円</p>				
	評価指標 (単位)	目標			
	山形県若者定着支援制度申込者数 (人)				20
備 考	○主な特定財源 人づくり基金繰入金 4,992千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	9 目 市民安全対策費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
事 業 名	消費者行政推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
964					964
目 的・趣 旨	商品やサービスに関するトラブル、商品の安全性や品質などの苦情や相談に対応し、市民の健全な消費生活を目指すとともに、相談窓口としての消費生活センターの周知を図る。また、消費者団体の活動を支援するとともに、トラブルに巻き込まれないよう、消費活動に関する情報提供と普及啓発活動を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>高度化・複雑化・多様化する消費相談に対応するため、消費生活相談員3名を配置し問題の解決を図るとともに、消費者トラブルを未然に防ぐための啓発活動も併せて実施する。</p> <p>また、消費生活相談員等のレベル向上のための研修会等への参加を進め、迅速な問題解決に努める。</p> <p>多重債務者の生活再建に向けて、関係団体、庁内関係各課との連携を強化する。</p> <p>(1) 酒田市消費生活センター ①月～金 午前8時30分～午後5時15分 ②消費生活相談員3名配置 ③出前講座の開催</p> <p>(2) 多重債務者対策会議、研修会等の開催</p> <p>(3) 酒田市消費者団体連絡協議会補助</p> <p>(4) 消費生活相談員研修</p> <p>(5) 弁護士による専門相談（随時）</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 48千円 (2) 旅費 202千円 (3) 需用費 393千円 (4) 使用料及び賃借料 4千円 (5) 負担金、補助及び交付金 317千円</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
	消費相談件数のうち特殊詐欺未然防止件数（件）				200
備 考	○関係法令等 消費者基本法、消費者安全法 酒田市消費生活センター設置条例				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	9 目 市民安全対策費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
事 業 名	安全・安心のまち酒田推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
25,492		635		4,020	20,837
目 的・趣 旨	関係機関・団体・地域と連携しながら交通事故の未然防止、犯罪や非行のない明るい社会をつくる。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 交通安全教育の推進 ・交通安全専門指導員（3名）による交通安全教室の実施 幼児・児童200回、高齢者50回等 ・児童・生徒等への立哨指導（交通指導員38名を通学路危険箇所に配置）</p> <p>(2) 交通安全啓発活動 ・家庭訪問や街頭指導などの実施 ・市広報、ホームページ、酒田FM放送などによる呼びかけ ・その他啓発イベント等の開催</p> <p>(3) 駅周辺駐輪場の整理と放置自転車撤去（9月、3月の2回実施）</p> <p>(4) 運転免許自主返納の促進 運転免許自主返納者見込み 500人 ・バス回数券又はタクシー券の贈呈 ・運転経歴証明書無料交付</p> <p>(5) 防犯団体等との連携及び広報活動等の実施</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報酬 11,308千円 (2) 報償費 2,823千円 (3) 旅費 113千円 (4) 需用費 2,334千円 (5) 役務費 601千円 (6) 委託料 2,743千円 (7) 使用料及び賃借料 1,339千円 (8) 負担金、補助及び交付金 3,757千円 (9) 繰出金 474千円</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
	運転免許自主返納者数（人）				500
備 考	○主な特定財源 市町村総合交付金（交通安全専門指導事業）（県） 635千円 交通災害共済基金繰入金 4,020千円 ○関係法令等 酒田市交通安全条例、酒田市交通安全条例施行規則、酒田市交通指導員設置要綱、第10次酒田市交通安全計画、酒田市防犯推進条例				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	9 目 市民安全対策費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課												
事 業 名	空き家等総合対策事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
1,982	51			2	1,929												
目 的・趣 旨	市及び民間団体が組織する空き家等ネットワーク協議会と連携した空き家等の利活用と、管理不全な空き家等の適正管理を促進し、近隣住民の良好な生活環境を維持する。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 空き家等の利活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家等ネットワーク協議会と連携した相談、空き家等情報サイトの運営 ・空き家等無料相談会の開催（年2回） <p>(2) 危険老朽空き家の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士への法律相談、建築士への危険老朽度診断依頼 ・相続財産管理人選任申立 ・ハチの巣駆除等の事務管理 ・啓発パンフレットの送付 ・自治会空き家等見守り隊の普及、促進 <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>124千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>110千円</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>1,139千円</td></tr> <tr><td>(5) 委託料</td><td>387千円</td></tr> <tr><td>(6) 負担金、補助及び交付金</td><td>122千円</td></tr> </table>					(1) 報償費	100千円	(2) 旅費	124千円	(3) 需用費	110千円	(4) 役務費	1,139千円	(5) 委託料	387千円	(6) 負担金、補助及び交付金	122千円
	(1) 報償費	100千円															
(2) 旅費	124千円																
(3) 需用費	110千円																
(4) 役務費	1,139千円																
(5) 委託料	387千円																
(6) 負担金、補助及び交付金	122千円																
	評価指標（単位）		目標														
	①特定空き家件数の抑制（件）		① 500														
	②空き家等利活用件数（件）		② 20														
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 51千円</p> <p>○関係法令等 酒田市空き家等の適正管理に関する条例、施行規則</p>																

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	9 目 市民安全対策費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 -						
事 業 名	防犯灯管理事業 【新規 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
70,449					70,449						
目 的・趣 旨	防犯灯の適正な維持管理を行い、安全・安心なまちづくりの推進を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 防犯灯の修繕などの維持管理を行う。</p> <p>(2) 平成28～29年度に、蛍光灯防犯灯をLED防犯灯に更新する事業を行ったが一部に水銀灯など未交換のものがあるため、LEDへ交換していく。</p> <p>(3) 防犯灯設置基準に照らし合わせ、適正配置となるように、移設、廃灯などを進める。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 需用費</td><td>38,900 千円</td></tr> <tr><td>(2) 役務費</td><td>90 千円</td></tr> <tr><td>(3) 使用料及び賃借料</td><td>31,459 千円</td></tr> </table>					(1) 需用費	38,900 千円	(2) 役務費	90 千円	(3) 使用料及び賃借料	31,459 千円
	(1) 需用費	38,900 千円									
(2) 役務費	90 千円										
(3) 使用料及び賃借料	31,459 千円										
	評価指標（単位）		目標								
	適正化を進めた防犯灯の数（灯）		100								
備 考	<p>○関係法令等 酒田市防犯灯設置条例 酒田市防犯灯設置条例施行規則 酒田市防犯灯設置基準</p>										

款 項 目	2 款	1 項	10 目	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
	総務費	総務管理費	地域活動推進費		
事 業 名	コミュニティ（防災）センター改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,955			5,900		3,055
目 的・趣 旨	コミュニティ（防災）センターの利用者の安全を確保し、安心して快適に利用できる環境整備を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 老朽化、経年劣化が著しいコミュニティセンターの修繕を行い、施設の適切な管理を図る。</p> <p>○費用内訳 (1) 修繕料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若浜学区コミュニティ防災センター（研修室、会議室エアコン更新） 1,280千円 ・広野コミュニティセンター（大会議室エアコン更新） 1,257千円 ・東平田コミュニティ防災センター（事務室エアコン更新） 612千円 ・南遊佐コミュニティセンター（事務室エアコン更新） 499千円 ・松嶺コミュニティセンター（研修室エアコン交換） 633千円 ・若浜学区コミュニティ防災センター（会議室、調理室、研修室ヒーター更新） 634千円 ・宮野浦学区コミュニティ防災センター（ヒーター更新） 999千円 ・南遊佐コミュニティセンター（非常放送設備更新） 1,265千円 ・大沢コミュニティセンター（舗装整備） 1,776千円 				
	評価指標（単位）	目 標			
	年度内事業の完了				
備 考	<p>○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 1,700千円 緊急防災・減災事業債（市債） 4,200千円</p>				

款 項 目	2 款	1 項	10 目	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
	総務費	総務管理費	地域活動推進費		
事 業 名	コミュニティ振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
146,237			12,400	23,800	110,037
目 的・趣 旨	地域が育んできた力を活かし、地域に合った取り組みを地域コミュニティ自らが自由に選択し実行できる交付金制度（ひとつくり・まちづくり総合交付金）により、各地域の活性化を支援していく。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 コミュニティ振興会に対し、一定の金額を交付金として交付し、それぞれの地域課題解決を図るための自主的に使える財源とする。 また、各部署の補助金等のうち統合できるものは交付金への統合化を図り、更に自治会等に対する交付金も併せ、総合交付金として各コミュニティ振興会へ一括交付した後、各振興会から各自治会等へ交付する。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) ひとつくり・まちづくり交付金【コミュニティ振興会分】 121,677 千円 (2) 自治会運営交付金【自治会分】 23,710 千円 (3) 民俗芸能保存会交付金【地域団体分】 850 千円 				
	評価指標（単位）	目 標			
	地域の課題解決に向けた新規事業の実施、又は既存事業の見直しをした地域（%） 100				
備 考	<p>○主な特定財源 過疎地域自立コミュニティ振興基金繰入金 23,800千円 過疎対策事業債（市債） 12,400千円</p> <p>○関係法令等 酒田市ひとつくり・まちづくり総合交付金交付規則</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	10 目 地域活動推進費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 -
事 業 名	亀ヶ崎コミュニティ防災センター(仮称)整備事業【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
17,940			17,900		40
目 的・趣 旨	亀ヶ崎地区住民の生涯学習活動・自主防災活動等の拠点を整備することで、地域活動の活性化、防災活動の強化を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 亀ヶ崎公園内に亀ヶ崎地区住民の活動拠点となる亀ヶ崎コミュニティ防災センター(仮称)を整備する。</p> <p>○費用内訳 (1) 役務費 ・ 確認申請手数料 27千円 (2) 委託料 ・ 設計業務委託料 16,181千円 ・ 地盤調査業務委託料 1,732千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 緊急防災・減災事業債(市債) 17,900千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	10 目 地域活動推進費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
事 業 名	市民活動支援事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
13,230				13,230	
目 的・趣 旨	公益に資する市民活動の活性化を図り、市民、団体、事業者、地域コミュニティ及び行政が連携した協働のまちづくりを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) ボランティア・公益活動センターの運営 ・ 公益活動のコーディネート機能の強化 ・ 公益活動を行う個人・団体の登録及び活動のPR ・ 公益活動に対する研修及び情報提供 ・ 市ホームページ等による公益活動の紹介 ・ 小中学生に対するボランティア教育の推進 ・ 地域のリーダー研修会の実施 (2) 公益活動を支援するため、次の事業・活動に対して補助金を交付 ・ 市民主体でまちづくりを実践する団体が行う事業 ・ 飛島でのボランティア活動 ・ ボランティア連絡協議会の活動</p> <p>○費用内訳 (1) 報償費 171千円 (2) 旅費 41千円 (3) 需用費 35千円 (4) 委託料 8,793千円 (5) 負担金、補助及び交付金 4,100千円 (6) 積立金 90千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
ボランティア・公益活動センターの利用人数(人)			9,500		
備 考	<p>○主な特定財源 公益活動支援基金繰入金 13,140千円 公益活動支援基金利子 90千円</p> <p>○関係法令等 酒田市公益のまちづくり条例、酒田市公益活動推進のための基本方針 酒田市公益活動支援補助金交付要綱</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
事 業 名	飛島漂着物ボランティア清掃事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
164					164
目 的・趣 旨	日本の渚百選に選ばれた飛島の浜辺は、漂着ごみの影響で景観が損なわれてきている。その回収作業にあたっては、高齢化が進む島民だけでは困難なことから、地域及び産学官民の連携によるボランティアでの清掃活動への支援を行い、環境保全を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>NPO法人、東北公益文科大学、行政等が実行委員会を組織し、関係団体、一般公募者及び島民を含めたボランティアで行う島内の清掃活動（飛島クリーンアップ作戦）に対して支援を行う。</p> <p>（参考）平成29年度実績／荒天により定期船が欠航となったため全体作業は中止 ※前日、スタッフによる回収を実施 漂着ごみ等回収量500kg 平成28年度実績／総参加者数240人、漂着ごみ等回収量1,340kg</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 旅費 37千円 (2) 需用費 127千円</p>				
	評価指標（単位）			目標	
ボランティア参加人数（人）			240		
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課
事 業 名	飛島活力再生推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,795	125				2,670
目 的・趣 旨	飛島地域は人口減少や高齢化が著しいことから、取り巻く環境は今後一層厳しくなるものと推測される。将来にわたってコミュニティ機能を維持し、人々が安心して住み続けられる島とするためには、広範な分野の対策を早急に講じる必要があることから、島民、民間団体、大学、行政が一体となって各種事業を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) とびしま未来協議会の運営</p> <p>島民・大学・NPO・県・市が一体となって協議会組織を運営し、島民座談会等を開催しながら、将来の飛島のあるべき姿に向けて、島民主体の事業を展開する。また、移住定住希望者への対応や外部人材の活動サポート、島民意見の集約など、飛島における諸活動のコーディネート役も担う。</p> <p>(2) 外部人材の活用</p> <p>地域おこし協力隊などの島外人材のマンパワーを活用して、日常生活における諸課題の解決を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 旅費 1,204千円 (2) 需用費 628千円 (3) 役務費 119千円 (4) 使用料及び賃借料 594千円 (5) 負担金、補助及び交付金 250千円</p>				
	評価指標（単位）			目標	
飛島地域人口（人）			205		
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 125千円</p> <p>○関係法令等 離島振興法</p>				

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 地域振興費	所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 -	
事 業 名	飛鳥振興プロジェクト検討事業 【新規 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
820					820	
目 的・趣 旨	山形県、酒田市、とびしま未来協議会等の連携のもと、個性的で魅力的な資源を活用し、地域社会の維持や振興に向けて、島民との話し合いにより具体的な施策について検討する。					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>プロジェクトチーム及び関係者と島民との話し合いにより、飛鳥で必要となる施設整備やその機能及びその実現可能性などについて検討を行う。飛鳥において、5回程度の話し合い実施を予定。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 旅費 720千円</p> <p>(2) 需用費 100千円</p> <p>(参考)</p> <p>「飛鳥振興プロジェクト」の概要</p> <p>・本県唯一の離島である飛鳥について、今後の振興の重点的な施策について検討し、効果的かつ総合的に推進するため、山形県と酒田市の関係課で構成する「飛鳥振興プロジェクトチーム」が、平成29年6月に設置された。(構成員/山形県13名、酒田市8名 事務局/山形県企画振興部市町村課、庄内総合支庁総務企画部総務課連携支援室、酒田市市民部まちづくり推進課)</p> <p>・飛鳥の地域社会の維持や振興に向けて、次の4つの分野で重点的な施策について集中的に展開する。(期間/平成30年度～平成32年度)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 観光交流 2. 産業振興 3. 安全安心・生活環境の充実 4. 移住定住促進 					
	評価指標 (単位)				目標	
	プロジェクトチーム及び関係者と島民との話し合い (回)				5	
備 考						

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 地域振興費	所 属	H30 市民部定期航路事業所 H29 商工観光部定期航路事業所	
事 業 名	定期船とびしま利用促進事業 【継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
1,596				294	1,302	
目 的・趣 旨	鳥海山・飛鳥ジオパークの日本ジオパーク認定を契機として、子ども連れの家族が飛鳥でジオパークを楽しみ、学習する際の費用負担を軽減するとともに、鳥海山・飛鳥ジオパーク認定ガイドの活躍の場を創出することにより、定期船乗船者数の維持向上、鳥海山・飛鳥ジオパークの一層の普及と飛鳥への観光誘客を促進する。					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>ゴールデンウィークと海の日、秋のバードウォッチング前後の一定期間に子ども無料キャンペーンを実施し、子ども連れ家族が飛鳥のジオサイトを体験学習する機会を創出し、飛鳥のジオサイトを紹介する。</p> <p>また、実施にあたっては、鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会、東北公益文科大学おもてなし隊と連携して実施する。</p> <p>(1) 子ども料金無料期間</p> <p>定期航路事業において、保護者が小学生を同伴して定期船に乗船する場合の子ども料金無料キャンペーンを実施し、無料とした使用料相当額を定期航路事業特別会計に支出する。</p> <p>【無料期間】 ゴールデンウィーク月間 4月28日～5月31日</p> <p>海の日月間 7月1日～7月31日</p> <p>バードウォッチング月間 10月1日～10月31日</p> <p>(2) 飛鳥ジオツアー・野鳥観察ツアー・ミニ飛鳥講座</p> <p>鳥海山・飛鳥ジオパーク認定ガイドを講師とし、子ども連れの家族等を対象として飛鳥のジオスポット等を案内する機会を創出する。</p> <p>【飛鳥ジオツアー】</p> <p>期日 5月5日こどもの日、7月14日海の日の日午前午後各2回</p> <p>内容 子ども連れの家族等を対象とし、鳥海山・飛鳥ジオパーク認定ガイドが島内を現地案内し、飛鳥ジオサイトの見どころを解説する。</p> <p>【野鳥観察ツアー】</p> <p>期日 4月29日、10月8日</p> <p>内容 野鳥観察ガイドが講師となり、野鳥の見どころを解説する。</p> <p>【ミニ飛鳥講座】</p> <p>期日 ゴールデンウィーク月刊・海の日月間の2航海日</p> <p>内容 子ども無料期間内に、鳥海山・飛鳥ジオパーク認定ガイドが船内とマリンプラザで飛鳥のなりたちや自然について解説する。</p>					
	評価指標 (単位)				目標	
	期間中子ども利用者数 (人)				400	
備 考						

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 八幡総合支所地域振興課
事 業 名	八幡地域振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,825			1,500	250	75
目 的・趣 旨	生涯学習・芸術文化活動等の推進により、地域住民の学習への意欲向上や文化芸術意識の高揚を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 八幡地域の特徴を生かした地域振興（生涯学習）事業の実施や、発表交流の場の支援を行い、交流促進等を図る。やわた文化祭は、第50回記念事業として開催する。</p> <p>(1) やわた俳句大会（8月） (2) やわたクラシックコンサート（10月） (3) 第50回記念やわた文化祭（展示部門・10月/ステージ部門・11月） (4) やわた百人一首かるた大会（1月）</p> <p>○費用内訳 (1) 報償費 208千円（各種大会副賞等） (2) 需用費 211千円（文化祭消耗品等） (3) 役務費 56千円（ピアノ調律代等） (4) 委託料 1,350千円（クラシックコンサート委託料）</p>				
	評価指標（単位）			目 標	
事業参加者数（人）			1,650		
備 考	<p>○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 1,500千円 クラシックコンサート公演入場料 250千円</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 八幡総合支所地域振興課
事 業 名	八幡生涯スポーツ振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,256				2,256	
目 的・趣 旨	八幡地区の生涯スポーツの振興を図るため、スポーツ大会を開催し地区民の健康維持推進と世代間交流、地域スポーツ団体の育成に寄与する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 八幡体育祭など高齢者も気軽に参加できるような様々な種目を開催し、健康推進に寄与するような各種スポーツ大会を実施する。また、市体育祭や巡回駅伝競走大会に八幡チームとして参加する。</p> <p>○本年度の予定 (1) 八幡体育祭（5月他） ・ソフトバレーボール、グラウンドゴルフ、ロードレース大会等の開催 (2) 八幡スキー大会、スキー場感謝祭（2月）</p> <p>○費用内訳 (1) 委託料 700千円（八幡体育祭開催委託料） (2) 負担金 158千円（八幡スキー大会実行委員会） (3) 補助及び交付金 1,398千円（八幡スキー場振興会事業補助金）</p>				
	評価指標（単位）			目 標	
八幡体育祭等参加者数（人）			500		
備 考	<p>○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 2,206千円 八幡ロードレース大会参加者負担金 50千円</p>				

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 八幡総合支所地域振興課																
	総務費	総務管理費	地域振興費																		
事 業 名	八幡地域おこし協力隊活動推進事業				【 継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
4,053					4,053																
目 的・趣 旨	<p>都市に住む若者を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林漁業の応援、住民の生活支援など地域協力活動に従事してもらい、地域活性化への着火剤になるべく、合わせて定住・定着を図りながら、地域活性化への貢献を期待するもの。</p>																				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 八幡地域の中山間地区を活動拠点として、課題解決や地域活性化等のために、地域おこし協力隊員を2名配置している。順次、活動エリアを他地区に広げることにより、地域活動の支援や活動効果の充実を図る。</p> <p>(1) 地域資源を活用したコミュニティビジネスの創出 ・玉簾の滝等と連動した観光休憩施設の再構築等</p> <p>(2) 地域住民活動の支援、コーディネート ・地域高齢者の見守りや生きがいがづくり、世代間交流等</p> <p>(3) ジオパークや大沢モデル事業関連での地域づくりへの参画 ・拠点づくりや観光振興面での企画等</p> <p>(4) 自らの定住に向けたスキル習得等 ・就職等に向けた地域産業や第三セクター、NPOとの連携</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 費用弁償</td><td>400千円</td></tr> <tr><td>(2) 普通旅費</td><td>103千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>870千円 (燃料費等)</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>193千円 (広告料等)</td></tr> <tr><td>(5) 委託料</td><td>440千円 (応募者人物評価業務委託料)</td></tr> <tr><td>(6) 借上料</td><td>2,010千円 (借家家賃、車両借上料等)</td></tr> <tr><td>(7) 備品購入費</td><td>27千円 (パソコン用プリンター)</td></tr> <tr><td>(8) 負担金</td><td>10千円 (地域サポート人ネットワーク)</td></tr> </table> <p>○これまでの取り組み内容</p> <p>(1) 地域の支え合い ・地域活動、地域行事、防災関連、地区コミ振、農産物の収穫支援</p> <p>(2) 高齢者支援 ・地区内巡回、高齢者講座や除雪ボランティア等の企画支援</p> <p>(3) 地域の情報発信 ・協力隊だより、インターネット等での地域のPR</p> <p>(4) 地域住民との地域課題、活性化等についての意見交換 等</p>					(1) 費用弁償	400千円	(2) 普通旅費	103千円	(3) 需用費	870千円 (燃料費等)	(4) 役務費	193千円 (広告料等)	(5) 委託料	440千円 (応募者人物評価業務委託料)	(6) 借上料	2,010千円 (借家家賃、車両借上料等)	(7) 備品購入費	27千円 (パソコン用プリンター)	(8) 負担金	10千円 (地域サポート人ネットワーク)
	(1) 費用弁償	400千円																			
(2) 普通旅費	103千円																				
(3) 需用費	870千円 (燃料費等)																				
(4) 役務費	193千円 (広告料等)																				
(5) 委託料	440千円 (応募者人物評価業務委託料)																				
(6) 借上料	2,010千円 (借家家賃、車両借上料等)																				
(7) 備品購入費	27千円 (パソコン用プリンター)																				
(8) 負担金	10千円 (地域サポート人ネットワーク)																				
	評価指標 (単位)		目 標																		
	地域おこし事業への取り組み数 (回)		5																		
備 考																					

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 八幡総合支所地域振興課														
	総務費	総務管理費	地域振興費																
事 業 名	大沢地区地域づくり推進モデル事業				【 継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源														
4,544	1,942	500			2,102														
目 的・趣 旨	<p>山形県が県内の地区を選定して実施する地域運営組織形成モデル事業と連携し、人口減少や高齢化により顕在化している大沢地区の地域課題の解決に向けた組織体制づくりや人材育成を行い、多機能型の取り組みを持続的に行うための組織 (地域運営組織) の形成を目的とする。</p>																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 八幡地域の大沢地区を活動拠点とした組織づくり ・地域の組織体制づくりや人材育成を図る</p> <p>(2) ジオパーク関連 ・地域資源を活用した交流人口の拡大や、収益の確保に向けた試験的なジオパーク関連イベントの実施</p> <p>(3) 先進地視察 ・地域活性化に対する機運醸成として、自主的な住民活動により地域活性化に成功している先進地区への大沢地区の住民を対象とした視察研修</p> <p>(4) 実施事業の検討 ・組織づくり等を経て、具体的に実施する事業の検討を図る</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報償費</td><td>30千円 (講師謝金)</td></tr> <tr><td>(2) 旅費</td><td>393千円</td></tr> <tr><td>(3) 需用費</td><td>60千円 (印刷製本費等)</td></tr> <tr><td>(4) 役務費</td><td>203千円 (広告料等)</td></tr> <tr><td>(5) 委託料</td><td>250千円 (地域カルテ作成業務委託料)</td></tr> <tr><td>(6) 使用料</td><td>267千円 (バス借上げ料等)</td></tr> <tr><td>(7) 補助及び交付金</td><td>3,341千円 (大沢コミ振運営費等)</td></tr> </table>					(1) 報償費	30千円 (講師謝金)	(2) 旅費	393千円	(3) 需用費	60千円 (印刷製本費等)	(4) 役務費	203千円 (広告料等)	(5) 委託料	250千円 (地域カルテ作成業務委託料)	(6) 使用料	267千円 (バス借上げ料等)	(7) 補助及び交付金	3,341千円 (大沢コミ振運営費等)
	(1) 報償費	30千円 (講師謝金)																	
(2) 旅費	393千円																		
(3) 需用費	60千円 (印刷製本費等)																		
(4) 役務費	203千円 (広告料等)																		
(5) 委託料	250千円 (地域カルテ作成業務委託料)																		
(6) 使用料	267千円 (バス借上げ料等)																		
(7) 補助及び交付金	3,341千円 (大沢コミ振運営費等)																		
	評価指標 (単位)		目 標																
	収益事業数 (件)		1																
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国) 1,942千円 地域運営組織形成モデル事業費補助金 (県) 500千円 目標については、事業期間 (4年間を予定) 内の件数とする。</p>																		

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 -
事 業 名	白旗史朗作品によるジオパーク発信事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,876			1,600	250	26
目 的・趣 旨	鳥海山・飛鳥ジオパークの発信による交流人口拡大と、その機運醸成及び「写真のまち・さかた」や土門拳記念館の発信による交流人口拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 白旗史朗講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やわた文化祭の第50回記念として開催 ・おもに市民を対象として、日本を代表する山岳写真家による鳥海山の魅力などについての講演 <p>(2) 白旗史朗氏と著名写真家の対談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・著名写真家を招聘して土門拳や鳥海山についての対談を土門拳記念館で開催 <p>(3) 白旗作品パネル作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八幡町時代に、町の委託により白旗氏が撮影した鳥海山の写真100枚から、15枚を選んでパネルを作成し、講演会や対談時のほか、ジオパーク関係のイベントや学習会、観光イベント、吉祥寺テラス、光の湊、土門拳記念館などで展示 <p>(4) 鳥海山・飛鳥ジオパーク写真撮影モニターツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジオガイドと山岳会の案内による鳥海山の撮影モニターツアーの開催 ・白旗氏による参加者が撮影した作品への講評 ・土門拳記念館バックヤードツアー <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 600千円 (講師謝金)</p> <p>(2) 需用費 150千円 (印刷製本費)</p> <p>(3) 役務費 100千円 (撮影ツアーガイド手数料)</p> <p>(4) 委託料 1,026千円 (写真パネル作成業務委託料)</p>				
		評価指標 (単位)		目標	
	白旗史朗氏講演会入場者数 (人)		250		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 1,600千円 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会自治体支援交付金 250千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所地域振興課 H29 八幡総合支所地域振興課
事 業 名	八幡青少年国内交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,402			2,400		2
目 的・趣 旨	八幡地域の小学生が沖縄県東村の小学生との交流を通じ友情を深めると共に、共同生活の中で自立心・協調心を養う。また、互いの地域の自然・歴史・文化に触れあうことにより、児童の見聞を広げ、視野拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>実行委員会を組織し、夏に八幡地域の小学生を沖縄県東村に20名派遣し、冬に東村の児童20名程度を八幡地域で受け入れて相互交流を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 負担金 (児童交流の翼実行委員会) 2,402千円</p> <p>○交流の具体的な内容</p> <p>(1) 派遣 (4泊5日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校での交流会 ・地域の特産物の収穫体験や施設見学 ・海洋体験での交流 ・児童の家庭に民泊 <p>(2) 受入れ (3泊4日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校での交流会 ・雪体験活動 ・地域の人達を交えての昔からの伝統的な遊び等を通じた児童の交流会 ・児童の家庭に民泊 				
		評価指標 (単位)		目標	
	①東村との交流参加児童の満足度 (%)		①100		
	②事業参加者数 (人)		② 20		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 2,400千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所建設産業課 H29 八幡総合支所建設産業課
事 業 名	鳥海山・やわた地域ジオパーク推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
289				289	
目 的・ 趣 旨	ジオパーク認定を受けた鳥海山麓で展開される観光振興事業及び地元住民が中心となっておこなう地域おこし活動を支援することにより、地域の活性化と豊かな観光資源のPRを図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 八幡地域観光物産事業実行委員会と連携してジオサイトの紹介や地域文化の掘り起こしなど、豊かな観光資源のPRや各種体験ツアー等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・新緑の青沢峡探訪ツアー ・鳥海山・やわた地域ジオパーク研修会（3回） ・やわたの名瀑探訪ツアー ・紅葉の青沢峡探訪ツアー ・初心者のためのトレッキング講習会（3回） 				
	評価指標（単位）			目標	
	参加者数（人）			150	
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 289千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所建設産業課 H29 八幡総合支所建設産業課
事 業 名	やわた産業まつり支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
246				246	
目 的・ 趣 旨	秋の収穫祭を兼ねて開催される地域の恒例行事であり、地域内外への特産品等の周知と販路拡大を目指すやわた産業まつりを支援することで、地域事業者・各種団体の活性化および地域住民の交流推進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 地域の農家、農業団体、商工業者による地元物産品の展示即売及び餅つき・太鼓・消防音楽隊・中学生の吹奏楽演奏等を実施する産業まつり実行委員会を支援する。 (1) 期 日 平成30年10月28日（日） (2) 会 場 八幡タウンセンター前駐車場 (3) 入込数 3,500人（目標） ○費用内訳 負担金 246千円				
	評価指標（単位）			目標	
	やわた産業まつり入込数（人）			3,500	
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立農工商等連携推進基金繰入金 246千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 八幡総合支所建設産業課 H29 八幡総合支所建設産業課
事 業 名	八幡地域観光物産支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
950			900		50
目 的・趣 旨	地域の伝統行事であると共に、趣味の芸能や伝統芸能等を学ぶ住民の発表の場も兼ねて ている「やわたの夏まつり」を開催することで、住民の交流と地域の活性化を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 八幡地域の恒例イベント「やわたの夏まつり」を開催し、夏の夜を盛り上げる。 第1部 地域の文化・伝統芸能の披露 第2部 プロの芸能人による特別企画 第3部 フィナーレを飾る花火の打ち上げ</p> <p>○本年度の予定 (1) 期 日 平成30年8月14日(火) (2) 会 場 八幡タウンセンター及び駐車場 (3) 入込数 3,000人(目標)</p> <p>○費用内訳 負担金 950千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
	やわたの夏まつり入込数(人)			3,000	
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 900千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課										
事 業 名	松山地域振興事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
705			700		5										
目 的・趣 旨	高齢者健康づくり、まつやまくまくん教室(子育て支援)の展開と芸術祭への支援をす ることにより、交流人口の増加による地域のにぎわい創出と活性化を図る。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 高齢者健康づくり ・健康寿命の延伸と地域住民の交流を推進するため、松山健康福祉センターを 拠点とした高齢者健康づくり事業(いきいきくらぶ)を継続して実施し、健 康を維持し安心して生活できる基盤づくりを行う。</p> <p>(2) まつやまくまくん教室 ・創作教室 一流の絵本作家とふれあいながら、親子で一緒に創作する機会の提供と松山 地区の交流人口の拡大を図る。 ・読み聞かせ 絵本の読み聞かせや昔話を聞く機会をつくることによって、地域との交流や 親子の関わりを増やし、相互コミュニケーションの向上を図る。</p> <p>(3) 芸術祭への支援 ・松山地区で開催されるイベント情報の集約とその周知を図ることで、松山地 区への関心を深める。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>349千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅 費</td> <td>117千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>204千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 使用料及び賃借料</td> <td>20千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	349千円	(2) 旅 費	117千円	(3) 需用費	204千円	(4) 役務費	15千円	(5) 使用料及び賃借料	20千円
	(1) 報償費	349千円													
	(2) 旅 費	117千円													
(3) 需用費	204千円														
(4) 役務費	15千円														
(5) 使用料及び賃借料	20千円														
評価指標(単位)			目標												
参加人数(人)			1,200												
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 700千円														

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	松山生涯スポーツ振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
540				540	
目 的・趣 旨	各種スポーツ事業を通じて、市民のスポーツに対する関心を高め、健康増進・体力向上と地域づくりに取り組むとともに、総合型地域スポーツクラブ「みなスポ松山」やNPO法人「まちづくりnet松山」との連携を図り、城下町や眺海の森など松山地域の魅力を内外に発信することで交流人口の拡大を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	<p>(1) 歴史の香る松山 新緑ウォーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体 総合型地域スポーツクラブ みなスポ松山 ・内 容 松山管内の名所旧跡巡り(地元ガイド付き)、松山名物の飲食 <p>(2) 眺海の森 紅葉ウォーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体 総合型地域スポーツクラブ みなスポ松山 ・内 容 紅葉を見ながらの眺海の森までの登山(地元ガイド付き) 松山名物の飲食 <p>(3) ウィンタースポーツの集いイン眺海の森</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体 NPO法人 まちづくりnet松山 ・内 容 団体が実施する眺海の森冬の大感謝祭と連携して開催 そり・チューブスライダー無料貸し出し、大人リフト券割り引きなど、眺海の森と松山スキー場の利用拡大を図るイベントを実施。 				
	○費用内訳 委託料 540千円				
	評価指標(単位)			目標	
	事業参加者数(人)			200	
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 540千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	松山にぎわい創出事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
567				567	
目 的・趣 旨	松山の魅力のPRと城下町のにぎわい創出のため、歴史公園周辺の風致と景観を活かした集客イベントを開催する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	<p>地元有志で組織した松山にぎわい創出実行委員会を主体に、NPO、商工会、市が連携して、まつやま大手門くらふとフェアなど地域振興イベントを催行する。</p> <p>(1) まつやま大手門くらふとフェア</p> <p>全国より工房アトリエを数十団体招致し、工芸品などものづくりの方々と地域交流を図るとともに、展示・販売を通じて来客者との交流を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 程 9月下旬の土日の2日間 ・会 場 松山歴史公園 ・集客目標 5,000人 <p>(2) 地域の祭りとタイアップしたにぎわいイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りにあわせた天体セミナーの開催や廃校を活用したイベント、松山産業まつりでの縁日ブースの設営などにより、地域のにぎわいを創出する。 <p>(3) 郷土食の活用によるにぎわい創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット展開や限定商品開発などを通し、市内及び近隣市町へ向け、庄内板麩とその発祥地松山の発信を試みる。 				
	○費用内訳 松山にぎわい創出実行委員会負担金 567千円				
	評価指標(単位)			目標	
	来客数(人)			5,000	
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 567千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	松山の宝推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
730		365		365	
目 的・趣 旨	松山地域の歴史的資産が、「城下町の町割り・歴史と文化そして最上の景観」として「未来に伝える山形の宝」(県事業)に登録されたことから、「松山の宝推進協議会」と連携して、資産を活用した住民の郷土愛の醸成、交流人口の拡大、地域情報の外部発信などを行い、松山地域の振興を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>松山の宝推進協議会(榎本和介会長 平成28年4月1日設立)と連携し、地域の内外に松山の宝の発信を行うことで、郷土への関心の喚起と交流人口の拡大など、松山地域の振興を目指す。</p> <p>松山の宝推進事業負担金 730千円</p> <p>○費用内訳(協議会事業)</p> <p>(1) 「未来に伝える山形の宝」事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土史セミナー 282千円 明治維新変革期の郷土の様子を学ぶセミナー ・甲冑着付けの講習会 54千円 松山例大祭行事や観光客へのおもてなしで活用されている甲冑について、着付けのノウハウを学ぶセミナーを実施し、甲冑有効活用に向けた地域のリーダーを育成する。 ・クラウド環境を活用した町歩きキャンペーン 360千円 観光アプリを使い、文化歴史資産の情報にアクセスしながら、城下町歩きを楽しむ環境を整え、誘客を図る。(ブレDCの開催に合わせ実施) ・事務経費 34千円 <p>(2) その他協議会単独事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶話会・研修会開催 ・SNSなどによる情報発信 ・戊辰戦争の戦跡めぐり他、イベント実施 				
	評価指標(単位)	目標			
協議会独自事業の指導・支援件数(件)	3				
備 考	<p>○主な特定財源 未来に伝える山形の宝登録制度推進事業費補助金(県) 365千円 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 365千円</p> <p>○関係法令等 未来に伝える山形の宝登録制度実施要綱</p>				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	松山地域おこし協力隊活動推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,093					3,093
目 的・趣 旨	都市に住む若者を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林漁業の応援、住民の生活支援などの「地域協力活動」に従事してもらうとともに、その定住・定着を図りながら地域の活性化を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>現在、南部地区に配置されている協力隊員の活動を支援するとともに、新たに1名の地域おこし協力隊員を受け入れて活動エリア・活動内容の拡充を図る。</p> <p>食等地域資源の発信、小学校跡地等の利活用、その他、地域の課題解決と活性化のために隊員が住民とともに取り組む各種活動を推進する。</p> <p>(1) 健康でやる気のある人材の確保・受入れ (2) 地域課題の抽出、地域資源の発見及び磨き上げ (3) 地域住民、自治会活動の支援、協力 (4) 定住に向けた助言指導</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 旅 費 314千円 (2) 需用費 790千円 (3) 役務費 180千円 (4) 使用料及び賃借料 1,649千円 (5) 備品購入費 160千円</p>				
	評価指標(単位)	目標			
地域おこし事業への取組み件数(件)	5				
備 考					

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	南部地区地域づくり推進モデル事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,122	1,509				1,613
目 的・趣 旨	地域内でワークショップやセミナー等を行い、住民主体の地域の将来プランを策定するとともに、地域産物加工による付加価値づくりへの取り組みと、産直の実施を通じ、地域拠点の形成や、課題の解決に向けた取組を持続的に行うための地域運営組織を形成を目指す。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 地域住民のワークショップの開催 (年3回)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域運営組織の形成と、産直等の実施 ・ソバ等地域産物を利用した事業の展開 ・地域おこし協力隊員との連携による試験的店舗開設 				
(2) 先進地への視察 (1回)					
○費用内訳					
(1) 報償費 50千円					
(2) 旅費 33千円					
(3) 需用費 30千円					
(4) 使用料及び賃借料 100千円					
(5) 負担金、補助及び交付金 2,909千円					
評価指標 (単位)			目標		
ワークショップ延べ参加者数 (人)			100		
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国) 1,509千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 松山総合支所地域振興課 H29 松山総合支所地域振興課
事 業 名	松山青少年国内外交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,322			4,300		22
目 的・趣 旨	次世代を担う松山小学校及び酒田市の中学校の生徒を国内外に派遣することで、視野を広げ郷土を愛する心をはぐくむ。また、相手方をホームステイでの受け入れをすることで、地域のリーダーとしての資質を養い、国際化時代に対応できるたくましい青少年リーダーを育成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	国内交流事業 鹿児島県志布志市 (旧鹿児島県松山町) の小学生との相互交流事業				
	国外交流事業 アメリカ合衆国マサチューセッツ州ハーウィッチのケープコッドライトハウスチャータースクールの生徒との相互交流事業 (1年ごとに派遣・受入、平成30年度は派遣)				
(1) 鹿児島青少年相互交流事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・相手方 鹿児島県志布志市 ・日 程 派遣8月上旬、受入1月下旬 ・募集人数 松山小5・6年生 10名 					
(2) アメリカ生活体験研修事業 (派遣)					
<ul style="list-style-type: none"> ・相手方 アメリカ合衆国マサチューセッツ州ハーウィッチのケープコッドライトハウスチャータースクール ・日 程 8月上旬 ・募集人数 8名 					
(3) 事後報告会 9月					
(4) 報告書発行 3月					
○費用内訳					
青少年国内外交流事業実行委員会負担金 4,322千円					
評価指標 (単位)			目標		
事業参加者数 (人)			18		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 4,300千円				

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 松山総合支所建設産業課 H29 松山総合支所建設産業課
	総務費	総務管理費	地域振興費		
事 業 名	松山花いっぱい推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,135				2,135	
目 的・趣 旨	<p>眺海の森観光施設周辺等への花苗の植栽、道路沿いの樹木管理及び道路敷地美化を実施する自治会への花苗等を提供し、花のある緑豊かで心和む美しいまちづくりを行う。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業概要 道路沿線や公共施設周辺への花苗の植栽等を行い、美しい街並みを維持し、道行く人の心を和ませる活動を行うものである。</p> <p>(1) 道路沿線、コンクリートプランター、交通島への花植栽 ・植栽数 5,390本 ・参加団体 8自治会 ・参加者数 584人</p> <p>(2) 眺海の森周辺への花植栽 ・植栽数 2,600本</p> <p>(3) 親水広場の草刈り ・実施時期 6月、9月</p> <p>(4) 片町地内上堰樹木管理 ・管理内容 刈込、消毒、雪囲い設置・撤去</p> <p>○予算内訳 (1) 需用費 179千円 (2) 委託料 1,956千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
事業参加者数 (人)			570		
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 2,135千円				

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 松山総合支所建設産業課 H29 松山総合支所建設産業課
	総務費	総務管理費	地域振興費		
事 業 名	松山地域観光物産支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,950			1,900		50
目 的・趣 旨	<p>松山地域において、イベントを実施することにより地域の交流人口の増加を図り、地域活性化に寄与することを目的に、活力ある地域づくりを目指して事業を推進するものである。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 松山地域観光物産事業実行委員会と連携し、松山地域の情報発信および交流人口の拡大のための事業を実施する。</p> <p>(1) 眺海の森音楽祭 ・内容 アマチュアバンドコンテスト及びコンサート</p> <p>(2) 城下町まつやま夏ものがたり ・内容 佐藤公紀氏の美人画絵灯ろう展示 眺海の森を活用した夏祭り「眺海の森夏の感謝祭」</p> <p>(3) まつやま産業フェア ・内容 特産品販売、子供餅つき大会等</p> <p>(4) 特産品開発 ・内容 地域産品を使用した新商品の開発と、地域特産品のPR</p> <p>○予算内訳 松山地域観光物産事業実行委員会負担金 1,950千円</p> <p>○期待する効果 ・各種事業を実施し、松山地域の情報を発信することで、地域への来訪者増加に繋げる。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
松山地域観光客入込数 (人)			4,500		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 1,900千円				

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課
	総務費	総務管理費	地域振興費		
事 業 名	平田地域振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,582			1,500		82
目 的・趣 旨	地域資源を活用した各種事業を行うことで、地域の賑わい創出や交流人口の拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 教室事業 ・庄内刺し子教室の開催 5月～9月(全8回)</p> <p>(2) 文化祭事業 ・ひらた文化祭の開催 10月下旬～11月中旬</p> <p>(3) 自然体験事業 ・親子ふれあい遠足の開催 6月中旬・11月上旬(2回)</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 160千円 (2) 需用費 212千円 (3) 役務費 10千円 (4) 負担金、補助及び交付金 1,200千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
事業参加者数(人)			2,300		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 1,500千円				

款 項 目	2 款	1 項	11 目	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課
	総務費	総務管理費	地域振興費		
事 業 名	平田生涯スポーツ振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
639				639	
目 的・趣 旨	地域の体育・スポーツを推進し、地区民の交流・健康増進とスポーツ人口の拡大を図ると共に、地域間交流の場の提供及び地域スポーツ団体の組織育成を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>地域スポーツ団体との連携によりスポーツを通して交流の拡大が図られるよう、各種の生涯スポーツ大会、競技スポーツ大会・教室等を開催する。</p> <p>○事業実施予定種目 事業委託予定先 ひらた目ん玉スポーツクラブ 実施予定種目</p> <p>(1) 平田地区ゲートボール大会 (2) ふれあいグラウンド・ゴルフ大会 (3) スーパーグラウンド・ゴルフ大会 (4) ジョグ・ウォークフェスタ (5) ビーチバレーボール大会 (6) キッズサッカー教室 (7) スキー教室 (8) 雪ん子目ん玉まつり(スキー大会) (9) 卓球レクリエーション大会 (10) バスケットボール大会</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 需用費(消耗品) 50千円 (2) 委託料 589千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
事業参加者数(人)			1,200		
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 639千円				

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課									
事 業 名	平田地域おこし協力隊活動推進事業 【継続 事業】													
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)													
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源									
3,777					3,777									
目 的・趣 旨	<p>都市に住む若者を地域おこし協力隊として受入れるための準備や活動支援を行う。 地域情報やイベントの情報発信や、住民の生活支援活動等に從事してもらうとともに、 将来協力隊員が定着・定住するための収益事業開発にも支援し、同時に地域の活性化を図る。</p>													
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 現在隊員1名に加え、新たに1名の地域おこし協力隊員を平田地域に受け入れる。 活動拠点としてやまもと農村交流センター（旧平田中央公民館山元分館）に事務所を置き、地域住民とともに地域の活性化に取り組む。</p> <p>(1) 地域情報やイベントの情報発信を行う。 (2) 地域産品を活用した商品開発とインターネット販売などを通じた地域ブランドの確立を目指す。 (3) 地域資源を活かした新規イベントの企画および運営を行う。</p>													
	<p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 旅費</td> <td>503千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 需用費</td> <td>915千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 役務費</td> <td>387千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 使用料及び賃借料</td> <td>1,832千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 備品購入費</td> <td>140千円</td> </tr> </table>					(1) 旅費	503千円	(2) 需用費	915千円	(3) 役務費	387千円	(4) 使用料及び賃借料	1,832千円	(5) 備品購入費
(1) 旅費	503千円													
(2) 需用費	915千円													
(3) 役務費	387千円													
(4) 使用料及び賃借料	1,832千円													
(5) 備品購入費	140千円													
	評価指標（単位）		目標											
	地域おこし事業への取組み数（回）		5											
備 考														

款 項 目	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課													
事 業 名	里山さかた交流人口拡大事業 【継続 事業】																	
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																	
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源													
1,424				1,424														
目 的・趣 旨	<p>平田地域の中山間地区交流人口拡大を目的に、市内小学校の自然教室等への事業支援を行う。また、地域の名所や行事を情報発信することにより、地域の知名度を高め、住民の地域への誇りを醸成する。</p>																	
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) ひらた生涯学習センターでの小学校自然教室の受入れ (2) 地域活性化に係る青年層ワークショップの開催 (3) PR用ガイドマップ「里山ひらたハイキングマップ」作成 (4) その他平田地域に係るPR活動等</p> <p>○実施予定 (1) ひらた生涯学習センターでの小学校自然教室の受入れ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受入回数</th> <th>受入校数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">H30</td> <td rowspan="5">6回</td> <td rowspan="5">5校</td> <td>南平田小学校4年（6月上旬）</td> </tr> <tr> <td>西荒瀬小学校3～4年（6月13日～6月15日）</td> </tr> <tr> <td>田沢小学校（6月下旬）</td> </tr> <tr> <td>浜田小学校3年（7月上旬）</td> </tr> <tr> <td>琢成小学校4年（7月24日～7月25日）</td> </tr> <tr> <td>南平田小学校3年（8月下旬）</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 地域活性化に係る青年層ワークショップの開催 青年層を対象にワークショップを開催し郷土愛の醸成を図る。 (3) PR用ガイドマップ「里山ひらたハイキングマップ」作成 地域PR用ガイドマップを作成し、中高年のハイキング・トレッキング需要に応えることで誘客を図る。 (4) その他平田地域に係るPR活動等 ふるさと平田会や平田っ子交流会等との連携を図り、平田地域のPR活動を行う。</p>					年度	受入回数	受入校数	備考	H30	6回	5校	南平田小学校4年（6月上旬）	西荒瀬小学校3～4年（6月13日～6月15日）	田沢小学校（6月下旬）	浜田小学校3年（7月上旬）	琢成小学校4年（7月24日～7月25日）	南平田小学校3年（8月下旬）
	年度	受入回数	受入校数	備考														
H30	6回	5校	南平田小学校4年（6月上旬）															
			西荒瀬小学校3～4年（6月13日～6月15日）															
			田沢小学校（6月下旬）															
			浜田小学校3年（7月上旬）															
			琢成小学校4年（7月24日～7月25日）															
南平田小学校3年（8月下旬）																		
<p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>246千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 需用費</td> <td>396千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 委託料</td> <td>782千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	246千円	(2) 需用費	396千円	(3) 委託料	782千円								
(1) 報償費	246千円																	
(2) 需用費	396千円																	
(3) 委託料	782千円																	
	評価指標（単位）		目標															
	参加小学校教員の満足度（%）		90															
備 考	<p>○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 1,424千円</p>																	

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課															
事 業 名	田沢地区地域づくり推進モデル事業 【継続 事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
4,830	2,089	500			2,241															
目 的・趣 旨	人口減少社会に対応し持続して暮らしていけるように、地域住民自らが地域の将来プランを策定し具体策に取り組む活動を県と連携して支援し、地域活動のモデルとする。																			
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 田沢コミュニティ振興会地域において、地域住民がワークショップなどにより主体的に話し合いを進め、地域持続のための将来プランを策定し、実行する事業である。平成29年度から32年度の4か年事業。</p> <p>(2) 平成29年度に作成した全体プランを基に、平成30年度は個別のプランを実行するための実施計画を作成する。このためワークショップを継続開催し地域合意形成を図るとともに、先進事例研修や視察を行い資金計画策定等も行う。</p> <p>(3) 別事業で配置する地域おこし協力隊2名の協力を得て、実施可能な部門から実行していく。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>50千円</td> <td>研修講師</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費</td> <td>52千円</td> <td>講師旅費</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>50千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 委託料</td> <td>250千円</td> <td>計画実施サポート委託</td> </tr> <tr> <td>(5) 交付金</td> <td>4,428千円</td> <td>田沢コミ振交付金（ひとつづくり・まちづくり交付金含）</td> </tr> </table>					(1) 報償費	50千円	研修講師	(2) 旅費	52千円	講師旅費	(3) 需用費	50千円		(4) 委託料	250千円	計画実施サポート委託	(5) 交付金	4,428千円	田沢コミ振交付金（ひとつづくり・まちづくり交付金含）
	(1) 報償費	50千円	研修講師																	
(2) 旅費	52千円	講師旅費																		
(3) 需用費	50千円																			
(4) 委託料	250千円	計画実施サポート委託																		
(5) 交付金	4,428千円	田沢コミ振交付金（ひとつづくり・まちづくり交付金含）																		
	評価指標（単位）		目標																	
	収益事業の立ち上げ件数（件）		1																	
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 2,089千円</p> <p>地域運営組織形成モデル事業費補助金（県） 500千円</p>																			

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所地域振興課 H29 平田総合支所地域振興課
事 業 名	平田青少年国内交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
615			600		15
目 的・趣 旨	岐阜県海津市（旧平田町）との4日間の交流体験を通じ、両地域の親善を深めながら、両市の歴史や文化を習得し、相互理解と郷土愛を育む。また、ホームステイ体験や共同生活、各種体験学習を通して心に残る貴重な体験や思い出を作り、心と身体を含めた総合的な育ちを図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>岐阜県海津市（旧平田町）と酒田市（旧平田町）の両地域児童が隔年で行き来し、自然体験や歴史文化学習を習得し、貴重な体験や思い出作りを行う。</p> <p>また、集団活動やホームステイ、青少年施設での体験メニューを行いながら、共同生活の中で交流を深める。</p> <p>開催場所 岐阜県 海津市 参加児童 平田地域児童 20名、海津市児童 20名 開催日程 平成30年8月9日～12日 3泊4日 内 容 海津市内の見学、宿泊体験学習（ホームステイ、合同宿泊）等</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 負担金（平田っ子交流会実行委員会） 615千円</p>				
		評価指標（単位）		目標	
	参加児童保護者の満足度（%）		90		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 600千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所建設産業課 H29 平田総合支所建設産業課
事 業 名	ひらた花いっぱい推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
624				624	
目 的・趣 旨	道路緑地帯等の公共の場に花を植栽することにより、環境の美化に寄与する。また、市民からその作業にボランティアとして協力いただくことで、美化意識の向上につなげる。				
事 業 概 要 等	○事業内容 地域の植栽活動への支援を行うとともに、地域の美化と地域住民の交流を図るため自治会等に花苗・種子キット(種子・培養土・育苗トレイ・ポットのセット)を提供する。				
	(1) 配布物 花苗(サルビア・ペゴニア) 種子キット(マリーゴールド・日々草)				
	(2) 配布先 自治会、老人クラブ、保育園、個人等				
	評価指標(単位)			目標	
	事業参加者数(人)			600	
備 考	○主な特定財源 過疎地域自立集落機能活性化推進基金繰入金 624千円				

款 項 目	2 款 総務費	1 項 総務管理費	11 目 地域振興費	所 属	H30 平田総合支所建設産業課 H29 平田総合支所建設産業課
事 業 名	ひらた賑わい創出事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,911			2,900		11
目 的・趣 旨	魅力ある地域づくりのため、お祭りなどの各種イベントを開催し、地域内の連帯感と相互理解を深め、地域振興や産業振興を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 田沢川ダムまつり実行委員会負担金 835千円 ・田沢川ダムまつりの開催(10月21日) ダム堤体見学、魚つかみ取り、ダム湖遊覧、ヨット・カヌー教室 飲料水コーナー、木工教室、特産品販売等				
	(2) 庄内ひらた目ん玉夏まつり実行委員会負担金 746千円 ・庄内ひらた目ん玉夏まつりの開催(8月14日) 花火打ち上げ、一輪車演技、ステージパフォーマンス、盆踊り大会等				
	評価指標(単位)			目標	
	イベント入込数(人)			13,000	
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 2,900千円				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課								
事 業 名	民生委員・児童委員活動事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
23,376		17,971			5,405								
目 的・趣 旨	民生委員・児童委員活動を支援することにより、地域福祉・在宅福祉の向上に努める。												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 民生委員・児童委員活動費等交付金を地区単位の民生委員・児童委員協議会に交付し、活動を支援する。また、民生委員・児童委員全員対象研修会を年1回開催し、委員の資質向上を図る。 民生委員に欠員が生じた場合は民生委員推薦会を随時開催し、後任の民生委員・児童委員を山形県に推薦する。 <p>○主な費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 民生委員推薦会</td> <td>274千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 全員対象研修会</td> <td>1,947千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 民生委員・児童委員協議会交付金</td> <td>20,688千円</td> </tr> </table>					(1) 民生委員推薦会	274千円	(2) 全員対象研修会	1,947千円	(3) 民生委員・児童委員協議会交付金	20,688千円		
	(1) 民生委員推薦会	274千円											
	(2) 全員対象研修会	1,947千円											
(3) 民生委員・児童委員協議会交付金	20,688千円												
評価指標 (単位)		目 標											
研修会参加者数 (人)		260											
備 考	<p>○主な特定財源</p> <table border="0"> <tr> <td>民生委員・児童委員活動費委託金 (県)</td> <td>16,107千円</td> </tr> <tr> <td>民生委員・児童委員協議会運営費委託金 (県)</td> <td>518千円</td> </tr> <tr> <td>地区民生委員・児童委員協議会活動費委託金 (県)</td> <td>1,195千円</td> </tr> <tr> <td>民生委員・児童委員協議会会長会議出席等旅費委託金 (県)</td> <td>135千円</td> </tr> </table>					民生委員・児童委員活動費委託金 (県)	16,107千円	民生委員・児童委員協議会運営費委託金 (県)	518千円	地区民生委員・児童委員協議会活動費委託金 (県)	1,195千円	民生委員・児童委員協議会会長会議出席等旅費委託金 (県)	135千円
民生委員・児童委員活動費委託金 (県)	16,107千円												
民生委員・児童委員協議会運営費委託金 (県)	518千円												
地区民生委員・児童委員協議会活動費委託金 (県)	1,195千円												
民生委員・児童委員協議会会長会議出席等旅費委託金 (県)	135千円												

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課												
事 業 名	社会福祉総務費各種補助事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
97,064			33,200	8,086	55,778												
目 的・趣 旨	酒田市社会福祉協議会などの各団体に対し、円滑な事業運営と社会福祉の推進を図るため活動補助金を交付する。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>地域福祉の推進等に大きな役割を果たしている酒田市社会福祉協議会の円滑な事業運営を図り、あわせて福祉拠点となる地域福祉センターなどの施設運営を目的に助成するほか、民生委員・児童委員協議会連合会などの各団体に対し、社会福祉を円滑に進めるための活動補助金を交付する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 社会福祉協議会運営費補助金</td> <td>94,465千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 民生委員・児童委員協議会連合会補助金</td> <td>750千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 遺族会補助金</td> <td>189千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 宿所提供施設事業費補助金</td> <td>800千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 障がい者福祉会等運営費補助金</td> <td>674千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 酒田手をつなぐ育成会運営費補助金</td> <td>186千円</td> </tr> </table>					(1) 社会福祉協議会運営費補助金	94,465千円	(2) 民生委員・児童委員協議会連合会補助金	750千円	(3) 遺族会補助金	189千円	(4) 宿所提供施設事業費補助金	800千円	(5) 障がい者福祉会等運営費補助金	674千円	(6) 酒田手をつなぐ育成会運営費補助金	186千円
	(1) 社会福祉協議会運営費補助金	94,465千円															
	(2) 民生委員・児童委員協議会連合会補助金	750千円															
(3) 遺族会補助金	189千円																
(4) 宿所提供施設事業費補助金	800千円																
(5) 障がい者福祉会等運営費補助金	674千円																
(6) 酒田手をつなぐ育成会運営費補助金	186千円																
評価指標 (単位)		目 標															
事業執行率 (%)		100															
備 考	<p>○主な特定財源</p> <table border="0"> <tr> <td>地域福祉推進基金利子</td> <td>177千円</td> </tr> <tr> <td>地域福祉推進基金繰入金</td> <td>7,909千円</td> </tr> <tr> <td>過疎対策事業債 (市債)</td> <td>33,200千円</td> </tr> </table>					地域福祉推進基金利子	177千円	地域福祉推進基金繰入金	7,909千円	過疎対策事業債 (市債)	33,200千円						
地域福祉推進基金利子	177千円																
地域福祉推進基金繰入金	7,909千円																
過疎対策事業債 (市債)	33,200千円																

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	災害時要援護者避難支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,189					1,189
目 的・趣 旨	災害時の避難の際に支援が必要と思われる方の名簿等を整備し、災害発生時における避難誘導、安否確認等の支援活動に活用する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 要援護者台帳の情報を随時更新するとともに、地域の防災訓練等（要援護者の安否確認等）における台帳活用を推進する。</p> <p>○台帳の登録状況（平成29年12月現在） 要援護者 1,203人 避難支援者 1,663人 台帳整備率 71%</p>				
	評価指標（単位）				目標
	全自治会における台帳整備率（%）				75
備 考					

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	地域福祉推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
725					725
目 的・趣 旨	高齢化の一層の進展や人口減少による核家族化、過疎化などに伴う地域社会の新たな課題に対応し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会を実現するため、幅広い市民参加による地域福祉活動を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 地域支え合い活動推進事業 200千円 地域支え合いの仕組みづくりを考える研修会（地域ワークショップ）を経て、地域の日常的な支え合い活動を実施しようとするコミュニティ振興会等に対し、事業の立ち上げ経費を助成する。 補助金 200千円</p> <p>(2) 救急安心カード整備事業 68千円 高齢者や障がい者等の安心を確保し、緊急時のスムーズな支援につなぐため、緊急時の必要事項を記入した救急安心カードを入れた容器を冷蔵庫等に保管してもらう。 一般需用費 30千円 一般役務費 38千円</p> <p>(3) 福祉の担い手事業 457千円 ・高齢者疑似体験事業 小中学生が高齢者とのコミュニケーションの取り方や関わり方を学ぶため、後期高齢者の身体的変化を再現する用具を使用し、高齢者の身体的・心理的变化を擬似的に体験するプログラムを実施する。 委託料 457千円</p>				
	評価指標（単位）				目標
	地域支え合い活動を実践する団体数（団体）				3
備 考					

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	生活困窮者自立相談支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
12,422	9,316				3,106
目 的・趣 旨	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る可能性のある生活困窮者へ包括的な相談支援や就労支援等を行い、自立に向けた支援を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>生活困窮者自立相談支援業務を酒田市社会福祉協議会に委託し、相談窓口を設置。相談窓口では、生活困窮者からの相談を受け、主に以下の業務を行う。</p> <p>(1) 生活困窮者の抱えている課題を評価・分析（アセスメント）し、そのニーズを把握する。</p> <p>(2) ニーズに応じた支援が計画的かつ継続的に行われるよう、自立支援計画を策定する。</p> <p>(3) 自立支援計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関との連絡調整を行う。</p> <p>○期待する効果</p> <p>生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立を支援する。</p>				
	評価指標（単位）		目 標		
	生活困窮者の相談対応のうち解決した件数（件）		40		
備 考	<p>○主な特定財源 生活困窮者自立相談支援事業費負担金（国） 9,316千円</p> <p>○関係法令等 生活困窮者自立支援法</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	生活困窮者住居確保給付金事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
369	276				93
目 的・趣 旨	生活困窮者自立支援法に基づき、離職等により経済的に困窮し、住居を失ったまたは失うおそれのある者に対し、住居確保給付金を支給することにより、安定した住居の確保と就労の自立を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>離職等により経済的に困窮し、住宅を失ったまたは失うおそれがある者に対して住居確保給付金を支給することにより、安定した住居の確保と就労自立を図る。</p> <p>○支給対象者</p> <p>(1) 申請日において、65歳未満であって、離職等後2年以内の者</p> <p>(2) 離職等の前に世帯の生計を主として維持していたこと</p> <p>(3) ハローワークに求職の申し込みをしていること</p> <p>(4) 国の雇用施策による給付等を受けていないこと</p> <p>(5) 暴力団員でないこと</p> <p>○支給要件</p> <p>(1) 収入、資産要件が基準以下であること</p> <p>(2) 受給期間中の就職活動要件（就労支援員等による面接等（月4回以上））</p> <p>(3) ハローワークでの職業相談（月2回以上）、原則1回以上求人先へ応募等</p> <p>○支給期間：原則3か月間 （一定の要件を満たす場合、3か月ごと延長可能。最長9か月間）</p> <p>○支給額：賃貸住宅の家賃額 （上限額は生活保護住宅扶助基準額）</p> <p>○期待する効果</p> <p>有期の代理納付という仕組みの中で生活保護に至らないためのセーフティネットとして、効果を発揮する。 自立相談支援事業などの組み合わせにより更なる効果を目指す。</p>				
	評価指標（単位）		目 標		
	住居確保給付金受給者のうち、就職により中止・満了となった割合（%）		50		
備 考	<p>○主な特定財源 生活困窮者住居確保給付金負担金（国） 276千円</p> <p>○関係法令等 生活困窮者自立支援法</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 -	
事 業 名	生活困窮者就労準備支援事業 【新規 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
1, 152	768				384	
目 的・趣 旨	生活困窮者自立支援法に基づき、生活リズムが崩れている等の理由により、就労の準備が整っていない者に対し、就労に必要な基礎能力の形成と、就労意欲の喚起を図ること、一般就労につなげるもの。					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>山形県が実施する就労準備支援事業を活用し、</p> <p>(1) 利用者の状況に応じ、利用者の課題、支援の目標・具体的内容を文書化した就労準備支援プログラムを作成する。</p> <p>(2) 就労準備支援プログラムに基づき、日常生活自立支援（人と接する機会をつくり、基本的な生活習慣の形成を支援）、社会生活自立支援（働くことの動機づけ、社会生活を行うための知識やマナーを身に付けられるよう支援）、就労自立支援（就労に向けた技術や知識を習得し、職場実習を通して就労実習を通して就労準備性を高める支援）等を行い、一般就労へ向けた準備としての基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援する。</p> <p>○対象者の要件</p> <p>生活困窮者就労準備支援事業の支援決定を受けた生活困窮者を対象とする。</p> <p>(1) 年齢要件 65歳未満</p> <p>(2) 収入、資産要件が基準以下であること</p> <p>○利用期間：1年以内</p> <p>○市負担金：支援者1人につき、1か月あたり48,000円</p> <p>○期待する効果</p> <p>生活習慣の形成など、個人の状況に応じた支援を行うことで、一般就労に就くための基礎的な能力の習得が可能となる。</p>					
	評価指標（単位）				目標	
	支援者数(人)				2	
備 考	<p>○主な特定財源 生活困窮者就労準備支援事業費補助金（国） 768千円</p> <p>○関係法令等 生活困窮者自立支援法</p>					

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課	
事 業 名	障がい者ほっとふくしサービス事業 【継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
8, 802					8, 802	
目 的・趣 旨	重度心身障がい（児）者が快適で安全な生活を送りつつ、一層の社会参加を図るべく、本市の指定する福祉サービスを使用した場合に、その負担金等の一部又は全部を助成する障がい者ほっとふくし券を交付する。					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>本市に住所を有する身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方に障がい者ほっとふくし券（年額9,000円）を支給する。（ただし、高齢者対象のほっとふくし券の交付を受けた者、生活保護受給者を除く。）</p> <p>○対象とするサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい福祉サービス（短期入所及び居宅介護） 有償ヘルパーサービス 配食サービス 訪問入浴サービス 紙おむつ等購入 福祉乗合タクシー利用 福祉乗合バス回数券購入 タクシー利用 定期航路運賃 					
	評価指標（単位）				目標	
	登録事業者数（事業所）				98	
備 考	○関係法令等 酒田市障がい者ほっとふくしサービス事業実施要綱					

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	障がい者地域福祉対策促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,488		1,235			7,253
目 的・趣 旨	せきずい損傷者の介護者への介護手当の支給、在宅の重度身体障がい者等に対する紙おむつの支給、人工透析療法のための医療機関への通院費助成、在宅酸素療法者への電気料金の助成、自動車運転免許の取得及び自動車改造への助成を行うことで、障がい（児）者の福祉の向上を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	<p>(1) せきずい損傷者介護手当 1,200千円 20歳以上の重度のせきずい損傷者の介護者に手当を支給する。 5,000円/月</p> <p>(2) 重度障がい者紙おむつ支給事業委託料 5,199千円 65歳未満の常時失禁状態にある在宅の重度障がい者に対して紙おむつを支給する。 ・ 所得税非課税世帯（県補助対象） 8,000円/月 ・ 所得税課税世帯（市単独） 6,000円/月</p> <p>(3) 人工透析患者通院扶助費 1,229千円 人工透析療法を受けている患者に医療機関への通院に要する交通費の全部または一部を助成する。 ・ 15km未満 1,500円まで/月 ・ 15km～30km未満 2,000円まで/月 ・ 30km以上 3,000円まで/月</p> <p>(4) 在宅酸素療法者支援扶助費 360千円 呼吸器機能障がいによる身体障害者手帳（1級及び2級を除く）を所持し、かつ、医師の指示により在宅酸素療法を行っている者に酸素濃縮器使用のための電気料金相当を助成する。 1,600円/月</p> <p>(5) 自動車運転免許取得・改造助成費 500千円 身体障がい者が自動車の運転免許を取得するために要した経費の一部や、自動車の手動装置等を改造する場合などに経費の一部を助成する。 ・ 免許取得助成 免許取得費用の2/3以内の額で10万円を限度とする。 ・ 自動車改造 本人運転は10万円、家族運転は経費の1/2以内の額で20万円を限度とする。</p>				
	評価指標（単位）		目標		
重度障がい者紙おむつ支給対象者数（人）		62			
備 考	○主な特定財源 市町村総合交付金（県） 1,235千円 ○関係法令等 酒田市せきずい損傷者介護手当支給条例、酒田市重度障がい者紙おむつ支給事業実施要綱、酒田市在宅酸素療法者支援事業助成金交付要綱、酒田市人工透析患者通院費助成事業実施要綱、酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	やさしい住まいづくり事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
656				656	
目 的・趣 旨	身体障がい者が快適で安全な日常生活を送るために住宅福祉機器を設置する場合、その費用の一部を助成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 身体障がい者の在宅生活支援のため、住宅福祉機器の設置費用を一部助成する。				
	<p>(1) 対象の福祉機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手すり ・ 介護用ベッド（エアマットなど） ・ 洋式便器等 （和式からの交換、洗浄シャワー付加、ポータブルトイレ購入など） ・ シルバーカー ・ 移動支援機器（段差解消スロープなど） ・ 入浴補助用具（入浴用いすなど） ・ その他（いす用エアマットなど） <p>(2) 対象者 65歳未満の身体障害者手帳を有する者</p> <p>(3) 補助率 設置事業費の1/2以内（上限15万円）</p>				
	評価指標（単位）		目標		
助成件数（件）		13			
備 考	○主な特定財源 エコー身体障がい者福祉基金繰入金 635千円 エコー身体障がい者福祉基金利子 21千円 ○関係法令等 酒田市住宅福祉機器設置事業補助金交付要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	心身障がい児扶助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,155					7,155
目 的・趣 旨	心身障がい児を養育する保護者に手当を支給することにより、障がい児福祉の増進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 身体障害者手帳または療育手帳を所持している20歳未満の児童を養育している保護者に月額3,000円を年4回(6月、9月、12月、3月)支給する。				
	(1) 対象児童 20歳未満で、身体障害者手帳(1～6級)、療育手帳(A、B)の所持者				
	(2) 資格喪失 ・保護者または対象児童が転出した場合 ・対象児童が施設入所、死亡、20歳に到達した場合				
	評価指標(単位)			目標	
	支給対象者数(人)			213	
備 考	○関係法令等 酒田市心身障がい児養育手当支給要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	発達支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,384	3,717	1,858			2,809
目 的・趣 旨	発達障がい、知的障がい、精神障がいなど、何らかの発達の課題を持つ児(者)を早期発見し、乳幼児期から学齢期、就労期など、それぞれの活動の場に応じた適切な支援を一生に渡って切れ目なく継続できるように、発達支援室による専門性の高い相談機能等を通じて発達支援の円滑な推進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 発達支援室に臨床心理士等を発達支援相談員として配置し、発達障がい児支援事業を乳幼児期、就園期、学齢期、成人期と各年代に幅広く行う。				
	(1) 早期発見の充実 ・育ちのサポート事業の実施 ・相談会(あそびの教室・おはなし相談会)の実施 ・全年齢の相談希望者への随時相談の実施				
	(2) 早期発達支援の充実 ・保健・保育・教育・福祉など関係職員の資質向上のための研修会等の実施 ・療育指導・相談の実施 ・園内事例検討会などへの訪問相談の実施				
	評価指標(単位)			目標	
	園訪問における相談支援児童件数(件)			464	
備 考	○主な特定財源 地域生活支援事業費補助金(国) 3,717千円 地域生活支援事業費等補助金(県) 1,858千円 ○関係法令等 酒田市発達支援相談員設置要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	2 目 障がい者福祉費	所 属 H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課									
事 業 名	障がい児通所支援事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源									
180,627	90,143	45,071		45,413									
目 的・趣 旨	障がい児の生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進、その他必要な支援を行うことを目的とする。												
事 業 概 要 等	○事業内容 本市において通所給付決定を受け、障がい児通所支援（児童発達支援事業、放課後等デイサービス）を利用した障がい児に通所給付費を支給する。 また、障がい児支援利用計画を作成した場合に計画相談支援給付費を支給する。												
	○費用内訳												
	(1) 障がい児通所等給付費 180,288千円												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">障がい児通所給付費</td> <td>児童発達支援事業（未就学児）</td> </tr> <tr> <td>居宅訪問型児童発達支援事業（未就学児）</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス（就学児）</td> </tr> <tr> <td>計画相談支援給付費</td> <td>障がい児支援利用計画作成費</td> </tr> <tr> <td>高額障がい児給付費</td> <td>同一月の負担限度上限額を超える利用料に対する償還払いの費用</td> </tr> </tbody> </table>				種類	内容	障がい児通所給付費	児童発達支援事業（未就学児）	居宅訪問型児童発達支援事業（未就学児）	放課後等デイサービス（就学児）	計画相談支援給付費	障がい児支援利用計画作成費	高額障がい児給付費
種類	内容												
障がい児通所給付費	児童発達支援事業（未就学児）												
	居宅訪問型児童発達支援事業（未就学児）												
	放課後等デイサービス（就学児）												
計画相談支援給付費	障がい児支援利用計画作成費												
高額障がい児給付費	同一月の負担限度上限額を超える利用料に対する償還払いの費用												
(2) その他事業運営に係る経費 339千円													
評価指標（単位）		目標											
年間利用者数（人）		120											
備 考	○主な特定財源 障がい児通所給付費負担金（国） 90,143千円 障がい児通所給付費負担金（県） 45,071千円 ○関係法令等 児童福祉法 酒田市障害児通所支援及び障害児相談支援の実施に関する規則												

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	3 目 障がい者自立支援費	所 属 H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	障がい福祉サービス給付事業 【継続 事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
1,631,722	814,488	407,244		5 409,985
目 的・趣 旨	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく、障がい福祉サービス（介護給付、訓練等給付）等を提供し、障がい（児）者が安心して暮らせる地域社会の実現を目指す。			
事 業 概 要 等	○事業内容 日常生活における介護給付を行うとともに、自立した日常生活、社会参加や就労ができるよう訓練等の給付を行う。			
	○費用内訳			
	(1) 介護・訓練等給付費 1,604,829千円			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護 73,524千円 ・ 重度訪問介護 3,908千円 ・ 同行援護 1,899千円 ・ 生活介護 497,661千円 ・ 自立訓練（生活訓練） 118,110千円 ・ 宿泊型自立訓練 6,548千円 ・ 就労移行支援 47,776千円 ・ 就労継続支援「雇用型（A型）」 57,008千円 ・ 就労継続支援「非雇用型（B型）」 328,145千円 ・ 短期入所 17,345千円 ・ 療養介護 50,442千円 ・ 共同生活援助 154,910千円 ・ 施設入所支援 184,555千円 ・ 特定障害者特別給付費 35,334千円 ・ 計画相談支援給付費 23,132千円 ・ 高額障害福祉サービス費 944千円 ・ 自立生活援助 3,120千円 ・ 就労定着支援 468千円 			
(2) 国保連合会給付費審査支払手数料 2,745千円				
(3) 補装具給付費 24,148千円				
評価指標（単位）		目標		
年間利用延べ人数（人）		19,725		
備 考	○主な特定財源 障がい者自立支援給付費負担金（国） 814,488千円 障がい者自立支援給付費負担金（県） 407,244千円 ○関係法令等 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 酒田市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事業の実施に関する規則			

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	3 目 障がい者自立支援費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	自立支援医療給付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
104,459	52,229	26,114			26,116
目 的・趣 旨	身体障がい（児）者の障がいを除去・軽減し、日常生活及び社会生活を容易にすることを目的に、医療費の一部を負担する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	<p>(1) 更生医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳以上の身体障がい者を対象として、心臓、関節等の手術やそれに伴うリハビリテーションなどの障がいを軽減するための医療の給付を行う。 ・対象とする主な医療 <ul style="list-style-type: none"> 視覚（白内障手術） 肢体（関節置換術とそれに伴うリハビリテーション） 心臓（ペースメーカー植込術、冠動脈バイパス術、僧帽弁置換術） 腎臓（人工透析、じん臓移植手術とそれに伴う抗免疫療法） <p>(2) 育成医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳未満の児童を対象として、現存する疾患または障がいを軽減、除去するための医療の給付を行う。 ・対象となる主な医療 <ul style="list-style-type: none"> 音声、言語、咀嚼（口蓋裂に対する外科的手術） 視覚（斜視手術） 心臓（先天性の心疾患に伴う心臓手術） 肢体（脊柱側湾症） <p>(3) 療養介護医療 自立支援給付費のうちの療養介護医療費</p>				
	評価指標（単位）		目標		
新規支給人数（人）		190			
備 考	○主な特定財源 障がい者医療費負担金（国） 52,229千円 障がい者医療費負担金（県） 26,114千円 ○関係法令等 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 酒田市自立支援医療（育成医療・更生医療）実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	3 目 障がい者自立支援費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	意思疎通支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,588	793	397			398
目 的・趣 旨	市内に居住する身体障害者手帳を有する聴覚障がい者等が、医療機関や事業所等に赴く場合に、手話奉仕員または要約筆記奉仕員を派遣し、聴覚障がい者等の福祉の増進を図る。 また、手話教室を開催し、聴覚障がいに関する理解を深め、手話奉仕員の養成を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	手話奉仕員・要約筆記奉仕員に対し、奉仕員活動従事時間に応じて1,080円/時間の報償金を支払う。また、手話教室（手話奉仕員養成講座40回、ステップアップ講座20回）を開催する。				
	○費用内訳				
		(1) 手話奉仕員・要約筆記奉仕員謝金		439千円	
		(2) 手話奉仕員育成事業委託料		1,144千円	
		(3) 手話奉仕員・要約筆記奉仕員保険料		5千円	
評価指標（単位）		目標			
手話奉仕員登録者数（人）		12			
備 考	○主な特定財源 地域生活支援事業費補助金（国） 793千円 地域生活支援事業費等補助金（県） 397千円 ○関係法令等 酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則 酒田市手話奉仕員派遣事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	3 目 障がい者自立支援費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課								
事 業 名	地域活動支援センター事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
11,365	1,500	750			9,115								
目 的・趣 旨	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の地域生活支援事業における地域活動支援センターとして、障がい者の創作的活動、生産活動の機会提供などの支援を行う。												
事 業 概 要 等	○事業内容 障がい者の小規模作業所型と教室型の地域活動支援センターの運営に対して助成を行う。												
	(1) 小規模作業所型												
	<table border="1"> <tr> <td>名称</td> <td>特定非営利活動法人 みつば</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>施設長 1 名、指導員 1 名</td> </tr> <tr> <td>作業内容</td> <td>腰ひも等のアイロン掛け、自動車部品の組立、リサイクル(分解)作業</td> </tr> <tr> <td>生活指導</td> <td>家庭生活学習、社会生活学習、ミーティング、レクリエーション</td> </tr> </table>					名称	特定非営利活動法人 みつば	職員	施設長 1 名、指導員 1 名	作業内容	腰ひも等のアイロン掛け、自動車部品の組立、リサイクル(分解)作業	生活指導	家庭生活学習、社会生活学習、ミーティング、レクリエーション
	名称	特定非営利活動法人 みつば											
職員	施設長 1 名、指導員 1 名												
作業内容	腰ひも等のアイロン掛け、自動車部品の組立、リサイクル(分解)作業												
生活指導	家庭生活学習、社会生活学習、ミーティング、レクリエーション												
(2) 教室型													
<table border="1"> <tr> <td>名称</td> <td>特定非営利活動法人 酒田市障がい者福祉会</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>施設長 1 名、指導員 2 名</td> </tr> <tr> <td>教室名</td> <td>カラオケ、パソコン、詩吟、軽スポーツ、書道、趣味の会、いきいき、手作り、手芸、グラウンドゴルフ、ゲートボール、カローリング、視覚障がい者卓球、手話</td> </tr> </table>					名称	特定非営利活動法人 酒田市障がい者福祉会	職員	施設長 1 名、指導員 2 名	教室名	カラオケ、パソコン、詩吟、軽スポーツ、書道、趣味の会、いきいき、手作り、手芸、グラウンドゴルフ、ゲートボール、カローリング、視覚障がい者卓球、手話			
名称	特定非営利活動法人 酒田市障がい者福祉会												
職員	施設長 1 名、指導員 2 名												
教室名	カラオケ、パソコン、詩吟、軽スポーツ、書道、趣味の会、いきいき、手作り、手芸、グラウンドゴルフ、ゲートボール、カローリング、視覚障がい者卓球、手話												
評価指標 (単位)			目標										
年間延べ利用者数 (人)			6,200										
備 考	○主な特定財源 地域生活支援事業費補助金(国) 1,500千円 地域生活支援事業費等補助金(県) 750千円 ○関係法令等 酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則 酒田市地域活動支援センター運営費補助金交付要綱												

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	3 目 障がい者自立支援費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	地域生活支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
39,175	19,587	9,793		304	9,491
目 的・趣 旨	障がい(児)者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、各種支援を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 屋外での移動が困難な障がい(児)者に対して、外出のための移動を支援する事業				
	<ul style="list-style-type: none"> ・リフト付福祉車両移送型委託料 6,042 千円 ・ガイドヘルパー等個別支援型給付費 140 千円 ・障がい児通所支援車両移送型給付費 654 千円 				
	(2) 身体障がい(児)者に対し、日常生活用具の給付等を行う事業				
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活用具給付費 21,800 千円 					
(3) その他、障がい(児)者が自立した日常生活または社会生活を営むための事業					
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ大会等開催事業委託料 222 千円 ・点字広報等発行事業委託料 341 千円 ・知的障がい者職親委託事業委託料 360 千円 ・成年後見制度利用支援助成金(報酬) 768 千円 ・訪問入浴サービス扶助費 2,838 千円 ・日中一時支援扶助費 5,923 千円 ・成年後見制度利用支援扶助費(手続費用) 87 千円 					
評価指標 (単位)			目標		
日中一時支援事業(児)延べ利用人数(人)			150		
備 考	○主な特定財源 地域生活支援事業費補助金(国) 19,587千円 地域生活支援事業費等補助金(県) 9,793千円 ○関係法令等 酒田市地域生活支援事業の実施に関する規則				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	4 目 特別障がい者手当等給付事業費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	特別障がい者手当等給付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
50,671	37,941				12,730
目 的・趣 旨	日常生活において、常時特別の介護を必要とする状態にある障がい（児）者の経済的負担を軽減するため、手当を支給する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 在宅の重度障がい（児）者に対し、その経済的負担を軽減するために手当を支給する。				
	○支給内容 以下の区分で年4回支給（5月、8月、11月、2月） （1）特別障害者手当 月額 26,810円 （2）障害児福祉手当 月額 14,580円 （3）福祉手当（経過措置分） 月額 14,580円				
	評価指標（単位）		目標		
支給対象者数（人）		191			
備 考	○主な特定財源 特別障がい者手当等給付費負担金（国） 37,941千円 ○関係法令等 特別児童扶養手当等の支給に関する法律 特別障害者手当等の支給に関する省令				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	老人クラブ助成事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
5,820		1,719			4,101
目 的・趣 旨	地域を基盤として、高齢者自らの生きがいと健康づくりを進める活動やボランティア活動、社会奉仕等の活動を促進するため、老人クラブに対して助成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 市内の老人クラブ活動のうち、社会奉仕、教養講座開設、スポーツ振興活動の各事業に対して補助金を交付する。 また、酒田市老人クラブ連合会に対して、市内の老人クラブの活動を促進する事業、健康づくり・介護予防支援事業、地域支え合い事業などについて補助金を交付するとともに、老人クラブ活動指導員に係る人件費の一部を補助する。				
	○費用内訳 （1）老人クラブ連合会補助金 290千円 （2）老人クラブ活動費補助金 5,110千円 （3）老人クラブ活動指導員設置事業費補助金 420千円				
	評価指標（単位）		目標		
会員数（人）		4,743			
備 考	○主な特定財源 老人クラブ活動助成費補助金（県） 1,719千円 ○関係法令等 酒田市老人クラブ補助金交付要綱 酒田市老人クラブ活動指導員設置事業補助金交付要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	シルバー人材センター補助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
10,888		1,404			9,484
目 的・趣 旨	高齢者の補助的、短期的な就労を通じ、自己能力の活用により社会参加を促進するとともに、いきがいを高めることを目的とし、酒田市シルバー人材センターに助成する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>シルバー人材センターの運営費等のうち、国の定める運営費補助基準額の2分の1を交付する。(残る2分の1は国が交付する)</p> <p>平成28年度末における延べ就労人数は、90,690人。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター運営費補助金 7,088千円 ・シルバー人材センター事業費補助金 3,800千円 				
	評価指標 (単位)		目標		
	年間延べ就労人数 (人)		97,700		
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金 (高齢者労働能力活用事業) (県) 1,404千円</p> <p>○関係法令等 高齢者等の雇用の安定等に関する法律</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	老人施設入所援護事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
110,408				17,047	93,361
目 的・趣 旨	老人福祉法に基づき、居宅での生活困難な高齢者を養護し、当該高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>概ね65歳以上の高齢者で、諸事情により在宅で養護を受けることが困難な方を養護老人ホームに入所させ、当該入所者に係る事務及び生活の費用を養護老人ホームに支払う。</p> <p>また、本人が家族等の虐待または無視を受けている場合や認知症等の理由により意思能力が乏しく、かつ本人を代理する家族等がいない場合をやむを得ない理由とし、職権により介護サービスに結び付ける。これらの場合、最も利用が想定される短期入所生活介護の費用を予算化し、緊急の場合に備える。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 老人保護措置費 44人 109,104千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ①かたばみの家 (酒田市) 37人 90,952,456円 ②友江荘 (鶴岡市) 2人 3,903,520円 ③湯野浜思恩園 (鶴岡市) 2人 5,698,728円 ④松峰園 (秋田市) 3人 8,549,292円 <p>(2) 老人施設等緊急措置費 1,304千円</p> <p>○期待する効果</p> <p>居宅での生活維持困難な高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定が図られ、高齢者が安心した生活を送ることができる。</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
	養護老人ホーム入所者数 (人)		46		
備 考	<p>○主な特定財源 老人保護措置費負担金 17,047千円</p> <p>○関係法令等 老人福祉法</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	緊急通報システム運営事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,816				362	2,454
目 的・趣 旨	一人暮らし高齢者等の安全な在宅生活の継続を目的とし、急病などの緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 一人暮らしの高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病などの緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。急病等の緊急事態が発生した場合に、自ら通報ボタンを押すことで受信センターへ通報され、事前に登録された協力員が対象者世帯に駆け付ける体制を構築している。				
	○費用内訳 (1) 一般役務費 21千円 (2) 借 上 料 2,795千円				
	○期待する効果 病気や障がい等により日常生活自立度が低下した場合でも、安全な在宅生活が継続できる環境が整えられる。				
	評価指標 (単位)			目標	
	新規申請者数 (人)			25	
備 考	○主な特定財源 緊急通報システム利用者負担金 362千円 ○関係法令等 酒田市緊急通報システム運営事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	やさしいまちづくり除雪援助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
5,626		250		7	5,369
目 的・趣 旨	生活通路の除雪または屋根の雪下ろしができない高齢者や障がい者に除雪等協力者を配置し、冬期間の生活の安全を確保する。また、高齢者世帯等の積雪による被害を未然に防ぐため、居宅の雪下ろしを事業所に依頼する際に、その費用の一部を助成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 高齢者世帯等の生活通路の除雪を行った協力者に対し、基準に基づき1日につき1,000円の奨励金を交付する。 また、当該年度の住民税が非課税の高齢者世帯等で、積雪による被害を防止するために雪下ろしを実施した場合に、要した費用の1/2以内、25,000円を上限として補助金を交付(年3回を限度)する。				
	○費用内訳 (1) 除雪協力員報償費 4,400千円 (2) 協力員への手引き印刷費等 50千円 (3) 協力員ボランティア保険料 280千円 (4) 協力員への手引き郵送料等 396千円 (5) 雪下ろし補助金 500千円				
	評価指標 (単位)			目標	
	除雪協力者登録者数 (人)			800	
備 考	○主な特定財源 雪対策総合交付金(県) 250千円 新井野社会福祉基金利子 7千円 ○関係法令等 酒田市やさしいまちづくり除雪等援助事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	やさしい生活支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,042					6,042
目 的・趣 旨	高齢者が安全な在宅生活を送ることができるよう、福祉機器の設置または購入費用の一部を助成し、転倒防止や外出に対して支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 高齢者等が在宅において快適で安全な生活を送ることができるように、新たに福祉機器を設置または購入した場合に補助金を交付する。(介護認定を受けている高齢者等で介護保険サービスの住宅改修、福祉用具購入の対象となる場合を除く)</p> <p>○補助対象の福祉機器 (1) 手すり、玄関ステップの設置 (2) 和式便器から洋式便器への取り替え(便器代のみ) (3) シルバーカー、つえ、入浴補助器具、電動アシスト自転車の購入</p> <p>○期待する効果 転倒防止・外出支援を行うことで介護状態となることを防ぐとともに、安全な在宅生活の継続が図られる。</p>				
	評価指標(単位)			目標	
	制度利用件数(件)			330	
備 考	○関係法令等 酒田市やさしい生活支援事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	ほっとふくし券事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
24,033					24,033
目 的・趣 旨	在宅での介護を必要とする方の経済的な負担を軽減し、安心した生活を送ることができるよう、介護に係る費用の一部を助成する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 介護保険の要介護度や介護保険料の段階など、一定の要件に該当した方等を対象に、リハビリパンツの購入費用等に利用できる各種ほっとふくし券を交付する。 (1) 一般券 在宅介護に必要な福祉乗合バス・タクシーの回数券・使用料、リハビリパンツや尿取り・尿漏れパッド等の購入、定期航路、タクシー等の運賃、有償ヘルパーサービス、配食サービス等の利用者負担の一部を助成する。 (2) ストレッチャー車専用券 家庭において送迎することが困難な寝たきりの高齢者や障がい者の在宅生活を支援するため、通院時等のストレッチャー車両の利用者負担の一部を助成する。 (3) 訪問理容・美容サービス専用券 理美容所に行くことが困難な高齢者等に対し、居宅において理美容サービスを受けるときの出張費用の一部を助成する。 (4) 寝具洗濯乾燥消毒サービス専用券 寝具の衛生管理が困難な高齢者等に対し、寝具の洗濯、乾燥及び消毒の費用の一部を助成する。 (5) 鍼・灸・マッサージ等利用助成券 健康保持のため、鍼灸等の施術を受ける70歳以上の方に対し、年6回まで費用の一部を助成する。</p> <p>○費用内訳 (1) 一般券 20,119千円 (2) ストレッチャー車専用券 325千円 (3) 訪問理容・美容サービス専用券 218千円 (4) 寝具洗濯乾燥消毒サービス専用券 63千円 (5) 鍼・灸・マッサージ等利用助成券 3,308千円</p> <p>○期待する効果 在宅での介護を必要とする方の経済的負担の軽減が図られ、安心な在宅生活を送る環境が整えられる。</p>				
	評価指標(単位)			目標	
	年間使用率(%)			84	
備 考	○関係法令等 酒田市ほっとふくし券事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	軽度生活援助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,537				547	1,990
目 的・趣 旨	在宅で生活する一人暮らし高齢者等を対象に、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続と要介護状態への進行を防止する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみ世帯及びこれらに準ずる世帯に属する方で、疾病、認知症、虚弱等の理由で自ら行うことができない作業について生活援助員を派遣し、軽易な日常生活上の援助を行う。</p> <p>○援助対象作業 住居内の掃除、買い物、ゴミ出し、灯油つめ、除雪等</p> <p>○費用内訳 軽度生活援助事業委託料 2,537千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	軽度生活援助事業派遣回数 (回)			3,700	
備 考	<p>○主な特定財源 軽度生活援助事業利用者負担金 547千円</p> <p>○関係法令等 酒田市軽度生活援助事業実施要綱</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	5 目 老人福祉費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	飛島高齢者生活支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,460					1,460
目 的・趣 旨	飛島に居住する高齢者の経済的負担を軽減し飛島での生活を支援するため、定期航路運賃の一部を助成する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 飛島在住の65歳以上の方を対象に、飛島高齢者定期航路運賃助成券 (1,690円×10回分) を交付する。</p> <p>○期待する効果 定期航路運賃を助成し、飛島に居住する高齢者の経済的負担を軽減することで、飛島での在宅生活を継続できる環境が整えられる。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	定期航路運賃助成券利用率 (%)			70	
備 考	○関係法令等 酒田市飛島高齢者特別対策事業実施要綱				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	6 目 福祉医療費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	重度心身障がい（児）者医療給付事業 【継続 事業】				
予 算 額 （千円）	財 源 内 訳 （千円）				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
278, 228		119, 902		1	158, 325
目 的・趣 旨	重度心身障がい（児）者に対し、医療費の負担を軽減するために医療給付を行い、社会福祉の増進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 国保及び被用者保険の医療制度または後期高齢者医療制度のもとでの本人等の負担額のうち、全部または一部を助成し、負担の軽減を図る。また、本市単独事業として、20歳前障がいによる障害基礎年金2級受給者及び特別児童扶養手当2級支給児童を対象に適用範囲を拡大して給付を行っている。</p> <p>○支給対象者 (1) 身体障害者手帳1・2級所持者 (2) 療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者 (3) 障害基礎年金1・2級受給権者（ただし、2級は20歳前障がいに限る。） (4) 特別児童扶養手当1・2級受給者</p> <p>○費用内訳 (1) 重度心身障がい（児）者医療扶助費 271, 406 千円 (2) 一般役務費 6, 170 千円 (3) 電算業務委託料 265 千円 (4) その他経費 387 千円</p>				
	評価指標（単位）			目 標	
①市単独事業給付額（千円）			① 29, 458		
②市単独事業対象者数（人）			② 405		
備 考	<p>○主な特定財源 重度心身障がい（児）者医療費補助金（県） 119, 902千円</p> <p>○関係法令等 酒田市医療給付に関する規則</p>				

款 項 目	3 款 民生費	3 項 生活保護費	2 目 生活保護扶助費	所 属	H30 健康福祉部福祉課 H29 健康福祉部福祉課
事 業 名	生活保護扶助事業 【継続 事業】				
予 算 額 （千円）	財 源 内 訳 （千円）				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1, 299, 585	967, 188	1, 620		10, 000	320, 777
目 的・趣 旨	生活困窮者に対し必要な援護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 生活保護法に基づき、生活に困窮する市民に対して、その困窮の程度に応じて必要な支援を行うため、生活・住宅・教育・医療・介護・出産・生業・葬祭の各扶助を支給する。</p> <p>・被保護世帯数 平成27年度末 739世帯 平成28年度末 741世帯 平成29年12月末 743世帯</p> <p>○費用内訳 (1) 生活扶助費 423, 500 千円 (2) 住宅扶助費 160, 200 千円 (3) 教育扶助費 5, 940 千円 (4) 医療扶助費 618, 744 千円 (5) 介護扶助費 64, 632 千円 (6) 出産扶助費 100 千円 (7) 生業扶助費 2, 376 千円 (8) 葬祭扶助費 1, 263 千円 (9) 施設事務費 22, 580 千円 (10) 就労自立給付金 250 千円 合計 1, 299, 585 千円</p>				
	評価指標（単位）			目 標	
就労収入増に伴う保護からの自立世帯数（世帯）			5		
備 考	<p>○主な特定財源 生活保護費負担金（国） 967, 188千円 生活保護費負担金（県） 1, 620千円 雑入（生活保護返還金） 10, 000千円</p> <p>○関係法令等 生活保護法</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	6 目 福祉医療費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	子育て支援・ひとり親家庭等医療給付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
401, 559		111, 531		2	290, 026
目 的・趣 旨	乳幼児等及びひとり親家庭等の医療費負担を軽減するために医療給付を行い、社会福祉の増進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 子育て支援医療扶助費 332, 379千円 ・対象は、0歳～中学生までの全ての児童 ・所得制限なし、外来・入院ともに一部負担金の支払いなしで、子どもの医療費に対する自己負担額を全額助成する。</p> <p>(2) ひとり親家庭等医療扶助費 51, 181千円 ・対象は、所得税非課税で18歳以下の児童を扶養しているひとり親家庭等 なお、配偶者はいるが精神又は身体の障がいにより配偶者が労働能力を失っている場合、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律により配偶者が保護命令を受けた被害者の親子、父母のいない18歳以下の児童なども対象となる。 ・外来・入院ともに一部負担金の支払いなしで、医療費に対する自己負担額を全額助成する。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 10千円 ・需用費 757千円 ・役務費 16, 286千円 ・委託料 946千円 ・扶助費 383, 560千円 <p>○期待する効果</p> <p>子どもの医療費を無償化することにより、子どもの健康増進や子育て世代の経済的負担の軽減などの直接的な効果に加え、子育てに対する親の心理的負担感や不安を解消し安心して子どもを産める、子育てしやすい環境を整備することで、本市が子育てを応援していくということを発信し、少子化対策の一助とする。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	医療証交付率 (%)			100	
備 考	<p>○主な特定財源 子育て支援医療費補助金 (県) 85, 177千円 ひとり親家庭等医療費補助金 (県) 26, 354千円</p> <p>○関係法令等 酒田市医療給付に関する規則</p>				

款 項 目	3 款 民生費	1 項 社会福祉費	6 目 福祉医療費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	未熟児養育医療給付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3, 765	1, 553	776		655	781
目 的・趣 旨	医師が入院療養が必要と認める未熟児 (出生時体重2, 000 g以下等) に対し、入院養育に必要な医療の給付を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>身体の発育が未熟なまま産まれ、指定医療機関において入院を必要とする乳児に対し、その養育に必要な医療の給付または医療に要する費用を支給する。 その世帯の所得に応じた階層区分によりその費用の全部または一部を徴収するが、実際には、子育て支援医療給付事業により医療費分の充当があるため、子育て支援医療給付事業の対象外である食事療養費を按分した分のみを徴収する。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費 2千円 ・扶助費 3, 763千円 <p>○期待する効果</p> <p>通常の出産と比較して、より高額な入院費が見込まれる未熟児の入院養育に必要な費用を助成することにより、子育てに対する親の心理的負担感や不安を解消し安心して子どもを産める、子育てしやすい環境を整備する。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	給付決定率 (%)			100	
備 考	<p>○主な特定財源 未熟児養育医療費負担金 (国) 1, 553千円 未熟児養育医療費負担金 (県) 776千円 未熟児養育医療受療者負担金 655千円</p> <p>○関係法令等 母子保健法、酒田市未熟児養育事業に関する規則</p>				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課	
事 業 名	私立幼稚園就園奨励事業 【継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
24,642	5,499				19,143	
目 的・趣 旨	私立幼稚園に子どもを就園させている家庭の保育料を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。					
事 業 概 要 等	○事業内容 私立幼稚園就園奨励費補助金 24,642千円					
	私立幼稚園に子どもを就園させている家庭の所得や同時在園、小学校6年生までの兄弟がいるかなどの条件に応じて補助を行う。					
	(単位：円)					
	区 分	補助対象経費	同時在園の場合			小学校6年生までの兄・姉がいる場合
I 生活保護世帯	入園料 保育料 の合算 額	第1子	第2子	第3子	第2子	第3子
II 市民税非課税世帯		308,000	308,000	308,000	308,000	308,000
市民税の所得割が非課税世帯		272,000	290,000	308,000	290,000	308,000
III 市民税の所得割が第III階層基準額以下		139,200	223,000	308,000	223,000	308,000
IV 市民税の所得割が第IV階層基準額以下		62,200	185,000	308,000	185,000	308,000
V 上記区分以外	-	154,000	308,000	154,000	308,000	
・上表は平成29年度の額。平成30年度の単価は6月頃に国から通知される予定。						
※平成28年度から兄弟の範囲を「小学校3年生まで」から「小学校6年生まで」へ拡大。						
評価指標 (単位)			目標			
補助対象者数 (人)			188			
備 考	○主な特定財源 私立幼稚園就園奨励費補助金 (国) 5,499 千円 ○関係法令等 酒田市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱					

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	私立幼稚園にこにこ子育て支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
794		396			398
目 的・趣 旨	私立幼稚園に2人以上の子どもを同時に就園させている家庭の経済的負担を軽減するために、保育料の軽減を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容 私立幼稚園にこにこ子育て支援事業補助金 794千円				
	私立幼稚園に同時に2人以上の子どもを就園させている家庭に対し、第2子以降の子の保育料を軽減するもの。				
	所得制限はなく、私立幼稚園就園奨励事業により補助を受けている場合は、その補助額を差し引いたものを補助基準額として補助している。				
	ただし、保育料が月額21,000円を超える場合は、月額21,000円を当該私立幼稚園の保育料とみなして保育料の総額を算定するものとする。				
・計算例 第2子の場合 (252,000円-就園奨励費補助額) × 1 / 2 第3子の場合 (252,000円-就園奨励費補助額) 全額					
評価指標 (単位)			目標		
補助対象者数 (人)			22		
備 考	○主な特定財源 市町村総合交付金 (私立幼稚園にこにこ子育て支援事業) (県) 396千円 ○関係法令等 山形県市町村総合交付金交付規則・要綱 酒田市私立幼稚園にこにこ子育て支援事業補助金交付要綱				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	特別保育事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
181,437	33,944	33,944			113,549
目 的・趣 旨	核家族化や女性の就労機会の増加などを背景として多様化しているニーズに対応するため、特別保育事業を計画的に実施する法人立保育所等に補助金を交付する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 病児・病後児保育事業・・・(交付予定園数：7園) 児童が保育中に体調不良となった場合等に、保育所において緊急対応する。また、児童が病気の「回復期」で、集団保育が困難な期間において、当該児童を一時的に保育する。</p> <p>(2) 延長保育促進事業・・・(交付予定園数：24園) 保育時間が標準時間(11時間)又は短時間(8時間)を超える延長保育を実施。</p> <p>(3) 一時預り事業・・・(交付予定園数：21園) 保護者の臨時的就労や病気、冠婚葬祭時など一時的な保育の実施。認定こども園の教育時間前後の預かりも対象。</p> <p>(4) 障がい児保育事業・・・(交付予定園数：28園) 障がい児と健常児の統合保育の実施。 ※平成29年度より軽度障がい児保育に係る補助基準額を加算、拡充</p> <p>(5) 子育て支援センター事業・・・(交付予定園数：1園) 育児不安を抱える保護者からの相談に応じて必要な助言・指導を行うとともに、子育てサークルの育成・支援や在宅で子育てする保護者の交流の場を提供。</p>				
	評価指標(単位)			目標	
延長保育延べ利用児童数(人)			25,000		
備 考	○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金(国) 33,944千円 保育対策等促進事業費補助金(県) 33,944千円 ○関係法令等 児童福祉法、酒田市特別保育事業費補助金交付要綱				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課															
事 業 名	法人立保育所等補助事業 【継続 事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
11,577					11,577															
目 的・趣 旨	法人立保育園や認定こども園の職員の資質向上、運営の安定を図るために法人立保育所等を支援する。																			
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 法人立保育所等運営費補助金 10,250千円 ・基準額</p> <table border="1"> <tr> <td>均等割</td> <td>1法人当たり</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">定員割</td> <td>45人以下</td> <td>140,000円</td> </tr> <tr> <td>46人～60人</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>61人～90人</td> <td>80,000円</td> </tr> <tr> <td>91人以上</td> <td>70,000円</td> </tr> <tr> <td>職員割</td> <td>処遇改善等加算 適用職員数×10,000円</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 法人立保育所借地料補助金 1,327千円 ・基準額 当該年度の相続税路線価×10/8×敷地面積×4/100または実支出額のうち、いずれか低い額を補助する。</p>					均等割	1法人当たり	100,000円	定員割	45人以下	140,000円	46人～60人	100,000円	61人～90人	80,000円	91人以上	70,000円	職員割	処遇改善等加算 適用職員数×10,000円	
	均等割	1法人当たり	100,000円																	
定員割	45人以下	140,000円																		
	46人～60人	100,000円																		
	61人～90人	80,000円																		
	91人以上	70,000円																		
職員割	処遇改善等加算 適用職員数×10,000円																			
評価指標(単位)			目標																	
研修(職員の質の向上)に取組む園数(園)			29																	
備 考	○関係法令等 酒田市法人立保育所等運営費補助金交付要綱 酒田市法人立保育所借地料補助金交付要綱																			

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	保育士等人材確保事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,408	704			700	4
目 的・趣 旨	<p>人員不足が見込まれる保育士等の人材確保のために、保育園等で働きたいと思う高校生を増やし、保育士等養成校の学生が本市の保育園等に就職するきっかけをつくるもの。また、保育士等の離職を防止して定着を図るため、保育士等相互のネットワークを形成する若手保育士向けの研修会を実施する。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 保育士就職ガイダンスや保育体験を市内で実施するとともに、新規採用職員等に対して離職防止研修会を実施する。</p> <p>(1) 保育士就職ガイダンス ・ 高校生以上（大学生、潜在保育士）を対象とした研修会、相談会を市内で実施する。</p> <p>(2) 市内保育所で保育体験 ・ 高校生以上（大学生、潜在保育士）を対象とした保育体験ボランティア（半日程度）を市内保育園で実施する。</p> <p>(3) 新規採用職員等離職防止研修会 ・ 市内保育所、認定こども園、幼稚園等に勤務して5年以内の保育士等を対象とした研修会を実施する。</p>				
	評価指標（単位）		目標		
	保育園等の求人に対する就職率（%）		100		
備 考	<p>○主な特定財源 保育対策総合支援事業費補助金（国） 704千円 さかた応援基金繰入金 700千円</p>				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課																																			
事 業 名	児童手当扶助事業 【継続 事業】																																							
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																							
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																			
1,405,315	979,270	213,021		1	213,023																																			
目 的・趣 旨	<p>児童を養育している父母等に手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。</p>																																							
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 支給対象 0歳から中学校修了前児童の養育者（公務員を除く）</p> <p>(2) 支給月額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0歳から3歳に達する月まで 15千円 ・ 3歳から小学校修了前までの第1子、第2子 10千円 ・ 3歳から小学校修了前までの第3子以降 15千円 ・ 中学生 10千円 ・ 特例給付（受給者所得が基準超過の場合に支給） 5千円 																																							
	○費用内訳																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">認定区分</th> <th>支給月額</th> <th>対象人数</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">児童手当</td> <td>3歳未満(被用者)</td> <td>15千円</td> <td>18,169人</td> <td>272,535千円</td> </tr> <tr> <td>3歳未満(非被用者)</td> <td>15千円</td> <td>2,457人</td> <td>36,855千円</td> </tr> <tr> <td>3歳から小学校修了前(第2子まで)</td> <td>10千円</td> <td>64,733人</td> <td>647,330千円</td> </tr> <tr> <td>3歳から小学校修了前(第3子以降)</td> <td>15千円</td> <td>10,083人</td> <td>151,245千円</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>10千円</td> <td>27,910人</td> <td>279,100千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例給付</td> <td>5千円</td> <td>3,650人</td> <td>18,250千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>127,002人</td> <td>1,405,315千円</td> </tr> </tbody> </table>					認定区分		支給月額	対象人数	費用	児童手当	3歳未満(被用者)	15千円	18,169人	272,535千円	3歳未満(非被用者)	15千円	2,457人	36,855千円	3歳から小学校修了前(第2子まで)	10千円	64,733人	647,330千円	3歳から小学校修了前(第3子以降)	15千円	10,083人	151,245千円	中学生	10千円	27,910人	279,100千円	特例給付		5千円	3,650人	18,250千円			合計	127,002人
認定区分		支給月額	対象人数	費用																																				
児童手当	3歳未満(被用者)	15千円	18,169人	272,535千円																																				
	3歳未満(非被用者)	15千円	2,457人	36,855千円																																				
	3歳から小学校修了前(第2子まで)	10千円	64,733人	647,330千円																																				
	3歳から小学校修了前(第3子以降)	15千円	10,083人	151,245千円																																				
	中学生	10千円	27,910人	279,100千円																																				
特例給付		5千円	3,650人	18,250千円																																				
		合計	127,002人	1,405,315千円																																				
評価指標（単位）		目標																																						
児童手当現況届の提出割合（%）		100																																						
備 考	<p>○主な特定財源 児童手当費負担金（国） 979,270千円 児童手当費負担金（県） 213,021千円</p> <p>○関係法令等 児童手当法</p>																																							

款 項 目	3 款	2 項	1 目	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課								
	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費										
事 業 名	ファミリーサポートセンター運営事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
	5,043	1,186	1,186		2,671								
目 的・趣 旨	育児の援助を受けたい人（利用会員）と行いたい人（協会員）が会員となり、育児について助け合い、仕事と育児の両立を支援する。												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>保護者の仕事や家庭の都合等で家庭での養育ができない時に、利用会員がファミリーサポートセンターのアドバイザーに援助の申し入れを行う。 アドバイザーは協会員に援助の打診をして相互援助活動の仲介を行うほか、会員を対象に育児に関する研修会等を実施する。</p> <p>(1) 事務局（酒田市交流ひろば内） アドバイザー2人（非常勤職員）</p> <p>(2) 会員数（平成30年1月末現在）</p> <table border="1"> <tr><td>利用会員</td><td>350人</td></tr> <tr><td>協会員</td><td>83人</td></tr> <tr><td>両方会員</td><td>16人</td></tr> <tr><td>計</td><td>449人</td></tr> </table> <p>○費用内訳</p> <p>(1) アドバイザー報酬・共済費 3,767千円 (2) 報償金・旅費 383千円 (3) 需用費 566千円 (4) 保険料、通信運搬費 267千円 (5) 会場借上料等 60千円</p>					利用会員	350人	協会員	83人	両方会員	16人	計	449人
	利用会員	350人											
協会員	83人												
両方会員	16人												
計	449人												
	評価指標（単位）		目標										
	ファミリーサポートセンター年間登録人数（人）		450										
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金（国） 1,186千円 保育対策等促進事業費補助金（県） 1,186千円</p> <p>○関係法令等 酒田市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱 酒田市子ども・子育て支援事業計画</p>												

款 項 目	3 款	2 項	1 目	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課																								
	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費																										
事 業 名	放課後児童健全育成事業 【継続 事業】																												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																								
	193,406	55,076	62,704	7,200	192	68,234																							
目 的・趣 旨	仕事と子育ての両立を支援するため、放課後の家庭保育に欠ける児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。																												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 市内23箇所小学児童保育所を開設し、運営を各事業主体に委託する。</p> <table border="1"> <tr><td>1 浜田学区小学児童保育所</td><td>13 宮野浦学区小学児童保育所</td></tr> <tr><td>2 亀ヶ崎学区第1小学児童保育所</td><td>14 新堀学童クラブ</td></tr> <tr><td>3 亀ヶ崎学区第2小学児童保育所</td><td>15 八幡学童保育所</td></tr> <tr><td>4 松陵学区小学児童保育所</td><td>16 松原学区第2小学児童保育所</td></tr> <tr><td>5 泉学区第1小学児童保育所</td><td>17 泉学区第2小学児童保育所</td></tr> <tr><td>6 十坂学区小学児童保育所</td><td>18 広野学区小学児童保育所</td></tr> <tr><td>7 松原学区第1小学児童保育所</td><td>19 鳥海学童クラブ</td></tr> <tr><td>8 富士見学区小学児童保育所</td><td>20 浜中学区小学児童保育所</td></tr> <tr><td>9 若浜学区小学児童保育所</td><td>21 松山学童保育所</td></tr> <tr><td>10 西荒瀬小学児童保育所</td><td>22 平田学区小学児童保育所</td></tr> <tr><td>11 南平田小学児童保育所</td><td>23 黒森学区小学児童保育所</td></tr> <tr><td>12 琢成学区小学児童保育所</td><td></td></tr> </table> <p>(2) 低所得者世帯及び兄弟姉妹同時入所世帯の経済的負担を軽減するため、保育料への助成を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 施設修繕料 1,000千円 (2) 光熱水費 664千円 (3) 手数料 340千円 (4) 委託料 176,085千円 (5) 借上料 60千円 (6) 補助金 15,257千円</p>					1 浜田学区小学児童保育所	13 宮野浦学区小学児童保育所	2 亀ヶ崎学区第1小学児童保育所	14 新堀学童クラブ	3 亀ヶ崎学区第2小学児童保育所	15 八幡学童保育所	4 松陵学区小学児童保育所	16 松原学区第2小学児童保育所	5 泉学区第1小学児童保育所	17 泉学区第2小学児童保育所	6 十坂学区小学児童保育所	18 広野学区小学児童保育所	7 松原学区第1小学児童保育所	19 鳥海学童クラブ	8 富士見学区小学児童保育所	20 浜中学区小学児童保育所	9 若浜学区小学児童保育所	21 松山学童保育所	10 西荒瀬小学児童保育所	22 平田学区小学児童保育所	11 南平田小学児童保育所	23 黒森学区小学児童保育所	12 琢成学区小学児童保育所	
	1 浜田学区小学児童保育所	13 宮野浦学区小学児童保育所																											
2 亀ヶ崎学区第1小学児童保育所	14 新堀学童クラブ																												
3 亀ヶ崎学区第2小学児童保育所	15 八幡学童保育所																												
4 松陵学区小学児童保育所	16 松原学区第2小学児童保育所																												
5 泉学区第1小学児童保育所	17 泉学区第2小学児童保育所																												
6 十坂学区小学児童保育所	18 広野学区小学児童保育所																												
7 松原学区第1小学児童保育所	19 鳥海学童クラブ																												
8 富士見学区小学児童保育所	20 浜中学区小学児童保育所																												
9 若浜学区小学児童保育所	21 松山学童保育所																												
10 西荒瀬小学児童保育所	22 平田学区小学児童保育所																												
11 南平田小学児童保育所	23 黒森学区小学児童保育所																												
12 琢成学区小学児童保育所																													
	評価指標（単位）		目標																										
	小学児童保育所入所児童数（人）		1,100																										
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金（国）55,076千円、放課後児童健全育成事業費等補助金（県）62,704千円、過疎対策事業債（市債）7,200千円</p> <p>○関係法令等 酒田市放課後児童健全育成事業委託要綱</p>																												

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 -
事 業 名	八幡学童保育所整備事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,998			3,900		98
目 的・趣 旨	八幡学童保育所の保育室及び事務室のスペースを拡張し、学童保育の環境整備を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 平成29年度まで酒田ふれあい商工会八幡支部が使用していた事務室を、保育室等とするための改修工事を行う。</p> <p>○施工内容 (1) 旧八幡保健センター1階屋内部分の改修 ・ 室間の壁撤去 ・ 廊下側サッシ窓新設 ・ カーペット新設</p> <p>(2) 費用内訳 ・ 工事請負費 3,998 千円</p>				
	評価指標 (単位)			目 標	
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 3,900 千円				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	児童虐待防止対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
662	54	54			554
目 的・趣 旨	酒田市要保護児童対策地域協議会を運営し、代表者会議・実務者会議・ケース検討会議を開催して関係機関の情報の共有化、連携の強化を進める。また、ワークショップの実施や家庭養育上の問題を抱える家庭に家庭相談員が相談対応したり、子ども家庭支援員を派遣するなど、児童の健全育成を地域全体で推進し、虐待の未然防止を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) 酒田市要保護児童対策地域協議会を運営し、代表者会議・実務者会議・ケース検討会議を開催する。 (2) 子どもへの暴力防止教育プログラムを導入し、保育園・学校の児童生徒及び保護者 (地域の方)、教職員を対象としたワークショップを開催する。 (3) 子育て不安や引きこもり、児童虐待等の家庭養育上の問題を抱える家庭に、子ども家庭支援員を派遣する。 (4) 家庭児童相談室を設置し、家庭での児童養育に関する相談や児童虐待の未然防止に対応する。</p> <p>○費用内訳 (1) 要保護児童対策地域協議会 140千円 (2) 子どもへの暴力防止プログラム 240千円 (3) 子ども家庭支援員の派遣 176千円 (4) 児童虐待対応経費 72千円 (5) 家庭児童相談室経費 34千円</p> <p>○期待する効果 児童虐待の未然防止を図るとともに、要保護児童に対する関係機関等が連携した切れ目のない支援が継続できる。</p>				
	評価指標 (単位)			目 標	
児童虐待等相談件数に対する対応率 (%)			100		
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金 (国) 54 千円 地域子ども・子育て支援事業費補助金 (県) 54 千円</p> <p>○関係法令等 酒田市要保護児童対策地域協議会設置運営要綱 酒田市家庭訪問支援事業実施要綱、酒田市家庭児童相談室設置運営要綱</p>				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	少子化対策地域推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
750		525			225
目 的・趣 旨	核家族化や都市化による共同意識の希薄化を背景として、就学前児童家庭を中心とした親子のふれあいや交流、地域の世代間交流などを行い、子育て中の親の孤立化を防ぎ、地域の育児力・教育力を高める。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 地域の子育て支援に意欲のある方、民生委員・児童委員や主任児童委員など多世代が参加する地域子育て応援団の活動を支援する。</p> <p>○費用内訳 交付金 ・ 5千円×150回 750千円 5千円の用途は自由とするが、主な支出として事業実施のための保険料、講師謝金、教材費を想定</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
参加者のうち育児不安が解消されたと感じた人の割合 (%)			100		
備 考	<p>○主な特定財源 地域少子化対策重点事業推進交付金 (県) 225千円 市町村総合交付金 (みんなで子育て応援団地域連携事業) (県) 300千円</p> <p>○関係法令等 酒田市子ども・子育て支援事業計画</p>				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	つどいの広場事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
17,348	5,782	5,782			5,784
目 的・趣 旨	子育て家庭を支援するため、親子が自由に集える身近な場所として商店街の空き店舗を活用し、地域の子育て支援拠点として、きめ細かく多様な子育て支援活動を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 子育て支援の一環として、主に乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に集い、交流を深める場として中心商店街の空き店舗を活用し、NPO法人に委託して事業を実施する。</p> <p>(1) 子育て親子の交流、つどいの場を提供 (2) 子育てアドバイザーを配置し育児の悩み相談 (3) 子育て支援などに関する講座の実施 (4) 一時預かり保育 (5) 出張ひろばの開催</p> <p>○費用内訳 ・ つどいの広場事業委託料 17,348千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
年間延べ利用人数 (人)			6,000		
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金 (国) 5,782千円 保育対策等促進事業費補助金 (県) 5,782千円</p> <p>○関係法令等 酒田市つどいの広場事業委託要綱 酒田市子ども・子育て支援事業計画</p>				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 -						
事 業 名	浜田・若竹統合保育園整備事業 【新規事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
18,941			17,900		1,041						
目 的・趣 旨	市民ニーズが高いにも関わらず、民間保育園での特別保育（一時預かり、休日保育等）や障がい児保育実施が困難になっている。特別保育の充実を図り、子育て支援の機能を充実させていくために、老朽化した保育園（浜田・若竹保育園）を統合し、保育園を新たに整備する。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 平成33年度の統合保育園の開所に向け、設計業務に関し、プロポーザル方式により選定し、また、地盤調査を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>・報償費（審査委員謝金）</td> <td>46千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費（審査委員費用弁償）</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料（基本・実施設計、地盤調査業務委託）</td> <td>18,887千円</td> </tr> </table>					・報償費（審査委員謝金）	46千円	・旅費（審査委員費用弁償）	8千円	・委託料（基本・実施設計、地盤調査業務委託）	18,887千円
	・報償費（審査委員謝金）	46千円									
・旅費（審査委員費用弁償）	8千円										
・委託料（基本・実施設計、地盤調査業務委託）	18,887千円										
	評価指標（単位）		目 標								
			年度内事業の完了								
備 考	<p>○主な特定財源 合併特例事業債（市債） 17,900千円</p> <p>○関係法令等 児童福祉法</p>										

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 -				
事 業 名	平田保育園トイレ増設事業 【新規事業】								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源				
6,780			6,700		80				
目 的・趣 旨	平田保育園の3歳以上児が使用するトイレについて、洋式トイレを4基増設し、混雑した状態を解消するもの。								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 平田保育園の3歳以上の園児90名が、洋式5基、小便器5基の合計10基のトイレを男女兼用で使用しており、非常に混雑しているため、洋式トイレ4基を増設し混雑を解消するもの。</p> <p>○施行内容 現在、洗濯・物干室として利用している部屋にトイレ4基を増設し、当部屋に設置してある洗濯機2台を2歳児室脇のトイレと平成28年度に増築された1歳児室脇のトイレへそれぞれ1台ずつ移設する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 工事請負費</td> <td>5,279千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 設計委託料</td> <td>1,501千円</td> </tr> </table>					(1) 工事請負費	5,279千円	(2) 設計委託料	1,501千円
	(1) 工事請負費	5,279千円							
(2) 設計委託料	1,501千円								
	評価指標（単位）		目 標						
			年度内事業の完了						
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 6,700千円								

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	ブックスタート支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,141					1,141
目 的・趣 旨	赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときを持つ機会をつくるとともに、子どもが読書に親しむきっかけを作る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 健康課や図書館と連携し、3か月児の健康診査時に絵本の配布とともにボランティアによる読み聞かせも行い、本を通じた親子のふれあいや絆づくりを支援する。配布する絵本は6種類の中から2つを選択する。				
	○費用内訳				
	(1) 報償金	70 千円			
(2) 一般需用費	25 千円				
(3) 役務費	9 千円				
(4) 委託料	1,037 千円				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業に対する満足度 (%)			78	
備 考	○関係法令等 子ども読書活動推進計画				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	1 目 児童福祉総務費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	法人立保育所等施設整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
42,559	23,466	4,907	13,400		786
目 的・趣 旨	保育所及び認定こども園の施設整備に対して、国の制度を利用しながら法人の負担を軽減する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 社会福祉法人双葉協会 (北新橋保育園)				
	・ 工事概要 調理室及び暖房設備、園舎外壁等の改修 ・ 修繕予定額 37,119 千円 ・ 補助予定額 27,838 千円				
(2) 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 (あきほ病児・病後児保育所)					
・ 工事概要 病児保育室の拡張 ・ 整備予定額 16,358 千円 ・ 補助予定額 14,721 千円					
	評価指標 (単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源				
	保育所等整備交付金 (国)			18,559 千円	
	子ども・子育て支援整備交付金 (国)			4,907 千円	
	児童厚生施設等整備費補助金 (県)			4,907 千円	
	合併特例事業債 (市債)			13,400 千円	

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	2 目 母子福祉費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	児童扶養手当扶助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
409,463	136,487				272,976
目 的・趣 旨	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進及び児童の健全な育成を支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 原則18歳未満の児童がいて、死亡、離婚、生死不明などで父または母がいないひとり親家庭や、父または母が重度の障がい者である家庭に手当を支給する。				
	○費用内訳 (1) 定時支払分 @37,717円 (平均) × 10,722人 = 404,401,674円 (2) 随時支払分 @562,331円 (平均) × 9回 = 5,060,979円				
	評価指標 (単位)		目標		
支給対象者の現況届提出割合 (提出者/対象者) (%)		100			
備 考	○主な特定財源 児童扶養手当負担金 (国) 136,487千円 ○関係法令等 児童扶養手当法 酒田市児童扶養手当の支払日を定める規則				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	2 目 母子福祉費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	母子生活支援施設入所扶助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,039	519	259			261
目 的・趣 旨	ドメスティックバイオレンス (DV) からの保護や困難問題を抱えた母子世帯の自立促進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 18歳未満の子どもを育てている母子家庭等の母親が、生活上の問題のため子どもの養育が十分にできない場合に施設へ入所させることにより、母子の生活支援を行う。				
	○費用内訳 扶助費 1,039千円				
	評価指標 (単位)		目標		
入所措置率 (措置者/措置必要者) (%)		100			
備 考	○主な特定財源 母子生活支援施設入所負担金 (国) 519千円 母子生活支援施設入所負担金 (県) 259千円 ○関係法令等 児童福祉法、酒田市母子保護の実施に関する費用徴収規則 酒田市母子保護の実施に関する規則				

款 項 目	3 款	2 項	2 目	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
	民生費	児童福祉費	母子福祉費		
事 業 名	ひとり親家庭自立支援給付金事業				【 継続 事業】
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
5,855	2,860	1,020		1	1,974
目 的・趣 旨	母子家庭の母、父子家庭の父の主体的な能力開発の取り組みを支援し、経済的に困難な状況にあることが多いひとり親家庭の経済的自立を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金 雇用保険の教育訓練給付の資格を有しないひとり親家庭の母または父が教育訓練を受講し、修了した場合、経費の60%を支給する。</p> <p>(2) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金 ひとり親家庭の母または父が看護師や介護福祉士等の資格取得のため、専門学校等で修学する場合、修学期間中の生活費の負担軽減のため、高等職業訓練促進給付金を支給する。また、修了後には高等職業訓練修了支援給付金を支給する。</p> <p>(3) ひとり親家庭生活応援給付金 ひとり親家庭の親が就職に結びつきやすく、生活の安定に資する資格を取得するために養成機関で修学する場合、修学期間における生活の負担軽減や資格取得の支援、自立促進を目的とする生活応援給付金を支給する。</p> <p>(4) ひとり親家庭住まい応援給付金 ひとり親家庭の親で高等職業訓練促進給付金の支給を受ける家庭が民間アパート等に住んでいるときにその家賃の負担を軽減する目的とした住まい応援給付金を支給する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金 ・ 1名 114,170円</p> <p>(2) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金 ・ 新規世帯（非課税）@100,000円×12ヶ月×1名=1,200,000円 ・ 継続世帯（非課税）@100,000円×12ヶ月×2名=2,400,000円 ・ 修了支援給付 @50,000円×2名=100,000円</p> <p>(3) ひとり親家庭生活応援給付金 ・ 新規世帯1名（非課税）@50,000円×12ヶ月×1名=600,000円 ・ 継続世帯2名（非課税）@50,000円×12ヶ月×2名=1,200,000円</p> <p>(4) ひとり親家庭住まい応援給付金 ・ 新規世帯1名（非課税）@20,000円（上限額）×12ヶ月×1名=240,000円</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
利用率（利用者／利用必要者）（%）	100				
備 考	○主な特定財源 母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金（国） 2,860千円 ひとり親家庭生活応援給付金及び住まい応援給付金事業費補助金（県） 1,020千円				
	○関係法令等 酒田市ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金交付要綱 酒田市ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱 酒田市ひとり親家庭生活応援給付金事業実施要綱				

款 項 目	3 款	2 項	3 目	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
	民生費	児童福祉費	保育所費		
事 業 名	保育所等入所扶助事業				【 継続 事業】
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,669,922	998,692	542,556		351,686	776,988
目 的・趣 旨	適正な保育の実施のために運営費を支出することによって、児童の健全育成及び子育て支援に寄与する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>児童福祉法第24条の規定により法人保育所等において保育の実施を行った場合に定員区分等と入所児童数に応じて児童福祉法第45条の基準を維持するための運営費を市内法人保育所等及び管外委託保育所等に対して支出する。</p> <p>○保育所運営費に含まれる経費</p> <p>(1) 事業費 入所児童の給食材料費及び保育材料費、光熱水費等、児童採暖費 (2) 人件費 保育に必要な保育所の長、保育士、調理員その他の人件費 (3) 管理費 管理に必要な経費</p> <p>○積算内容</p> <p>(1) 市内法人保育所分（認定こども園含む） 2,662,122千円 (2) 管外委託保育所分 7,800千円 計 2,669,922千円</p> <p>○保育料の軽減措置の拡充（平成28年度より） ・ 同時入所要件を緩和し、第1子目に数える年齢を小学校6年生まで拡大する。 （第2子目 2/3減免、第3子目以降 基準額全額減免）</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
法人保育所等年間入所児童延べ人数（人）	38,000				
備 考	○主な特定財源 保育所入所負担金（利用者負担金） 291,286千円 保育所運営費負担金（国） 998,692千円 保育所運営費負担金（県） 499,346千円 さかた応援基金繰入金 60,400千円				

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	3 目 保育所費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課																														
事 業 名	子育て支援センター運営事業 【継続 事業】																																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																														
19,004	6,324	6,324		30	6,326																														
目 的・趣 旨	子育て全般に専門的な支援を行う地域の拠点として、子育て親子の交流の促進や子育てに関する相談等を実施する。細かく多様な子育て支援活動を実施する。																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 実施施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>併設保育園</th> <th>開館日</th> <th>相談員等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酒田子育て支援センター</td> <td>松陵保育園</td> <td>月～土曜日</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>八幡子育て支援センター</td> <td>八幡保育園</td> <td>月～金曜日</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>松山子育て支援センター</td> <td>松山保育園</td> <td>月～金曜日</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>平田子育て支援センター</td> <td>平田保育園</td> <td>月～金曜日</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 実施項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ・地域支援活動の実施 <p>○費用内訳</p> <table> <tr> <td>(1) 相談員報酬、共済費等</td> <td>17,260千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 報償金</td> <td>395千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 旅費</td> <td>91千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 管理運営費（施設修繕、消耗品等）</td> <td>1,212千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 庁用器具、遊具等購入費</td> <td>46千円</td> </tr> </table>					施設名	併設保育園	開館日	相談員等	酒田子育て支援センター	松陵保育園	月～土曜日	3人	八幡子育て支援センター	八幡保育園	月～金曜日	2人	松山子育て支援センター	松山保育園	月～金曜日	2人	平田子育て支援センター	平田保育園	月～金曜日	2人	(1) 相談員報酬、共済費等	17,260千円	(2) 報償金	395千円	(3) 旅費	91千円	(4) 管理運営費（施設修繕、消耗品等）	1,212千円	(5) 庁用器具、遊具等購入費	46千円
	施設名	併設保育園	開館日	相談員等																															
酒田子育て支援センター	松陵保育園	月～土曜日	3人																																
八幡子育て支援センター	八幡保育園	月～金曜日	2人																																
松山子育て支援センター	松山保育園	月～金曜日	2人																																
平田子育て支援センター	平田保育園	月～金曜日	2人																																
(1) 相談員報酬、共済費等	17,260千円																																		
(2) 報償金	395千円																																		
(3) 旅費	91千円																																		
(4) 管理運営費（施設修繕、消耗品等）	1,212千円																																		
(5) 庁用器具、遊具等購入費	46千円																																		
	評価指標（単位）		目標																																
	子育て支援センタープレイルーム利用者数（人）		12,000																																
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金（国） 6,324千円 保育対策等促進事業費補助金（県） 6,324千円</p> <p>○関係法令等 酒田市地域子育て支援センター運営事業実施要綱 酒田市子ども・子育て支援事業計画</p>																																		

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	3 目 保育所費	所 属	H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課						
事 業 名	病児・病後児保育事業 【継続 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
8,155	2,121	2,121		3,913							
目 的・趣 旨	病気または病気の回復期にある児童を保育することで、児童の健康回復と保護者の就労支援を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健康回復を図るため病気または病気の回復期で、生後3か月から小学校3学年までの集団保育が困難な子どもを、あきほ病児・病後児保育所及び平田保育園内の専用施設において一時的に預かる。また、保育園等で体調が不良になった児童を、看護師がタクシーによる送迎を実施するサービスを平成31年1月から試行実施する。</p> <p>○費用内訳</p> <table> <tr> <td>(1) 需用費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 委託料</td> <td>8,055千円</td> </tr> <tr> <td>あきほ病児・病後児保育所分</td> <td>8,055千円</td> </tr> </table>					(1) 需用費	100千円	(2) 委託料	8,055千円	あきほ病児・病後児保育所分	8,055千円
	(1) 需用費	100千円									
(2) 委託料	8,055千円										
あきほ病児・病後児保育所分	8,055千円										
	評価指標（単位）		目標								
	保護者の看護休暇取得日数減（件）		220								
備 考	<p>○主な特定財源 病児・病後児保育入所負担金 476千円 子ども・子育て支援交付金（国） 2,121千円 保育対策等促進事業費補助金（県） 2,121千円 地域福祉推進基金繰入金 3,437千円</p> <p>○関係法令等 児童福祉法、酒田市病児・病後児保育事業実施要綱</p>										

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	4 目 児童発達支援センター費	所 属 H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	児童発達支援センター管理事業 【継続 事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
10,447	6,432	3,216	725	74
目 的・趣 旨	児童福祉法第43条に定める福祉型児童発達支援センターとして本市が設置する「酒田市はまなし学園」において、法第45条の基準を維持するための管理運営を行う。また、障がい児の早期療育や健全育成、保護者への支援、発達に心配のある児童を有する保育所等への訪問などを実施し、障がい児福祉の向上を図る。			
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 児童福祉法に基づく利用契約による通園児童の療育指導 ・定員 30名 (法定施設枠)</p> <p>(2) 児童福祉法に基づく利用契約による親子通園での療育支援 (まつのみ教室) ・発達に遅れのある乳幼児への発達支援と家族への子育て支援</p> <p>(3) 保育園や幼稚園と並行通園する児童の療育指導</p> <p>(4) 日中一時支援事業</p> <p>(5) 障がい児心理療育訓練会 ・山形心理リハビリテーション研究会と連携し、心身両面からの療育支援と安定した親子関係の構築を支援する。 ・親子訓練会/年4回、園内訓練会/週1回</p> <p>(6) 地域支援 ・相談支援事業、保育所等訪問支援事業</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 嘱託医報酬 314千円 (2) 費用弁償 42千円 (3) 報償金 453千円 (4) 備品購入費 134千円 (5) その他センター管理費用 9,504千円 (光熱水費、燃料費、消耗品費等)</p>			
	評価指標 (単位)			目標
個別的対応から集団的対応への移行につながった児童数 (人)			6	
備 考	<p>○主な特定財源 障がい児通所給付費負担金 (国) 6,432 千円 障がい児通所給付費負担金 (県) 3,216 千円 雑入 (職員給食費) 725 千円</p>			

款 項 目	3 款 民生費	2 項 児童福祉費	5 目 児童センター費	所 属 H30 健康福祉部子育て支援課 H29 健康福祉部子育て支援課
事 業 名	児童センター運営事業 【継続 事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
10,897	3,632	3,632		3,633
目 的・趣 旨	児童センター (親子ふれあいサロン) において、児童が安全で安心して遊べる場を提供しながら健全育成を図るとともに、各種企画事業を通して、子育ての意義や楽しさを伝えることにより、子育てにかかる保護者の負担の軽減を図る。また、関係機関と連携・調整しながら子育て支援の拠点としての役割を果たす。			
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 児童センター概要 ・職員 2名、児童厚生員 5名 (非常勤) ・開館日 無休 (12月29日～1月3日を除く) ・時 間 9:00～17:00</p> <p>(2) 実施項目 ・遊びの場の提供 ・各種企画事業の実施 ・育児相談の実施 ・子育てに関する各種機関との連携 ・学習施設や情報発信施設としての交流ひろばの活用推進と協力</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 児童厚生員等報酬、共済費 9,369千円 (2) 報償金 281千円 (3) 旅費 110千円 (4) 管理運営費 (施設修繕、消耗品、委託料等) 1,089千円 (5) 施設備品購入費 48千円</p>			
	評価指標 (単位)			目標
児童センター利用者の年間総数 (人)			43,000	
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金 (国) 3,632千円 保育対策等促進事業費補助金 (県) 3,632千円</p> <p>○関係法令等 酒田市児童センター設置管理条例、児童センター設置管理条例施行規則 酒田市子ども・子育て支援事業計画</p>			

款 項 目	4 款 衛生費	2 項 環境衛生費	2 目 環境保全費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課
事 業 名	猛禽類保護センター活用事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,205		900	5,300		5
目 的・趣 旨	猛禽類保護センターの活用を推進する猛禽類保護センター活用協議会の運営に参加し、地域活性化を図ると共に、自然保護に関する普及啓発を推進する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 猛禽類保護センターやイベント等での展示及び解説等 (2) 猛禽類をはじめとする野鳥等の観察会等の実施 (3) 猛禽類保護センターの維持管理 維持管理者／猛禽類保護センター活用協議会				
	猛禽類保護センター来館者数 (単位:人)				
	平成26年度		平成27年度		平成28年度
	5,130		5,934		6,430
○費用内訳 (1) 一般需用費 10千円 (2) 施設管理委託料 900千円 (3) その他委託料 2,280千円 ・猛禽類保護センター業務委託料 (4) 負担金 3,015千円 ・自然保護協会負担金 15千円 ・猛禽類保護センター活用協議会負担金 3,000千円					
評価指標 (単位)			目 標		
猛禽類保護センター来館者数 (人)			7,000		
備 考	○主な特定財源 湯の台園地管理委託金 (県) 900千円 過疎対策事業債 (市債) 5,300千円				

款 項 目	4 款 衛生費	2 項 環境衛生費	3 目 斎場費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課
事 業 名	酒田市斎場改築事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
89,854			85,300		4,554
目 的・趣 旨	酒田市斎場は、建設後約42年が経過し、施設や炉の老朽化が進んでいるため、新たな斎場を整備する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 平成30年度は、解体工事・外構工事・設計監理業務委託を行う。				
	○費用内訳 (1) 一般役務費 200千円 (2) その他委託料 2,175千円 ・設計監理業務委託料(継続費) (3) 借上料 100千円 (4) 工事請負費 87,379千円 ・解体工事費 (39,409千円) ・外構工事費 (47,970千円)				
	※平成30年4月1日 供用開始				
	評価指標 (単位)			目 標	
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 85,300千円 ○関係法令等 墓地、埋葬等に関する法律				

款 項 目	4 款 衛生費	3 項 清掃費	1 目 清掃総務費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課																			
事 業 名	酒田地区広域行政組合分賦金 【継続 事業】																							
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																							
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																			
582,867				1	582,866																			
目 的・趣 旨	酒田地区広域行政組合の衛生費に係る運営経費を負担する。																							
事 業 概 要 等	○事業内容 酒田地区広域行政組合が運営する、ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る運営経費として、分賦金を負担する。																							
	・酒田地区広域行政組合処理実績																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃・粗大ごみ (t)</td> <td>37,703</td> <td>36,908</td> <td>36,472</td> </tr> <tr> <td>不燃ごみ (t)</td> <td>2,445</td> <td>2,445</td> <td>2,328</td> </tr> <tr> <td>計 (t)</td> <td>40,148</td> <td>39,353</td> <td>38,800</td> </tr> <tr> <td>し尿・浄化槽汚泥 (kl)</td> <td>20,620</td> <td>19,037</td> <td>17,737</td> </tr> </tbody> </table>					種 別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	可燃・粗大ごみ (t)	37,703	36,908	36,472	不燃ごみ (t)	2,445	2,445	2,328	計 (t)	40,148	39,353	38,800	し尿・浄化槽汚泥 (kl)	20,620	19,037
種 別	平成26年度	平成27年度	平成28年度																					
可燃・粗大ごみ (t)	37,703	36,908	36,472																					
不燃ごみ (t)	2,445	2,445	2,328																					
計 (t)	40,148	39,353	38,800																					
し尿・浄化槽汚泥 (kl)	20,620	19,037	17,737																					
	評価指標 (単位)			目標																				
	家庭系ごみ及び事業系ごみの総排出量 (t)			36,199																				
備 考	○主な特定財源 酒田地区広域行政組合分賦金精算返還金 1千円 ○関係法令等 酒田地区広域行政組合同規約 酒田地区広域行政組合経費の分賦及び徴収に関する条例																							

款 項 目	4 款 衛生費	3 項 清掃費	1 目 清掃総務費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課																																																						
事 業 名	ごみ減量化推進事業 【継続 事業】																																																										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																																										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																																						
32,001				54	31,947																																																						
目 的・趣 旨	集団資源回収等に対し報償金を交付し、廃棄物の資源化及び減量化を推進する。 また、ごみ出し情報の発行やごみ減量等に係る研修会を実施し、環境保全や廃棄物の資源化及び減量化の意識向上を図る。																																																										
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 資源回収運動の奨励 (2) 生ごみ処理機等購入助成 (3) 紙類資源回収の奨励 (4) ごみ出し情報の発行 (5) 廃棄物減量等推進員の設置 (6) ごみ減量化に係る研修会の実施 (7) 使用済小型家電回収の実施																																																										
	○事業実績																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業内容</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">資源回収運動</td> <td>参加団体数 (団体)</td> <td>252</td> <td>258</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>回収量 (t)</td> <td>2,819</td> <td>2,797</td> <td>2,656</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生ごみ処理機等購入助成</td> <td>電動処理機 (基)</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>コンポスト (基)</td> <td>21</td> <td>9</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">紙類資源回収</td> <td>ごみステーション回収量 (t)</td> <td>706</td> <td>687</td> <td>665</td> </tr> <tr> <td>資源ステーション回収量 (t)</td> <td>564</td> <td>564</td> <td>547</td> </tr> <tr> <td>ごみ出し情報</td> <td>発行回数 (回)</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">廃棄物減量等推進員</td> <td>設置地区数 (地区)</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>実施回数 (回)</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修会の開催</td> <td>参加人数 (人)</td> <td>257</td> <td>383</td> <td>554</td> </tr> <tr> <td>回収量 (kg)</td> <td>—</td> <td>1,906</td> <td>1,892</td> </tr> </tbody> </table>					事業内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	資源回収運動	参加団体数 (団体)	252	258	260	回収量 (t)	2,819	2,797	2,656	生ごみ処理機等購入助成	電動処理機 (基)	5	3	8	コンポスト (基)	21	9	18	紙類資源回収	ごみステーション回収量 (t)	706	687	665	資源ステーション回収量 (t)	564	564	547	ごみ出し情報	発行回数 (回)	3	3	3	廃棄物減量等推進員	設置地区数 (地区)	36	36	36	実施回数 (回)	9	13	20	研修会の開催	参加人数 (人)	257	383	554	回収量 (kg)	—	1,906
事業内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度																																																							
資源回収運動	参加団体数 (団体)	252	258	260																																																							
	回収量 (t)	2,819	2,797	2,656																																																							
生ごみ処理機等購入助成	電動処理機 (基)	5	3	8																																																							
	コンポスト (基)	21	9	18																																																							
紙類資源回収	ごみステーション回収量 (t)	706	687	665																																																							
	資源ステーション回収量 (t)	564	564	547																																																							
ごみ出し情報	発行回数 (回)	3	3	3																																																							
廃棄物減量等推進員	設置地区数 (地区)	36	36	36																																																							
	実施回数 (回)	9	13	20																																																							
研修会の開催	参加人数 (人)	257	383	554																																																							
	回収量 (kg)	—	1,906	1,892																																																							
	評価指標 (単位)			目標																																																							
	家庭系ごみ及び事業系ごみの総排出量 (t)			36,199																																																							
備 考	○主な特定財源 小型家電リサイクル売却収入 54千円 ○関係法令等 酒田市廃棄物減量等推進審議会条例、酒田市廃棄物減量等推進員設置要綱、酒田市資源再利用運動事業等実施要綱、酒田市生ごみ処理機等普及事業補助金交付要綱																																																										

款 項 目	4 款 衛生費	3 項 清掃費	1 目 清掃総務費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課																																																												
事 業 名	不法投棄防止対策推進事業 【継続 事業】																																																																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																																																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																																												
2,643				87	2,556																																																												
目 的・趣 旨	<p>廃棄物の不法投棄を防止することにより、美観を保護するとともに、市民の清潔で快適な生活環境の維持に資する。</p>																																																																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 不法投棄防止の啓発と不法投棄監視員によるパトロールを実施する。</p> <p>・不法投棄の状況 (1) 件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>家電5品目</th> <th>パソコン</th> <th>自転車</th> <th>タイヤ</th> <th>その他</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>35</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>37</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>31</td> <td>3</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>19</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>29</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 数量 (単位：台、本)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>家電5品目</th> <th>パソコン</th> <th>自転車</th> <th>タイヤ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>84</td> <td>1</td> <td>21</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>44</td> <td>3</td> <td>15</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>○費用内訳</p> <table> <tr> <td>(1) 報酬</td> <td>2,442千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 報償金</td> <td>88千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 費用弁償</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 食糧費</td> <td>1千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 一般需用費</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 一般役務費</td> <td>24千円</td> </tr> </table>					年 度	家電5品目	パソコン	自転車	タイヤ	その他	合 計	平成26年度	35	1	12	16	37	101	平成27年度	31	3	13	7	19	73	平成28年度	12	0	5	11	29	57	年 度	家電5品目	パソコン	自転車	タイヤ	平成26年度	84	1	21	78	平成27年度	44	3	15	108	平成28年度	20	0	5	40	(1) 報酬	2,442千円	(2) 報償金	88千円	(3) 費用弁償	8千円	(4) 食糧費	1千円	(5) 一般需用費	80千円	(6) 一般役務費	24千円
	年 度	家電5品目	パソコン	自転車	タイヤ	その他	合 計																																																										
平成26年度	35	1	12	16	37	101																																																											
平成27年度	31	3	13	7	19	73																																																											
平成28年度	12	0	5	11	29	57																																																											
年 度	家電5品目	パソコン	自転車	タイヤ																																																													
平成26年度	84	1	21	78																																																													
平成27年度	44	3	15	108																																																													
平成28年度	20	0	5	40																																																													
(1) 報酬	2,442千円																																																																
(2) 報償金	88千円																																																																
(3) 費用弁償	8千円																																																																
(4) 食糧費	1千円																																																																
(5) 一般需用費	80千円																																																																
(6) 一般役務費	24千円																																																																
	評価指標 (単位)		目標																																																														
	不法投棄件数対前々年度減少率 (%)		20																																																														
備 考	<p>○主な特定財源 自動車リサイクル法「離島対策支援事業」出えん金 87千円 ○関係法令等 酒田市美観保護条例</p>																																																																

款 項 目	4 款 衛生費	3 項 清掃費	1 目 清掃総務費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課								
事 業 名	家庭系ごみ有料化事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
896					896								
目 的・趣 旨	<p>本市の家庭系ごみ排出量は県内13市で最も多いことから、ごみ減量とリサイクルの推進、排出量の多寡に応じた負担による公平性の確保、ごみ排出に係る市民の意識改革を目指す。</p>												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 家庭系ごみ有料化に向けて、市民へのごみ減量とリサイクルに係る説明会を実施し、先進地等の状況調査を行いながら検討を進める。</p> <p>(1) 先進地視察調査 ・先進地調査を実施し、ごみ有料化の仕組みづくりに取り組む。</p> <p>(2) ごみの減量とリサイクルに係る市民への説明会の実施 ・自治会組織、子育て世代等を対象に、ごみ減量の必要性や手法等についての説明会を実施し、ごみの排出に係る市民の意識改革を図る。</p> <p>(3) 可燃ごみ質分析調査の実施 ・排出された家庭系もやすごみについて組成分析を行い、減量への課題を探る。</p> <p>○費用内訳</p> <table> <tr> <td>(1) 普通旅費</td> <td>102千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 一般需用費</td> <td>326千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 調査・測量・観測委託料</td> <td>368千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 借上料</td> <td>100千円</td> </tr> </table>					(1) 普通旅費	102千円	(2) 一般需用費	326千円	(3) 調査・測量・観測委託料	368千円	(4) 借上料	100千円
	(1) 普通旅費	102千円											
(2) 一般需用費	326千円												
(3) 調査・測量・観測委託料	368千円												
(4) 借上料	100千円												
	評価指標 (単位)		目標										
	家庭系ごみ排出量 (t)		25,374										
備 考	<p>○関係法令等 酒田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 酒田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則</p>												

款 項 目	4 款 衛生費	5 項 上水道費	1 目 上水道費	所 属	H30 市民部環境衛生課 H29 市民部環境衛生課
事 業 名	水道事業運営費補助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
149,186				2,333	146,853
目 的・趣 旨	一般会計より運営費補助金及び出資金として水道事業に繰り出しを行うことにより、水道事業運営の安定化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 水道事業に対し、運営費補助金及び出資金を支出する。				
	・断水事故件数 (単位：件)				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	0	0	0		
○費用内訳					
(1) 収益に係る補助金					
	名 称	金額 (千円)			
	大平無水源簡易水道事業運営費補助金	10,457			
	飛鳥簡易水道事業運営費補助金	32,594			
	高料金対策資本費補助金	25,153			
	上水道統合水道補助金	700			
	柏谷沢小規模水道運営費補助金	9,978			
	児童手当補助金	884			
	八幡簡易水道事業運営費補助金	55,628			
	計	135,394			
(2) 資本に係る出資金					
	名 称	金額 (千円)			
	大平無水源簡易水道事業出資金	6,653			
	上水道統合水道出資金	7,019			
	児童手当出資金	120			
	計	13,792			
評価指標 (単位)					目 標
補助金及び出資金の交付算定地域において水道水の供給に支障をきたす断水事故件数 (件)					0
備 考	○主な特定財源 柏谷沢小規模水道維持管理負担金 2,333千円 ○関係法令等 地方公営企業法				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	健康さかた21推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,753				155	1,598
目 的・趣 旨	さかた健康づくりビジョン【健康さかた21(第3期)】(計画期間：平成29～34年度)を推進するため、健康づくり協議会、栄養改善教室や各種食育教室を開催し、市民の健康増進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) さかた健康づくりビジョン【健康さかた21(第3期)】普及推進事業				
	・酒田市健康づくり協議会の開催 年1回				
	(2) 栄養食生活改善事業				
・食生活改善推進員養成研修会 12回×1コース(6日間)					
・食生活改善推進員伝達講習会 3回×2会場					
・男性の基礎料理講座 6回					
・親子の料理教室 7回					
○費用内訳					
(1) 報償金 122千円					
(2) 費用弁償 14千円					
(3) 普通旅費 63千円					
(4) 食糧費 2千円					
(5) 一般需用費 1,166千円					
(6) 保険料 28千円					
(7) 一般役務費 18千円					
(8) 補助及び交付金 340千円					
※食生活改善推進協議会運営費補助金					
評価指標 (単位)					目 標
食生活改善推進員養成講習会修了者数 (人)					20
備 考	○主な特定財源 各種講習会参加者負担金等 155千円 ○関係法令等 健康増進法、酒田市健康づくり協議会設置規程				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課																					
事 業 名	乳幼児健診事業 【継続 事業】																									
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																									
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																					
8,864	882	882			7,100																					
目 的・趣 旨	母子保健法に基づき、乳幼児健診等を実施し、乳幼児の疾病の早期発見と発育、発達の確認を行うとともに育児に関する不安や悩みに対し適切な相談や支援を行う。																									
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 各年齢の乳幼児に対する健康診査や健康相談、歯科健康診査等の相談業務を行う。 1歳6か月児、3歳児健康診査の結果、「要経過観察」と判定された幼児に対しては、個別、集団的支援を行う。</p> <p>(1) 3か月児健康診査(24回) (2) 1歳6か月児健康診査(24回) (3) 3歳児健康診査(24回) (4) 9か月児健康相談(24回) (5) 2歳児歯科健康診査(6回) (6) 外国籍妊産婦訪問、乳幼児健診時の通訳配置 (7) 3歳児健康診査要フォロー教室 にごにご教室 (3回) (8) 1歳6月児健康診査要フォロー教室 ひよご教室 (7回)</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 賃金</td> <td>3,074千円</td> <td>(在宅看護職賃金)</td> </tr> <tr> <td>(2) 報償費</td> <td>29千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 普通旅費</td> <td>30千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 需用費</td> <td>522千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 役務費</td> <td>252千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 委託料</td> <td>4,844千円</td> <td>(乳幼児健診、2歳児歯科健診委託料)</td> </tr> <tr> <td>(7) 借上料</td> <td>113千円</td> <td></td> </tr> </table>					(1) 賃金	3,074千円	(在宅看護職賃金)	(2) 報償費	29千円		(3) 普通旅費	30千円		(4) 需用費	522千円		(5) 役務費	252千円		(6) 委託料	4,844千円	(乳幼児健診、2歳児歯科健診委託料)	(7) 借上料	113千円	
	(1) 賃金	3,074千円	(在宅看護職賃金)																							
(2) 報償費	29千円																									
(3) 普通旅費	30千円																									
(4) 需用費	522千円																									
(5) 役務費	252千円																									
(6) 委託料	4,844千円	(乳幼児健診、2歳児歯科健診委託料)																								
(7) 借上料	113千円																									
	評価指標(単位)		目標																							
	健診未受診者の状況把握率(%)		100																							
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金(国) 882千円 地域子ども・子育て支援事業費補助金(県) 882千円</p> <p>○関係法令等 母子保健法</p>																									

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課												
事 業 名	妊婦健康管理事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
59,034					59,034												
目 的・趣 旨	妊婦健康診査を行うことにより、妊娠中を安全に過ごし、安心して出産に臨めるように支援する。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 妊婦健康診査受診券の交付(妊婦健康診査費用への助成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般健康診査(14回) ・H T L V - 1 抗体検査 ・子宮頸がん検診 ・クラミジア抗原検査 ・超音波検査(4回) <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償金</td> <td>54千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 需用費</td> <td>155千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 委託料</td> <td>58,168千円</td> <td>(妊婦健康診査委託料)</td> </tr> <tr> <td>(4) 扶助費</td> <td>697千円</td> <td>(妊婦健康診査償還払い)</td> </tr> </table>					(1) 報償金	54千円		(2) 需用費	155千円		(3) 委託料	58,168千円	(妊婦健康診査委託料)	(4) 扶助費	697千円	(妊婦健康診査償還払い)
	(1) 報償金	54千円															
(2) 需用費	155千円																
(3) 委託料	58,168千円	(妊婦健康診査委託料)															
(4) 扶助費	697千円	(妊婦健康診査償還払い)															
	評価指標(単位)		目標														
	妊婦健康診査受診率(%)		100														
備 考	○関係法令等 母子保健法																

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	妊娠・出産・子育て包括支援（ネウボラ）事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
9,071	2,962	3,399		56	2,654
目 的・ 趣 旨	子育て世代包括支援センター「ぎゅっと」に母子コーディネーターを配置、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目のない総合的な相談支援を行う。妊産婦支援体制を充実し、産み育てやすい環境づくりを図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 子育て世代包括支援センター「ぎゅっと」事業</p> <p>①母子保健コーディネーター（助産師・保健師）の配置</p> <p>②妊娠期から子育て期までの総合相談</p> <p>③母子健康手帳交付、要支援妊婦支援（支援計画作成）</p> <p>④関係機関との連携</p> <p>(2) 産前産後サポート事業</p> <p>①マタニティ教室、各種教室の開催</p> <p>②産後骨盤ケア教室の開催</p> <p>③保健師、助産師、看護師による要支援妊産婦への訪問相談支援</p> <p>④助産師による母乳等健康相談</p> <p>⑤ぎゅっとサロンの開催</p> <p>(3) 産後ケア事業</p> <p>・日本海総合病院の空きベットを利用して心身の休養や保健指導を実施</p> <p>(4) ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業</p> <p>(5) 全新生児訪問（こんにちは赤ちゃん事業）</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報酬 1,711千円</p> <p>(2) 職員手当等 545千円</p> <p>(3) 共済費 278千円</p> <p>(4) 賃金 1,538千円</p> <p>(5) 報償費 313千円</p> <p>(6) 旅費 54千円</p> <p>(7) 需用費 1,334千円</p> <p>(8) 役務費 82千円</p> <p>(9) 委託料 3,216千円</p>				
		評価指標（単位）		目標	
	要支援妊婦の妊娠期のフォローの割合（％）		100		
備 考	<p>○主な特定財源 子ども・子育て支援交付金（国）2,028千円、母子衛生費補助金（国）934千円、保育対策等促進事業費補助金（県）2,028千円、地域少子化対策重点推進交付金（県）397千円、ようこそ赤ちゃん安心子育て応援事業費補助金（県）974千円</p> <p>○関係法令等 母子保健法</p>				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	心の健康づくり推進事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,141		602			539
目 的・ 趣 旨	自殺の背景には、様々な社会的要因があることから、相談窓口の充実を図るとともに、心のサポーターの人材育成を行う。また、自殺との関連性が深いうつ病予防等に関する正しい知識の普及啓発を行う。「酒田市自殺対策計画」を策定し、関係機関が連携した総合的な支援を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>1 市民を対象にした、こころの健康相談や各種講座の開催</p> <p>(1) こころの健康相談 12回</p> <p>(2) 市民健康講演会 1回</p> <p>(3) こころのサポーター養成講座 6回</p> <p>(4) 地区でのこころの健康講座 15回</p> <p>(5) 中学校でのSOS出し方講座 7回</p> <p>(6) 担当職員スーパーバイズ研修 1回</p> <p>(7) 酒田市福祉乗合バス、市民健康センターへの啓発広告掲示</p> <p>2 酒田市自殺対策計画策定</p> <p>(1) 自殺対策計画策定委員会開催 2回</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償金 556千円</p> <p>(2) 費用弁償 55千円</p> <p>(3) 普通旅費 55千円</p> <p>(4) 食料費 10千円</p> <p>(5) 一般需用費 255千円</p> <p>(6) 一般役務費 210千円</p>				
		評価指標（単位）		目標	
	心のサポーター養成者数 年間の延人数（人）		1000		
備 考	<p>○主な特定財源 地域自殺対策強化交付金（県）602千円</p> <p>○関係法令等 自殺対策基本法、自殺総合対策大綱</p>				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課						
事 業 名	特定不妊治療助成事業 【継続 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
10,000					10,000						
目 的・趣 旨	不妊に悩む夫婦への支援並びに少子化対策の一環として、不妊治療に対する経済的負担を軽減し子どもを産みやすい環境づくりを図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>山形県の特定不妊治療助成を受けている夫婦に治療費から山形県の助成額を差し引いた額に対し100千円を上限に助成を行う。また、男性不妊治療を受けた場合、さらに上限50千円を助成する。</p> <p>(1) 助成対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦ともに又は夫婦いずれかが市内に住所を有すること。 ・山形県特定不妊治療助成事業の対象となっていること。 ・1回の治療費が山形県の助成額を超えていること。 <p>(2) 助成回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40歳未満 通算6回 ・40歳以上 通算3回 ・年齢制限 43歳未満 <p>(3) 助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回の特定不妊治療の助成、上限10万円 ・1回の特定不妊治療に男性不妊治療が含まれる場合上限5万円 <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>補助及び交付金</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>・特定不妊治療費</td> <td>100千円×99件</td> </tr> <tr> <td>・男性不妊治療費</td> <td>50千円×2件</td> </tr> </table>					補助及び交付金	10,000千円	・特定不妊治療費	100千円×99件	・男性不妊治療費	50千円×2件
	補助及び交付金	10,000千円									
・特定不妊治療費	100千円×99件										
・男性不妊治療費	50千円×2件										
	評価指標 (単位)		目標								
	申請延べ人数 (人)		100								
備 考	○関係法令等 酒田市特定不妊治療費補助金交付要綱										

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 -						
事 業 名	歯と口腔の健康づくり推進事業 【新規 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
628					628						
目 的・趣 旨	酒田市歯と口腔の健康づくり推進条例、さかた健康づくりビジョンに基づき、市民の歯と口腔の健康づくりの充実と健康寿命の延伸を推進する。また、ケアが難しいとされる障がい児の歯と口腔の健康づくりを推進するため、20歳未満の障がい児に口腔ケアのための助成券を発行して、生涯にわたる予防歯科（口腔衛生）に関する意識の向上を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 歯科保健健康教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士を配置し保健事業、地区健康教室での歯科保健指導や訪問口腔指導の充実を図る <p>(2) 障がい者の歯科健診等助成券発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 20歳未満の特別児童扶養手当受給者 約250人 ・内 容 予防歯科診療に助成 <ul style="list-style-type: none"> A 歯科健診 B フッ素塗布 C 予防歯科グッズ（歯ブラシ、フッ素剤等） ・助成額 <ul style="list-style-type: none"> A 上限5,000円 B 上限3,000円 C 上限2,000円 ・委託先 酒田地区歯科医師会 <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 需要費</td> <td>297千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 役務費</td> <td>31千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 委託料</td> <td>300千円</td> </tr> </table>					(1) 需要費	297千円	(2) 役務費	31千円	(3) 委託料	300千円
	(1) 需要費	297千円									
(2) 役務費	31千円										
(3) 委託料	300千円										
	評価指標 (単位)		目標								
	予防歯科診療（助成券）実施率（%）		50								
備 考	○関係法令等 酒田市歯と口腔の健康づくり推進条例										

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課																				
事 業 名	中町にぎわい健康プラザ管理運営事業 【継続 事業】																								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																				
60,394				10,525	49,869																				
目 的・趣 旨	市民の健康の増進及び交流を図り、中心市街地の活性化に寄与するため、中町にぎわい健康プラザの管理運営を行う。																								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 市民の健康の増進 各種トレーニングマシンやウォーキングコースを配置し、市民が気軽に運動できる場を提供する。また、指導員による運動指導も行う。 多目的スペースにおいて、各種健康教室等を実施する。また、市民や団体への貸し出しを行う。</p> <p>(2) 中心市街地のにぎわいの創出 施設利用者や中町の買い物客が気軽に休憩できる集いのスペースを設ける。通常は無料開放とするが、各種イベントにも活用する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 需用費</td> <td>8,100千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費及び光熱水費</td> <td>6,678千円</td> </tr> <tr> <td>・一般需用費</td> <td>922千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 役務費（一般役務費）</td> <td>890千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 委託料（施設管理委託料）</td> <td>26,605千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 使用料及び賃借料</td> <td>24,526千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>・借上料</td> <td>24,520千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 備品購入費（施設備品購入費）</td> <td>273千円</td> </tr> </table>					(1) 需用費	8,100千円	・修繕料	500千円	・燃料費及び光熱水費	6,678千円	・一般需用費	922千円	(2) 役務費（一般役務費）	890千円	(3) 委託料（施設管理委託料）	26,605千円	(4) 使用料及び賃借料	24,526千円	・使用料	6千円	・借上料	24,520千円	(5) 備品購入費（施設備品購入費）	273千円
	(1) 需用費	8,100千円																							
・修繕料	500千円																								
・燃料費及び光熱水費	6,678千円																								
・一般需用費	922千円																								
(2) 役務費（一般役務費）	890千円																								
(3) 委託料（施設管理委託料）	26,605千円																								
(4) 使用料及び賃借料	24,526千円																								
・使用料	6千円																								
・借上料	24,520千円																								
(5) 備品購入費（施設備品購入費）	273千円																								
	評価指標（単位）			目標																					
	年間利用者数（人）			42,360																					
備 考	<p>○主な特定財源 財産管理使用料 10,500千円</p> <p>○関係法令等 酒田市中町にぎわい健康プラザ設置管理条例</p>																								

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課																
事 業 名	健やかさかたヘルスケア推進事業 【新規 事業】																				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
15,001	7,305			270	7,426																
目 的・趣 旨	さかた健康づくりビジョン【健康さかた21（第3期）】に掲げる ～健やかさかたのばそう健康寿命！～ の実現に向け、運動と食事による生活習慣の改善や市民一人ひとりの状態に合わせた健康づくりのための環境整備を地方創生推進交付金を活用しながら進める。																				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>中町にぎわい健康プラザを拠点に、体組成計、血圧計等の機器を設置し、市民（利用者）には活動量計を持ってもらう。測定した自身の各種健康データは本市専用のウェブサイトへ送信し、グラフ表示するなど見える化を図り、健康状態を把握・管理できる環境を整備する。さらに、利用者一人ひとりの目標や目的意識に合わせて保健指導や栄養講座、健康セミナー等を組み合わせた健康づくりプログラムを取り入れていく。</p> <p>(1) 事業対象者 ・市内に住所を有する、又は市内に勤務する高校生を除く18歳以上の者</p> <p>(2) 参加見込み数 ・継続 500人 ・新規 300人</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報酬</td> <td>1,352千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 共済費</td> <td>278千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 報償費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 修繕料</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 一般需用費</td> <td>1,450千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 一般役務費</td> <td>19千円</td> </tr> <tr> <td>(7) 委託料</td> <td>10,964千円</td> </tr> <tr> <td>(8) 備品購入費</td> <td>638千円</td> </tr> </table>					(1) 報酬	1,352千円	(2) 共済費	278千円	(3) 報償費	100千円	(4) 修繕料	200千円	(5) 一般需用費	1,450千円	(6) 一般役務費	19千円	(7) 委託料	10,964千円	(8) 備品購入費	638千円
	(1) 報酬	1,352千円																			
(2) 共済費	278千円																				
(3) 報償費	100千円																				
(4) 修繕料	200千円																				
(5) 一般需用費	1,450千円																				
(6) 一般役務費	19千円																				
(7) 委託料	10,964千円																				
(8) 備品購入費	638千円																				
	評価指標（単位）			目標																	
	参加者数（人）			800																	
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 7,305千円</p> <p>健やかさかたヘルスケア推進事業利用者負担金 270千円</p> <p>○関係法令等 地域再生法</p>																				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	1 目 保健衛生総務費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 ー
事 業 名	調剤情報ネットワークシステム運営費負担事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
832					832
目 的・趣 旨	酒田地区の調剤薬局において調剤情報の地域内共有を行い、重複投与および相互作用等の電子的チェックを行うことで医療費の適正化や服薬指導の効率化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 各病院及び薬局から処方された調剤情報をちょうかいネットとの連携により専用クラウドに登録し、調剤情報を医療機関や介護事業所などで共有するシステムを構築するもので、その運用経費を市が負担する。				
	○費用内訳 ・負担金 832千円				
	評価指標 (単位)		目標		
参加拠点数 (施設)		54			
備 考	○関係法令等 第3期山形県医療費適正化計画				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	2 目 予防費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	各種予防接種事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
204,926		549			204,377
目 的・趣 旨	予防接種法に基づく定期予防接種を実施し、病気の発症とまん延を防ぐ。				
事 業 概 要 等	○事業内容 予防接種法に定められている疾病について、各種予防接種を実施する。 (1) 四種混合、不活化ポリオ、二種混合、麻しん・風しん混合、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、ヒブ、小児肺炎球菌、B型肝炎、BCG等 (2) インフルエンザ ・65歳以上の者 ・60歳から65歳未満の慢性高度心・肺・腎機能・免疫機能等不全者 (3) 高齢者肺炎球菌 ・65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳 ・60歳から65歳未満の慢性高度心・肺・腎機能・免疫機能等不全者 (4) 風しん抗体検査、風しん予防接種 (任意接種) ・妊婦の家族、妊娠を希望する女性とそのパートナー				
	○費用内訳 (1) 報酬 157千円 (2) 旅費 11千円 (3) 需用費 1,252千円 (4) 役務費 1,763千円 (5) 委託料 200,953千円 (6) 借上料 11千円 (7) 扶助費 779千円				
	評価指標 (単位)		目標		
子どもの定期予防接種率 (%)		100			
備 考	○主な特定財源 風しん予防接種促進事業費補助金 (県) 549千円 ○関係法令等 予防接種法				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	2 目 予防費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課										
事 業 名	献血推進事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
1,662					1,662										
目 的・趣 旨	各医療機関が行う手術等に必要になる安全な血液を安定して供給できるよう、日本赤十字社血液センターや本市献血推進連絡協議会と連携し、献血の実施及び献血思想の普及啓発を行う。また、関係機関と連携し、献血会場において骨髄バンクのドナー登録についての普及啓発も行う。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>各地域等で行う献血時において、献血協力者に対し記念品を贈呈するとともに、献血回数を重ねた協力者に対し、感謝状や記念品を贈呈する。</p> <p>(1) 献血時における記念品の贈呈 ・400m l 献血者：2,030人×2品</p> <p>(2) 複数回献血協力者に対する感謝状・記念品の贈呈 ・10回：110人、30回：35人、50回：20人、100回：5人</p> <p>※献血の実施内容</p> <p>・場 所：市内各地域、事業所、学校、街頭</p> <p>・実施日数：年間44日</p> <p>・実施方法：400m l 献血（一部200m l 献血も実施）</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>1,221千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 食糧費</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 一般需用費</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 一般役務費</td> <td>43千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 献血推進連絡協議会運営費補助金</td> <td>370千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	1,221千円	(2) 食糧費	5千円	(3) 一般需用費	23千円	(4) 一般役務費	43千円	(5) 献血推進連絡協議会運営費補助金	370千円
	(1) 報償費	1,221千円													
(2) 食糧費	5千円														
(3) 一般需用費	23千円														
(4) 一般役務費	43千円														
(5) 献血推進連絡協議会運営費補助金	370千円														
	評価指標（単位）		目 標												
	年間献血者目標数（人）		1,985												
備 考	○関係法令等 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律														

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課																								
事 業 名	健康増進事業 【継続 事業】																												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																								
158,635		7,753		28,554	122,328																								
目 的・趣 旨	健康増進事業法に基づく住民への保健事業として、健康診査等を実施するもので、生活習慣病予防と、がん検診受診率（受診者の増加）の向上を図る。																												
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市民の健康増進を推進するため、集団健診や各種がん検診等を実施する。</p> <p>(1) 保健事業 健康教育、健康相談、訪問指導、健康診査（各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診等）</p> <p>(2) 集団健診 年間125日</p> <p>(3) 集団婦人科健診 年間54日</p> <p>(4) 個別健診 指定医療機関で随時</p> <p>(5) 人間ドック 検診機関で年間84日と指定医療機関で随時</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 作業員賃金</td> <td>464千円</td> <td>(7) 一般役務費</td> <td>11,335千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 報償金</td> <td>549千円</td> <td>(8) 電算業務委託料</td> <td>3,352千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 普通旅費</td> <td>246千円</td> <td>(9) 各種検診委託料</td> <td>135,436千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 修繕料</td> <td>700千円</td> <td>(10) 歯科健康相談委託料</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 燃料費及び光熱水費</td> <td>317千円</td> <td>(11) その他経費（保険料等）</td> <td>256千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 一般需用費</td> <td>5,580千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					(1) 作業員賃金	464千円	(7) 一般役務費	11,335千円	(2) 報償金	549千円	(8) 電算業務委託料	3,352千円	(3) 普通旅費	246千円	(9) 各種検診委託料	135,436千円	(4) 修繕料	700千円	(10) 歯科健康相談委託料	400千円	(5) 燃料費及び光熱水費	317千円	(11) その他経費（保険料等）	256千円	(6) 一般需用費	5,580千円		
	(1) 作業員賃金	464千円	(7) 一般役務費	11,335千円																									
(2) 報償金	549千円	(8) 電算業務委託料	3,352千円																										
(3) 普通旅費	246千円	(9) 各種検診委託料	135,436千円																										
(4) 修繕料	700千円	(10) 歯科健康相談委託料	400千円																										
(5) 燃料費及び光熱水費	317千円	(11) その他経費（保険料等）	256千円																										
(6) 一般需用費	5,580千円																												
	評価指標（単位）		目 標																										
	がん検診受診率（%）		50																										
備 考	<p>○主な特定財源 健康増進事業費補助金（県） 7,753千円 健康診査料徴収金 28,553千円</p> <p>○関係法令等 健康増進法</p>																												

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	若年者健診事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,782				1,800	5,982
目 的・ 趣 旨	16歳以上40歳未満の市民で職場等の健診のない方を対象に基本健康診査を実施することで、早い時期から健康に対する関心を高め、生活習慣病の予防、疾病の予防・早期発見・早期治療を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 職場健診のない若年者を対象に健康診査を実施する。				
	(1) 健康診査内容 腹囲測定、身体測定、血圧検査、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査 骨粗しょう症検診				
	(2) 受診見込み数 1,000人				
○費用内訳					
(1) 一般需用費 50千円					
(2) 各種検診委託料 7,732千円					
評価指標 (単位)			目標		
若年者健診受診率 (%)			30		
備 考	○主な特定財源 若年者健康診査料徴収金 1,800千円				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	後期高齢者健診事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
46,080				46,080	
目 的・ 趣 旨	山形県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく後期高齢者（75歳以上）の健康診査を実施する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 75歳以上の高齢者を対象とする健康診査を実施する。				
	(1) 健診内容 身体測定、内診、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査など				
	(2) 受診見込み数 5,390人				
○費用内訳					
(1) 一般需用費 292千円					
(2) 後期高齢者健診委託料 45,788千円					
評価指標 (単位)			目標		
後期高齢者健診受診率 (%)			25		
備 考	○主な特定財源 後期高齢者健診委託金 46,080千円 ○関係法令等 高齢者の医療の確保に関する法律				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	女性特有のがん検診推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
11,697	2,951				8,746
目 的・趣 旨	特定の年齢に達した女性に子宮頸がん、乳がんの検診無料クーポン券を送付し、受診の促進、がんの早期発見・早期治療を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>子宮頸がん検診については21歳から41歳までの5歳刻みの年齢の女性に、乳がん検診については41歳から61歳までの5歳刻みの年齢の女性に、がん検診無料クーポン券を送付する。</p> <p>(1) 対象年齢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診 21歳、26歳、31歳、36歳、41歳 ・乳がん検診 41歳、46歳、51歳、56歳、61歳 <p>(2) 受診見込み数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん検診 640人 ・乳がん検診 1,200人 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 報酬 1,352千円 (2) 共済費 278千円 (3) 一般需用費 296千円 (4) 一般役務費 650千円 (5) 検診委託料 9,121千円 				
	評価指標 (単位)			目標	
	子宮頸がん・乳がん検診受診率 (%)			50	
備 考	<p>○主な特定財源 女性特有のがん検診推進事業費補助金(国) 2,951千円</p> <p>○関係法令等 がん対策基本法、がん対策推進基本計画</p>				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	働きざかりのがん検診推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
15,334					15,334
目 的・趣 旨	特定の年齢に達した方に、胃がん及び大腸がんの検診無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進、早期発見・早期治療を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>41歳から71歳までの5歳刻みの年齢の方に、胃がん・大腸がん検診の無料クーポン券を送付する。</p> <p>(1) 対象年齢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・41歳、46歳、51歳、56歳、61歳、66歳、71歳 <p>(2) 受診見込み数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん 2,150人 ・大腸がん 2,300人 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 一般需用費 284千円 (2) 一般役務費 557千円 (3) 検診委託料 14,493千円 				
	評価指標 (単位)			目標	
	胃がん・大腸がん検診受診率 (%)			50	
備 考	○関係法令等 がん対策基本法、がん対策推進基本計画				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	ピロリ菌検査（胃がんリスク評価検査）事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,882					3,882
目 的・趣 旨	胃がんの主な原因はピロリ菌であることから、ピロリ菌の有無を検査し、その除菌を促進することで、胃がんや胃潰瘍等の予防につなげ、市民の健康増進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 酒田市健診事業の胃がん検診（胃バリウム検査）に胃がんリスク評価検査（ピロリ菌検査）を加える。 41歳から71歳までの5歳刻みの方、および74歳の年齢の方に無料クーポン券を発行し、胃バリウム検査とセットで受けてもらうことで、胃がん検診の受診率の向上を図る。				
	(1) 対象年齢 ・41歳、46歳、51歳、56歳、61歳、66歳、71歳、74歳				
	(2) 受診見込み数 2,330人				
○費用内訳					
(1) 一般需用費 213千円					
(2) 一般役務費 341千円					
(3) 検査委託料 3,328千円					
評価指標（単位）			目標		
ピロリ菌検査受診率（％）			50		
備 考					

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 健康増進費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	がん患者用ウィッグ購入費助成事業【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,192		590			602
目 的・趣 旨	がん患者の療養生活の質の向上を図るため、がん治療に伴って医療用ウィッグを購入した場合、その経費を一部助成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 山形県がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業実施要綱に準じ実施され、助成金は2万円または購入経費の1/2の額のいずれか低い金額を助成する。				
	(1) 対象者 酒田市在住の医療用ウィッグを購入したがん患者				
	(2) 助成見込数 59人				
○費用内訳					
(1) 一般需用費 7千円					
(2) 一般役務費 5千円					
(3) がん患者用ウィッグ購入費助成金 1,180千円					
評価指標（単位）			目標		
ウィッグ助成金の受給者数（人）			59		
備 考	○主な特定財源 がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業費補助金（県） 590千円 ○関係法令等 山形県がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業実施要綱 酒田市がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業実施要綱				

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	5 目 診療所費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 -
事 業 名	診療所管理運営事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
32,443			3,500	28,363	580
目 的・趣 旨	地域の一次医療としての役割を果たすため、酒田市休日診療所を運営し、市民の初期救急医療の確保と充実を図る。 日本海八幡クリニック、飛島、松山及び地見興屋診療所の施設管理に係る経費の一部を負担する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 酒田地区医師会及び酒田地区薬剤師会の協力を得て、酒田市休日診療所の運営を行う。 ・診療科目 小児科、内科、外科 ・医 師 等 医師2名(小児科1名、内科・外科1名) 薬剤師2名、看護師3名、事務員2名 ・診 療 日 日曜日、祝日、12月31日から1月3日 ・診療時間 午前9時～午後5時 ・患者見込数 約4,680人/年 (2) 日本海八幡クリニック、飛島、松山及び地見興屋診療所における市所有部分の施設管理に伴う経費を負担するもの。				
	○費用内訳 (1) 報酬 3,484千円 (2) 報償費 57千円 (3) 旅費 59千円 (4) 需用費 7,578千円 (5) 役務費 3,704千円 (6) 委託料 13,745千円 (7) 使用料及び賃借料 102千円 (8) 備品購入費 3,714千円				
	評価指標(単位)		目標		
診療所開設率(%)		100			
備 考	○主な特定財源 保健衛生使用料 27,954千円 病院事業債(市債) 3,500千円 ○関係法令等 酒田市診療所設置管理条例				

款 項 目	4 款 衛生費	4 項 病院費	1 目 病院費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	山形県・酒田市病院機構評価委員会運営事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
528		264			264
目 的・趣 旨	県と市が定める病院機構の中期目標や、病院機構が策定する中期計画、業務実績を評価し、必要に応じて改善勧告等を行う機関として、法に基づき県と市が共同で設置、運営する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 ・評価委員会として、県と市が定める中期目標や病院機構が策定する中期計画と業務実績に対して評価を行う。 ・平成29年度の業務実績評価と決算報告・財務諸表への評価委員会からの意見聴取を行う。 ・定例の評価委員会1回を開催予定。				
	○費用内訳 (1) 報酬 173千円 (2) 費用弁償 143千円 (3) 普通旅費 88千円 (4) 食糧費 6千円 (5) 一般需用費 73千円 (6) 使用料 45千円				
	評価指標(単位)		目標		
開催回数(回)		1			
備 考	○主な特定財源 山形県・酒田市病院機構評価委員会負担金(県) 264千円 ○関係法令等 地方独立行政法人法				

款 項 目	4 款 衛生費	4 項 病院費	1 目 病院費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	地方独立行政法人病院事業運営費負担事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,606,000			707,000	715,957	1,183,043
目 的・趣 旨	地方独立行政法人山形県酒田市病院機構の健全な運営を図るため、その事業経費の一部を負担する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 山形県・酒田市病院機構に対して、地方独立行政法人法に基づき、事業経費の一部を負担、出資及び貸し付ける。</p> <p>(1) 運営費交付金 1,190,886千円 地方独立行政法人法の規定により、事業の経営による収入をもって充てること が適当でない経費等について、設立団体が運営交付金として負担する。</p> <p>(2) 長期貸付金 707,000千円 地方独立行政法人法の規定により、設立団体以外からの長期借入ができないこ とから、法人が実施する施設整備等に対し、市が市債を発行して貸し付ける。</p> <p>(3) 出資金 708,114千円 平成30年4月の移管統合に伴い、山形県・酒田市病院機構へ移籍する職員の 退職給与引当金及び賞与引当金相当額、並びに日本海八幡クリニック、松山診療 所及び飛鳥診療所等への運営資金として出資する。</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
経常収支比率 (%)			100		
備 考	<p>○主な特定財源 過疎地域自立公共交通確保対策推進基金繰入金 7,843千円 八幡病院清算引継現金 708,114千円 病院事業債 (市債) 707,000千円</p> <p>○関係法令等 地方独立行政法人法</p>				

款 項 目	4 款 衛生費	4 項 病院費	1 目 病院費	所 属	H30 健康福祉部健康課 H29 健康福祉部健康課
事 業 名	夜間診療事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
17,200					17,200
目 的・趣 旨	日本海総合病院救急外来において、平日夜間は酒田地区医師会が医師を派遣し、また休 日夜間は、日本海総合病院が直接行う初期救急医療に対して、その経費の一部を負担する ことで、市民の初期救急医療の確保・充実を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 日本海総合病院が、酒田地区医師会の協力を得て実施する夜間の初期救急医療に対し て、その経費の一部を負担するもの。</p> <p>(1) 医師会協力による平日夜間診療概要 ・診 療 日 月曜日～土曜日 (国民の祝日及び12月31日～1月3日を除く) ・診 療 時 間 午後7時～午後10時 ・場 所 日本海総合病院救急外来</p> <p>(2) 日本海総合病院救急外来において行う休日夜間診療 ・診 療 日 日曜日、国民の祝日及び12月31日～1月3日 ・診 療 時 間 午後6時～午後9時 ・場 所 日本海総合病院救急外来</p> <p>○費用内訳 ・負担金 17,200千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
診療所開設率 (%)			100		
備 考					

款 項 目	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	4 目 看護学校費	所 属	H30 酒田看護専門学校 H29 酒田看護専門学校																		
事 業 名	看護専門学校管理運営事業 【継続 事業】																						
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																		
107,606		128		18,352	89,126																		
目 的・趣 旨	開校9年目となる市立酒田看護専門学校の管理運営を行い、地域医療の担い手となる看護人材を持続的に育成・輩出し、地域の安心安全に寄与することを目的とする。																						
事 業 概 要 等	<p>○学校概要</p> <p>(1) 3年課程の看護学科 (2) 学生数91名(1年生30名、2年生29名、3年生32名) (3) 教職員数15名(学校長、副学校長、専任教員9名、事務4名) (4) 学生の卒業後の資格取得 ・看護師国家試験受験資格 ・保健師、助産師学校及び養護教諭養成課程の受験資格 ・看護系大学への編入学の受験資格 ・専門士の称号付与</p> <p>○予算内容</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 報酬</td> <td>826千円</td> <td>(学校長・学校医)</td> </tr> <tr> <td>(2) 報償金</td> <td>6,714千円</td> <td>(基礎分野、専門分野の外部講師謝金ほか)</td> </tr> <tr> <td>(3) 修繕料</td> <td>340千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 教育業務委託料</td> <td>84,200千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 教材備品購入費</td> <td>559千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) その他管理経費</td> <td>14,967千円</td> <td></td> </tr> </table>					(1) 報酬	826千円	(学校長・学校医)	(2) 報償金	6,714千円	(基礎分野、専門分野の外部講師謝金ほか)	(3) 修繕料	340千円		(4) 教育業務委託料	84,200千円		(5) 教材備品購入費	559千円		(6) その他管理経費	14,967千円	
	(1) 報酬	826千円	(学校長・学校医)																				
(2) 報償金	6,714千円	(基礎分野、専門分野の外部講師謝金ほか)																					
(3) 修繕料	340千円																						
(4) 教育業務委託料	84,200千円																						
(5) 教材備品購入費	559千円																						
(6) その他管理経費	14,967千円																						
	評価指標(単位)		目標																				
	①学生の定員確保数(人)		①30																				
	②看護師国家試験合格者数(人)		②32																				
備 考	○主な特定財源 授業料 15,168千円 受検料 800千円 入学金 2,250千円 地域医療体験セミナー実施事業費補助金(県) 128千円																						

款 項 目	5 款 労働費	1 項 労働諸費	1 目 労働諸費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課								
事 業 名	酒田市雇用創造協議会活動負担事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
24,260				23,260	1,000								
目 的・趣 旨	地域の雇用創出を目的とする実践型地域雇用創造事業を厚生労働省から受託し、地域の人材育成や地域資源を活用した商品開発等に取り組む酒田市雇用創造協議会に対し、委託費入金までの事業費及び当該事業の対象外である新規学卒者を対象とした人材育成等の活動経費を負担する。												
事 業 概 要 等	○酒田市雇用創造協議会負担金 24,260千円 内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実践型地域雇用創造事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費(3カ月分)</td> <td>23,260千円</td> </tr> <tr> <td>実践型地域雇用創造事業の非対象事業費(高校生及び新規学卒者の就職支援及び人材育成)</td> <td>1,000千円</td> </tr> </tbody> </table> ※23,260千円は国の委託費入金後に協議会より市へ戻し入れする。					内 容	金 額	実践型地域雇用創造事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費(3カ月分)	23,260千円	実践型地域雇用創造事業の非対象事業費(高校生及び新規学卒者の就職支援及び人材育成)	1,000千円		
	内 容	金 額											
実践型地域雇用創造事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費(3カ月分)	23,260千円												
実践型地域雇用創造事業の非対象事業費(高校生及び新規学卒者の就職支援及び人材育成)	1,000千円												
	○協議会会員 酒田市、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、庄内みどり農業協同組合、酒田市袖浦農業協同組合、山形県漁業協同組合、一般社団法人酒田観光物産協会												
	○実践型地域雇用創造事業の概要 (1) 実施期間 平成28年7月1日～平成31年3月31日 (2) 重点分野 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>取 組 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BPO産業・IT関連分野</td> <td>地域企業等におけるITの導入促進や労働環境改善、BPO産業やIT産業を担う人材の育成に関するセミナーの開催</td> </tr> <tr> <td>観光関連分野</td> <td>インバウンド観光の受入態勢整備に係る外国語表示データやパンフレットの作成、プロモーション、モデルコースの開発</td> </tr> <tr> <td>農商工連携分野</td> <td>地域資源を活用した新たな商品等の開発と、地域企業等への成果物公開</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	取 組 内 容	BPO産業・IT関連分野	地域企業等におけるITの導入促進や労働環境改善、BPO産業やIT産業を担う人材の育成に関するセミナーの開催	観光関連分野	インバウンド観光の受入態勢整備に係る外国語表示データやパンフレットの作成、プロモーション、モデルコースの開発	農商工連携分野	地域資源を活用した新たな商品等の開発と、地域企業等への成果物公開
項 目	取 組 内 容												
BPO産業・IT関連分野	地域企業等におけるITの導入促進や労働環境改善、BPO産業やIT産業を担う人材の育成に関するセミナーの開催												
観光関連分野	インバウンド観光の受入態勢整備に係る外国語表示データやパンフレットの作成、プロモーション、モデルコースの開発												
農商工連携分野	地域資源を活用した新たな商品等の開発と、地域企業等への成果物公開												
	評価指標(単位)		目標										
	セミナー受講等による雇用・就職・起業者数(人)		82										
備 考	○主な特定財源 酒田市雇用創造協議会活動負担事業返戻金 23,260千円 ○関係法令等 地域雇用開発促進法、地域再生法、地域再生計画												

款 項 目	5 款 労働費	1 項 労働諸費	1 目 労働諸費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	若者地元就職促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,196					2,196
目 的・趣 旨	高校生、進路指導教諭及びPTA等が就職活動前に市内企業の見学を行い、若手社員との懇談等を通して市内企業の理解を深めることによって、市内企業への就職を促進するとともに雇用のミスマッチの解消に寄与する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 「おしごと拝見ツアー」の実施 市内高校生の地元就職を促進するため、生徒、教諭及びPTA等を対象とした市内企業見学バスツアーを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施形態 高校2年生の授業として実施するほか、各学校に合わせ高校1年生、PTA等で実施 ・見学先 市内企業、工場等 ・対 象 者 市内の高校に通学する高校2年生、進路指導教諭、担任、PTA等 ・見学内容 企業概要の説明、作業現場や社内施設見学、若手社員との意見交換 <p>(2) 「酒田ジョブガイド」の印刷・配布 市広報連載の市内企業紹介記事を冊子化して庄内北部定住自立圏内の高校等に配布することで、地元企業への理解を深めるとともに進路選択の参考としてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷部数 2,200部 (95事業所掲載) <p>(3) 地元企業個別訪問の実施 高校生等が夏休みや課外活動で自ら地元企業を個別に訪問することにより、働くことを理解し地元企業への興味を持つことで、地元就職に対する意識と将来への自立心を醸成し、若者の定着を促進する。 このため、個別訪問が可能な企業をリスト化し、市内高校等に提供する。</p>				
	評価指標 (単位)			目 標	
	企業見学ツアーの参加者数 (人)			450	
備 考					

款 項 目	5 款 労働費	1 項 労働諸費	1 目 労働諸費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課									
事 業 名	酒田市シニア雇用創造協議会活動負担事業 【継続 事業】													
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)													
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源									
4,852				4,352	500									
目 的・趣 旨	高齢者の雇用・就業促進を目的とする生涯現役促進地域連携事業を厚生労働省から受託し、高齢者の多様な就業機会の確保に取り組む酒田市シニア雇用創造協議会に対し、委託費入金までの事業費及び協議会が独自に行う事業費を負担する。													
事 業 概 要 等	<p>○酒田市シニア雇用創造協議会負担金 4,852千円</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">内 訳</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>生涯現役促進地域連携事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費 (3カ月分)</td> <td></td> <td>4,352千円</td> </tr> <tr> <td>協議会が独自に行う高齢者の雇用・就業機会の確保に資する事業費 (セミナー等)</td> <td></td> <td>500千円</td> </tr> </table> <p>※4,352千円は国の委託費入金後に協議会より市へ戻し入れする。</p> <p>○協議会会員 酒田市、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、庄内みどり農業協同組合、酒田市袖浦農業協同組合、山形県漁業協同組合、一般社団法人酒田観光物産協会</p> <p>○生涯現役促進地域連携事業の概要</p> <p>(1) 実施期間 平成29年4月3日～平成32年3月31日</p> <p>(2) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問による「シニア歓迎求人」の開拓 ・健康増進セミナー ・企業向けセミナー ・高齢者向け就労支援セミナー ・合同企業説明会 					内 訳		金 額	生涯現役促進地域連携事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費 (3カ月分)		4,352千円	協議会が独自に行う高齢者の雇用・就業機会の確保に資する事業費 (セミナー等)		500千円
内 訳		金 額												
生涯現役促進地域連携事業に係る国の委託費が入金されるまでの期間の事業費 (3カ月分)		4,352千円												
協議会が独自に行う高齢者の雇用・就業機会の確保に資する事業費 (セミナー等)		500千円												
	評価指標 (単位)			目 標										
	セミナー受講等による55歳以上の雇用・就業者数 (人)			20										
備 考	<p>○主な特定財源 酒田市シニア雇用創造協議会活動負担事業返戻金 4,352千円</p> <p>○関係法令等 高齢者等の雇用の安定等に関する法律 地域高齢者就業機会確保計画</p>													

款 項 目	5 款 労働費	1 項 労働諸費	1 目 労働諸費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	高校生就職支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,538					1,538
目 的・趣 旨	市内高校生の就職意識の向上や早期離職防止等を目的にした、各進路指導に応じたオーダーメイドのセミナー等を開催するとともに、技能検定試験(国家試験)・資格等に向けて実施する実技訓練に必要な消耗品の購入を支援することで試験の合格率を高め、企業に必要とされる高い技術を持った人材を育成する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 将来的な地元産業の技術力向上のため、酒田光陵高校に対して技能検定講座の材料費等を支援する。 (2) 新規高卒者の就職率向上のため就職活動を支援する各種セミナーを各校のオーダーメイド方式により実施する。				
	○費用内訳 (1) 需用費 500千円 (技能検定講座用消耗試験材料及び消耗工具等) (2) 委託料 1,038千円 (就職活動関連セミナー委託料)				
	評価指標 (単位)		目標		
新規高卒者就職内定率 (%)		100			
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 -
事 業 名	都市農村交流事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,487					4,487
目 的・趣 旨	友好都市や武蔵野市アンテナショップ麦わら帽子をはじめとした首都圏で酒田産農林水産物をPRし、販売促進を図る。 田園調布学園のファームステイ受入やグリーン・ツーリズムの推進により、都市住民との交流拡大と地域の活性化につなげる。				
事 業 概 要 等	○首都圏での酒田産農産物PR等経費 2,294千円 友好都市である北区や武蔵野市で物販イベント等を開催する際に販売員を配置するほか、酒田産食材を使用した料理交流会等を開催し、酒田産農産物等の販売促進のためのPRを行う。				
	○武蔵野市アンテナショップ「麦わら帽子」友好都市負担金 270千円 武蔵野市アンテナショップ麦わら帽子の運営の安定化を図るため、武蔵野市を含む友好都市10市町が負担金を支出する。				
	○酒田ファームステイ実行委員会負担金 1,293千円 都市との交流により新たな人と人とのつながりをつくり、交流の拡大や酒田産農産物のPRを図ることを目的に、田園調布学園の酒田ファームステイを受け入れる実行委員会に対し負担金を支出する。 <H30年度受入予定> ・8月24日(金)～27日(月) ・田園調布学園中等部2年生 219名 ・受入戸数 73世帯				
○グリーン・ツーリズムの推進 230千円 グリーン・ツーリズム実践者の連携による情報共有や都市住民との交流により地域活性化を図る。 (酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会負担金 150千円) (山形県グリーン・ツーリズム推進協議会負担金 80千円)					
○食育交流活動補助金 400千円 市内の保育園、幼稚園、小中学校における農業体験や調理実習等の食育交流活動に取り組み農業者に対する支援(補助金上限25,000円/件)					
評価指標 (単位)		目標			
アンテナショップ等における酒田産農林水産物・加工品販売額 (千円)		36,000			
備 考	○関係法令等 酒田市食育交流活動補助金交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	さかたでアグリ支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,453	398				4,055
目 的・趣 旨	新規就農者の総合的な支援事業として、酒田市での就農を目指す者に対し「就農前」、「就農準備」、「就農開始」の各段階に応じた支援を実施し、円滑な就農促進と新規就農者の農業経営の早期確立を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○「新・農業人フェア」出展 353千円 全国規模の就農相談会である「新・農業人フェア」に出展する。 ・出展回数 年2回（東京開催） ・新・農業人フェア概要 農林水産省及び厚生労働省が後援する、農業を仕事にするきっかけとして開催されている全国規模の新規就農相談会</p> <p>○高校生・大学生への就農宣伝活動 100千円 山形県立農林大学在校生や農業高校の3年生等を対象に、酒田市での就農PRチラシを配布し、新規学卒就農者を発掘する。</p> <p>○地域定住農業者育成コンソーシアム負担金 500千円 農業青年等の経営力・技術力強化について地域を挙げて支援し、地域農業の発展と地域経済の振興を図るために開催される食と農のビジネス塾を支援する。 ・食と農のビジネス塾概要 鶴岡市と山形大学農学部が中心となり平成28年度に設立。 受講者数 平成28年度14人（酒田市1人）平成29年度25人（酒田市3人）</p> <p>○農業インターンシップ受入 500千円 農業体験・短期研修希望者と先進的農業経営体とのマッチングを実施し、市内での体験・研修を積み、就農を後押しする。 ・受入経営体 指導農業士等 ・受入農家謝金 研修生1人につき1日あたり2,000円 ・研修期間 最大75日</p> <p>○さかたで独立就農支援事業費補助金 3,000千円 新規就農に必要な初期投資経費を支援し、農業経営の早期確立を図る。 ・対象者 独立・自営の新規就農者 ・補助率 定額（上限1,000千円） ・対象経費 農地借上料、生産資材等購入費、農業用機械等借上料</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	新規就農者数（人）			5年間で100人	
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 398千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	農業次世代人材投資事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
15,100		15,100			
目 的・趣 旨	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後（5年以内）の経営確立に資する資金を交付する。				
事 業 概 要 等	<p>○税理士への経営相談支援 100千円</p> <p>○農業次世代人材投資資金交付金 15,000千円 （1）対象者 ・独立・自営就農であり、その時の年齢が原則45歳未満であること。 ・5年後には農業で生計が成り立つ実現可能な計画であること。 ・人・農地プランへ中心経営体として位置付けられていること。または、位置付けられることが確実であること。 ・生活保護等、生活費を支給する国の他の事業と重複していないこと。</p> <p>（2）交付額 ・個人1,500千円/年 ・夫婦2,250千円/年 （所得に応じた変動交付）</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	新規就農者数（人）			5年間で100人	
備 考	○主な特定財源 農業次世代人材投資事業費補助金（県） 15,100千円 ○関係法令等 酒田市農業次世代人材投資事業（経営開始型）実施要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	経営体育成支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
25,000		25,000			
目 的・趣 旨	人・農地プランに位置づけられた地域の中心経営体等の農業用機械、施設等の導入を支援し、地域の担い手の育成・確保を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 融資主体補助型助成 地域の中心となる経営体等が、融資を活用して農業用機械・施設を導入し経営改善・発展に取り組む場合に支援する。 ・補助率 3/10以内</p> <p>(2) 追加的信用供与補助 融資の円滑化を図るため、金融機関への債務保証を拡大する。 ・補助対象 基金協会 ・補助率 定額</p>				
	成果指標 (単位)		目 標		
助成対象者の経営面積の増加率 (%)		10			
備 考	<p>○主な特定財源 経営体育成支援事業費補助金 (県) 25,000千円</p> <p>○関係法令等 酒田市経営体育成支援事業助成金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	生産組合支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,825					3,825
目 的・趣 旨	市内16地区274集落の生産組合の集合体である酒田市生産組合協議会と市及び農業者団体が連携し、米の「生産の目安」達成と産地交付金対象作物の確認、地区との農業計画策定による合意形成の円滑な推進を図るため、交付金を交付する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 生産組合交付金 3,825千円</p> <p>(2) 業務の分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市 制度の周知・推進、「生産の目安」算定・提示、交付対象作物の現場確認 ・農業者団体 制度の周知・推進、作物の確認、集計 ・生産組合 「生産の目安」地域目標達成のための調整、制度の周知、作付後の現場確認等 <p>○交付金交付実績</p> <p>平成21年度 5,125,000円 平成22～24年度 4,869,000円 平成25年度 3,000,000円 平成26～29年度 3,825,000円</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
生産の目安の達成率 (%)		100			
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 -
事 業 名	さかた農産物消費拡大事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,578		141			6,437
目 的・趣 旨	酒田市食育・地産地消推進計画に基づき、本市における食育と地産地消の推進を総合的に実施するとともに、米をはじめとした酒田産農産物の消費拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○食育・地産地消推進委員会等の開催 151千円</p> <p>○地域産米学校給食負担金 703千円 米飯給食に地域産1等米「はえぬき」、「つや姫」「雪若丸」を供給するための負担金。JA等関係団体と市の負担により、市内全小中学校に地元産米を約1,480俵使用予定</p> <p>○農林水産まつり実行委員会負担金 2,741千円 (1) 農林水産まつり概要 ・開催予定日 平成30年10月27日(土)・28日(日) ・開催予定会場 酒田市国体記念体育館 ・特記事項 酒田産業フェアと合同開催</p> <p>○消費拡大推進協議会負担金 2,983千円 (1) 酒田市米消費拡大推進協議会事業計画(案) ・啓発広報活動 酒田産米の更なるPR活動を展開するため、ポスターやパンフレットを作成する。 ・米消費拡大活動 酒田産米の認知度向上や販路拡大を図るため、県内外で開催されるイベントで酒田産米を提供する。 ・米粉PR活動 学校給食において酒田産の米粉パンを市内の小中学校全30校で年2回実施し、通常のパン給食との差額を負担する。また、幅広い年代に対する普及活動として、米粉を使った食育料理教室やレシピコンテストを開催する。</p>				
	評価指標(単位)	目 標			
①市産直入込客数(千人)	①245				
②農林水産まつり来場者数(千人)	②20				
備 考	○主な特定財源 学校給食米粉利用推進事業費補助金(県) 141千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 -
事 業 名	さかた農産物販路拡大事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,583					1,583
目 的・趣 旨	農業者自らが行う販路拡大の取り組みを支援し、激しい産地間競争を勝ち抜ける足腰の強い農業者を育成し、農業経営環境の改善を図る。また、全国規模で開催されるイベント等に参加し、本市農産物の販売促進を図る				
事 業 概 要 等	<p>○全国イベントへの参加 83千円 第9回全国ねぎサミット(新潟市で11月開催予定)</p> <p>○農産物販路拡大支援事業費補助金 1,500千円 農業者等が実施する、友好都市のほか首都圏等での販路拡大の取り組みを支援する。</p> <p>(1) 事業実施主体 市内に居住する2戸以上の農業者等で構成される農業者団体もしくは農業法人</p> <p>(2) 補助対象事業 ・新規販路拡大コース 新規に山形県外で行われる見本市や商談会への参加、販売活動などを実施する事業 ・友好都市販売活動コース 友好都市である東京都北区、武蔵野市との交流の一環として、農産物の販売、PRを実施する事業</p> <p>(3) 補助率 定額(新規販路拡大コースは上限300千円、友好都市販売コースは上限100千円)</p> <p>(4) 補助対象経費 旅費、役務費(通信運搬費、手数料など)、借上料(出展料、物品借上、車両借上など)</p>				
	評価指標(単位)	目 標			
販路拡大の取り組みでの平均売上金額(千円)	300				
備 考	○関係法令等 酒田市農産物販路拡大支援事業費補助金交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	経営開始支援資金利子助成事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
707					707
目 的・ 趣 旨	農事組合法人が借り入れた運転資金に係る利子助成を行うことにより、経営開始初期段階の経営を支援し、その安定を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○経営開始支援資金利子助成金 農事組合法人が市内の農業協同組合（JA）から借り入れた経営開始初期段階の経営安定のために必要な運転資金について、JAと協調して利子助成を行う。</p> <p>(1) 助成対象者 農事組合法人 (2) 利子助成率 1.0%（上限）（別途、JAも同率を助成） (3) 助成対象外 利子計算額1千円未満の場合 (4) 交付対象期間 1法人3年間まで</p>				
	評価指標（単位）		目 標		
認定農業者法人経営面積（ha）		2,700			
備 考	○関係法令等 酒田市経営開始支援資金利子助成金交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	機構集積協力金交付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
25,300		25,300			
目 的・ 趣 旨	農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 農地中間管理機構を通じた農地集積に協力する地域及び個人へ協力金を交付する。</p> <p>(1) 経営転換協力金 19,000千円 ・内容 経営転換、離農等により機構に貸付等を行った農業者等に対して交付 ・単価 新規集積農地 25千円/10a それ以外 23千円/10a (1戸あたり上限額700千円)</p> <p>(2) 耕作者集積協力金 1,800千円 ・内容 機構の借受農地等に隣接する農地について機構に農地の貸付を行った場合に、それまでの耕作者に対して交付 ・単価 新規集積農地 10千円/10a それ以外 8千円/10a</p> <p>(3) 地域集積協力金 4,500千円 ・内容 機構にまとまった農地を貸し付けた地域に対して交付 ・単価 2割超5割以下 3千円/10a 5割超8割以下 6千円/10a 8割超 9千円/10a</p>				
	評価指標（単位）		目 標		
担い手への農地集積率（%）		80			
備 考	<p>○主な特定財源 農地集積・集約化対策事業費補助金（県） 25,300千円</p> <p>○関係法令等 酒田市機構集積協力金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	3 目 農業振興費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	酒田地区農産物輸出推進協議会負担事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,000	500				500
目 的・趣 旨	酒田地区産農産物等の海外での新たな需要の確保による輸出の拡大と、販売額向上による農業者の所得確保を図ることを目的に活動する酒田地区農産物輸出推進協議会を支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 行政、JA、農業関係団体で構成する酒田地区農産物輸出推進協議会へ負担金を支出する。				
	○酒田地区農産物輸出推進協議会の事業内容 (1) 会議費・事務費 総会等会場借上料など (2) 事業費 現地プロモーション費用(中国、ロシアを予定) 渡航費用など				
	○輸出実績 <平成28年度> ・刈屋梨(5kg入り) 58箱(輸出先:台湾) ・啓翁桜 7,440本(輸出先:香港、ロシア) ・ストック 50本(輸出先:ロシア) <平成29年度(見込み)> ・庄内柿(7.5kg入り) 15箱(輸出先:香港) ・啓翁桜 11,000本(輸出先:香港、ロシア)				
	評価指標(単位)			目標	
	①花き輸出量(本)			①12,000	
	②果樹・野菜等輸出量(t)			② 29	
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金(国) 500千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	4 目 畜産業費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課	
事 業 名	畜産生産振興総合支援事業 【継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
4,000				4,000		
目 的・趣 旨	畜産における生産性の向上や、畜産資源の有効利用促進を図ることにより、足腰の強い畜産経営の確立を目指す。					
事 業 概 要 等	○畜産生産振興総合支援事業費補助金 (1) 事業内容及び補助対象経費 ・畜産資源有効活用支援事業 堆肥散布用機械整備、堆肥舎設置、堆肥還元に必要な設備 ・畜産生産性向上支援事業 飼料の効率的な給与のための施設整備、生産性向上のための施設整備 密飼い防止及び飼養環境改善のための施設整備 ・自給飼料増産推進事業 自給飼料の保管や収集・調整のための施設や機械の整備 (2) 事業実施主体 ・認定農業者である畜産農家を含む2戸以上の農業経営者で構成する営農集団 ・畜産農家を含む3戸以上の農業経営者で構成する営農集団 ・特認団体 (3) 補助率 事業費の1/3以内(補助上限額500千円)					
		評価指標(単位)			目標	
		畜産販売高(JA庄内みどり取扱実績)(億円)			13.5	
備 考	○主な特定財源 畜産振興基金繰入金 4,000千円 ○関係法冷等 酒田市畜産生産振興総合支援事業費補助金交付要綱					

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	4 目 畜産業費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 -
事 業 名	畜産経営競争力強化支援事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
11,573		9,645			1,928
目 的・趣 旨	生産拡大やブランド力の向上により、畜産業の競争力強化を図るため、意欲ある畜産経営団体が行う規模拡大や生産性向上、経営の効率化を図る取り組みを支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○畜産経営競争力強化支援事業費補助金</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>①ハード整備支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 畜舎等整備支援事業 ・ 飼料用米低コスト利用拡大支援事業 ・ 飼料基盤整備支援事業 ・ 担い手育成等支援事業 ・ 生産基盤強化支援事業 <p>②ソフト活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術開発・研修事業 ・ 販路開拓事業 <p>③和牛繁殖・肥育一貫経営移行支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 繁殖管理技術向上支援事業 ・ 繁殖雌牛導入支援事業 <p>(2) 事業実施主体 市町村、農業協同組合連合会、農業協同組合、農業法人、営農集団</p> <p>(3) 補助率 事業費の1/2以内(県5/12、市1/12) (補助対象事業費限度額100,000千円)</p>				
	評価指標(単位)	目 標			
畜産販売高(JA庄内みどり取扱実績)(億円)	13.5				
備 考	<p>○主な特定財源 畜産経営競争力強化支援事業費補助金(県) 9,645千円</p> <p>○関係法令等 山形県畜産経営競争力強化支援事業費補助金交付要綱 畜産経営競争力強化支援事業実施要綱・要領 酒田市畜産経営競争力強化支援事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	6 目 農村基盤整備対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課															
事 業 名	中山間地域等直接支払事業 【継続 事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
39,354		29,593			9,761															
目 的・趣 旨	山間部の農地は傾斜面が多く、担い手の高齢化や減少等により、耕作放棄地の発生による国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念されている。農作業の生産条件の不利を補正するため、協定を締結し、5年以上農業生産活動を続ける農業者へ交付金を交付する。																			
事 業 概 要 等	<p>○中山間地域等直接支払交付金 39,042千円</p> <p>(1) 対象者 5年間農業生産活動等を継続する農業者等で、集落等を単位とする協定を締結し、市長の認定を受けている者</p> <p>(2) 対象地域 特定農山村法、山村振興法、過疎法等の指定地域</p> <p>(3) 対象農用地 農用地区域内に存在し傾斜要件等に該当する農地で、1ha以上の団地又は集落協定に基づく共同取組活動が行われる複数の団地の合計面積が1ha以上</p> <p>(4) 対象となる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必須要件 集落マスタープランの作成、耕作放棄防止等の活動の実施、水路・農道等の管理、多面的機能増進活動の実施 ・ 選択要件 農用地等保全マップの作成とその活動の実施、営農活動継続のための体制づくり等の活動の実施 <p>(5) 交付単価 (単位: 円/㎡)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 目</th> <th>区 分</th> <th>通常単価</th> <th>8割単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">田</td> <td>急傾斜(傾斜度1/20以上)</td> <td>21</td> <td rowspan="4">必須要件のみの場合は、通常単価の8割を交付</td> </tr> <tr> <td>緩傾斜(傾斜度1/100以上)</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">畑</td> <td>急傾斜(傾斜度15°以上)</td> <td>11.5</td> </tr> <tr> <td>緩傾斜(傾斜度8°以上)</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業推進費 312千円 事業の適正かつ円滑な実施確認のための事務費</p>					地 目	区 分	通常単価	8割単価	田	急傾斜(傾斜度1/20以上)	21	必須要件のみの場合は、通常単価の8割を交付	緩傾斜(傾斜度1/100以上)	8	畑	急傾斜(傾斜度15°以上)	11.5	緩傾斜(傾斜度8°以上)	3.5
	地 目	区 分	通常単価	8割単価																
田	急傾斜(傾斜度1/20以上)	21	必須要件のみの場合は、通常単価の8割を交付																	
	緩傾斜(傾斜度1/100以上)	8																		
畑	急傾斜(傾斜度15°以上)	11.5																		
	緩傾斜(傾斜度8°以上)	3.5																		
評価指標(単位)	目 標																			
協定農用地保全率(%)	100																			
備 考	<p>○主な特定財源 中山間地域等直接支払交付金(県) 29,281千円 中山間地域等直接支払推進交付金(県) 312千円</p> <p>○関係法令等 中山間地域等直接支払交付金実施要領(国) 酒田市中山間地域等直接支払交付金交付要綱</p>																			

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	6 目 農村基盤整備対策費	所 属 H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	環境保全型農業直接支払事業 【継続 事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
33,008		24,766		8,242
目 的・趣 旨	<p>農業者等が有機農業や特別栽培（化学肥料及び化学合成農薬を慣行栽培と比較して5割以上低減する取組）に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を実施する場合の掛り増し経費への支援を行い、自然環境保全に資する各種の農業生産活動を実施することによって、農業の有する多面的機能発揮の促進を図る。</p>			
事 業 概 要 等	<p>○環境保全型農業直接支払交付金 32,968千円</p> <p>(1) 対象事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別栽培＋地球温暖化防止効果や生物多様性保全効果の高い営農活動の実施 ・有機農業の取組 <p>(2) 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援単価 有機農業 8,000円/10a（雑穀類、飼料作物は3,000円/10a） 水稲IPM＋畦畔除草＋秋耕 4,000円/10a 堆肥施用（堆肥窒素が0.8%未満で1.0t/10a散布） 4,400円/10a 堆肥施用（堆肥窒素が0.8%以上で0.5t/10a散布） 2,200円/10a 冬期湛水管理 8,000円/10a 冬期湛水管理（畦補強を行わない場合…①） 7,000円/10a 冬期湛水管理（有機質肥料の購入・投入実態がない場合…②） 5,000円/10a 冬期湛水管理（①と②両方に該当する場合） 4,000円/10a ・負担割合 国：県：市＝2：1：1 ・支援金額 有機農業 80千円/ha×48ha＝ 3,840千円 水稲IPM＋畦畔除草＋秋耕 40千円/ha×510ha＝ 20,400千円 堆肥施用（窒素0.8%未満） 44千円/ha×40ha＝ 1,760千円 堆肥施用（窒素0.8%以上） 22千円/ha×44ha＝ 968千円 冬期湛水管理 80千円/ha×40ha＝ 3,200千円 冬期湛水管理（畦補強を行わない場合） 70千円/ha×40ha＝ 2,800千円 計 722ha 32,968千円 <p>○事業推進費 40千円 事業推進のための事務費</p>			
	評価指標（単位）	目 標		
環境保全型農業直接支払交付金事業取組面積（ha）	680			
備 考	<p>○主な特定財源 環境保全型農業直接支払交付金（県） 24,726千円 環境保全型農業直接支援対策事業推進事務費補助金（県） 40千円</p> <p>○関係法令等 環境保全型農業直接支払交付金実施要綱・同要領（国） 酒田市環境保全型農業直接支払交付金交付要綱</p>			

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属 H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	庄内バイオ研修センター運営事業 【継続 事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
10,259	908			655 8,696
目 的・趣 旨	<p>庄内バイオ研修センターの施設の維持管理及び植物バイオテクノロジー関連分野の人材育成を行うとともに、地域特産農産物の育種開発及び調査等を行う。</p>			
事 業 概 要 等	<p>○地域特産農産物の改良・開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒田女鶴、酒田まめほの香、あねちやまめの一般作付の拡大 ・特産農産物の品種改良、栽培試験（西洋野菜、枝豆、食用ホオズキ等） <p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生、高校生、一般、農業者を対象とした学習会・研修会の開催 <p>○普及啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオテクノロジーについての情報提供、イベント参加、PR活動等の実施 <p>○優良種苗供給体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒田市種苗供給推進協議会との連携により、優良種苗を供給する。 ・新たな特産農産物の開発と、その種苗生産体制を確立する。 			
	評価指標（単位）	目 標		
年間利用者数（人）	550			
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国）908千円、生産物売払代金 570千円、 利子及び配当金 54千円、行政財産目的外使用料 30千円</p> <p>○関係法令等 酒田市庄内バイオ研修センター設置管理条例 酒田市庄内バイオ研修センター設置管理条例施行規則</p>			

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	鳥海南麓畑地振興対策推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,018				14	2,004
目 的・ 趣 旨	鳥海南麓地区における農地の熟畑化への支援や管理休養施設の管理運営及び県と連携した大規模土地利用型農業、観光型農業等の展開支援を通して、国営農地開発事業による造成農地における営農のフォローアップを実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○南麓ほ場の用水設備や鳥海南麓管理休養施設の維持管理経費等 1,018千円 山楯団地に設置した実証ほや山楯団地における営農拠点として整備した鳥海南麓管理休養施設の維持管理を行う。</p> <p>○鳥海南麓土壌改良支援事業費補助金 1,000千円 (1) 事業内容 ・堆肥等の導入による土壌改良や農業用機械を使用しての深耕による土壌改良を支援する。 (2) 事業実施主体 ・鳥海南麓地区の営農活動を行う団体とし、受益地は同団地内の農地とする。 (3) 補助率 ・堆肥等の導入による土壌改良 1/2 以内 ・農業用機械を使用しての深耕による土壌改良 1/3 以内</p>				
	評価指標 (単位)			目 標	
作付面積 (a)			7,860		
備 考	○関係法令等 酒田市鳥海南麓土壌改良支援事業費補助金交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	野生鳥獣農作物被害対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,899		100			1,799
目 的・ 趣 旨	平成29年3月に酒田市鳥獣被害防止計画を策定し、基本的な方針や被害の軽減目標を定めたが、その目標達成のため平成30年度から酒田市鳥獣被害対策実施隊を新設し、地域における農作物の被害対策を的確かつ効果的に実施し、被害の減少により農業の生産性を高める。				
事 業 概 要 等	<p>○有害鳥獣被害対策実施隊の設置 ・有害鳥獣被害対策実施隊 活動ごとの隊員報酬 1,469千円 主な活動は、クマの出没による箱わなの設置、撤去、運搬、巡視作業や、鳥類の追払活動など</p> <p>○野生鳥獣被害防止対策の指導者養成費及び実習資材購入費等 230千円</p> <p>○有害鳥獣被害軽減事業費補助金 200千円 (1) 鳥獣被害防止のための農用地での電気柵の設置 (2) 補助率 1/2 以内 (県 1/4、市 1/4) (3) 補助上限額 200千円</p>				
	評価指標 (単位)			目 標	
有害鳥獣による農作物被害額 (百万円)			30		
備 考	<p>○主な特定財源 有害鳥獣被害軽減モデル事業費補助金 (県) 100千円</p> <p>○関係法令等 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律(国) 山形県有害鳥獣被害軽減モデル事業費補助金交付要綱(県) 酒田市有害鳥獣被害軽減モデル事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 -
事 業 名	園芸大国やまがた産地育成支援事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
36,575		30,481			6,094
目 的・趣 旨	山形県の第3次農林水産業元気再生戦略に基づき、園芸農業の産出額のさらなる拡大と園芸産地をリードする競争力の高い経営体の育成を実現するため、園芸品目の産地づくりを支援する。				
事 業 概 要 等	<p>○園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金</p> <p>(1) 対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培施設（ハウス等） ・気象変動対策設備の導入 ・雇用者のための環境整備（トイレの設置等） ・小規模な土地基盤整備 ・農作業の労働力確保のための事業 ・新規栽培者研修 ・新品種等の販売促進 ・技術・機械の実証 <p>(2) 事業実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業協同組合 ・農業法人（3戸以上で農業者で組織している法人等） ・3戸以上の農業者で組織する農業者団体（認定農業者であれば2戸以上） <p>(3) 補助率</p> <p>1/2以内（県5/12、市1/12）</p>				
		評価指標（単位）		目 標	
	園芸品目の販売額（管内JA取扱実績）（百万円）		3,490		
備 考	<p>○主な特定財源 園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金（県） 30,481千円</p> <p>○関係法令等 酒田市園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	産地パワーアップ事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
30,017		30,017			
目 的・趣 旨	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が、地域の営農戦略として定めた産地パワーアップ計画に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。また、農業者の所得向上、さらには担い手の増加を目指して、収益性の高い園芸大規模団地づくりを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○土地利用型作物産地パワーアップ事業（水稲、大豆、そば、麦等）</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料用米区分管理支援事業 ・平坦地域生産支援事業 ・中山間地域生産支援事業 <p>(2) 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/2以内 <p>(3) 事業実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者、農業者団体で、産地パワーアップ計画の取組主体 <p>○園芸産地パワーアップ事業（果樹、施設野菜、露地野菜、施設花き、露地花き）</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園芸産地パワーアップ支援事業 <p>(2) 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/2以内 <p>(3) 事業実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者、農業者団体で、産地パワーアップ計画の取組主体 <p>○山形県園芸大規模集積団地整備支援事業（果樹、野菜、花き）</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地パワーアップ事業に該当する事業計画のうち、4年後に販売額1億円以上を目指す大規模団地整備を対象に支援する <p>(2) 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/10以内（県6/10、市1/10） <p>(3) 事業実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者、農業者団体で、産地パワーアップ計画の取組主体 				
		評価指標（単位）		目 標	
	米穀・園芸品目の販売額（管内JA取扱実績）（百万円）		20,482		
備 考	<p>○主な特定財源 産地パワーアップ事業費補助金（県） 30,017千円</p> <p>○関係法令等 酒田市産地パワーアップ事業費補助金交付要綱 酒田市園芸大規模集積団地整備支援事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属 H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	さかた農産物ブランド化チャレンジ支援事業【継続事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
10,000				10,000
目 的・趣 旨	酒田産農産物の産地化を図り、酒田ブランドを構築するために、複合経営の基盤強化のための園芸作物の導入や生産コストの低減、省力化等の取り組みに対して支援を行う。			
事 業 概 要 等	○さかた農産物ブランド化チャレンジ支援事業費補助金			
	<p>(1) 事業内容及び対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備、機械導入 ・新技術、ICTシステムの導入 ・土壌成分分析 ・農地の改良、造成 ・技術習得のための研修会等の開催 ・種苗、肥料等の購入 <p>(2) 事業実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2戸以上の生産者団体又は農業法人 ・認定農業者 <p>(3) 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田での取り組み 1/2以内 ・畑地・果樹園等での取り組み 1/3以内 <p>(4) 補助上限額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体 1,000千円 ・個人 500千円 			
	評価指標 (単位)		目標	
	米穀・園芸品目の販売額 (管内JA取扱実績) (百万円)		20,482	
備 考	○関係法令等 さかた農産物ブランド化チャレンジ支援事業費補助金交付要綱			

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属 H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	経営所得安定対策等運営事業【継続事業】			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他 一般財源
20,408		20,192		216
目 的・趣 旨	酒田市農業再生協議会が行う、米需給調整の実効性を確保するため「生産の目安」の調整事務及び経営所得安定対策等の普及推進活動、作付面積等の確認、農業者の申請書類の受付事務などに必要となる経費について助成する。			
事 業 概 要 等	○事業内容			
	<p>酒田市農業再生協議会が行う、「生産の目安」(米需給調整)の算定・提示に関する調整事務及び経営所得安定対策等の実施に必要な地域段階での推進活動や要件確認等に要する事務経費に対し、補助金を交付する。</p> <p>(1) 経営所得安定対策等事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策等の普及・推進活動 ・農業者に対する説明、各申請書類の配布・回収 ・農地集積、耕作放棄地の解消のための推進活動 ・水田フル活用ビジョンの作成 ・産地交付金の要件設定・確認 <p>(2) 米需給調整事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米の「生産の目安」の算定・提示及び地域全体の調整・周知徹底 ・水稲生産実施計画書の作成、配布及び取りまとめ ・生産調整実施状況の確認 ・水稲生産実施計画書の電算処理等 			
	評価指標 (単位)		目標	
	①生産の目安の達成率 (%)		① 100	
	②産地交付金の対象面積 (ha)		② 3,100	
備 考	○主な特定財源 経営所得安定対策等推進事業費補助金(県) 16,255千円 米需給調整推進事業費補助金(県) 3,937千円			
	○関係法令等 経営所得安定対策等推進事業費補助金交付要綱 山形県米需給調整推進費補助金交付要綱			

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	7 目 地域農業生産対策費	所 属	H30 農林水産部農政課 H29 農林水産部農政課
事 業 名	飼料用米生産拡大支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
333		250			83
目 的・趣 旨	需要に応じた多様な米づくりを推進するため、非主食用米の中でも配合飼料の原料として国内需要が大きい飼料用米について、飼料用米の保管や集荷に必要な施設・設備の整備を支援し、生産拡大を図る。				
事 業 概 要 等	○飼料用米生産拡大支援事業費補助金				
	(1) 対象事業				
	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の倉庫の低温倉庫への改修 ・既存の倉庫の空調設備の新設及び更新 ・既存の倉庫の除湿機の設置 ・フレコンスケールの購入 				
(2) 事業実施主体					
<ul style="list-style-type: none"> ・農業者 ・農業協同組合連合会 ・農業協同組合 ・農事組合法人 					
(3) 補助率及び補助上限額					
<ul style="list-style-type: none"> ・低温倉庫への改修 補助率 1/3 以内 (県 1/4、市 1/12) 補助上限額 26,666千円 ・空調設備の新設及び更新 補助率 1/3 以内 (県 1/4、市 1/12) 補助上限額 2,333千円 ・除湿機の設置 補助率 1/3 以内 (県 1/4、市 1/12) 補助上限額 333千円 ・フレコンスケールの購入 補助率 1/3 以内 (県 1/4、市 1/12) 補助上限額 333千円 					
評価指標 (単位)			目標		
飼料用米生産量 (t)			5,100		
備 考	○主な特定財源 飼料用米生産拡大支援事業費補助金 (県) 250千円 ○関係法令等 山形県飼料用米生産拡大支援事業実施要領・同交付要綱 (県) 酒田市飼料用米生産拡大支援事業費補助金交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	農村環境改善センター改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,726			1,700		26
目 的・趣 旨	農村居住者の研修及び集会施設として設置された農村環境改善センターの改修を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 設計委託料 1,726千円				
	・平田農村環境改善センター ホール系統空調設備更新設計業務委託				
評価指標 (単位)			目標		
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 1,700千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	国営造成施設管理体制整備促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
24, 104		18, 077			6, 027
目 的・趣 旨	農業水利施設が有している農業生産以外の多面的機能（生活用水・防火用水・消流雪用水への活用・地下水涵養等）の発揮や環境及び安全に配慮した管理の複雑化、高度化等に対応するため、土地改良区等による管理体制の整備を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 国営造成施設管理体制整備事業 24, 102千円 ・推進活動事業費 144千円 最上川下流右岸地区（日向川土地改良区・大町溝土地改良区） 赤川地区（庄内赤川土地改良区） 最上川下流地区（最上川土地改良区） ・強化支援費 23, 958千円 最上川下流右岸地区（日向川土地改良区・大町溝土地改良区） 赤川地区（庄内赤川土地改良区） 最上川下流地区（最上川土地改良区） (2) 県営造成施設管理体制整備事業 2千円 西郷地区（西郷土地改良区）				
	評価指標（単位）		目標		
	管理体制整備計画（千円）		24, 104		
備 考	○主な特定財源 国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金（県） 18, 077千円 ○関係法令等 国営造成施設等管理体制整備促進事業費（管理体制整備型）補助金交付要綱（県） 県営造成施設管理体制整備促進事業費補助金交付要綱（県）				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	農業基盤整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
13, 000		9, 197	3, 400		403
目 的・趣 旨	排水路の整備及びほ場整備に係る換地業務を行うことにより、生産効率の向上及び農業競争力の強化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 鳥海南麓山楯団地排水整備 8, 700千円 ・排水整備工事 L=50m ・設計委託（翌年度以降工事予定分） ・用地取得（排水路敷地） (2) 県営ほ場整備に係る換地業務 4, 300千円 経営体育成基盤整備事業による県営ほ場整備実施箇所 ・備畑地区 ・円能寺・沖地区				
	評価指標（単位）		目標		
	水路整備率（％）		43		
備 考	○主な特定財源 農業基盤整備促進事業費補助金（県） 4, 897千円 経営体育成基盤整備事業換地業務委託金（県） 4, 300千円 過疎対策事業債（市債） 3, 400千円 ○関係法令等 農業基盤整備促進事業実施要綱（国）				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	土地改良負担事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
108,977			76,500	4,233	28,244
目 的・趣 旨	農業の生産性の向上、農業総生産の増大等に資するため行う農業生産基盤整備について、本市が受ける利益を限度として、事業に要する費用の一部を負担する。				
事 業 概 要 等	<p>○過年度（平成13年度）に完了した国営土地改良事業に対する負担金 14,136千円 ・最上川下流地区国営土地改良事業（償還期間：平成14～30年度）</p> <p>○平成30年度に実施される県営土地改良事業に対する分担金 94,841千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西郷北部地区経営体育成基盤整備事業 ・坂野辺地区経営体育成基盤整備事業 ・備畑地区経営体育成基盤整備事業 ・広野地区農業水利施設保全合理化事業 ・吉田新堀西野地区水利施設整備事業 ・田沢川地区農業水利施設保全合理化事業 ・酒田地区水田畑地化基盤強化対策事業 ・日向川地区地域用水環境整備事業 ・柳沢地区農村地域防災減災事業 ・庄内砂丘地区農村地域防災減災事業 ・京田川地区農村地域防災減災事業 ・本溝地区農村地域防災減災事業 ・円能寺・沖地区経営体育成基盤整備事業 ・南幹線地区農業水利施設整備事業 ・赤川地区国営造成施設管理費補助事業 (赤川頭首工) ・最上川下流右岸地区基幹水利施設管理事業 (平沢揚水機場) ・最上川下流右岸2地区基幹水利施設管理事業 (導水幹線水路) ・最上川下流地区基幹水利施設管理事業 (北橋頭首工) ・赤川2地区基幹水利施設管理事業 (赤川幹線水路) ・最上川下流右岸2地区基幹水利施設管理事業 (整備補修) ・最上川下流右岸下流地区基幹水利施設管理事業 (整備補修) ・最上川下流地区基幹水利施設管理事業 (整備補修) 				
	評価指標（単位）			目 標	
	事業進捗率（％）			71	
備 考	<p>○主な特定財源 県営土地改良事業受益者分担金 4,233千円 公共事業等債（市債）、過疎対策事業債（市債） 76,500千円</p> <p>○関係法令等 土地改良法、国営土地改良事業負担金徴収条例（県）、県営土地改良事業分担金徴収条例（県）、県営土地改良事業分担金徴収条例（市）</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 ー
事 業 名	農道整備事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,000			3,800		2,200
目 的・趣 旨	老朽化した農道の整備補修を行い、生産効率の向上、農業競争力の強化を図る。また、農道橋梁の点検診断を行い、適切な補修計画により農道橋梁の延命化を図っていく。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 施設修繕 3,888千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道滝谷線法面補修 ・鳥海南麓山楯団地（南山）農道舗装及びガードレール等補修 ・鳥海南麓重倉団地農道修繕 <p>(2) 農道橋梁点検（4橋） 2,112千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南麓大橋（八幡地域）橋梁延長 L=142.0m ・滝の里橋（八幡地域）橋梁延長 L=24.9m ・鈴川橋（松山地域）橋梁延長 L=15.0m ・無名橋（松山地域）橋梁延長 L=15.0m 				
	評価指標（単位）			目 標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 3,800千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	地籍調査事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
15,953		9,750			6,203
目 的・趣 旨	国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、あわせて地籍の明確化を図り、土地に関する最も基礎的な情報を整備する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 一筆ごとの土地調査（所有者・地番・地目・境界・面積等）と測量などを実施し、確定した境界・面積等の情報を地図（地籍図）・簿冊（地籍簿）に取りまとめるものである。その成果を、法務局に送付し、地図・登記簿の改訂を行う。</p> <p>（1）実施地区 平田（北俣の一部）、東平田（生石の一部）</p> <p>（2）実施面積 0.44km² ・1年目工程（現地調査及び測量等） 北俣0.23km² ・2年目工程（地積測定及び複図作成等） 生石0.21km²</p>				
	評価指標（単位）			目標	
実施面積（km ² ）			0.23		
備 考	○主な特定財源 地籍調査事業費補助金（県） 9,750千円 ○関係法令等 国土調査法 地籍調査事業負担金交付規程（県）				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課											
事 業 名	多面的機能支払事業 【継続 事業】															
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)															
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源											
583,036		437,804		1	145,231											
目 的・趣 旨	水路、農道、ため池及び法面等、農業を支える共用の施設を維持管理するための地域の共同作業を支援し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図る。															
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 （1）多面的機能支払支援交付金 580,926千円</p> <table border="1"> <tr> <td>活動区分</td> <td colspan="2">対象活動</td> </tr> <tr> <td>農地維持支払</td> <td colspan="2">草刈りや泥上げなどの基礎的保全活動</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">資源向上支払</td> <td>共同活動</td> <td>農用施設の軽微な補修、景観形成などの保全活動や質的向上を図る活動</td> </tr> <tr> <td>長寿命化</td> <td>老朽化した農地、農業用水路等の計画的な補修</td> </tr> </table> <p>・交付対象の活動組織数 51組織 ・交付面積 10,342.2ha（田9,991ha、畑351.2ha） ・負担割合 国50%、県25%、市25%</p> <p>（2）多面的機能支払推進交付金 2,110千円（負担割合 国100%） ・事業推進にかかる交付金</p>					活動区分	対象活動		農地維持支払	草刈りや泥上げなどの基礎的保全活動		資源向上支払	共同活動	農用施設の軽微な補修、景観形成などの保全活動や質的向上を図る活動	長寿命化	老朽化した農地、農業用水路等の計画的な補修
	活動区分	対象活動														
農地維持支払	草刈りや泥上げなどの基礎的保全活動															
資源向上支払	共同活動	農用施設の軽微な補修、景観形成などの保全活動や質的向上を図る活動														
	長寿命化	老朽化した農地、農業用水路等の計画的な補修														
評価指標（単位）			目標													
活動取組面積（ha）			10,837.0													
備 考	○主な特定財源 多面的機能支払事業交付金（県） 437,804千円 ○関係法令等 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律、多面的機能支払交付金実施要綱（国）、農業の有する多面的機能発揮に関する計画															

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	5 目 農地費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	農村広場改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,004			1,000		4
目 的・趣 旨	老朽化した農村広場の施設について改修を行い、本来の機能回復、利用者の事故等の未然防止及び利用拡大を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 農村広場施設のうち、下記の階段の改修を行う。				
	(1) 施 設 名 松山多目的運動公園 遊歩道階段 (東側階段)				
	(2) 位 置 酒田市山寺 地内				
(3) 整備内容 階段工 L=4m N=11 階段の組木を酒田産材を使用して改修 園路舗装 A=4m ² 手摺 L=4m					
(4) 事業費 1,004千円					
評価指標 (単位)			目標		
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 1,000千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	森林病虫害等対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
51,037		30,167	7,300		13,570
目 的・趣 旨	森林を健全に育成するため、松枯れを引き起こしている森林病虫害等を駆除及び防除により松林を保全する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 森林を健全に育成するため、松くい虫防除と被害木の伐倒駆除を行う。				
	(1) 松くい虫防除業務委託				
	<ul style="list-style-type: none"> ・森林病虫害等防除事業 (薬剤地上散布) 海岸砂丘林 99ha ・松くい虫防除事業 (薬剤地上散布) 松山地区 12ha ・松くい虫防除事業 (伐倒駆除) 全域 300立方メートル ・保全松林健全化整備事業 (衛生伐) 森林区域の伐倒駆除 1,500立方メートル ・松くい虫被害木活用事業 (伐倒駆除) 全域 50立方メートル 				
(2) 松くい虫被害木調査等					
評価指標 (単位)			目標		
①薬剤地上散布面積 (ha)			① 111		
②伐倒駆除体積 (立方メートル)			②1,850		
備 考	○主な特定財源 森林施業支援事業費交付金 (県) 21,416千円 森林病虫害等防除事業費補助金 (県) 8,473千円 荒廃森林緊急整備事業所有者確認業務委託金 (県) 278千円 過疎対策事業債 (市債) 7,300千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課															
事 業 名	森林ボランティア育成事業 【継続 事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
1,309		1,120			189															
目 的・趣 旨	万里の松原や砂防林など、市民に身近な森林を守るボランティア活動を支援することにより、森林荒廃の防止と森林の多面的機能を理解してもらうことで森林環境教育を推進する。																			
事 業 概 要 等	○森林ボランティア活動の開催・支援 (1) 主催活動 ・万里の松原におけるゴミ拾いや下刈り、川南地区における砂防林の枝打ちやつる切り等																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>名称</th> <th>開催場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>山をきれいにしてウオーキング</td> <td>光ヶ丘地区</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>万里の松原整備ボランティア(春)</td> <td>光ヶ丘地区</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>万里の松原整備ボランティア(秋)</td> <td>光ヶ丘地区</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>砂防林を育てよう</td> <td>飯森山地区</td> </tr> </tbody> </table>					月	名称	開催場所	4月	山をきれいにしてウオーキング	光ヶ丘地区	6月	万里の松原整備ボランティア(春)	光ヶ丘地区	9月	万里の松原整備ボランティア(秋)	光ヶ丘地区	11月	砂防林を育てよう	飯森山地区
	月	名称	開催場所																	
4月	山をきれいにしてウオーキング	光ヶ丘地区																		
6月	万里の松原整備ボランティア(春)	光ヶ丘地区																		
9月	万里の松原整備ボランティア(秋)	光ヶ丘地区																		
11月	砂防林を育てよう	飯森山地区																		
(2) 支援活動 ・森林環境学習等における保育園、小学校、中学校、高等学校のボランティア活動への支援 (3) その他の活動 ・森林整備・環境教育活動を行う団体へのボランティア啓発活動及び県等、関係機関との情報交換 ・枝等のチップ処理																				
	評価指標(単位)		目標																	
	ボランティア活動参加者数(人)		2,000																	
備 考	○主な特定財源 みどり環境交付金(県) 1,120千円																			

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	森林整備地域活動支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,980		5,985			1,995
目 的・趣 旨	適切な森林整備を通じて森林の有する多面的な機能の発揮を図る観点から、森林経営計画を立案するなど、施業実施まで意欲のある林業事業者等による森林施業実施・受委託の促進等を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 地域における適切な森林整備の取組みの推進を図る措置として、森林経営計画の認定を受ける者に森林整備活動支援交付金を交付し、取組みを支援する。				
	(1) 交付対象 森林所有者または森林経営の委任を受け、市と協定を締結する者				
	(2) 交付単価 森林経営計画作成促進 38,000円/ha (負担割合 国1/2、県1/4、市1/4)				
	(3) 交付対象面積 210.0ha				
	評価指標(単位)		目標		
	森林経営計画作成面積(ha)		210		
備 考	○主な特定財源 森林整備地域活動支援交付金(県) 5,985千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課									
事 業 名	さかた型地域材利活用促進事業 【継続 事業】													
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)													
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源									
12,344		2,435		5,211	4,698									
目 的・ 趣 旨	森林の有する公益的機能の発揮と地域経済の活性化に資するため、川上（林家、森林組合、素材生産業者）から川下（製材、建築関係者）までのネットワークを組織し、本市面積の6割を占める森林から産出する地域材の利用拡大を図る。													
事 業 概 要 等	○事業内容													
	<p>(1) さかた木づかいネットワーク負担金 2,435千円 川上から川下までのネットワークづくりと林業者の研修、市民への地域産材のPRを行う。</p> <p>(2) さかたの家づくり利子補給 3,539千円 地域材を構造材に6割以上使用して住宅を新築または新築分譲住宅を購入する場合、住宅ローンの利子の一部を補助する。</p> <p>(内訳)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>申込(予定)件数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存分</td> <td>155</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規分</td> <td>35</td> <td>予定件数</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 地域材利活用普及事業費補助金 1,500千円 地域材を使用して住宅を新築または増改築する場合、木材購入費の1/2以内で、上限100千円を補助する。</p> <p>(4) 地域産材を活用した額縁作成 4,720千円 地域材を使用して額縁を作成し、市の表彰事業において積極的に使用しPRを行う。</p> <p>(5) 地域産材を活用した記念品作成 150千円 酒田産木材利活用に対する本市の感謝の意を表すため記念品を間伐材等で作成し、さかたの家づくり利子補給及び地域材利活用普及事業を活用した住宅に贈呈する。</p>						申込(予定)件数	備 考	既存分	155		新規分	35	予定件数
		申込(予定)件数	備 考											
既存分	155													
新規分	35	予定件数												
評価指標 (単位)		目 標												
地域材等補助利用住宅における地域材使用量 (立方メートル)		400												
備 考	○主な特定財源 みどり環境交付金(県) 2,435千円、市有林売却収入 611千円 さかた応援基金繰入金 4,600千円 ○関係法令等 さかたの家づくり利子補給金交付要綱 酒田市地域材利活用普及事業補助金交付要綱													

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	市有林間伐事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
15,447		10,429		5,018	
目 的・ 趣 旨	八幡地区内にある市有林約24haを県、県林業公社、市、森林所有者が伐採搬出事業を集約化し、連携しながら利用間伐を実施し、地域材の素材生産、バイオマス材及び集成材利用等のまとまった木材の搬出を行うことで地域材の利用循環を図るとともに、間伐により良好な山林環境の維持を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	<p>県の補助事業等を活用し市有林の間伐事業を行い、搬出された木材を木材業者に売却する。約24haの市有林を平成28年度～30年度の3か年計画で30%間伐を実施する。</p> <p>(1) 市有林間伐業務委託 ・搬出間伐施業事業 北青沢地区 12.0ha ・作業道設置業務委託 北青沢地区 2,400m</p> <p>(2) 市有林搬出売却木材 ・搬出木材 1,800立方メートル</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
間伐実施面積 (ha)		12			
備 考	○主な特定財源 森林施業支援事業交付金(県) 10,429千円 市有林売却収入 5,018千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	林道整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
24,004			24,000		4
目 的・趣 旨	通行に支障がある林道の改良整備を実施することで、安全な交通環境を構築し、民有林の木材搬出の促進、活性化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 通行に支障があり、木材搬出が困難な林道において、改良設計、工事を実施し、整備する。				
	(1) 林道整備測量設計 2 路線 9,245千円				
	(2) 林道改良整備工事 5 路線 14,759千円 ・山楯線 L=400m ・大平沢丸山線 L=300m ・大平沢内山線 L=600m ・寺沢線 L=250m ・草田君畑線 L=170m				
	評価指標 (単位)			目標	
	工事完了延長 (m)			1,720	
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 24,000千円				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	林地台帳整備事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,742					6,742
目 的・趣 旨	森林所有者の所在が不明、林地境界線が不明確な森林が増加し、森林整備に支障をきたしている。このような状況を踏まえ、林地台帳の整備により、情報の修正・更新を適切に行うことにより所有者情報の精度が向上するとともに、森林組合や林業事業者が森林の所有者に関する情報をワンストップで入手できることにより、森林施業集約化の促進を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 市町村が統一的な基準に基づき、森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報などを整備・提供する。				
	(1) 林地台帳の作成 (資料収集整理、林地台帳及び林地台帳地図の修正、所有者情報等の更新)				
	(2) 森林情報管理システム導入 (既存森林GISへの林地台帳機能追加)				
	評価指標 (単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	○関係法令等 森林法				

款 項 目	6 款 農林水産業費	2 項 林業費	2 目 林業振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 -
事 業 名	再造林推進事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
352					352
目 的・趣 旨	伐採後の再造林を推進することにより、公益的機能の高い健全な森林の育成と林業の振興を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 森林資源の循環及び林齢構成の是正を図るため、原則として森林経営計画の認定を受けた者のうち、森林の皆伐後の保育（下刈り）を実施しようとする者に、予算の範囲内で補助する。				
	(1) 健全な森林の育成を図るため、8年生までに実施する下刈りに対して補助				
	(2) 保育（下刈り）補助 44千円/ha（標準単価202千円/ha×22%）				
	評価指標（単位）			目標	
	補助対象面積（ha）			8	
備 考	○関係法令等 山形県森林施業支援事業費補助金交付規則及び同実施要領				

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	離島漁業再生支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,418		6,270			2,148
目 的・趣 旨	離島は、輸送や生産資材の調達など、販売・生産面において一般的に不利な状況にあることから漁業就業者の減少や高齢化が進んでいる。飛島の基幹産業である漁業の再生を図るため、地域の創意工夫による漁場の生産力の向上等に関する取り組みに対し交付金を交付し支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 実施期間 平成27年度～31年度（第3期目の取組期間） （参考）第1期目：平成17年度～21年度 第2期目：平成22年度～26年度				
	(2) 事業費 ・交付金 8,160千円（負担割合 国1/2、県1/4、市1/4） ・推進事業費 258千円（負担割合 国150千円、市108千円）				
	評価指標（単位）			目標	
	飛島地区漁業生産額（百万円）			132	
備 考	○主な特定財源 離島漁業再生支援交付金（県） 6,120千円 離島漁業再生支援推進交付金（県） 150千円 ○関係法令等 水産関係地方公共団体交付金等交付要綱 山形県離島漁業再生支援交付金等交付要綱				

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課																																					
事 業 名	漁業資源増殖種苗購入事業 【継続 事業】																																									
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																									
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																					
760		200			560																																					
目 的・趣 旨	山形県の栽培漁業対象種であるサクラマス、イワナ種苗の放流を行い、つくり育てる漁業の推進により漁業資源の増殖を図るとともに、小学生等の放流体験活動を通じて環境保全意識の啓発に努める。																																									
事 業 概 要 等	○事業内容 内水面漁協等の放流計画に対し、種苗を支給する。 内水面漁協等が小学校等と連携して児童が放流体験を実施する。																																									
	・放流計画																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>魚種名</th> <th>規格</th> <th>種苗単価 (税込)</th> <th>放流尾数</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">サクラマス</td> <td rowspan="2">30 g</td> <td rowspan="2">43.20円</td> <td>3,000尾</td> <td>129,600円</td> <td>赤川漁協／黒森小</td> </tr> <tr> <td>3,000尾</td> <td>129,600円</td> <td>両羽漁協／新堀小</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2.3 g</td> <td rowspan="2">13.50円</td> <td>11,000尾</td> <td>148,500円</td> <td>両羽漁協</td> </tr> <tr> <td>9,500尾</td> <td>128,250円</td> <td>日向荒瀬漁協／鳥海小</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イワナ</td> <td rowspan="2">3.0 g</td> <td rowspan="2">15.12円</td> <td>6,500尾</td> <td>98,280円</td> <td>日向荒瀬漁協</td> </tr> <tr> <td>8,300尾</td> <td>125,496円</td> <td>最上川第八漁協</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td></td> <td>759,726円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					魚種名	規格	種苗単価 (税込)	放流尾数	事業費	備考	サクラマス	30 g	43.20円	3,000尾	129,600円	赤川漁協／黒森小	3,000尾	129,600円	両羽漁協／新堀小	2.3 g	13.50円	11,000尾	148,500円	両羽漁協	9,500尾	128,250円	日向荒瀬漁協／鳥海小	イワナ	3.0 g	15.12円	6,500尾	98,280円	日向荒瀬漁協	8,300尾	125,496円	最上川第八漁協	合計				759,726円
魚種名	規格	種苗単価 (税込)	放流尾数	事業費	備考																																					
サクラマス	30 g	43.20円	3,000尾	129,600円	赤川漁協／黒森小																																					
			3,000尾	129,600円	両羽漁協／新堀小																																					
	2.3 g	13.50円	11,000尾	148,500円	両羽漁協																																					
			9,500尾	128,250円	日向荒瀬漁協／鳥海小																																					
イワナ	3.0 g	15.12円	6,500尾	98,280円	日向荒瀬漁協																																					
			8,300尾	125,496円	最上川第八漁協																																					
合計				759,726円																																						
評価指標 (単位)			目標																																							
サクラマスの漁獲量 (kg)			3,080																																							
備 考	○主な特定財源 市町村総合交付金 (漁業資源増殖種苗購入事業) (県) 200千円																																									

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課															
事 業 名	栽培漁業地域展開促進事業 【継続 事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
1,549		860			689															
目 的・趣 旨	国際的な漁業規制の中にあつて沿岸漁業への依存がますます高まり、「つくり育てる漁業」に期待が寄せられていることから、種苗の生残率を高めるための取組みを行う県漁協に対し支援する。																			
事 業 概 要 等	○事業内容 種苗放流効果を高めるため、県漁協が実施する放流事業に支援を行う。平成29年度に開始した栽培漁業効果が高いトラフグに対する支援は継続して実施する。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th colspan="2">山形県漁業協同組合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>魚種</td> <td>ヒラメ</td> <td>トラフグ</td> </tr> <tr> <td>放流予定尾数</td> <td>37,500尾</td> <td>17,000尾</td> </tr> <tr> <td>費用負担</td> <td colspan="2">県5/15、漁協6/15、沿岸2市1町4/15</td> </tr> <tr> <td>市町負担</td> <td>鶴岡市2/4、酒田市1/4、遊佐町1/4</td> <td>鶴岡市4/10、酒田市5/10、遊佐町1/10</td> </tr> </tbody> </table>					事業主体	山形県漁業協同組合		魚種	ヒラメ	トラフグ	放流予定尾数	37,500尾	17,000尾	費用負担	県5/15、漁協6/15、沿岸2市1町4/15		市町負担	鶴岡市2/4、酒田市1/4、遊佐町1/4	鶴岡市4/10、酒田市5/10、遊佐町1/10
	事業主体	山形県漁業協同組合																		
魚種	ヒラメ	トラフグ																		
放流予定尾数	37,500尾	17,000尾																		
費用負担	県5/15、漁協6/15、沿岸2市1町4/15																			
市町負担	鶴岡市2/4、酒田市1/4、遊佐町1/4	鶴岡市4/10、酒田市5/10、遊佐町1/10																		
評価指標 (単位)			目標																	
①ヒラメ生産額 (千円)			①12,700																	
②フグ延縄漁生産額 (千円)			②14,800																	
備 考	○主な特定財源 栽培漁業地域展開促進事業費補助金 (県) 860千円 ○関係法令等 酒田市栽培漁業地域展開促進事業費補助金交付要綱																			

款 項 目	6 款	3 項	2 目	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
	農林水産業費	水産業費	水産振興費		
事 業 名	水産多面的機能発揮対策推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
630		150			480
目 的・趣 旨	環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援するため、国、県、市が連携して取り組む。港湾区域に魚類の産卵、幼稚魚の育成場となる藻場を造成・保全する活動により、生物多様性を創出し、水産資源の増大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市と協定を締結し、水産多面的機能発揮対策事業を実施する「酒田港藻場づくりの会」では、港湾区域に魚類の産卵、幼稚魚の育成場となる藻場を造成・保全する活動を展開し、生物多様性の創出と水産資源の増大を推進する活動を行っており、目的達成を支援するため、活動書類の確認、現地確認、事業の指導・助言等を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 56千円 ・需用費 94千円 ・負担金 480千円 (水産多面的機能発揮対策協議会負担金) 				
	評価指標 (単位)		目 標		
	活動組織の事業目的達成率 (%)		80		
備 考	○主な特定財源 水産多面的機能発揮対策推進事業費補助金 (県) 150千円				

款 項 目	6 款	3 項	2 目	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
	農林水産業費	水産業費	水産振興費		
事 業 名	いか釣り漁業支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,048				8,048	
目 的・趣 旨	酒田港において、極めて重要な水産物であるスルメイカの水揚げをさらに促進させるため、県外船も含め、いか釣り漁業に対する支援を拡充するとともに、船凍いかのブランドイメージを確立する。また、6月には、いか釣り船団出航式を開催し「いかのまち酒田」を全国に発信するとともに、スルメイカを旗印として本市水産業の振興を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) いか釣り船団出航式の開催 1,379千円 全国でも珍しくなったいか釣り船団出航式を開催し、操業の安全と大漁を祈願するとともに「いかのまち酒田」を全国に発信し、本市水産業の活性化と振興を図る。</p> <p>(2) ブランドイメージの確立 81千円 船凍いかを商標登録して他産地との差別化によりブランドイメージを確立する。</p> <p>(3) いか釣り船への各種支援と入港促進 ・酒田港漁業振興支援事業費補助金 4,300千円 事業主体 山形県漁業協同組合 補助金額 船凍いか用段ボール 1箱につき20円 屋外風呂シャワー、レンタルカー借上料の1/2以内 ・乗組員操業支援 851千円 水揚量及び入港回数に応じて酒田産米つや姫を支給する。 ・陸電供給設備整備に対する補助 1,437千円</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
	中型いか釣り船水揚げ量 (箱)		200,000		
備 考	<p>○主な特定財源 いか釣り船応援寄附金 4,024千円 (ガバメントクラウドファンディング) さかた応援基金繰入金 4,024千円</p> <p>○関係法令等 酒田港漁業振興支援事業費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 農林水産部農林水産課
事 業 名	庄内浜トップブランド水産物創出事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
376					376
目 的・趣 旨	水産物の付加価値向上による漁業者の所得向上を目的とし、庄内浜水産物をリードするトップブランドを育てるとともに、庄内浜の新たな観光資源化を見据えた取り組みを推進するため、県、沿岸市町、山形県漁協、漁業者、飲食店等が新たな協議会を設立し、一体となって事業を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>平成29年5月12日に「庄内浜ブランド創出協議会」を設立、同時に設置した3部会（サワラ部会・トラフグ部会・ブランド化検討部会）において、ブランド化戦略の協議と実践を着実に遂行する。</p> <p>(1) ブランド化に向けた漁獲物の品質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術講習会の開催 ・鮮度保持試験の実施 ・活け越し（蓄養・活締め）技術の開発 <p>(2) 地元観光との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内浜水産物を活用した観光キャンペーン企画等 「庄内おぼこサワラキャンペーン」 「食の都庄内 天然トラフグキャンペーン」 ・庄内浜水産物のPR資材の充実 <p>○負担割合</p> <p>(1) 市負担額 庄内浜ブランド創出協議会負担金 376千円</p> <p>(2) 総事業費 2,400千円</p> <p>(3) 費用負担 県・漁協・沿岸2市1町で費用負担する。 (県1/3、漁協1/3、沿岸2市1町1/3※) ※2市1町の負担割合は直近5か年（平成24年度～28年度）の市町別漁業生産額合計の按分により算出 (鶴岡市48%、酒田市47%、遊佐町5%)</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
県漁業生産額（億円）	30				
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 -
事 業 名	庄内浜産水産物安定供給推進事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
705					705
目 的・趣 旨	山形県内陸部で庄内浜水産物を取り扱う「やまがた庄内浜の魚応援店」及び、漁協直営の産直「庄内海丸」への安定供給を図るため、漁協加工場にリキッドフリーザーを設置するための経費等の支援を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>山形県内陸部で庄内浜水産物を取り扱う「やまがた庄内浜の魚応援店」及び、漁協直営の産直「庄内海丸」への安定供給を目的として、漁協加工場にリキッドフリーザーを導入し、鮮魚や加工品の急速冷凍水産物を備蓄する取組みを県、沿岸2市1町で支援することにより、禁漁期や時化等による鮮魚不足を解消し、内陸部での消費拡大を図る。</p> <p>(1) 市補助額 庄内浜産水産物安定供給推進事業費補助金 705千円</p> <p>(2) 総事業費 4,500千円</p> <p>(3) 費用負担 県・漁協・沿岸2市1町で費用負担する。 (県1/3、漁協1/3、沿岸2市1町1/3※) ※2市1町の負担割合は直近5か年（平成24年度～28年度）の市町別漁業生産額合計の按分により算出 (鶴岡市48%、酒田市47%、遊佐町5%)</p>				
	評価指標（単位）	目 標			
直売ブースの販売金額（千円）	30,000				
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	3 項 水産業費	2 目 水産振興費	所 属	H30 農林水産部農林水産課 H29 -
事 業 名	日本さかな検定開催支援事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,049					1,049
目 的・趣 旨	日本さかな検定、通称「ととけん」を酒田市で開催することで、全国に本市水産業の認知度向上を図る。「ととけん」開催を機に庄内浜の魚と旬の時期を知ってもらうとともに、庄内浜文化伝道師による料理教室や食育の教室を開催し、家庭での魚食普及による消費拡大を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○日本さかな検定「ととけん」の開催 642千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成30年6月24日（日） ・会 場：酒田市公益研修センター（東北公益文科大学内） ・（一社）日本さかな検定協会への負担金（540千円）、他会場借費用等 ・市民、関係団体から多くの受検者を募り、機運の醸成を図る ・受検者には記念品をプレゼントし本市のイメージアップを図る <p>○関連イベントの開催 337千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ととけん」開催に合わせた'おもてなし'イベント開催による賑わい創出 ・料理コンテスト等での酒田・飛島の魚食文化を発信 ・研究機関による成果発表等を通じて水産業への理解を高める <p>○食育、魚食普及の推進による地産地消と消費拡大 70千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内浜文化伝道師による地魚料理教室を開催し、家庭における魚食普及の拡大と地産地消の推進を図る 				
	評価指標（単位）			目 標	
	日本さかな検定受験者数（人）			150	
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	1 目 農業委員会費	所 属	H30 農業委員会事務局 H29 農業委員会事務局
事 業 名	農業者年金業務受託事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,256				2,256	
目 的・趣 旨	農業者の老後生活の安定と福祉の向上を図るとともに、農業の担い手となる後継者の確保に資する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>独立行政法人 農業者年金基金との業務委託契約に基づき、次の取り組みを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 農業者年金届け等の受付、点検、記載内容の確認及び基金等への送付 (2) 加入対象者への制度の周知・普及 (3) 加入推進のための各種研修会への参加・実施 (4) スムーズな年金受給を図るための受給予定者説明会の開催 (5) 被保険者・受給者の窓口相談業務 <p>○事業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 加入推進・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 農業者年金未加入者 ・時 期 加入推進月間（1～3月） ・内 容 農業委員・事務局職員が対象者へ戸別訪問等を行い、制度説明・加入手続きを行う (2) 受給予定者説明会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 58歳～64歳の加入者 ・時 期 2月中旬 ・内 容 受給に向けた手続き、受給開始後の留意点等についての説明会を行う (3) 各種会議、研修会及び先進地視察研修の参加 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 農業委員・事務局職員・農業協同組合職員等 ・内 容 加入推進・啓発活動に必要な知識の習得を行う 				
	評価指標（単位）			目 標	
	農業者年金新規加入者数（人）			5	
備 考	<p>○主な特定財源 農業者年金業務委託金 2,256千円</p> <p>○関係法令等 独立行政法人農業者年金基金法</p>				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	1 目 農業委員会費	所 属	H30 農業委員会事務局 H29 農業委員会事務局
事 業 名	農業委員会報「きらり」発行事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,601					2,601
目 的・趣 旨	本市の農業者や消費者に対して、農業委員会活動や農業情勢・農業政策、地域の特色ある農業活動等を広く情報提供することで、酒田農業の振興と活性化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 農業委員による会報委員会を設置し、農業委員会活動や地域の特色ある農業活動等を掲載する会報を年4回発行する。				
	○事業計画 (1) 発行回数 4回(5月、8月、11月、1月) (2) 発行部数 11,000部/1回 地区別概数 酒田 4,900 八幡 1,910 松山 1,400 平田 2,000 その他 790 (3) 会報委員会 8回開催予定				
	評価指標(単位)		目標		
地域農業者の取り組みや声の掲載回数(回)		12			
備 考					

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	1 目 農業委員会費	所 属	H30 農業委員会事務局 H29 農業委員会事務局
事 業 名	機構集積支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,825		4,825			
目 的・趣 旨	農地利用状況調査や意向調査等を通して、遊休農地の解消を促進する。また、農地法に基づく事務の適正実施等により農地の有効利用を促進し、利用集積と集約化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 農地利用状況等調査 農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施し、情報収集と調査結果の取りまとめを行い、遊休農地の把握・違反転用の発生防止を図る。 (2) 遊休農地所有者等への意向調査 利用状況調査によって確認された遊休農地の所有者等を対象に貸付意向の調査等を行う。 (3) 農地法に基づく事務の適正実施 賃借料情報の公表、農地法の許可等の法令業務に関する審議の透明性を図るため、議事録の公表など農地法に基づく事務の適正化に努める。 (4) 農業委員等の資質向上のための活動 必要な知識を習得させるための研修会等に積極的に参加する。				
	○事業計画 (1) 農地利用状況等調査(7月~8月) (2) 遊休農地所有者への利用意向調査(11月~1月) (3) 全国農業会議所、山形県農業会議主催の研修等に参加				
	評価指標(単位)		目標		
意向調査回収率(%)		100			
備 考	○主な特定財源 機構集積支援事業費補助金(県) 4,825千円 ○関係法令等 農地法、農業経営基盤強化促進法 農地中間管理事業の推進に関する法律				

款 項 目	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	1 目 農業委員会費	所 属	H30 農業委員会事務局 H29 農業委員会事務局
事 業 名	農地集積センター活動支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,383					1,383
目 的・趣 旨	農地集積の総合的な窓口及び農地の賃貸借に伴う参考賃借料の決定機関として設置された酒田市農地集積センターの活動を支援し、担い手への農地集積と集約化等を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>酒田市農地集積センターは本店、支店及び参考賃借料検討協議会から構成され、次の取組みを行う。</p> <p>(1) 本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒田市全体としての、農地中間管理事業等における、農地の出し手と受け手のマッチング案をまとめる。 <p>(2) 支店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支店の中に16の地区会議を設置し、地区単位に農地中間管理事業等における農地の出し手と受け手のマッチング案をまとめる。 <p>(3) 参考賃借料検討協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の賃貸借の際の指標となる参考賃借料の検討及び決定を行う。 <p>○事業計画</p> <p>(1) 本店会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回開催予定 <p>(2) 地区会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回開催予定 <p>(3) 参考賃借料検討協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回開催予定 				
		評価指標 (単位)		目標	
	農用地利用配分計画面積 (ha)		100		
備 考	○関係法令等 農地法、農業経営基盤強化促進法 農地中間管理事業の推進に関する法律				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	2 目 商工振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	中小企業融資資金貸付事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,351,400				1,351,400	
目 的・趣 旨	事業拡張及び事業の高度化、福利厚生施設の充実、魅力向上のための店舗改装、工業団地への立地資金（土地取得資金を含む）など、多角的に中小企業者等の資金調達を支援することにより、地域経済の活性化、本市産業の育成・発展を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○商工組合中央金庫貸付金 80,000千円 中小企業金融の円滑化を図るため、公金預託による制度融資の原資として貸付を行う。</p> <p>○店舗改装資金貸付金 11,500千円 中小企業者が個店の魅力を高めるために行う店舗改装等に対し貸付を行う。</p> <p>○環境整備資金貸付金 10,630千円 中小企業者が安定的な労働力の確保や従業員の育成のために行う福利厚生施設の建設や職場環境の整備等に対し貸付を行う。</p> <p>○産業立地促進資金貸付金 1,249,270千円 市内工業団地等へ立地しようとする法人等で本市産業の高度化に資することが期待できるものに対し県と協調して貸付を行う。</p>				
		評価指標 (単位)		目標	
	新規制度利用件数 (件)		2		
備 考	○主な特定財源 中小企業融資資金貸付金元利収入 1,351,400千円 ○関係法令等 酒田市商工業振興資金融資制度要綱				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	2 目 商工振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	産学官連携コワーキングスペース運営事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,926	3,963				3,963
目 的・ 趣 旨	オープンなワークスペースを他人と共有し、利用者間相互のコミュニケーションを促すことにより、新たな発想による創業や興業種間でのコミュニティの形成、新たなビジネスの創出を促進することを目的としたコワーキングスペース“UNDERBAR”の運営及び管理を東北公益文科大学に委託する。				
事 業 概 要 等	<p>○コワーキングスペース“UNDERBAR”の運営業務委託</p> <p>(1) 運営業務委託先：東北公益文科大学</p> <p>(2) 場所：酒田市公益研修センター2階（小研修室）</p> <p>(3) 開館時間：平日 10時～22時、土曜日・日曜日 10時～17時</p> <p>(4) 対象：会社員、創業を目指す人、学生等</p> <p>(5) 自主事業の内容（平成29年度の実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本政策金融公庫と連携した創業セミナーの開催 ・情報技術勉強会の開催 ・起業家を招いて講演、ディスカッションを行うローカルイノベーションセミナーの開催 ・人脈を広げることを目的とした会員交流会の開催 ・コワーキングスペース利用者主催のイベントや自主セミナー等の開催支援 				
	評価指標（単位）		目 標		
	延べ利用者数（人）		4,800		
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 3,963千円</p> <p>○関係法令等 酒田市創業支援事業計画</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	2 目 商工振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 -
事 業 名	産業振興まちづくり推進事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
117,364	38,540			14,600	64,224
目 的・ 趣 旨	産業振興まちづくりセンター（仮称）を開設し、地元企業、農林水産事業者等のニーズとシーズをつなぐ（マッチング）ことにより、産業振興、農商工連携等の推進を行う。また、マッチング案件組成、開業及び販路開拓を重点的に支援する。さらに、女性活躍を推進するため、企業への啓発活動及びチャレンジキッチンの整備等を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○産業振興まちづくりセンター（仮称） 69,029千円</p> <p>(1) 人件費 8,939千円 支援員（創業、女性活躍）等</p> <p>(2) 報償費 52千円 補助金審査員謝金</p> <p>(3) 旅 費 1,232千円 費用弁償、職員旅費</p> <p>(4) 負担金 58,806千円 産業振興まちづくりセンター運営協議会（仮称）負担金等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金内訳 マッチングコンシェルジュ委託費及び負担金、専門家謝金、チャレンジキッチン※整備、コワーキングスペース運営委託費 ※飲食業での創業を目指す方等へ空き店舗（元飲食店）を貸与し、創業前のトライアルの場として活用。 <p>○酒田文化展示企画運営委託 6,513千円</p> <p>中心市街地の核店舗であるマリーン5清水屋のフロアを活用し、幅広い年齢層をターゲットとした展覧企画を実施</p> <p>○各種補助金</p> <p>(1) つなぐプロジェクト支援補助金 10,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助概要 民間企業、団体、個人等の連携のもとに実施する農商工連携等の新たな事業・プロジェクトの実施に要する経費の支援 ・補 助 率 1/2 ・限 度 額 500千円 <p>(2) 開業支援補助金 26,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助概要 本市内での創業等を促進するため、開業に伴う改装費用、備品購入、広告宣伝等に要する経費を支援 ・補 助 率 1/2 ・限 度 額 1,000千円 <p>(3) 創業支援促進事業費補助金 472千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒田商工会議所が実施する創業塾の開催や専門家相談事業に対する補助 <p>(4) 販路開拓支援補助金 5,350千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助概要 地場企業の、見本市・商談会等への出展等の販路開拓に要する経費、または国内外の販路開拓に係る市場調査に要する経費を支援 ・補 助 率 1/2 ・限 度 額 販路開拓型 300千円 市場調査型 500千円 				
	評価指標（単位）		目 標		
	①マッチング件数（件）		①135		
②創業件数（件）		②30			
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金（国） 38,540千円</p> <p>さかた応援基金繰入金 14,600千円</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	2 目 商工振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課															
事 業 名	工場等設置助成事業 【継続事業】																			
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																			
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源															
96,417					96,417															
目 的・趣 旨	工場等を新設、拡充又は移設した企業に対し、投下固定資産の固定資産税相当額を助成し、企業の育成及び産業振興を図る。																			
事 業 概 要 等	<p>○工場等設置助成金 96,417千円 工場等を新設又は既存工場等を拡充若しくは移設した企業に対し、投下固定資産の固定資産税相当額を申請年度の翌年から3年間（特例は5年間）助成する。</p> <p>(1) 交付予定の実企業数 45社</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成措置適用指定年度</th> <th>指定企業数</th> <th>助成金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度以前</td> <td>25</td> <td>27,347</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>18</td> <td>31,521</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>23</td> <td>37,549</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>96,417</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定企業数には、異なる指定年度の中で同じ企業が重複して含まれる場合があるため、指定企業数の合計と交付実企業数とは一致しない。</p> <p>(2) 助成率 新設又は移設100%、拡充60%</p> <p>(3) 助成期間 3年間（酒田京田西工業団地等へ新規に立地する市外資本の企業で製造業等の場合は5年間）</p>					助成措置適用指定年度	指定企業数	助成金額 (千円)	平成27年度以前	25	27,347	平成28年度	18	31,521	平成29年度	23	37,549	合 計		96,417
	助成措置適用指定年度	指定企業数	助成金額 (千円)																	
平成27年度以前	25	27,347																		
平成28年度	18	31,521																		
平成29年度	23	37,549																		
合 計		96,417																		
	評価指標 (単位)		目標																	
	助成金対象企業数		45																	
備 考	○関係法令等 酒田市工場等設置助成条例																			

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	2 目 商工振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	さかた産業フェア開催事業 【継続事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,475					4,475
目 的・趣 旨	地元の企業にPRの場を提供し、地域内外への地域特産品の周知と販路拡大を支援するとともに、若者に地域の企業を知る機会を提供することにより、地元就職の促進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 会場内に業種ごとにゾーンを設置し、各ブースでPRをしていただく。 その他、来場者が直接体験できるエリアを企業、学校の協力を得て設置する。また、大型スクリーン等を活用した企業PR動画の放映、プレゼンテーション、特別講演会なども実施する。また、農林水産まつりと併催することにより、来場者数の増加を図る。 開催予定日：平成30年10月27日（土）・28日（日） 開催予定会場：酒田市国体記念体育館</p> <p>○さかた産業フェア運営協議会負担金 4,475千円 さかた産業フェアは、酒田市、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会の負担金及び出展者が支払う出展料をもって、さかた産業フェア運営協議会が行う。</p>				
		評価指標 (単位)		目標	
	イベント参加者数 (人)		15,000		
備 考					

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	4 目 企業開発費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	企業立地促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
126,406					126,406
目 的・趣 旨	本市の工業団地及び優遇措置など立地環境を紹介する。また、工場等を新設、拡充又は移設するために用地を取得した企業に対し、用地取得費の一部を助成し、企業立地及び雇用機会の拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○企業立地・産業振興関係旅費 ・首都圏等の企業を訪問し、本市への立地を推進する。</p> <p>○立地環境PR ・企業立地ガイド（パンフレット）500部 印刷 ・企業立地ガイド（ホームページ）新規ページ作成、既存ページ修正</p> <p>○山形県企業誘致促進協議会負担金 ・首都圏における山形県企業立地セミナーへの参加及び出展 ・県内工業団地パンフレット「やまがたの工業用地」への本市工業団地情報の掲載等</p> <p>○用地取得助成金 125,000千円 （1）交付予定の企業数 4社 （2）助成率 20%、30%又は50%</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	企業立地件数（件）			2	
備 考	○関係法令等 酒田市企業立地促進条例				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	4 目 企業開発費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	工場等拡張支援助成事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,000					6,000
目 的・趣 旨	企業の育成、設備投資及び雇用機会の拡大を図るため、既存工場等で500㎡以上の用地拡張に伴い必要となる整備経費を助成する。				
事 業 概 要 等	<p>○工場等拡張支援助成金 6,000千円 （1）助成対象経費 ・環境及び緑化の整備に要する経費 ・消火施設の整備に要する経費 ・駐車場の整備に要する経費</p> <p>（2）助成金額 対象経費に要した金額の2分の1の額 ただし、申請者自らが整備する場合は、整備に要する材料費に相当する額</p> <p>（3）助成限度額 1企業者につき2,000千円</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	助成金適用企業の従業員増加数（人）			9	
備 考	○関係法令等 酒田市工場等拡張支援助成金交付要綱				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	4 目 企業開発費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 -
事 業 名	賃借型立地企業定着促進事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,600					3,600
目 的・趣 旨	市の誘致により市内の賃借物件において操業を開始した市外企業に対し、その賃借料等の一部を助成し、地元定着、追加設備投資及び新規雇用の拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○賃借型立地企業定着促進助成金 3,600千円</p> <p>(1) 助成対象経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地建物の賃借料 ・改装費用 <p>(2) 助成金額</p> <p>対象経費に要した金額の2分の1の額</p> <p>(3) 助成限度額</p> <p>1企業者につき30,000千円（操業開始月から起算して12月毎に10,000千円）</p> <p>(4) 雇用要件</p> <p>本市に住所を有する雇用保険被保険者を5人以上雇用</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	助成金適用企業の従業員増加数（人）			5	
備 考	○関係法令等 酒田市賃借型立地企業定着促進助成金交付要綱				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	4 目 企業開発費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	情報通信関連企業立地促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,000					6,000
目 的・趣 旨	本市の区域内において情報通信関連事業を行う企業者に対し、情報通信関連企業立地促進助成金を交付し、雇用機会の拡大を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市の誘致により大規模なコールセンターを建設した株式会社プレスステージ・インターナショナルに対し、純増稼働席数に応じた助成金を交付する。</p> <p>○情報通信関連企業立地促進助成金 6,000千円</p> <p>(1) 助成金額 純増稼働席数1席当たり300千円</p> <p>(2) 助成限度額 150,000千円</p> <p>(3) 対象期間 10年間</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	助成金適用企業の純増稼働席数（席）			20	
備 考	○関係法令等 酒田市情報通信関連企業立地促進助成金交付要綱				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	5 目 地域公共交通費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	生活交通バス路線維持費補助事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
95, 443		6, 753			88, 690
目 的・趣 旨	市民の日常生活に不可欠なバスの運行を確保するため、路線バスを運行している乗合バス事業者に対して、本市路線部分の運行維持費について補助金を交付する。				
事 業 概 要 等	<p>○バス路線維持費補助金（国庫補助対象外路線）</p> <p>(1) 補助金額 補助対象経常費用（乗合バス事業者のキロ当たり経常費用と国基準地域キロ当たり標準経常費用のいずれか少ない方の額×実車走行キロ）と経常収益の差</p> <p>(2) 交付予定先 庄内交通株式会社</p> <p>(3) 対象予定路線 ①十里塚－古湊線 ②酒田市内循環線 ③酒田－余目線 ④酒田－観音寺線 ⑤酒田－山寺線 ⑥酒田－湯野浜線</p>				
	評価指標（単位）		目標		
バス路線数（路線）		6			
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金（生活交通確保対策事業）（県）6,753千円</p> <p>○関係法令等 酒田市バス路線維持費補助金交付要綱</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	5 目 地域公共交通費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	乗合バス運行事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
109, 166		6, 933		16, 963	85, 270
目 的・趣 旨	公共交通としての定時定路線型のバス路線を維持し、交通弱者の方々の方が気軽に利用できる交通手段を確保するとともに、中心市街地へのアクセスの向上、まちの賑わいを図る。				
事 業 概 要 等	<p>○福祉乗合バス運行路線</p> <p>(1) るんるんバス 5 路線 ・市内循環右回り線 ・市内循環左回り線 ・酒田駅大学線 ・古湊砂越駅線 ・酒田駅かんぼ線</p> <p>(2) ぐるっとバス（八幡地域運行） 4 路線 ・一條循環線 ・観音寺循環線 ・青沢やまゆり荘線 ・升田やまゆり荘線</p> <p>(3) 平田ワンコインバス（平田地域運行） 2 路線 ・海ヶ沢・円能寺統合線 ・小林線 ※運行事業者の変更に伴い、本事業に位置付けるもの。</p> <p>○費用内訳 ・福祉乗合バスの運行に要する経費 94,743千円 ・福祉乗合バスの維持管理に要する経費 14,423千円 （バスロケーションシステム導入に要する経費1,357千円を含む）</p>				
	評価指標（単位）		目標		
乗車人数（人）		178,000			
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金（生活交通確保対策事業）（県） 6,933千円 福祉乗合バス運賃収入 15,584千円 雑入（福祉乗合バス広告収入） 291千円</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	5 目 地域公共交通費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	デマンドタクシー運行事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
27,462		1,408		3,490	22,564
目 的・趣 旨	<p>郊外地区の定時定路線型バス交通に代わる地域公共交通として、必要ときに運行する予約型公共交通のデマンドタクシーを運行し、郊外地区の交通手段の確保と高齢者等交通弱者の移動利便性の向上を図っていく。</p>				
事 業 概 要 等	○運行概要				
	(1) 市街地行				
		運行地区等	運行曜日	便数	料金
	自宅～市街地拠点	新堀、東平田、北平田、南遊佐地区	月、水、金	4 便	500円
広野、中平田、西荒瀬、本楯、上田地区		火、木、金			
松山地区		火、木、金	3 便		
<p>・乗降場所12拠点（自宅以外） 中町、酒田駅、日本海総合病院、酒田医療センター、文化センター正面口、東中の口、亀ヶ崎小学校前、亀ヶ崎6丁目、東泉町2丁目、ゆたか1丁目、旭新町。（上記10地区共通） 大町溝前（※松山地区専用）</p>					
(2) 松山総合支所管内線					
	運行地区等	運行曜日	便数	料金	
自宅～管内拠点	・乗降場所2拠点（自宅以外） 庄内みどり農協松山支店、松山診療所	月～金	3 便	300円	
評価指標（単位）		目標			
デマンドタクシー運行一台当たり人数（人）		1.53			
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金（生活交通確保対策事業）（県） 1,408千円 福祉乗合タクシー運賃収入 3,490千円</p> <p>○関係法令等 酒田市福祉乗合自動車運行条例 酒田市福祉乗合自動車運行条例施行規則</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	5 目 地域公共交通費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	公共交通利用促進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,365		682			683
目 的・趣 旨	<p>本市地域公共交通網形成計画の策定を受け、自家用車利用から鉄道やバスなどの公共交通利用への転換を促すモビリティマネジメントを実施する。</p>				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) バス交通ファンクラブの活動支援				
		①報償費	18千円（講師謝金）		
		②旅費	65千円（講師費用弁償）		
	③需用費	50千円（パンフレット等印刷代）			
(2) バス時刻表の作成					
	①需用費	1,232千円（時刻表印刷代）			
(3) 本市への転入者を対象とした公共交通に関する情報提供					
評価指標（単位）		目標			
乗車人数（人）		178,000			
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金（生活交通確保対策事業）（県） 682千円</p> <p>○関係法令等 酒田市地域公共交通網形成計画</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	観光物産協会負担事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
47,709					47,709
目 的・趣 旨	一般社団法人酒田観光物産協会が、本市の観光振興や物産振興を図るために行うイベントや情報発信などの事業に対する負担金。				
事 業 概 要 等	<p>○観光物産協会が行う事業内容</p> <p>(1) 観光振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施(事務局) 酒田日和山 桜まつり 4月中旬～下旬 酒田まつり 5月19日・20日・21日 酒田港まつり 甚句流し 8月3日 花火ショー 8月4日 酒田灘街道 平成31年3月1日～4月3日 ・ホームページ「酒田さんぽ」の管理運営 ・旅行会社等に対するPR活動 ・観光案内所の設置 <p>(2) 物産振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒田木製品コンクールの開催(10月) ・イベント等での物産品の販売、PR ・夢の倶楽協会の運営 				
		評価指標(単位)		目標	
	①実施イベント入込数(万人)		① 36		
	②酒田市観光物産館観光バス立寄り数(台)		②2,000		
備 考	○関係法令等 酒田市中長期観光戦略				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	旧割烹小幡整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,185					8,185
目 的・趣 旨	旧割烹小幡を活用するため、擁壁の安全性の調査を行うと共に、施設改修までの間、建物の傷みを抑えるための修繕工事を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 一般役務費 800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計に伴う建物一部詳細調査 ・建物改修に向けての既存物品等の廃棄 <p>(2) 委託料 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擁壁の安全性の調査委託 <p>(3) 工事請負費 6,385千円</p> <p>既存建物の老朽化が激しいことから、改修工事開始までの間、建物の傷みを最小限に抑えるため、応急的な修繕を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和館屋根の雨漏り修繕 ・建物南側一部解体 				
		評価指標(単位)		目標	
			年度内事業の完了		
備 考	○関係法令等 酒田市中長期観光戦略				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	観光戦略推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,939	1,600				5,339
目 的・ 趣 旨	外国人観光客の受入態勢の整備を推進するとともに鶴岡市ほか6町村と連携しプロモーションを実施することにより、海外からの観光誘客につなげる。あわせて、観光客の誘客に取り組む民間企業・団体を支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) インバウンド研修会 475千円 本市在住外国人に酒田の観光についての見識を深めてもらうための研修会の実施。(3回)				
	(2) まちあるきマップ等の製作 2,464千円 ・まちあるきマップ(繁体字・簡体字・ロシア語) ・多言語パンフレット(日本語・英語・中国簡体字・繁体字・ロシア語)				
(3) 海外誘客プロモーション業務委託 2,000千円 ・海外メディアによる番組制作及び海外での放映等を通して、海外における認知度を高め、誘客につなげていく。 ・事業主体は、酒田市、鶴岡市、三川町、庄内町、遊佐町、大蔵村、戸沢村 ・東北観光復興対策交付金(補助率 8/10)を活用					
(4) 観光誘客支援補助金 2,000千円 ・補助対象者：本市に本社又は事業所を置く企業、団体 ・補助対象事業：本市へのモニターツアーやインバウンドツアーの造成、受入態勢整備、観光情報発信等 ・補助率：2分の1 ・上限額：補助対象事業ごとに設定					
評価指標(単位)			目標		
補助金申請件数(件)			3		
備 考	○主な特定財源 東北観光復興対策交付金(国) 1,600千円 ○関係法令等 酒田市中長期観光戦略				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	酒の酒田の酒まつり事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
769					769
目 的・ 趣 旨	観光戦略を受けて、本市の売りである「地酒」と「豊かな食」に関するイベントを実施し、酒の酒田をPRするとともに、地酒の販売促進、観光誘客を図る。また、自治体名に「酒」の文字が入る酒田市・酒々井町(千葉県)が、地酒をテーマに交流を深め、首都圏での観光及び地酒等の特産品のPRを推進する。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 酒々井町との交流 ・平成28年度から交互に、双方へのイベントに参加しており、平成30年度は酒々井町で開催されるイベント(酒々井・千葉氏まつりの予定)に参加し、酒田・遊佐の地酒の振る舞いと観光PRを行う。				
	(2) 酒の酒田の酒まつりの実施 ・実施主体：酒の酒田実行委員会 (酒田小売酒販組合、酒田酒造協議会、酒田市商店街連合会、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、酒田観光物産協会、遊佐町、酒田市) ・日時：1月の第4週の土日(酒田日本海寒鱈まつりと同時開催) ・場所：酒田日本海寒鱈まつり会場内 ・内容：酒田・遊佐9蔵の地酒の飲み比べ販売等				
評価指標(単位)			目標		
酒の酒田の酒まつり売上額(千円)			181		
備 考	○関係法令等 酒田市中長期観光戦略				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	客船受入事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
995	497				498
目 的・趣 旨	酒田港に寄港する客船を歓迎し、酒田港に寄港する客船増を図るとともに、本市のファン及びリピーターを増やす。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 外国クルーズ船寄港時歓迎</p> <ul style="list-style-type: none"> 酒田港北海岸壁での歓迎 観光案内所の開設 特産品PR販売ブースの開設 <p>・街中での観光案内の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光案内所の設置 通訳ボランティアの設置 各所観光案内ボランティアの設置 <p>(2) 邦船クルーズ寄港時歓迎</p> <ul style="list-style-type: none"> 酒田港北海岸壁での歓迎 観光案内所の開設 特産品PR販売ブースの開設 大獅子の設置 <p>・街中での観光案内の実施</p> 観光案内所の設置 <p>平成30年度酒田港寄港予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月25日 入港・出港 外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」 7月1日 入港・出港 外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」 7月10日 入港・出港 クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着) 7月12日 入港・出港 クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着) 7月17日 入港・出港 外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」 8月2日 入港・出港 外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」 8月23日 入港・出港 クルーズ船「飛鳥II」 10月12日 入港・出港 外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」 				
	評価指標(単位)	目標			
観光・市内案内従事者数(人)	100				
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金(国) 497千円</p> <p>○関係法令等 酒田市中長期観光戦略</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
17,259				764	16,495
目 的・趣 旨	周辺自治体(遊佐町・秋田県にかほ市・由利本荘市)と連携を図り、ジオパークを活用した交流人口の増加と地域活性化に向けた取り組みを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会と連携した住民の機運醸成のためのシンポジウムや出前講座の開催、受け入れ体制強化のためのガイド養成やインフォメーション機能の充実に取り組む。また、教育活動や地域振興にジオパークを活用できる組織作りを進めるとともに地域住民が自ら主体となって活動できる環境を整備する。</p> <p>○構成団体</p> <p>(山形県)酒田市、遊佐町 (秋田県)由利本荘市、にかほ市</p> <p>○活動内容</p> <p>平成28年9月の日本ジオパークの認定を受け、平成29年度は、ジオパークの活用を念頭にガイド養成、歓迎看板、パンフレット作成、エージェント訪問でのPRを中心とした活動を行ってきた。</p> <p>平成30年度は、鳥海山・飛鳥ジオパークをさらに市民へ浸透させるための出前講座や、住民が主体となったジオパーク活動、環境保全活動、認定ガイドの活用を推進するため、以下の活動を関係機関と連携して実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 環境保全としてのトビシマカンゾウ保全作業 地域振興としての八幡地域や飛鳥での住民参加ワークショップの実施 教育活動として自然体験教室等での子供たちへのジオパーク教育の実施 鳥海山・飛鳥ジオパークガイドの会による自主活動への支援 マリンプラザにおける情報発信機能の強化 				
	評価指標(単位)	目標			
講習会及びジオツーリズム参加者(人)	160				
備 考	<p>○主な特定財源 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業協議会自治体支援交付金 762千円</p> <p>○関係法令等 酒田市中長期観光戦略</p> <p>鳥海山・飛鳥ジオパーク推進行動計画</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	地域の資源協働整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,022			1,000		22
目 的・趣 旨	<p>交流人口の拡大等に向け、地域の団体等が労力を提供し、市が資材費を支援することにより、住民と市の協働による地域資源の整備を図る。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 市民協働の理念を体現するリーディング事業として、市は原材料費を提供し、以下の事業を実施する。 地元の資源を活用した活動団体である胎蔵ロマン会との協働により、胎蔵山の登山道への避難小屋及び休憩場としての多目的小屋を整備する。 また、悠々の杜の環境整備については悠々の杜推進協議会と、心字池整備については鳥海やわたインタープリター協会との協働により整備を実施する。</p> <p>(1) 胎蔵山多目的小屋の整備 762千円 (計画年度 平成28～30年度) ・多目的小屋外壁・屋根部分等の整備資材</p> <p>(2) 悠々の杜の環境整備 157千円 (計画年度 平成29～31年度) ・悠々の杜排水溝、駐車場環境整備資材等</p> <p>(3) 心字池整備 103千円 (計画年度 平成30年度) ・鳥海高原家族旅行村心字池踏板整備</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
	整備進捗状況 (%)		97		
備 考	<p>○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 1,000千円 ○関係法令等 酒田市中長期観光戦略</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 商工観光部観光振興課
事 業 名	秋田・酒田交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,000					2,000
目 的・趣 旨	<p>かつて北前船の寄港地であった秋田市との交流を通し、両市の観光・文化・スポーツを通じた交流を促進することで活性化を図る。両市と関係団体による実行委員会を立ち上げ、それぞれ負担金を拠出して事業実施する。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 食や祭りの交流 ・両市の祭り交流 ・酒をテーマとした両市物産展等での試飲販売</p> <p>(2) 文化交流 ・両市の中・高等学校の吹奏楽部の交流</p> <p>(3) スポーツ交流 ・両市スポーツ推進委員によるスポーツ交流及び普及</p> <p>(4) 交流モニターツアー ・北前クルーズ (仮称) 定期船とびしまの整備の時期にあわせ、代船を活用して、秋田港から酒田港までのクルーズのモニターツアーを計画</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
	イベント交流による入込増数 (人)		10,000		
備 考	<p>○関係法令等 酒田市中長期観光戦略</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 -
事 業 名	まちなかサイン整備事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
23, 202	1, 605				21, 597
目 的・趣 旨	<p>中心市街地活性化区域において、市民を始め国内外の観光客も楽しめる分かりやすいデザインと多言語表記の案内看板を計画的に配置し、回遊性を高めることにより滞在時間の延長と、市民の地域再発見による郷土愛の醸成を目的とする。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 酒田市の観光戦略のテーマである KOEKI（公益と交易）のまち酒田を感じられる施設や観光資源を回遊できるルートを設定し、中心市街地エリアの主要な交差点や分岐点に周辺施設情報を掲載したサイン整備を行う。</p> <p>(1) 表記予定文字 ・日本語、英語、ロシア語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語</p> <p>(2) 設置予定基数 ・23基</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	設定ルート周辺の施設入込数（千人）			1, 568	
備 考	<p>○主な特定財源 社会資本整備総合交付金（国） 1, 605千円 ○関係法令等 酒田市中長期観光戦略 酒田市中心市街地活性化基本計画 都市再生整備計画</p>				

款 項 目	7 款 商工費	1 項 商工費	3 目 観光費	所 属	H30 地域創生部交流観光課 H29 -
事 業 名	IWC2018開催負担事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
600					600
目 的・趣 旨	<p>世界最大規模のワイン品評会インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）の「SAKE」部門審査会が本県で開催されるにあたり、審査会への実施協力及びIWC2018「SAKE部門」やまがた開催支援委員会が開催する事業に参加する。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) IWC主催事業 ・「SAKE部門」審査会 日時：平成30年5月13日～16日 場所：山形市（ビッグウイング） ・バイヤー・メディア向け試飲会及びトロフィー授賞式 日時：平成30年5月18日 場所：山形市</p> <p>(2) IWC2018「SAKE部門」やまがた開催支援委員会主催事業 ・歓迎レセプション 日時：平成30年5月12日 場所：天童市 ・山形の酒造りセミナー及び県内観光地視察 日時：平成30年5月16日～17日 場所：県内各地 ・チャリティー試飲会 日時及び場所：平成30年5月19日 酒田市（中町にぎわい健康プラザ周辺）・鶴岡市・新庄市 平成30年5月20日 山形市・米沢市 内容：審査会出品酒及び地元酒蔵の酒の試飲等</p>				
	評価指標（単位）			目標	
	試飲会チケット販売数（枚）			1, 000	
備 考	<p>○関係法令等 酒田市中長期観光戦略</p>				

款 項 目	8 款	5 項	1 目	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
	土木費	都市計画費	都市計画総務費		
事 業 名	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
14,477	4,060				10,417
目 的・趣 旨	人口減少及び少子高齢化に対応したまちづくりの中長期的な方針と、その方針を具現化しコンパクトなまちづくりの一体的な推進を図るため、都市計画マスタープランの改定と立地適正化計画の策定を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定				
	○費用内訳 (1) アドバイザー、国及び市民団体や地域住民との協議説明に関する経費 ・報償費 459千円 ・旅費 444千円 ・需用費 9千円 ・使用料及び賃借料 11千円 (2) 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定支援業務委託料 ・委託料 13,554千円				
	評価指標 (単位)		目標		
都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定		計画完成			
備 考	○主な特定財源 集約都市形成支援事業費補助金 (国) 4,060千円 ○関係法令等 都市計画法、都市再生特別措置法				

款 項 目	8 款	5 項	1 目	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
	土木費	都市計画費	都市計画総務費		
事 業 名	さかたらしい景観づくり事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,791		1,572		369	1,850
目 的・趣 旨	酒田市景観計画及び酒田市景観条例に基づく景観行政の展開により、本市の自然や歴史、文化を生かした魅力的な景観づくりを推進する。				
事 業 概 要 等	○事業の内容 (1) 良好な景観形成の推進・誘導 (2) 「景観形成重点地域」の景観づくり推進 (山居倉庫周辺地区、日和山周辺地区、松山歴史公園周辺地区) (3) 屋外広告物事務の円滑な運用				
	○費用内訳 (1) 報酬 1,622千円 (屋外広告物指導員報酬) (2) 共済費 248千円 (屋外広告物指導員社会保険料) (3) 旅費 45千円 (4) 需用費 786千円 (5) 役務費 90千円 (6) 補助及び交付金 1,000千円 (まちなみ景観づくり助成金)				
	評価指標 (単位)		目標		
景観形成重点地域内での景観助成金の活用 (件)		3			
備 考	○主な特定財源 屋外広告物許可申請手数料 369千円 市町村総合交付金 (屋外広告物事務) (県) 1,572千円 ○関係法令等 景観法 酒田市景観計画 酒田市景観条例 酒田市景観助成金交付要綱 屋外広告物法 山形県屋外広告物条例				

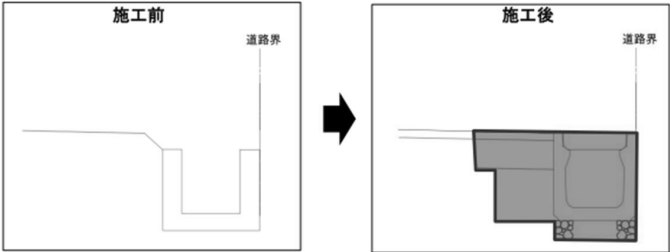
款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	1 目 都市計画総務費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 -
事 業 名	花と緑のまちづくり事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,000				3,000	1,000
目 的・趣 旨	市民、事業者、行政の協働による花と緑があふれたまちづくりに取り組み、彩り豊かな花による市街地の美化を通じて、市民の美化に対する意識醸成とおもてなしによる観光客等の誘致を推進するもの。				
事 業 概 要 等	<p>○事業の内容</p> <p>(1) フラワーバスケット事業 (市民参画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンギングバスケット製作イベント、講習会の開催 <p>(2) フラワーオフィス事業 (おもてなし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎を中心に本町通りを飾るなど、インバウンドを含めた来街者をもてなし仕組みづくり <p>○費用内訳</p> <p>(1) 需用費 3,080千円 (花材、コンテナ等)</p> <p>(2) 役務費 920千円 (手数料)</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	イベント (講習会) 参加者数 (人)			100	
備 考	○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 3,000千円				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	2 目 街路事業費	所 属	H30 企画部都市デザイン課 H29 企画振興部都市デザイン課
事 業 名	県施行街路整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
7,288			6,900		388
目 的・趣 旨	県が施行する街路事業 (都市計画道路整備事業) について、地方財政法第27条の規定により受益の限度において負担し、都市施設の整備促進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業の内容</p> <p>都市計画道路 豊里十里塚線の道路拡幅事業</p> <p>(1) 事業認可期間 平成9年度～平成32年度 (予定)</p> <p>(2) 全体計画 L=708m、W=33m</p> <p>(3) 平成30年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁上部工工事、電線共同溝工事、用地補償等 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 7,288千円 (県施行街路整備事業費負担金) 				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業進捗率 (%)			85	
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 6,900千円				

款 項 目	8 款 土木費	4 項 港湾費	1 目 港湾振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	港湾整備事業 【継続事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
61,715			55,500		6,215
目 的・趣 旨	社会資本整備重点計画に基づき、平成30年度において国土交通省が実施する直轄事業及び山形県が実施する国庫補助事業に要する経費の一部を地方財政法第27条の規定により受益の限度において負担するものである。				
事 業 概 要 等	<p>○直轄(国)事業</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北港地区 防波堤(北:改良) 泊地(-13m) ・外港地区 高砂2号岸壁(-14m) <p>(2) 総事業費 2,180,000千円 内訳 国費1,199,000千円 県費947,600千円 市費33,400千円</p> <p>○補助(県)事業</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本港地区 防波堤(南:改良) 水産第2岸壁改良 西ふ頭岸壁取付護岸改良 石油基地航路護岸改良 第1船だまり浚渫 大浜(-7.5m) 泊地浚渫 大浜(-7.0m) 泊地浚渫 船場町線改良 ・外港地区 外港ふ頭2号線道路改良 高砂取付護岸改良 ・北港地区 酒田臨港線道路改良 宮海第5岸壁改良 古湊投下泊地護岸改良 宮海線改良 酒田港臨海1号線改良 大浜宮海線改良 ・共通 SOLASふ頭 <p>(2) 総事業費 618,300千円 内訳 国費240,100千円 県費349,885千円 市費28,315千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
	酒田港整備要望回数(回)			3	
備 考	<p>○主な特定財源 公共事業等債(市債) 55,500千円</p> <p>○関係法令等 地方財政法</p>				

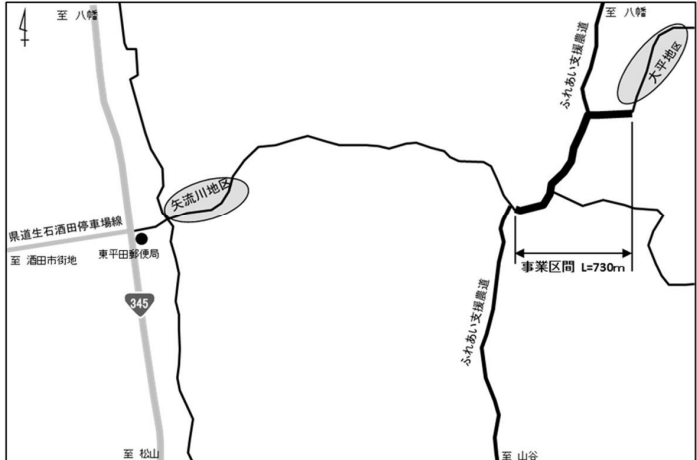
款 項 目	8 款 土木費	4 項 港湾費	1 目 港湾振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課
事 業 名	重要港湾酒田港活性化推進事業 【継続事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
22,583					22,583
目 的・趣 旨	山形県唯一の国際貿易港である酒田港は、地域経済を支える重要な社会基盤であるとともに環日本海圏の物流拠点としても大きな役割を担っている。酒田港のさらなる活性化を推進するため、酒田港の利便性向上・貨物量拡大に向けたポートセールス事業やリサイクルポート拠点形成事業を展開する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>貨物量の拡大に向けたポートセールス事業等に要する経費 22,583千円</p> <p>(1) “プロスパーポートさかた”ポートセールス協議会負担金 20,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートセールス展開事業 ・酒田港利用拡大助成事業(新規・継続荷主に対する助成) ・物流活性化推進事業 <p>(2) 山形県リサイクルポート情報センター負担金 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルポート拠点化方策の検討 酒田港利用拡大に関する調査・活動 酒田港国際資源循環フォーラムの開催 ホームページの運営・更新 ・リサイクル関連事業の創出・企業誘致方策の検討 酒田港ポートセミナーの開催 ・リサイクル事業における啓発活動の検討 リサイクルポート見学プログラムの実施 <p>(3) 港湾関係企業訪問 583千円</p> <p>(4) 港湾間連携の推進に要する経費 1,000千円</p>				
	評価指標(単位)			目標	
	ポートセールス訪問回数(回)			170	
備 考					

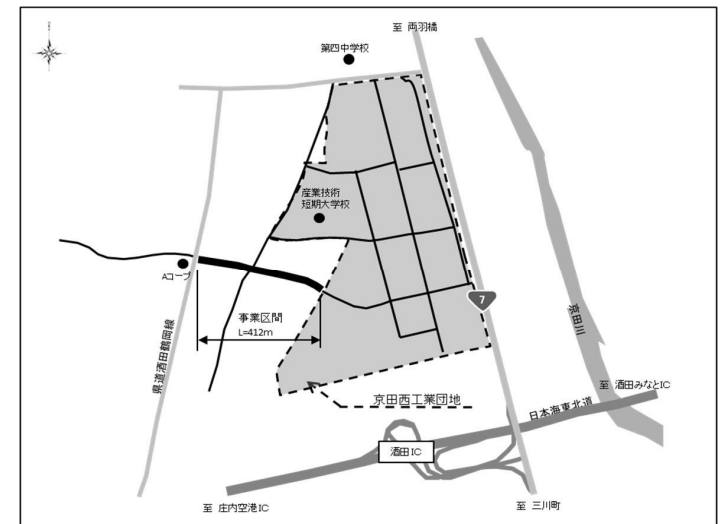
款 項 目	8 款 土木費	4 項 港湾費	1 目 港湾振興費	所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課																
事 業 名	客船誘致事業 【継続 事業】																				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
19,665	8,913				10,752																
目 的・趣 旨	クルーズ船を酒田港へ誘致することにより、観光振興及び地域経済への波及効果、並びに市民に対する酒田港のイメージアップ等により、酒田港の振興及び地域経済の活性化を推進する。																				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>酒田港へのクルーズ船誘致に要する経費 19,665千円</p> <p>(1) クルーズ船社や旅行代理店等に対するプロモーション活動 2,337千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船社訪問 ・全国クルーズ活性化会議、各種セミナーへの参加 ・クルーズ先進地視察 ・北日本クルーズネットワーク会議への参加 <p>(2) 歓迎・出港イベント及び岸壁の一般開放の実施 17,328千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歓迎・出港イベントの実施 (外国クルーズ船についてはポートセールス協議会を通じて実施) ・岸壁の一般開放に必要な設備配置・管理 ・市街地と岸壁を結ぶシャトルバス等の運行 <p>○平成30年度酒田港寄港予定</p> <table border="0"> <tr> <td>・5月25日 入港・出港</td> <td>外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」</td> </tr> <tr> <td>・7月1日 入港・出港</td> <td>外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」</td> </tr> <tr> <td>・7月10日 入港・出港</td> <td>クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)</td> </tr> <tr> <td>・7月12日 入港・出港</td> <td>クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)</td> </tr> <tr> <td>・7月17日 入港・出港</td> <td>外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」</td> </tr> <tr> <td>・8月2日 入港・出港</td> <td>外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」</td> </tr> <tr> <td>・8月23日 入港・出港</td> <td>クルーズ船「飛鳥II」</td> </tr> <tr> <td>・10月12日 入港・出港</td> <td>外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」</td> </tr> </table>					・5月25日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」	・7月1日 入港・出港	外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」	・7月10日 入港・出港	クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)	・7月12日 入港・出港	クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)	・7月17日 入港・出港	外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」	・8月2日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」	・8月23日 入港・出港	クルーズ船「飛鳥II」	・10月12日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」
	・5月25日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」																			
・7月1日 入港・出港	外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」																				
・7月10日 入港・出港	クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)																				
・7月12日 入港・出港	クルーズ船「にっぽん丸」(酒田発着)																				
・7月17日 入港・出港	外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」																				
・8月2日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」																				
・8月23日 入港・出港	クルーズ船「飛鳥II」																				
・10月12日 入港・出港	外国クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」																				
	評価指標 (単位)		目標																		
	クルーズ船誘致活動回数 (回)		8																		
備 考	○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国)				8,913千円																

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	2 目 道路橋りょう維持費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	側溝整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
228,000	82,500		139,600		5,900
目 的・趣 旨	雨水排水対策として、老朽化した側溝を改修することによりその機能を回復させ、快適な居住環境を整備する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>老朽化や不等沈下により本来の機能を果たしていない側溝の改修を実施する。 また、狭隘道路における側溝に蓋をすることにより、幅員を確保する。</p> <p>旧酒田市地域 4.0km 過疎地域 0.7km</p>				
			<p>評価指標 (単位)</p> <p>目標</p>		
	整備延長 (km)		4.7		
備 考	○主な特定財源 社会資本整備総合交付金 (国)				82,500千円
	合併特例事業債 (市債)				111,600千円
	過疎対策事業債 (市債)				28,000千円

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	2 目 道路橋りょう維持費	所 属	H30 建設部土木課 H29 ー
事 業 名	舗装改修事業 【新規事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
66,200	21,450		40,900		3,850
目 的・趣 旨	舗装の修繕計画より傷んだ路面の改修を行い、交通事故の防止を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 大型車の通行等により傷んだ、市道の路面の改修を行う。 ・防災・安全交付金対象 L=520m、A=4,200㎡ ・公共施設適正債対象 L=1,380m、A=8,300㎡				
	評価指標 (単位)		目標		
			年度内事業の完了		
備 考	○主な特定財源 防災・安全交付金 (国) 21,450千円 合併特例事業債 (市債) 16,600千円 公共施設適正債 (市債) 24,300千円				

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	2 目 道路橋りょう維持費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	橋りょう延命化事業 【継続事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
195,700	93,500		72,700		29,500
目 的・趣 旨	今後、老朽化する道路橋が急速に増加することを見据え、橋りょうの長寿命化及び修繕・架け替えに計画的に取り組むことで経費の縮減と平準化を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 5年サイクルでの橋りょう点検、修繕計画を策定し、補修又は架け替え工事を行う。 (1) 橋りょう補修詳細設計 4橋 14,000千円 (2) 橋りょう耐震予備設計 2橋 24,000千円 (3) 橋りょう補修工事 6橋 156,200千円 ・早塚橋 (鋼橋 L=57.3m 昭和44年) ・貝沢橋 (コンクリート橋 L=90.5m 昭和46年) ・渡月橋 (コンクリート橋 L=53.0m 昭和46年) ・遊摺部3号橋 (コンクリート橋 L=4.4m 架設年不明) ・山谷橋 (コンクリート橋 L=6.5m 昭和42年) ・安田1号橋 (コンクリート橋 L=4.9m 架設年不明) (4) 工事発注関係物価調査委託 1,500千円				
	評価指標 (単位)		目標		
	補修橋りょう数 (橋)		6		
備 考	○主な特定財源 防災・安全交付金 (国) 93,500千円 合併特例事業債 (市債) 72,700千円				

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りよう費	3 目 道路橋りよう新設改良費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	市道矢流川大平線道路改良事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
37,550	20,075		15,700		1,775
目 的・趣 旨	安全で快適な交通環境の実現と市民の利便性を高めるため、交通ネットワークを整備する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市民生活の利便性と安全性の向上を図るため、道路改良工事を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ L=730m ・ W=5.5 (10.0) m ・ 片側歩道2.5m <p>平成30年度は、残分の道路築造工事を実施し、事業を完了する予定。</p>				
					
	評価指標 (単位)			目 標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源		社会資本整備総合交付金 (国)	20,075千円	
			合併特例事業債 (市債)	15,700千円	

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りよう費	3 目 道路橋りよう新設改良費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	市道錦町坂野辺新田線外道路改良事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
265,200	144,375		113,700		7,125
目 的・趣 旨	安全で快適な交通環境の実現と市民の利便性を高めるため、交通ネットワークを整備する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市民生活の利便性と安全性の向上を図るため、道路改良工事を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ L=412m ・ W=6.0 (16.0) m ・ 両側歩道3.5m <p>平成30年度は、橋梁工事を実施予定。</p>				
					
	評価指標 (単位)			目 標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源		社会資本整備総合交付金 (国)	144,375千円	
			合併特例事業債 (市債)	113,700千円	

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	3 目 道路橋りょう新設改良費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	市道荒町山根線改良舗装事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
24,050			23,900		150
目 的・趣 旨	安全で快適な交通環境の実現と市民の利便性を高めるため、交通ネットワークを整備する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 市民生活の利便性と安全性の向上を図るため、改良舗装工事を実施する。 ・L=550m ・W=5.5(6.5)m 平成30年度は、残分の改良舗装工事を実施し事業の完了予定。</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
		年度内事業の完了			
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 23,900千円				

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	4 目 交通安全施設等整備事業費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	交通安全施設 (二種) 整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
19,192					19,192
目 的・趣 旨	交通安全施設を整備することにより、市内各所における交通事故防止と交通の円滑化を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 安全で快適な交通の確保及び交通事故防止のため、交通安全施設整備を実施する。 ・区画線 (外側線・中央線) 設置 ・防護柵 (ガードレール等) の整備</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
	市道管理瑕疵に起因する死亡事故発生件数 (件)		0		
備 考					

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	6 目 除雪対策費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	除雪事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
300,000	20,400			410	279,190
目 的・趣 旨	冬期間における歩行者・車両通行の安全確保と交通渋滞緩和を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 冬期間の歩行者・車両通行の安全確保を図るため、除雪計画に基づき生活道路の除雪を実施する。				
	評価指標 (単位)			目標	
	車道除雪率 (%)			85	
備 考	○主な特定財源 社会資本整備総合交付金 (国) 20,400千円 戸沢村除雪協力金 410千円				

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	6 目 除雪対策費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	除雪機械整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
49,100	32,733		16,000		367
目 的・趣 旨	冬期間における歩行者・車両通行の安全確保と交通渋滞緩和を図るため、計画的な除雪機械整備を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容 冬期間の歩行者・車両通行の安全確保を図るため、除雪機械更新計画に基づき除雪機械を導入する。 ・除雪ドーザ8 t 級 (本庁) ・除雪ドーザ11 t 級 (平田総合支所) 計 2 台				
	評価指標 (単位)			目標	
	車道除雪率 (%)			85	
備 考	○主な特定財源 防災・安全交付金 (国) 32,733千円 合併特例事業債 (市債) 4,700千円 過疎対策事業債 (市債) 11,300千円				

款 項 目	8 款 土木費	2 項 道路橋りょう費	6 目 除雪対策費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	克雪支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
19,600		5,357			14,243
目 的・趣 旨	冬期間における歩行者・車両通行の安全確保と交通渋滞緩和を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 冬期間の歩行者・車両通行の安全確保を図るため、除雪指定路線以外の自治会等が行う除雪に対して補助金を交付する。				
	(1) 自主除雪作業支援補助金 19,000千円 自主的に地域の生活道路や通学路の除雪を行う自治会等を支援する。 1平方メートル、1日当たり20円以内を補助する。				
	(2) 小型除雪機械購入補助金 600千円 共同購入者(5人以上の市民)が市内販売店から購入する除雪機械の購入費用の1/2以内(上限30万円)を補助する。				
	評価指標(単位)		目標		
	除雪支援面積(m ²)		124,000		
備 考	○主な特定財源 雪対策総合交付金(県) 5,357千円 ○関係法令等 酒田市小型除雪機械購入補助金交付要綱				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	3 目 公園費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	公園都市構想事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,877					6,877
目 的・趣 旨	酒田市全体を公園のようにきれいで快適なまちにするため、公園都市構想の啓発運動を行いながら、行政と市民の協働により、市民ボランティアの手による美化活動や緑化活動等の公園都市実現に関する各種施策を展開する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 市民や事業所が美化サポーターとして行う、道路や公園、河川等の公共区域の美化活動、緑化活動への資材提供、機材貸し出し (2) 光ヶ丘公園環境美化活動の実施				
	○費用内訳 (1) 報償金 8千円 (2) 食料費 51千円 (3) 修繕料 105千円 (4) 燃料費 278千円 (5) 一般需用費 5,350千円 (6) 保険料 858千円 (7) 一般役務費 70千円 (8) 機械器具購入費 157千円				
		評価指標(単位)		目標	
	美化サポーター登録人数(人)		12,000		
備 考	○関係法令等 酒田市緑化・美化ボランティア支援制度実施要綱 酒田市公園都市構想				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	3 目 公園費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	公園施設再整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
13,023			12,300		723
目 的・趣 旨	都市公園等において、経年劣化した公園施設や機能、防犯面等から早期に整備が必要な危険箇所の改修を行い、公園利用者の安全性や利便性の向上を図るもの。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 曙公園トイレ改築 1棟</p> <p>(2) 公園電気設備等改修 照明灯更新6本、制御盤更新1か所 日和山公園1本、本町公園1本、北新橋西公園1本、港南公園1本、 日の出公園2本、琢成緑地1か所</p> <p>(3) 新橋緑地舗装改修 L=127m</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 曙公園トイレ改築工事 5,141千円</p> <p>(2) 公園電気設備等改修工事 4,634千円</p> <p>(3) 新橋緑地舗装修繕工事 3,248千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 12,300千円				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	3 目 公園費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	手づくり公園整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8,730					8,730
目 的・趣 旨	地域住民が地域の特色や要望等を取り入れて行う公園整備を支援し、地域から愛され親しまれる公園づくり、協働のまちづくりを推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>地域住民が自ら計画し、作業まで実施する公園整備に対し、必要な資材等を支給して支援する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 一般需用費 218千円</p> <p>(2) 一般役務費 1,528千円</p> <p>(3) 借上料 873千円</p> <p>(4) 原材料費 6,111千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業実施延べ箇所数 (か所)			160	
備 考	○関係法令等 手づくり公園整備事業実施要綱 酒田市公園都市構想				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	3 目 公園費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	日和山公園環境整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
49,468			27,100		22,368
目 的・趣 旨	<p>中心市街地活性化基本計画に則って、中心市街地の賑わい観光の拠点、市民の憩いの場であり、観光スポットである日和山公園を湊まち酒田の歴史・文化を感じられる拠点として魅力ある改修整備をすることで、来園者の増加を図り、周辺のエリアへの回遊性を高める。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○整備内容 ひょうたん池周辺整備 (1) 園路整備工 (園路・階段) (2) 休憩施設整備工 (ベンチ) (3) 修景施設整備工 (庭門、常夜灯) (4) 植栽整備工 (5) 案内看板整備工</p> <p>○費用内容 ・工事請負費 49,468千円</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
			年度内事業の完了		
備 考	<p>○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 27,100千円 ○関係法令等 酒田市中心市街地活性化基本計画 湊酒田中心市街地地区都市再生整備計画</p>				

款 項 目	8 款 土木費	5 項 都市計画費	3 目 公園費	所 属	H30 建設部土木課 H29 建設部土木課
事 業 名	公園施設長寿命化等整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
155,500	74,000		77,400		4,100
目 的・趣 旨	<p>公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の更新・補修やバリアフリー化を実施するもの。都市公園の適切な管理による公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設に係わるトータルコストの低減を図ることを目的とする。</p>				
事 業 概 要 等	<p>○整備内容 飯森山公園 (1) スロープ整備 L=180m (2) 冒険広場トイレ改修 1棟 (3) ローラー滑り台 L=50m (4) ターザンロープ更新 2基</p> <p>○費用内訳 (1) 設計委託費 4,000千円 (2) 工事請負費 151,500千円</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
			年度内事業の完了		
備 考	<p>○主な特定財源 防災・安全交付金 (国) 74,000千円 合併特例事業債 (市債) 77,400千円 ○関係法令等 酒田市公園施設長寿命化計画</p>				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	1 目 住宅管理費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	市営住宅ストック改善事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
68,058	8,617		54,200		5,241
目 的・趣 旨	市営住宅の長寿命化を図り、良好な居住環境を提供するため、計画的な改修を実施する。				
事 業 概 要 等	<p>○市営住宅の改修 大町第2アパート(16戸)の給排水管等改修 (費用内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 66,030千円 ・補償、補填及び賠償金 2,028千円 				
	評価指標(単位)		目標		
			年度内事業の完了		
備 考	<p>○主な特定財源 社会資本整備総合交付金(国) 8,617千円 公営住宅整備事業債(市債) 54,200千円</p> <p>○関係法令等 酒田市営住宅等の整備基準に関する条例</p>				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	2 目 建築指導費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	危険ブロック塀等撤去支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
640	320				320
目 的・趣 旨	一般交通の用に供する道路に面し、地震等の自然災害によって崩落する危険性のあるブロック塀等の撤去や改修を支援することで、安全を確保するとともに事故の未然防止を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○危険ブロック塀等撤去費補助金 ・危険ブロック塀等の撤去または改修に要する工事費の2分の1以内で、80千円を限度に補助金を交付する。</p> <p>○費用内訳 ・負担金、補助及び交付金 640千円</p>				
	評価指標(単位)		目標		
	危険ブロック工事実施面積(m ²)		130		
備 考	<p>○主な特定財源 防災・安全交付金(国) 320千円</p> <p>○関係法令等 酒田市危険ブロック塀等撤去支援事業補助金交付要綱</p>				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	2 目 建築指導費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	大規模建築物耐震改修支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
58,187	29,093	14,546			14,548
目 的・趣 旨	耐震改修促進法の改正によって、耐震診断が義務化された大規模建築物（不特定多数の者が利用する建築物等）で、耐震診断の結果、耐震基準を満たさない建築物の耐震改修工事に要する費用の一部を補助する。				
事 業 概 要 等	<p>○大規模建築物耐震改修工事支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震改修促進法の改正により、耐震診断が義務化され耐震基準を満たさない大規模建築物の所有者又は管理者に対して、耐震改修工事に要する費用の23%を限度に補助を実施する。 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金、補助及び交付金 58,187千円 				
	評価指標（単位）				目標
	補助実施件数（件）				1
備 考	<p>○主な特定財源 防災・安全交付金（国） 29,093千円 建築物耐震化事業費補助金（県） 14,546千円</p> <p>○関係法令等 建築物の耐震改修の促進に関する法律 酒田市大規模建築物耐震改修工事支援補助金交付要綱</p>				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	2 目 建築指導費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	住宅改善支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
28,388					28,388
目 的・趣 旨	住宅環境の改善を支援し、地域経済の活性化と中心市街地への居住誘導を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○貸付の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 住宅改善資金の貸付 (2) 空き家の解体資金の貸付 <p>○貸付総額</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 200,000千円 <p>○貸付内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 貸付金額 持家住宅 200千円以上4,000千円以内 賃貸住宅 200千円以上3,000千円以内 (中心市街地、1戸当たり) (2) 貸付利率 無利子 (3) 償還期限 5年、7年、10年 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 需用費 270千円 (2) 負担金、補助及び交付金 28,118千円 				
	評価指標（単位）				目標
	貸付額に対する総工事費率（倍）				2.4
備 考	○関係法令等 酒田市住宅改善支援事業実施要綱				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	2 目 建築指導費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	木造住宅耐震改修支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,404	1,500	3,000			1,904
目 的・趣 旨	地震災害による木造住宅の倒壊を防止し、震災に強い街づくりを進める。又、地震時の人命の確保のための措置を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○木造住宅耐震改修補助金</p> <p>(1) 木造住宅の耐震改修に要する経費の2分の1以内で、800千円を限度に補助金を交付する。</p> <p>(2) 補助金の交付額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評点が1.0以上となる耐震改修工事 800千円以内 ・ 評点が0.7以上1.0未満となる耐震改修工事 600千円以内 ・ 防災ベッド等を設置する工事 1台あたり 100千円以内 <p>○費用内訳</p> <p>(1) 委託料 204千円</p> <p>(2) 負担金、補助及び交付金 6,200千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	耐震改修工事執行率 (%)			100	
備 考	<p>○主な特定財源 防災・安全交付金 (国) 1,500千円</p> <p>住宅リフォーム総合支援事業費補助金 (県) 3,000千円</p> <p>○関係法令等 酒田市木造住宅耐震改修補助金交付要綱</p>				

款 項 目	8 款 土木費	6 項 住宅費	2 目 建築指導費	所 属	H30 建設部建築課 H29 建設部建築課
事 業 名	住宅リフォーム総合支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
108,281	1,800	58,270			48,211
目 的・趣 旨	住宅のリフォームを推進し、住環境の整備と地域経済の活性化、地域産材の利活用の促進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○住宅リフォーム総合支援補助金</p> <p>・ 住宅リフォーム工事を行う方に対して、工事費の20%以内、400千円を限度 (要件により限度額へ上乗せあり) に補助金を交付する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 需用費 231千円</p> <p>(2) 備品購入費 50千円</p> <p>(3) 負担金、補助及び交付金 108,000千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	住宅リフォーム補助執行率 (%)			100	
備 考	<p>○主な特定財源 社会資本整備総合交付金 (国) 1,800千円</p> <p>住宅リフォーム総合支援事業費補助金 (県) 58,270千円</p> <p>○関係法令等 酒田市住宅リフォーム総合支援補助金交付要綱</p>				

款 項 目	9 款 消防費	1 項 消防費	1 目 常備消防費	所 属	H30 総務部危機管理課 H29 総務部危機管理課							
事 業 名	酒田地区広域行政組合分賦金 【継続 事業】											
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)											
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源							
1,337,490			78,900	1	1,258,589							
目 的・趣 旨	酒田地区広域行政組合の消防費に係る分賦金を負担する。											
事 業 概 要 等	○事業内容 酒田地区広域行政組合が運営する、常備消防に係る施設整備及び運営経費として分賦金を負担する。											
	○主な建設負担事業（酒田市負担分）											
	<table border="0"> <tr> <td>(1) 消防庁舎整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・本署・本部分庁舎移転改築整備設計委託料</td> <td>21,046千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 消防自動車整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・消防ポンプ自動車（平田分署）</td> <td>51,351千円</td> </tr> </table>					(1) 消防庁舎整備		・本署・本部分庁舎移転改築整備設計委託料	21,046千円	(2) 消防自動車整備		・消防ポンプ自動車（平田分署）
(1) 消防庁舎整備												
・本署・本部分庁舎移転改築整備設計委託料	21,046千円											
(2) 消防自動車整備												
・消防ポンプ自動車（平田分署）	51,351千円											
	評価指標（単位）		目 標									
	出火率（件／万人）		3.0以下									
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債（市債） 23,200千円 過疎対策事業債（市債） 55,700千円 酒田地区広域行政組合分賦金精算返還金 1千円											

款 項 目	9 款 消防費	1 項 消防費	3 目 消防施設費	所 属	H30 総務部危機管理課 H29 総務部危機管理課																			
事 業 名	消防施設等整備事業 【継続 事業】																							
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																							
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																			
106,352			83,800	1	22,551																			
目 的・趣 旨	消防施設等の計画的な整備や更新、適切な維持管理等を通して、消防体制の充実強化を図り、安心して暮らせるまちづくりを進める。																							
事 業 概 要 等	○事業内容 災害時における出動体制の確立と消防力の維持向上を図るため、新に資機材搬送車を導入するとともに、老朽化した消防施設や車両・ポンプ等の更新、消防水利の整備等を行う。																							
	○主要な事業																							
	<table border="0"> <tr> <td>(1) 軽積載車</td> <td>8,748千円</td> </tr> <tr> <td>・石名坂、保岡</td> <td>計2台</td> </tr> <tr> <td>(2) 資機材搬送車</td> <td>10,474千円</td> </tr> <tr> <td>・こあら、荒町、北町、飛鳥</td> <td>計4台</td> </tr> <tr> <td>(3) 小型動力ポンプ</td> <td>7,889千円</td> </tr> <tr> <td>・大久保、字本町、相沢、三ノ宮</td> <td>計4台</td> </tr> <tr> <td>(4) 消防機具庫建設</td> <td>9,000千円</td> </tr> <tr> <td>・保岡、荒町</td> <td>計2棟</td> </tr> <tr> <td>(5) 耐震性防火貯水槽</td> <td>42,686千円</td> </tr> <tr> <td>・藤塚、飛鳥</td> <td>計2基</td> </tr> </table>					(1) 軽積載車	8,748千円	・石名坂、保岡	計2台	(2) 資機材搬送車	10,474千円	・こあら、荒町、北町、飛鳥	計4台	(3) 小型動力ポンプ	7,889千円	・大久保、字本町、相沢、三ノ宮	計4台	(4) 消防機具庫建設	9,000千円	・保岡、荒町	計2棟	(5) 耐震性防火貯水槽	42,686千円	・藤塚、飛鳥
(1) 軽積載車	8,748千円																							
・石名坂、保岡	計2台																							
(2) 資機材搬送車	10,474千円																							
・こあら、荒町、北町、飛鳥	計4台																							
(3) 小型動力ポンプ	7,889千円																							
・大久保、字本町、相沢、三ノ宮	計4台																							
(4) 消防機具庫建設	9,000千円																							
・保岡、荒町	計2棟																							
(5) 耐震性防火貯水槽	42,686千円																							
・藤塚、飛鳥	計2基																							
	評価指標（単位）		目 標																					
			年度内事業の完了																					
備 考	○主な特定財源 緊急防災・減災事業債（市債） 39,300千円 防災対策事業債（市債） 9,000千円 過疎対策事業債（市債） 35,500千円 消防団消防自動車損害賠償保険・自動車重量税返還金 1千円																							

款 項 目	9 款 消防費	1 項 消防費	3 目 消防施設費	所 属	H30 総務部危機管理課 H29 総務部危機管理課									
事 業 名	消防庁舎及び総合防災センター整備事業 【継続 事業】													
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)													
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源									
269,982			267,900		2,082									
目 的・趣 旨	消防庁舎の四ツ興野開発エリアへの移転改築に合わせて、同エリアに大規模災害への対応が可能で、平時も市民が利用可能な総合防災センターを整備する。													
事 業 概 要 等	○事業内容 平成29年度から引き続き、敷地造成工事を行う。													
	○費用内訳 設計業務委託料 2,000千円 敷地造成工事 267,982千円													
	○継続費 (単位：千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>年度</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">消防庁舎及び総合防災センター整備事業費（敷地造成）</td> <td rowspan="2">390,454</td> <td>平成29年度</td> <td>122,472</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>267,982</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	事業費	年度	金額	消防庁舎及び総合防災センター整備事業費（敷地造成）	390,454	平成29年度	122,472	平成30年度
事業名	事業費	年度	金額											
消防庁舎及び総合防災センター整備事業費（敷地造成）	390,454	平成29年度	122,472											
		平成30年度	267,982											
評価指標（単位）			目標											
			年度内事業の完了											
備 考	○主な特定財源 緊急防災・減災事業債（市債） 267,900千円													

款 項 目	9 款 消防費	1 項 消防費	4 目 災害対策費	所 属	H30 総務部危機管理課 H29 総務部危機管理課												
事 業 名	防災対策強化事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
15,107		430	2,300	7,100	5,277												
目 的・趣 旨	東日本大震災での地震・津波被害を踏まえ、市民の安心安全を図るため、避難所となる小中学校等への備蓄、避難誘導體制などの防災対策の整備強化、鳥海山火山防災対策や避難計画の策定などを行う。																
事 業 概 要 等	○災害時の避難体制強化を行う。																
	○費用内訳																
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(1) 備蓄用飲料水、食糧等（避難所となる小中学校等）</td> <td>4,529 千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 避難誘導等表示看板の設置</td> <td>1,300 千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 手すり修繕（飛鳥）</td> <td>756 千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 防災ラジオの購入（650台）</td> <td>5,200 千円</td> </tr> <tr> <td>(5) Jアラート受信機更新</td> <td>2,322 千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 鳥海山火山防災協議会負担金</td> <td>1,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>					(1) 備蓄用飲料水、食糧等（避難所となる小中学校等）	4,529 千円	(2) 避難誘導等表示看板の設置	1,300 千円	(3) 手すり修繕（飛鳥）	756 千円	(4) 防災ラジオの購入（650台）	5,200 千円	(5) Jアラート受信機更新	2,322 千円	(6) 鳥海山火山防災協議会負担金	1,000 千円
	(1) 備蓄用飲料水、食糧等（避難所となる小中学校等）	4,529 千円															
(2) 避難誘導等表示看板の設置	1,300 千円																
(3) 手すり修繕（飛鳥）	756 千円																
(4) 防災ラジオの購入（650台）	5,200 千円																
(5) Jアラート受信機更新	2,322 千円																
(6) 鳥海山火山防災協議会負担金	1,000 千円																
評価指標（単位）			目標														
避難所への防災備蓄品の整備率（％）			100														
備 考	○主な特定財源 津波減災対策促進支援事業費補助金（県） 430千円 さかた応援基金繰入金 4,500千円、防災ラジオ負担金 2,600千円 緊急防災・減災事業債（市債） 2,300千円 ○関係法令等 酒田市地域防災計画																

款 項 目	9 款 消防費	1 項 消防費	4 目 災害対策費	所 属	H30 総務部危機管理課 H29 総務部危機管理課
事 業 名	防災行政無線デジタル化事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
227,025			227,000		25
目 的・趣 旨	情報を正確かつ確実に伝達するため、老朽化したアナログ防災行政無線のデジタル化を進める。				
事 業 概 要 等	○事業内容 防災行政無線のデジタル化を図り、情報の正確かつ確実な体制を整備する。 酒田地区の一部及び平田地区の37か所の防災行政無線屋外拡声子局を整備する。				
	○費用内訳 ・設計業務委託料 5,886千円 ・防災行政無線デジタル化工事 221,139千円				
	評価指標 (単位)		目 標		
		年度内事業の完了			
備 考	○主な特定財源 緊急防災・減災事業債 (市債) 227,000千円				

款 項 目	10 款 教育費	1 項 教育総務費	2 目 事務局費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	学区改編推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
322					322
目 的・趣 旨	少子化による児童及び生徒の減少と学校の小規模化が進む中、教育の機会均等と維持向上のため、学校規模の適正化を進め、教育環境の整備を図る。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) 酒田市小・中学校学区改編審議会の開催 (2) 学校の適正規模・適正配置に課題のある学区での説明会、懇談会等の開催				
	○費用内訳 (1) 学区改編審議会委員報酬 171千円 (2) 学区改編審議会費用弁償 16千円 (3) 食糧費 4千円 (4) 一般需用費 124千円 (5) 一般役務費 7千円				
	評価指標 (単位)		目 標		
学校規模の適正化を進めるため説明会等を開催する学区数 (学区)		4			
備 考	○関係法令等 酒田市小・中学校学区改編審議会条例 酒田市教育振興基本計画後期計画				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	2 目 事務局費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																														
事 業 名	手づくり学校環境整備事業 【継続 事業】																																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																														
824					824																														
目 的・趣 旨	児童生徒、保護者、教職員、地域住民が手づくりによる学校施設の環境整備を行うことにより、地域教育力の向上を目指す。																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 各学校の申請に基づき、児童生徒、教職員、PTA等の手づくりによる学校施設の環境整備作業に対して、必要な資材及び技術指導等の提供を行う。</p> <p>○費用内訳 (1) 一般需用費 804千円 (67千円×12校) (2) 一般役務費 20千円 (5千円×4校)</p> <p>○参加人数 (児童生徒、保護者、教職員、地域住民) (1) 平成25年度 358人 (4) 平成28年度 368人 (2) 平成26年度 310人 (5) 平成29年度 379人 (3) 平成27年度 304人</p> <p>○取組実績 (単位: 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>11校</td> <td>8校</td> <td>11校</td> <td>8校</td> <td>8校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>0校</td> <td>2校</td> <td>0校</td> <td>2校</td> <td>1校</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11校</td> <td>10校</td> <td>11校</td> <td>10校</td> <td>9校</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>983,999</td> <td>726,089</td> <td>677,267</td> <td>690,525</td> <td>714,148</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参加人数、取組実績の29年度は見込み</p>					区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	小学校	11校	8校	11校	8校	8校	中学校	0校	2校	0校	2校	1校	計	11校	10校	11校	10校	9校	金額	983,999	726,089	677,267	690,525	714,148
	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度																													
小学校	11校	8校	11校	8校	8校																														
中学校	0校	2校	0校	2校	1校																														
計	11校	10校	11校	10校	9校																														
金額	983,999	726,089	677,267	690,525	714,148																														
	評価指標 (単位)		目標																																
	事業実施校数 (校)		12																																
備 考	○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画																																		

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	2 目 事務局費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	東北公益文科大学連携推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
584					584
目 的・趣 旨	東北公益文科大学の持つ知的資源を活用し、教育委員会・小中学校と連携した事業とおして、協力関係を築いていく。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) 中学校の放課後を利用した生徒の学習支援 (2) 小学生を対象にした夏休み、宿題お手伝い教室のサポート (3) 中学生を対象にした英語講座の開催</p> <p>○費用内訳 (1) 報償金 384千円 (2) 費用弁償 45千円 (3) 一般需用費 20千円 (4) 保険料 130千円 (5) 使用料 5千円</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
	事業参加者の満足度 (%)		85		
備 考	○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	5 目 私立学校振興費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																														
事 業 名	私立高等学校生徒授業料軽減事業 【継続 事業】																																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																														
3,840					3,840																														
目 的・趣 旨	私立高等学校に在学している生徒の授業料等に係る保護者の経済的な負担軽減を図ること とで、子ども達の教育を受ける機会の確保に資する。																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>私立高等学校生徒授業料軽減補助金</p> <p>(1) 生活保護法の規定による被保護世帯に属する者 4世帯×60千円</p> <p>(2) 当該年度の市民税が非課税の者 60世帯×36千円</p> <p>(3) 当該年度の市民税のうち、均等割額だけを課税される者 40世帯×36千円</p> <p>○交付要件</p> <p>毎年6月1日において私立高等学校に在学している生徒を有し、かつ、本市に住所を有する保護者等で、次のいずれかに該当する者に交付する。</p> <p>(1) 生活保護法の規定による被保護世帯に属する者</p> <p>(2) 当該年度の市民税が非課税の者</p> <p>(3) 当該年度の市民税のうち、均等割額だけを課税される者</p> <p>○実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保護世帯</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>非課税世帯</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>55</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>均等割のみ課税世帯</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>40</td> <td>39</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>112</td> <td>113</td> <td>109</td> <td>95</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table> <p>※29年度は見込み</p>					区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	被保護世帯	4	2	1	1	3	非課税世帯	68	68	68	55	57	均等割のみ課税世帯	40	43	40	39	33	計	112	113	109	95	93
	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度																													
	被保護世帯	4	2	1	1	3																													
非課税世帯	68	68	68	55	57																														
均等割のみ課税世帯	40	43	40	39	33																														
計	112	113	109	95	93																														
	評価指標 (単位)		目標																																
	給付件数 (件)		95																																
備 考	<p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画 酒田市私立高等学校生徒授業料軽減補助金交付要綱</p>																																		

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	5 目 私立学校振興費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																														
事 業 名	私学振興補助事業 【継続 事業】																																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																														
3,150					3,150																														
目 的・趣 旨	市内の私立高等学校の運営費に対して補助することにより、学校運営の健全化及び私学教育の振興に資する。																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>酒田南高等学校運営費補助金 2,800千円 昭和37年度から継続交付</p> <p>和順館高等学校運営費補助金 350千円 平成17年度から継続交付</p> <p>○交付要件</p> <p>私立高等学校を設置する学校法人に対する補助金の額は、1校につき年額140万円以内とする。ただし、通信制課程のみを置く私立高等学校を設置する学校法人に対する補助金の額は、1校につき35万円以内とする。</p> <p>なお、私立高等学校の統合があった場合、統合年度の補助金額については、統合前の学校数で算定された額を下回らないように算定することとする。</p> <p>○実績 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酒田南高等学校運営費補助金</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>天真学園高等学校運営費補助金</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>和順館高等学校運営費補助金</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> </tr> </tbody> </table> <p>※29年度は見込み</p>					区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	酒田南高等学校運営費補助金	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	天真学園高等学校運営費補助金	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	和順館高等学校運営費補助金	350	350	350	350	350	計	3,150	3,150	3,150	3,150	3,150
	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度																													
	酒田南高等学校運営費補助金	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400																													
天真学園高等学校運営費補助金	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400																														
和順館高等学校運営費補助金	350	350	350	350	350																														
計	3,150	3,150	3,150	3,150	3,150																														
	評価指標 (単位)		目標																																
	補助金を交付する私立高等学校数 (校)		2																																
備 考	<p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画 酒田市私立高等学校運営費補助金交付要綱</p>																																		

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	7 目 教育諸費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課										
事 業 名	京野基金大学修学奨励事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
1,502				1,502											
目 的・趣 旨	大学進学に際し奨学金を給付することにより、経済的に困窮している世帯の優秀な生徒の修学を支援することで、子ども達の教育を受ける機会の確保に資する。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 京野基金大学修学奨励金 300千円×5件=1,500千円</p> <p>○支給要件 次のいずれにも該当する学生のうちから選考された学生の保護者等に支給する。 (1) 学生の保護者等及び世帯の年取額を生活保護法による保護基準表の例によって算出した当該家庭の需要額で除した率が120パーセントに満たない者 (2) 高等学校を卒業した年度の翌年度に、国立大学法人立大学又は公立大学若しくは市長が特に認めた大学に入学した者（医学部及び歯学部は除く） (3) 高等学校在学中の成績が優秀であると認められる者 (4) 学生の保護者が本市に住所を有し、引き続き1年以上居住し、かつ、当該世帯に本市の市税等の滞納がない者</p> <p>○実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <tr> <td>25年度</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </table> <p>※29年度は見込み</p>					25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	6	4	3	1	4
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度										
	6	4	3	1	4										
評価指標 (単位)		目 標													
給付件数 (件)		4													
備 考	<p>○主な特定財源 京野教育振興基金繰入金 1,500千円 京野教育振興基金利子 2千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画 酒田市京野教育振興基金大学修学奨励金支給要綱</p>														

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	7 目 教育諸費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																																	
事 業 名	大学等修学支援事業 【継続 事業】																																					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																	
3,019					3,019																																	
目 的・趣 旨	本市出身学生の大学等修学に対し、経済的な支援を行うことで教育を受ける機会の確保に資する。																																					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 大学等修学資金利子補給金 3,019千円 内訳 新規交付者分 40千円×30件 1,200千円 継続交付者分 (H26~H29) 53件 1,819千円 利子補給金の額は、金融機関の修学貸付に係る利子相当額とし、学生1人につき、1年当たりの利子相当額4万円を上限とする。</p> <p>○交付要件 毎年6月1日において大学等に在籍している本市出身の学生を有する保護者等で、学生の家族（兄弟姉妹は除く。）の所得等の合計額が、次の金額以下であるものに交付する。</p> <table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td colspan="2">所得等の合計額</td> </tr> <tr> <td>給与のみの場合</td> <td>収入額</td> <td>7,700千円</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>所得額</td> <td>5,730千円</td> </tr> </table> <p>○実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>25年度</td> <td>26年度</td> <td>27年度</td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>33</td> <td>21</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>44</td> <td>43</td> <td>36</td> <td>43</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>71</td> <td>62</td> <td>69</td> <td>64</td> <td>67</td> </tr> </table> <p>※29年度は見込み</p>					種別	所得等の合計額		給与のみの場合	収入額	7,700千円	上記以外	所得額	5,730千円	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	新規	27	19	33	21	25	継続	44	43	36	43	42	計	71	62	69	64	67
	種別	所得等の合計額																																				
	給与のみの場合	収入額	7,700千円																																			
上記以外	所得額	5,730千円																																				
区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度																																	
新規	27	19	33	21	25																																	
継続	44	43	36	43	42																																	
計	71	62	69	64	67																																	
評価指標 (単位)		目 標																																				
新規給付件数 (件)		30																																				
備 考	<p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画 酒田市大学等修学資金利子補給金交付要綱</p>																																					

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	1 目 学校管理費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	施設整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
24,755			8,000		16,755
目 的 ・ 趣 旨	市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、計画的に更新・改修し、安全で良好な教育環境とする。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) プール塗装 (松原小学校)</p> <p>(2) F F ストープ改修 (西荒瀬小学校)</p> <p>(3) キュービクル更新 (富士見小学校)</p> <p>(4) 放送設備更新 (富士見小学校)</p> <p>(5) 屋内運動場屋根・床改修 (鳥海小学校)</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 修繕料 16,241 千円 プール塗装、F F ストープ改修、キュービクル更新、放送設備更新</p> <p>(2) 工事請負費 8,514 千円 屋内運動場屋根・床改修</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業実施箇所数 (箇所)			5	
備 考	<p>○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 8,000千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画</p>				

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	3 目 学校保健費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	小学校給食事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
368,392		2,392		276,977	89,023
目 的 ・ 趣 旨	安全安心でおいしい給食を提供することにより、児童に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 給食調理員の研修、栄養教諭・学校栄養士による巡回指導</p> <p>(2) 調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材の細菌検査の実施</p> <p>(3) 給食調理業務委託 浜田小学校、富士見小学校、亀ヶ崎小学校、松原小学校、宮野浦小学校</p> <p>(4) 給食調理器具等備品購入 ・シンク ・消毒保管庫 ・ガス回転釜 等</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 費用弁償 66千円</p> <p>(2) 普通旅費 65千円</p> <p>(3) 修繕料 3,770千円</p> <p>(4) 燃料費及び光熱水費 18,405千円</p> <p>(5) 賄材料費 279,848千円</p> <p>(6) 一般需用費 7,957千円</p> <p>(7) 一般役務費 804千円</p> <p>(8) 施設管理委託料 273千円</p> <p>(9) 試験検査及び研究委託料 2,418千円</p> <p>(10) 電算業務委託料 590千円</p> <p>(11) 給食業務委託料 49,551千円</p> <p>(12) 借上料 9千円</p> <p>(13) 機械器具購入費 4,636千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業実施校数 (校)			22	
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金 (米飯給食実施支援事業) (県) 515千円</p> <p>学校給食における地産地消促進事業費補助金 (県) 1,877千円</p> <p>小学校給食費物資収入 276,851千円</p> <p>○関係法令等 学校給食法、酒田市教育振興基本計画後期計画</p>				

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	3 目 学校保健費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	学校給食施設環境整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
14, 140			10, 200		3, 940
目 的・趣 旨	調理員の労働環境の改善、食中毒の予防、調理業務の効率化を図るために調理室の整備を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 給食管理システムの更新</p> <p>(2) 食器洗浄機の更新</p> <p>・市内小学校 2校 (松原小学校、八幡小学校)</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 庁用器具購入費 3, 448千円</p> <p>(2) 機械器具購入費 10, 692千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業実施校数 (校)			2	
備 考	<p>○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 6, 800千円</p> <p>過疎対策事業債 (市債) 3, 400千円</p> <p>○関係法令等 学校給食法、酒田市教育振興基本計画後期計画</p>				

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	4 目 学校建設費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	学校トイレ改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
69, 752	17, 803		49, 500		2, 449
目 的・趣 旨	生活環境の変化により、一般家庭の多くが洋式化となっている。子どもの学習・生活環境の改善のため、年次的に学校のトイレの洋式化を進める。				
事 業 概 要 等	<p>○事業概要</p> <p>学校施設のトイレについて、和式から洋式への取り替え工事を含めたトイレ内部の老朽改修工事を行う。</p> <p>○事業内容</p> <p>和式便器から洋式便器への取り替え、トイレブースの変更等トイレの洋式化のほか、床のドライ化、手すりの設置等トイレ内部の老朽改修工事を行う。</p> <p>(1) 南平田小学校トイレ改修設計</p> <p>(2) 十坂小学校トイレ改修工事</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 一般需用費 176 千円</p> <p>(2) 設計委託料 4, 258 千円</p> <p>(3) 工事請負費 65, 318 千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	<p>○主な特定財源 学校施設環境改善交付金 (国) 17, 803 千円</p> <p>合併特例事業債 (市債) 45, 300 千円</p> <p>過疎対策事業債 (市債) 4, 200 千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画</p>				

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	4 目 学校建設費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 -
事 業 名	松陵小学校屋内運動場改修事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4, 293			4, 000		293
目 的・趣 旨	老朽化した松陵小学校の屋内運動場について、建物全体の大規模な改修工事を行い、安全で良好な教育環境の整備を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業概要 松陵小学校の屋内運動場について、建物全体の老朽改修工事を実施するための設計業務委託を行う。</p> <p>○費用内訳 設計委託料 4, 293 千円</p>				
	評価指標 (単位)		目標		
		年度内事業の完了			
備 考	<p>○主な特定財源 合併特例事業債 (市債) 4, 000 千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画</p>				

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	4 目 学校建設費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																														
事 業 名	松山小学校改修事業 【継続 事業】																																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																														
994, 396	273, 555		719, 400		1, 441																														
目 的・趣 旨	耐震診断結果に基づき、校舎の改修・改築と屋内運動場の改築等を実施し、安全で良好な教育環境の整備を図る。																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業概要 松山小学校の校舎改築、校舎老朽改修、屋内運動場改築、給食室改築の各工事を継続して実施するほかプール改築、外構整備、グラウンド改修の各工事を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 普通旅費</td><td>20 千円</td></tr> <tr><td>(2) 一般需用費</td><td>107 千円</td></tr> <tr><td>(3) 一般役務費</td><td>288 千円</td></tr> <tr><td>(4) 工事請負費</td><td>951, 071 千円</td></tr> <tr><td>(5) 機械器具購入費</td><td>37, 542 千円</td></tr> <tr><td>(6) 学校・教材備品購入費</td><td>5, 368 千円</td></tr> </table> <p>○継続費 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">総額</th> <th colspan="2">年度</th> </tr> <tr> <th>年割額</th> <th>年割額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">松山小学校改修事業費</td> <td rowspan="2">1, 304, 766</td> <td>平成28年度</td> <td>201, 950</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>319, 957</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松山小学校改修事業費 (グラウンド改修)</td> <td rowspan="2">72, 518</td> <td>平成30年度</td> <td>782, 859</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>43, 510</td> </tr> </tbody> </table>					(1) 普通旅費	20 千円	(2) 一般需用費	107 千円	(3) 一般役務費	288 千円	(4) 工事請負費	951, 071 千円	(5) 機械器具購入費	37, 542 千円	(6) 学校・教材備品購入費	5, 368 千円	事業名	総額	年度		年割額	年割額	松山小学校改修事業費	1, 304, 766	平成28年度	201, 950	平成29年度	319, 957	松山小学校改修事業費 (グラウンド改修)	72, 518	平成30年度	782, 859	平成31年度	43, 510
	(1) 普通旅費	20 千円																																	
(2) 一般需用費	107 千円																																		
(3) 一般役務費	288 千円																																		
(4) 工事請負費	951, 071 千円																																		
(5) 機械器具購入費	37, 542 千円																																		
(6) 学校・教材備品購入費	5, 368 千円																																		
事業名	総額	年度																																	
		年割額	年割額																																
松山小学校改修事業費	1, 304, 766	平成28年度	201, 950																																
		平成29年度	319, 957																																
松山小学校改修事業費 (グラウンド改修)	72, 518	平成30年度	782, 859																																
		平成31年度	43, 510																																
評価指標 (単位)		目標																																	
		年度内事業の完了																																	
備 考	<p>○主な特定財源 公立学校施設整備費負担金 (国) 171, 436 千円</p> <p>学校施設環境改善交付金 (国) 102, 119 千円</p> <p>過疎対策事業債 (市債) 719, 400 千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画</p>																																		

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	4 目 学校建設費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	田沢小学校改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,031			4,000		31
目 的・趣 旨	校舎・屋内運動場の耐震診断結果に基づき、児童の学びの場として建物の安全性を確保するために耐震改修を実施する。				
事 業 概 要 等	○事業概要 田沢小学校の校舎管理棟（鉄筋コンクリート造、約403㎡）について、耐震改修工事を行うための設計業務等を実施する。				
	○費用内訳 (1) 調査・測量・観測委託料 710 千円 (2) 設計委託料 3,321 千円				
	評価指標（単位）		目 標		
		年度内事業の完了			
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債（市債） 4,000 千円 ○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画				

款 項 目	10款 教育費	3 項 中学校費	1 目 学校管理費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課
事 業 名	施設整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
23,249			5,700		17,549
目 的・趣 旨	市内中学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、計画的に更新・改修し、安全で良好な教育環境とする。				
事 業 概 要 等	○事業内容 (1) FFストーブ改修（第四中学校、第六中学校） (2) ガラスブロック改修（第六中学校） (3) 特別教室（音楽室、パソコン室）空調設備設置（第四中学校）				
	○費用内訳 (1) 修繕料 17,153 千円 FFストーブ改修、ガラスブロック改修 (2) 工事請負費 6,096 千円 特別教室空調設備設置				
	評価指標（単位）		目 標		
事業実施箇所数（箇所）		4			
備 考	○主な特定財源 合併特例事業債（市債） 5,700千円 ○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画				

款 項 目	10款 教育費	3 項 中学校費	3目 学校保健費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 教育委員会企画管理課																						
事 業 名	中学校給食事業 【継続 事業】																										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																						
325,431		1,661		176,559	147,211																						
目 的・趣 旨	安全安心でおいしい給食を提供することにより、生徒に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。																										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 給食業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aグループ (第一中学校、第二中学校、第六中学校) ・ Bグループ (第三中学校、第四中学校) ・ 鳥海八幡中学校 ・ 飛島中学校 <p>(2) 栄養教諭による巡回指導の実施</p> <p>(3) 調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材の細菌検査の実施</p> <p>(4) 給食調理器具等備品購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルはかり <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) 費用弁償</td><td style="text-align: right;">22千円</td></tr> <tr><td>(2) 修繕料</td><td style="text-align: right;">368千円</td></tr> <tr><td>(3) 燃料費及び光熱水費</td><td style="text-align: right;">1,225千円</td></tr> <tr><td>(4) 賄材料費</td><td style="text-align: right;">18,688千円</td></tr> <tr><td>(5) 一般需用費</td><td style="text-align: right;">1,726千円</td></tr> <tr><td>(6) 一般役務費</td><td style="text-align: right;">183千円</td></tr> <tr><td>(7) 施設管理委託料</td><td style="text-align: right;">13千円</td></tr> <tr><td>(8) 試験検査及び研究委託料</td><td style="text-align: right;">225千円</td></tr> <tr><td>(9) 給食業務委託料</td><td style="text-align: right;">302,918千円</td></tr> <tr><td>(10) 借上料</td><td style="text-align: right;">5千円</td></tr> <tr><td>(11) 機械器具購入費</td><td style="text-align: right;">58千円</td></tr> </table>					(1) 費用弁償	22千円	(2) 修繕料	368千円	(3) 燃料費及び光熱水費	1,225千円	(4) 賄材料費	18,688千円	(5) 一般需用費	1,726千円	(6) 一般役務費	183千円	(7) 施設管理委託料	13千円	(8) 試験検査及び研究委託料	225千円	(9) 給食業務委託料	302,918千円	(10) 借上料	5千円	(11) 機械器具購入費	58千円
	(1) 費用弁償	22千円																									
	(2) 修繕料	368千円																									
(3) 燃料費及び光熱水費	1,225千円																										
(4) 賄材料費	18,688千円																										
(5) 一般需用費	1,726千円																										
(6) 一般役務費	183千円																										
(7) 施設管理委託料	13千円																										
(8) 試験検査及び研究委託料	225千円																										
(9) 給食業務委託料	302,918千円																										
(10) 借上料	5千円																										
(11) 機械器具購入費	58千円																										
	評価指標 (単位)		目標																								
	事業実施校数 (校)		8																								
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金 (米飯給食実施支援事業) (県) 290千円</p> <p>学校給食における地産地消促進事業費補助金 (県) 1,371千円</p> <p>中学校給食費物資収入 176,559千円</p> <p>○関係法令等 学校給食法、酒田市教育振興基本計画後期計画</p>																										

款 項 目	10款 教育費	3 項 中学校費	4目 学校建設費	所 属	H30 教育委員会企画管理課 H29 -						
事 業 名	学校トイレ改修事業 【新規 事業】										
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
42,446	9,302		31,400		1,744						
目 的・趣 旨	生活環境の変化により、一般家庭の多くが洋式化となっている。子どもの学習・生活環境の改善のため、年次的に学校のトイレの洋式化を進める。										
事 業 概 要 等	<p>○事業概要</p> <p>学校施設のトイレについて、和式から洋式への取り替え工事を含めたトイレ内部の老朽改修工事を行う。</p> <p>○事業内容</p> <p>和式便器から洋式便器への取り替え、トイレブースの変更等トイレの洋式化のほか、床のドライ化、手すりの設置等トイレ内部の老朽改修工事を行う。</p> <p>(1) 第四中学校トイレ改修設計</p> <p>(2) 第三中学校トイレ改修工事 (2期工事)</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) 一般需用費</td><td style="text-align: right;">92千円</td></tr> <tr><td>(2) 設計委託料</td><td style="text-align: right;">6,771千円</td></tr> <tr><td>(3) 工事請負費</td><td style="text-align: right;">35,583千円</td></tr> </table>					(1) 一般需用費	92千円	(2) 設計委託料	6,771千円	(3) 工事請負費	35,583千円
	(1) 一般需用費	92千円									
	(2) 設計委託料	6,771千円									
(3) 工事請負費	35,583千円										
	評価指標 (単位)		目標								
			年度内事業の完了								
備 考	<p>○主な特定財源 学校施設環境改善交付金 (国) 9,302千円</p> <p>合併特例事業債 (市債) 31,400千円</p> <p>○関係法令等 酒田市教育振興基本計画後期計画</p>										

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課				
事 業 名	教育支援員充実事業 【継続 事業】								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源				
83,451				11,700	71,751				
目 的・趣 旨	通常学級及び特別支援学級における個別の支援を要する児童生徒の学習効果を高めるとともに、集団への不適応にある児童生徒の学校生活へのよりよい適応を図るために、学校の実態に応じて教育支援員を配置する。								
事 業 概 要 等	<p>○業務内容</p> <p>(1) 通常学級における個別に支援を要する児童・生徒への学習支援と生活支援</p> <p>(2) 特別支援学級における児童・生徒への学習支援と生活支援</p> <p>○人数と勤務形態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援員60名を学校の要望を精査し配置する。 ・1日6時間 × 205日 <p>○研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援員等研修会の実施(5月・10月実施) <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 一般職非常勤職員報酬</td> <td>69,471千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 共済費</td> <td>13,980千円</td> </tr> </table>					(1) 一般職非常勤職員報酬	69,471千円	(2) 共済費	13,980千円
	(1) 一般職非常勤職員報酬	69,471千円							
	(2) 共済費	13,980千円							
評価指標(単位)			目標						
教育支援員の配置による学級における指導効果(%)			100						
備 考	○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 11,700千円								

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課								
事 業 名	教育委員会科学賞事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
622					622								
目 的・趣 旨	酒田市の科学振興を図ることを目的とし、市内各小・中学校長及び市内の各高等学校長から推薦を受けた児童生徒、また広く市民からの推薦を受けた科学研究について、審査会を開き各賞の表彰を行う。優れた科学研究を賞賛し科学への興味関心を高めるとともに、より積極的な研究姿勢を育てる。												
事 業 概 要 等	<p>○小学校の夏休みの自由研究等の中で、各学校からの推薦を受けた研究作品や中学校・高等学校から応募された作品の中から、審査によって、栄誉賞、科学賞、奨励賞、努力賞を選定し授与する。また、理科研究収録誌を作成する。</p> <p>(1) 科学賞の審査 審査に関わる会議を3回開催する。</p> <p>(2) 各賞の賞状を表彰式で授与する。</p> <p>(3) 理科研究収録誌「科学する子どもたち」を作成する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償金</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 賞賜金</td> <td>81千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 食糧費</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 一般需用費</td> <td>387千円</td> </tr> </table>					(1) 報償金	130千円	(2) 賞賜金	81千円	(3) 食糧費	24千円	(4) 一般需用費	387千円
	(1) 報償金	130千円											
	(2) 賞賜金	81千円											
(3) 食糧費	24千円												
(4) 一般需用費	387千円												
評価指標(単位)			目標										
科学賞応募に占める受賞作品数(点)			20										
備 考	○関係法令等 酒田市教育委員会科学賞規程												

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課								
事 業 名	小中学校スポーツ振興事業 【継続 事業】												
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)												
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源								
1,160					1,160								
目 的・趣 旨	学校体育の充実を図り、体力向上及びスポーツの振興に寄与する。												
事 業 概 要 等	<p>○市内全小学校の参加による陸上競技及び水泳競技記録会を開催する。</p> <p>○小学校中学年の体育授業中における運動を支援するために、小学校中学年に走の運動に係るサポーターを派遣する。</p> <p>(1) 派遣校 学校の希望により決定する。(10~15校程度)</p> <p>(2) 派遣時数 1校につき年間計12時間(3時間×4回)を原則とする。</p> <p>2学期までとする。</p> <p>合同体育が可能な場合は、年間計6時間(1.5時間×4回)とする。</p> <p>(3) 講師 教育委員会が選定する。</p> <p>(4) 講師謝金等 1時間1,500円とする。</p> <p>○中学校学習指導要領の改訂により必修となった「武道」の授業を専門的な立場から支援する指導協力者を派遣し、武道の実践と教員の研修を行う。</p> <p>(1) 派遣校 学校の希望により決定する。</p> <p>(2) 派遣時数 1校につき年間計10時間を原則とする。</p> <p>(3) 講師 教育委員会が選定する。</p> <p>(4) 講師謝金等 1時間1,500円とする。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償金</td> <td>135千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 一般需用費</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 陸上・水泳競技記録会開催業務委託料</td> <td>970千円</td> </tr> </table>					(1) 報償金	135千円	(2) 費用弁償	45千円	(3) 一般需用費	10千円	(4) 陸上・水泳競技記録会開催業務委託料	970千円
	(1) 報償金	135千円											
(2) 費用弁償	45千円												
(3) 一般需用費	10千円												
(4) 陸上・水泳競技記録会開催業務委託料	970千円												
	評価指標(単位)		目標										
	小学3年の50m走平均タイムが全国平均を上回る(秒)		男子:10.11、女子:10.45										
備 考													

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課												
事 業 名	教育相談充実事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
1,357					1,357												
目 的・趣 旨	児童生徒の心の問題に関わり、専門的に相談を受けることができる教育相談専門員を配置し、生徒指導・教育相談の充実を図る。適応指導教室に通級する児童生徒に対して、個々の状態に応じた指導をすることにより、集団への適応能力を育成し学校への復帰を目指す。教育相談研修講座を通じ、教職員の教育相談に関する理解を深める。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 教育相談専門員を相談室(総合文化センター2階)に3名、適応指導教室(浜田コミセン内)に2名配置する。</p> <p>(2) 相談室にて個別相談、電話相談(フリーダイヤル)を行う。</p> <p>(3) 適応指導教室を運営し、不登校児童生徒の指導を行う。</p> <p>○開催研修会</p> <p>(1) 教育相談研修講座(3回/年)</p> <p>(2) 教育相談担当者会(1回/年)</p> <p>(3) スーパーバイザー研修会(4回/年)</p> <p>(4) 事例研修会~原則:各小中1回/年</p> <p>○適応指導教室の主な活動</p> <p>・午前中自主学习、午後自主活動、年間行事として家庭科的活動、体育的活動等の体験的な活動を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>270千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>445千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>282千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 使用料及び賃借料</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 備品購入費</td> <td>15千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	300千円	(2) 費用弁償	270千円	(3) 需用費	445千円	(4) 役務費	282千円	(5) 使用料及び賃借料	45千円	(6) 備品購入費	15千円
	(1) 報償費	300千円															
(2) 費用弁償	270千円																
(3) 需用費	445千円																
(4) 役務費	282千円																
(5) 使用料及び賃借料	45千円																
(6) 備品購入費	15千円																
	評価指標(単位)		目標														
	適応指導教室通級児童生徒の学校復帰率(%)		50														
備 考	○関係法令等 酒田市教育相談室設置条例 酒田市教育相談室設置条例施行規則																

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	学力向上対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
14,369					14,369
目 的・趣 旨	児童生徒の能力・学力を把握し、補充指導や授業改善に活かすとともに、学習指導要領に対応した授業の在り方や小中の連携を意識した算数・数学、英語の授業改善と小中9年間を見通した学びの推進を通じ、「生きる力」を支える「確かな学力」の育成を目指す。				
事 業 概 要 等	<p>○「標準学力検査・知能検査」の実施と分析 市内全小中学校において小学4年から中学3年を対象とした標準学力検査、小学4年、中学1年を対象とした知能検査を実施し、児童生徒の標準的学力と基礎的・基本的な内容の到達状況を把握し、日常の授業改善及び指導力の向上に資するための調査研究を行う。</p> <p>○「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施と分析 市内全小中学校において小学3年から中学3年を対象とした楽しい学校生活を送るためのアンケートを実施・分析し、学び合う集団づくりの育成を図る。</p> <p>○小学校単元研究委嘱 市内小学校のうち3校に、教科の1単元について、外部講師の指導を受けながら児童の主体的な学習と活用力向上を目的とし指導過程の委嘱研究を行う。</p> <p>○「小中授業力向上研修」 算数・数学については市内全小中学校教員を対象とし、小中学校のつながりを意識した授業改善へ向けた実践的な研修を行う。英語については中学校教員を対象に授業改善に向けた研修を行う。</p> <p>○「図書館リスタート事業」 読書指導や図書館運営の充実を図るための研修を行う。</p> <p>○費用内訳 (1) 報償費 406千円 (2) 旅費 1,285千円 (3) 需用費 12,678千円</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
	①標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 (%) ②全国学力学習状況調査における全国平均正答率以上の分野数 (分野)		①小学校100、中学校100 ②小6：4/4、中3：4/4		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	外国語指導助手招致事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,531				3,588	2,943
目 的・趣 旨	市内各小学校の外国語活動、中学校の英語の授業の指導を通して、児童生徒の学習意欲とコミュニケーション能力の向上を図るとともに、外国の人々の生活や文化について理解を深め、国際理解の基礎を涵養する。				
事 業 概 要 等	<p>○ALTの増員について 現在、小学校高学年の外国語活動と中学校英語の授業において8名（地域人材2名、JET6名）の外国語指導助手（ALT）が学習の補助を行なっている。小学校段階から英語を使ったコミュニケーション能力を身につけられるような活動を取り入れ、中学校でもより実践的な力を身につけるため、平成29年度8月よりALTを3名から8名体制としている。平成32年度より小学校高学年で英語が教科となり、週2時間、年間70時間、小学校中学年でも外国語活動を週1時間、年間35時間実施することになっている。平成30年度より新学習指導要領全面实施を踏まえた教育課程の準備を段階的に進めていく予定である。</p> <p>○ALTの業務内容（地域人材2名、JET6名） (1) 中学校で英語担当教員の授業や教材作成の補助を行う。 (2) 小学校で学級担任等が行う外国語活動や外国の生活・文化について理解を深める学習活動の補助を行う。 (3) 学校行事等に積極的に参加し、生徒との交流を深める。 (4) 英語弁論大会出場生徒への指導にあたる。</p> <p>○費用内訳 (1) 費用弁償 1,491千円 (2) 一般需用費 90千円 (3) 保険料 162千円 (4) 一般役務費 60千円 (5) 借上料 4,096千円 (6) 備品購入費 200千円 (7) 自治体国際化協会負担金 432千円</p>				
	評価指標 (単位)		目 標		
	ALTの授業実施校数 (校)		30		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	スクールカウンセラー等活用事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
9,822					9,822
目 的・趣 旨	いじめや不登校等児童生徒の問題行動に対応するため、スクールカウンセラー、教育相談員、家庭訪問相談員を活用し効果的に対応する。				
事 業 概 要 等	<p>○スクールカウンセラーの配置 児童生徒の臨床心理に関して高度な専門的知識・経験を有するスクールカウンセラーを配置し、いじめや不登校等、児童生徒の問題行動に対応する。 配置時間 1,045時間</p> <p>○教育相談員の配置 思春期にある中学生の生徒指導上の課題に対し受容的な態度で接し、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となりうる者を生徒の身近に配置し、問題行動や不登校の未然防止並びに初期対応を行う。 配置時間 2,040時間</p> <p>○家庭訪問相談員の派遣 ほとんど学校に登校できない児童生徒たちの心のケアと、その家庭へ新しい風を送り込み、学校や関係機関をつなぐために家庭訪問を行い、引きこもり傾向の不登校児童生徒の減少を図る。 配置時間 740時間</p> <p>○研修会等の開催 (1) スクールカウンセラー・各相談員連絡会 (年2回実施) (2) 教育相談員連絡会 (年3回実施) (3) 不登校保護者会 (年3回実施)</p> <p>○費用内訳 (1) 報償金 8,965千円 (2) 費用弁償 573千円 (3) 需要費 51千円 (4) 役務費 213千円 (5) 使用料及び賃貸料 20千円</p>				
		評価指標 (単位)		目標	
	①小学校不登校児童出現率 (%)		①0.1		
	②中学校不登校生徒出現率 (%)		②1.5		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 -
事 業 名	キャリア教育推進事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,000					2,000
目 的・趣 旨	児童生徒一人一人がふるさと酒田を愛し、将来の夢を持ちよりよく生きるための資質能力の育成を目指す。夢をはぐくむためのキャリア教育の推進に繋がる事業をテーマの柱に据え、取り組んでいく。				
事 業 概 要 等	<p>○「キャリア教育の推進」をテーマの柱に据え、交付金を活用して学校提案型のキャリア教育活動を行っていく。</p> <p>○キャリア教育を切り口とした様々な人との関わりや多様な体験活動を通して地元を再認識し、地域の方や職業を通し人の生き方を学んでいく。</p> <p>○費用内訳 (1) キャリア教育推進事業交付金 2,000千円 ※小・中学校より計画・予算提案後に予算決定し交付する。</p>				
		評価指標 (単位)		目標	
	5段階中4以上の自己評価をした小中学校の割合 (%)		90		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課												
事 業 名	飛島いきいき体験スクール支援事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
1,115					1,115												
目 的・趣 旨	子どもたちが飛島ならではの自然・歴史・文化等について島民と触れ合いながら学ぶ機会をつくることにより、郷土を愛し、大切にしようとする心を育てるとともに、飛島地区全体の活性化に資する。																
事 業 概 要 等	<p>○市内小学校の飛島をフィールドとしたセカンドスクールを支援する。</p> <p>(1) 活動拠点となる飛島中学校に必要備品を整備、維持管理する。</p> <p>(2) 安全で充実したセカンドスクールとなるよう、事前踏査に講師を招聘する。</p> <p>(3) セカンドスクール実施にあたり必要となる経費について保護者負担を軽減するため、負担金を交付する。</p> <p>(4) 飛島いきいき体験スクール実行委員会 ・実施予定の2校で実行委員会を組織する。 ・参加は各学校の希望(概ね隔年)とし、参加する児童は4年生又は5年生とする。</p> <p>(5) 主な体験学習 ・海の生物観察 ・標本作り ・植物の観察 ・昆虫の観察 ・ウミネコの観察・星空の観察 ・島のつくり・地層観察 ・飛島の昔話を聞く ・漁業体験(イカ釣り、イカをさばく、イカの一晩干し) ・島巡り探索(巨木の森、テキ穴、海釣り公園、荒崎等) ・ボランティア活動(海岸のゴミ拾い、島内の清掃活動) ・貝殻、流木等を使ってのクラフト活動 など</p> <p>○平成30年度 実施予定校数 2校(浜田小学校、宮野浦小学校)</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 報 償 金</td><td>6千円</td></tr> <tr><td>(2) 費用弁償</td><td>37千円</td></tr> <tr><td>(3) 普通旅費</td><td>72千円</td></tr> <tr><td>(4) 一般需用費</td><td>50千円</td></tr> <tr><td>(5) 一般役務費</td><td>180千円</td></tr> <tr><td>(6) 負担金</td><td>770千円</td></tr> </table>					(1) 報 償 金	6千円	(2) 費用弁償	37千円	(3) 普通旅費	72千円	(4) 一般需用費	50千円	(5) 一般役務費	180千円	(6) 負担金	770千円
	(1) 報 償 金	6千円															
(2) 費用弁償	37千円																
(3) 普通旅費	72千円																
(4) 一般需用費	50千円																
(5) 一般役務費	180千円																
(6) 負担金	770千円																
	評価指標(単位)		目 標														
	事業参加児童の満足度(%)		90														
備 考																	

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課												
事 業 名	デジタルキャンパスネットワーク事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
66,677					66,677												
目 的・趣 旨	教育用ネットワークの構築により、教育情報データベースを一元化・共有化することで、知識や教育ノウハウを補完し合うことが可能となり、時間と距離の制約から解放されたオープンなキャンパスの創造を目指していく。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 各小中学校のパソコン教室に配置してあるパソコンのリース・計画的更新</p> <p>(2) 校務用PC、サーバの保守管理</p> <p>(3) 校務用グループウェアの保守管理</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 修繕料</td><td>600千円</td></tr> <tr><td>(2) 一般需用費</td><td>243千円</td></tr> <tr><td>(3) 一般役務費</td><td>3,917千円</td></tr> <tr><td>(4) 電算業務委託料</td><td>3,457千円</td></tr> <tr><td>(5) 借上料</td><td>58,206千円</td></tr> <tr><td>(6) 学校・教材備品購入費</td><td>254千円</td></tr> </table>					(1) 修繕料	600千円	(2) 一般需用費	243千円	(3) 一般役務費	3,917千円	(4) 電算業務委託料	3,457千円	(5) 借上料	58,206千円	(6) 学校・教材備品購入費	254千円
	(1) 修繕料	600千円															
(2) 一般需用費	243千円																
(3) 一般役務費	3,917千円																
(4) 電算業務委託料	3,457千円																
(5) 借上料	58,206千円																
(6) 学校・教材備品購入費	254千円																
	評価指標(単位)		目 標														
	教育用パソコンの適正な配置及び更新の実施率(%)		100														
備 考																	

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 -
事 業 名	小中高連携ものづくり教室事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
260				260	
目 的・趣 旨	「中村ものづくり基金」の趣旨を生かし、酒田光陵高校の専門性豊かな指導者と高度な施設・設備を活用し、科学・工学系ものづくりの楽しさを体験できる教室を小学生、中学生向けに開催する。				
事 業 概 要 等	○ものづくり実行委員会が酒田光陵高校の専門性を生かした科学・工学系ものづくり体験教室に参加する小学校や中学校を支援する。 実施時期：1月～2月				
	(1) 小学生ものづくり教室 ・複数の選択コースから自分が希望するコースを選び、ものづくりの楽しさを体験する。 <活動例> LEDイルミネーション作り、3Dプリンタを使ったキーホルダー作り、プログラミングの基礎体験				
	(2) 中学生ものづくり教室 ・中学生向けのやや高度な選択コースを設定し、自分が希望するコースを選んで高校の専門コースの初歩的な体験をする。 <活動例> ラジオ製作、ライトレースカーの原理の学習と製作、プログラミング学習				
○費用内訳 (1) 小中高連携ものづくり教室負担金 260千円					
評価指標 (単位)			目標		
事業参加延べ人数 (人)			230		
備 考	○主な特定財源 中村ものづくり基金繰入金 260千円				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	中村ものづくり事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,754				1,754	
目 的・趣 旨	中村恒也氏（酒田市名誉市民、エプソン名誉相談役）の寄付の趣旨に沿い「中村ものづくり基金」を創設して中村ものづくり事業を立ち上げた。科学的な原理を応用した「科学・工学系ものづくり」の楽しさを子ども達に体験させることで科学的・技術的な資質の育成を図り、酒田市のものづくりに関する教育を推進する。				
事 業 概 要 等	○ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る事業を開催				
	(1) チャレンジものづくり塾 ・小中学生を対象に年5回開催 Aコース：移動ロボット Bコース：3モーターリモコンロボット ・講師は産業技術短期大学校庄内校、酒田光陵高校に依頼				
	(2) サイエンス発明教室 ・鶴岡工業高等専門学校に講師を依頼し、低学年に合ったメニューを設定				
○費用内訳 (1) ものづくり実行委員会負担金 1,740千円 (2) 中村ものづくり基金積立金 14千円					
評価指標 (単位)			目標		
事業参加延べ人数 (人)			1,100		
備 考	○主な特定財源 中村ものづくり基金利子 14千円 中村ものづくり基金繰入金 1,740千円				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課										
事 業 名	A D H D等支援体制推進事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
5,821					5,821										
目 的・趣 旨	L D、A D H D児等を含む特別の支援が必要な児童生徒の理解や支援方法、学校の体制づくり等を支援するとともに、保護者や関係機関と連携を図りながら支援体制の整備を推進する。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 特別支援教育コーディネーター研修会 (1回)</p> <p>(2) 特別支援学級担当者会 (3回)</p> <p>(3) 保護者研修会 (年5回の1クール)</p> <p>(4) 特別支援教育巡回相談員 (3名) による巡回相談</p> <p>(5) 特別支援教育研修会 (1回)</p> <p>○費用弁償</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>5,385千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>295千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 一般需用費</td> <td>96千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 保険料</td> <td>43千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 使用料</td> <td>2千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	5,385千円	(2) 費用弁償	295千円	(3) 一般需用費	96千円	(4) 保険料	43千円	(5) 使用料	2千円
	(1) 報償費	5,385千円													
	(2) 費用弁償	295千円													
(3) 一般需用費	96千円														
(4) 保険料	43千円														
(5) 使用料	2千円														
評価指標 (単位)		目標													
巡回相談希望校への実施率 (%)		100													
備 考															

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課										
事 業 名	子どもの安全安心通学対策事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
2,351		760			1,591										
目 的・趣 旨	児童生徒の通学の安全を確保するため、地域学校安全指導員の活動など、学校や地域の連携を深めるとともに、遠距離通学対策の充実を図る。														
事 業 概 要 等	<p>○地域学校安全指導員の配置</p> <p>(1) 県から委託分と組み合わせて5名を配置</p> <p>(2) 1人あたりの年間活動日数は41日程度</p> <p>○見守り隊への支援</p> <p>(1) 各校の見守り隊への支援・助言</p> <p>(2) 青色回転灯、パトロール車用表示ステッカー貸与</p> <p>○安全安心メール</p> <p>メール配信システムにより不審者情報等を送信</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償金</td> <td>1,118千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 一般需用費</td> <td>19千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 保険料</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 委託料</td> <td>432千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 使用料</td> <td>778千円</td> </tr> </table>					(1) 報償金	1,118千円	(2) 一般需用費	19千円	(3) 保険料	4千円	(4) 委託料	432千円	(5) 使用料	778千円
	(1) 報償金	1,118千円													
	(2) 一般需用費	19千円													
(3) 保険料	4千円														
(4) 委託料	432千円														
(5) 使用料	778千円														
評価指標 (単位)		目標													
地域学校安全指導員の活動延べ日数 (日)		205													
備 考	○主な特定財源 地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金 (県) 760千円														

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	子どもの命を守る安全教育推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
332					332
目 的・ 趣 旨	児童生徒が安全・安心に生活する意識の高揚を図るとともに、防災教育を含めた安全教育に携わる教職員の資質の向上を図る。災害時における児童生徒の危機回避能力を育成するとともに、各校の防災管理体制の見直しを図る。AED操作や心肺蘇生、海難事故及びアレルギー対応など、子どもの命を守る安全教育を推進する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 子どもの命を守る安全教育推進会議の開催 (2回)</p> <p>(2) 児童生徒への防災教育及び教職員への防災管理研修</p> <p>(3) 児童生徒への安全教育及び教職員への安全指導研修</p> <p>(4) 防災研修会の開催</p> <p>(5) 救命救急講習会の開催</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償金 197千円</p> <p>(2) 費用弁償 99千円</p> <p>(3) 食糧費 6千円</p> <p>(4) 一般需用費 30千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	各種研修会への参加延べ人数 (人)			100	
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	小中一貫教育推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
388					388
目 的・ 趣 旨	小中9年間を見通した着実な教育を推進するために、小中一貫教育について検討委員会を設置し、調査・検討を行い、各中学校区の実態に即した、特色ある小中一貫教育の推進を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 実態調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 各中学校区における小中連携の実態調査 <p>(2) 検討委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校関係者、有識者による検討委員会の実施 酒田市における小中一貫教育の検討 <p>(3) 先進校、先進地視察</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進校及び先進自治体を視察し、酒田市における小中一貫教育の検討に生かす <p>(4) 中学校区ごとの検討と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣、系統的分野の授業交流、生徒指導の方針、継続的な特別支援教育など、小中連携の取り組みを整理、統合し、中学校区ごとに検討と実践 <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 18千円</p> <p>(2) 費用弁償 246千円</p> <p>(3) 普通旅費 88千円</p> <p>(4) 食糧費 (検討委員お茶代) 1千円</p> <p>(5) 一般需用費 (参考図書等) 35千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	検討委員会の開催数 (回)			1	
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課										
事 業 名	自然体験学習推進事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
2,785			2,700		85										
目 的・趣 旨	鳥海高原家族旅行村を基点とする酒田市の自然環境を利用した体験プログラムを作成、活用することで、酒田市内の小学生在生まれ育った酒田の自然を体験しながら、自然の雄大さに触れるとともに、仲間と協力して活動する力の育成を目指す。														
事 業 概 要 等	<p>○自然体験学習を実施するのに必要な設備等の整備を行う。</p> <p>(1) 食事関連器具 (2) 登山装備 (3) 体験学習用機器</p> <p>○自然体験学習実施に係る宿泊対応、食事提供を家族旅行村に委託する。</p> <p>○自然体験学習実施に係る登山等の支援者への謝金を支出する。</p> <p>○自然体験学習実施校の担当教員による事前調査を行う。</p> <p>○自然体験学習プログラムの改善のための研修会への派遣を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費</td> <td>63千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>92千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 委託料</td> <td>1,830千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費	550千円	(2) 旅費	63千円	(3) 需用費	250千円	(4) 役務費	92千円	(5) 委託料	1,830千円
	(1) 報償費	550千円													
(2) 旅費	63千円														
(3) 需用費	250千円														
(4) 役務費	92千円														
(5) 委託料	1,830千円														
	評価指標 (単位)		目標												
	事業参加児童の満足度 (%)		90												
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 2,700千円														

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課				
事 業 名	学校 I C T 環境整備事業 【継続 事業】								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源				
41,775					41,775				
目 的・趣 旨	学校用各種サーバーの更新及び統合、教職員用の校務用パソコンの更新を図り、安全かつ快適な学校 I C T 環境を構築するもの。								
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 各小中学校教職員用の校務用パソコンの計画的更新、不要端末処理</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 一般役務費 (手数料)</td> <td>1,080千円</td> </tr> <tr> <td>(2) ○A 機器購入費 (校務用 P C 購入費)</td> <td>40,695千円</td> </tr> </table>					(1) 一般役務費 (手数料)	1,080千円	(2) ○A 機器購入費 (校務用 P C 購入費)	40,695千円
	(1) 一般役務費 (手数料)	1,080千円							
(2) ○A 機器購入費 (校務用 P C 購入費)	40,695千円								
	評価指標 (単位)		目標						
	小中学校校務用パソコンの適正な配置及び更新の実施率 (%)		100						
備 考									

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 -																
事 業 名	部活動指導員配置事業 【新規 事業】																				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
1,802		896			906																
目 的・趣 旨	中学校において部活動の指導、大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減および部活動の質的向上を目指す。																				
事 業 概 要 等	<p>○学校長の監督を受け、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を4年計画で適数を中学校に配置する。</p> <p>○部活動指導員の職務</p> <p>(1) 実技指導</p> <p>(2) 安全・障害予防に関する知識・技能の指導</p> <p>(3) 学校外での活動(大会・練習試合等)の引率</p> <p>(4) 用具・施設の点検管理</p> <p>(5) 部活動の管理運営(会計管理等)</p> <p>(6) 保護者等への連絡</p> <p>(7) 年間・月間指導計画の作成</p> <p>(8) 生徒指導に係る対応</p> <p>(9) 事故が発生した場合の現場対応等</p> <p>○配置計画</p> <table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>4人</td> <td>全中学校(飛鳥除く7校)の約半分に配置</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td>7人</td> <td>全中学校(")に配置</td> </tr> <tr> <td>32年度</td> <td>21人</td> <td>1校あたり1~3名に増員</td> </tr> <tr> <td>33年度</td> <td>35人</td> <td>1校あたり1~5名に増員</td> </tr> </table> <p>○費用内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 部活動指導員報酬</td> <td>1,344千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>458千円</td> </tr> </table>					30年度	4人	全中学校(飛鳥除く7校)の約半分に配置	31年度	7人	全中学校(")に配置	32年度	21人	1校あたり1~3名に増員	33年度	35人	1校あたり1~5名に増員	(1) 部活動指導員報酬	1,344千円	(2) 費用弁償	458千円
	30年度	4人	全中学校(飛鳥除く7校)の約半分に配置																		
31年度	7人	全中学校(")に配置																			
32年度	21人	1校あたり1~3名に増員																			
33年度	35人	1校あたり1~5名に増員																			
(1) 部活動指導員報酬	1,344千円																				
(2) 費用弁償	458千円																				
	評価指標(単位)		目標																		
	5段階中4以上の自己評価をした中学校の割合(%)		80																		
備 考	<p>○主な特定財源 教職員働き方改革推進事業費補助金(県) 896千円</p> <p>○関係法令等 学校教育法施行規則</p>																				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	中学生海外派遣事業「はばたき」 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
6,750					6,750
目 的・趣 旨	英語力を向上すること、自国・郷土の文化の素晴らしさを再認識すること、積極的に現地の人々と交流すること、国際感覚を身につけ他に広めること。				
事 業 概 要 等	<p>○派遣時期、人数</p> <p>(1) 11月上旬に20名(中学2年生)を派遣予定</p> <p>○活動内容</p> <p>(1) ホームステイ(オハイオ州デラウェア市デンプシー中学校体験入学)5日間</p> <p>(2) 大都市見学 2日間</p> <p>○生徒団員の決定</p> <p>(1) 募集</p> <p>心身共に健康な、酒田市内の中学2年生を対象に希望を募る。</p> <p>(2) 選出方法</p> <p>面接等による選考</p> <p>○費用内訳</p> <p>・中学生海外派遣事業実行委員会負担金 6,750千円</p>				
		評価指標(単位)		目標	
	事業参加生徒の満足度(%)		100		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	3目 指導費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	「少年の翼」交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3,500					3,500
目 的・趣 旨	本市の小学生を沖縄県今帰仁村に派遣し、また、同村から小学生を迎え入れ、国内の異文化に触れるとともに友情を深めながら、平和の大切さを学ぶ。また、共同生活を通して自主性や協調性を養い、心豊かなたくましい酒田の子どもの育成を目指す。併せて、故郷酒田の良さを再確認できるようにする。				
事 業 概 要 等	<p>○派遣</p> <p>(1) 派遣時期、人数 平成30年12月中旬（4泊5日）、小学5、6年生 32名</p> <p>(2) 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動 沖縄県今帰仁村の小学校の子ども達との交流会、地元家庭への民泊を通して、相互理解、信頼、友情を深める。 ・自然体験活動 サトウキビ収穫と搾り等を通して沖縄の自然を理解する。 ・歴史文化体験活動 史跡や戦跡の見学、伝統工芸の体験等を通して、沖縄の文化に触れ、郷土の文化について見直すとともに、平和について考える。 <p>(3) 児童団員の決定 参加枠を設定し、抽選で行う。</p> <p>○受入れ 沖縄県今帰仁村立小学校児童（6学年）36名 平成31年2月中旬（3泊4日）</p> <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「少年の翼」実行委員会負担金 3,500千円 				
		評価指標（単位）		目標	
	事業参加児童の満足度（%）		95		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	4目 教育研究所費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課																				
事 業 名	教育研究所運営事業 【継続 事業】																								
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																								
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																				
705					705																				
目 的・趣 旨	教育研究所各研究部の活動を支援し、たより等で活動内容を広く紹介することで、研修を深め、教育研究所員の資質の向上を図る。																								
事 業 概 要 等	<p>○各研究部活動の支援 研究会への派遣旅費や講師招聘経費の助成</p> <p>○重点研究部門及び重点事業の支援 研究会への派遣旅費や講師招聘経費の助成</p> <p>○刊行物の発行</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">(1) 研究所報</td> <td style="width: 20%;">年1号</td> </tr> <tr> <td>(2) 研究所だより</td> <td>年2号</td> </tr> <tr> <td>(3) 酒田の子ども</td> <td>年1号</td> </tr> <tr> <td>(4) その他研究報告書</td> <td></td> </tr> </table> <p>○主な全体に関わる会議等 運営委員会 研究部総会</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">(1) 報 償 金</td> <td style="width: 20%;">130千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 食 糧 費</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 一般需用費</td> <td>521千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 一般役務費</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 使 用 料</td> <td>30千円</td> </tr> </table>					(1) 研究所報	年1号	(2) 研究所だより	年2号	(3) 酒田の子ども	年1号	(4) その他研究報告書		(1) 報 償 金	130千円	(2) 費用弁償	20千円	(3) 食 糧 費	2千円	(4) 一般需用費	521千円	(5) 一般役務費	2千円	(6) 使 用 料	30千円
	(1) 研究所報	年1号																							
(2) 研究所だより	年2号																								
(3) 酒田の子ども	年1号																								
(4) その他研究報告書																									
(1) 報 償 金	130千円																								
(2) 費用弁償	20千円																								
(3) 食 糧 費	2千円																								
(4) 一般需用費	521千円																								
(5) 一般役務費	2千円																								
(6) 使 用 料	30千円																								
	評価指標（単位）		目標																						
	研究部での授業研究会・研修会の開催回数（回）		60																						
備 考	○関係法令等 酒田市教育研究所設置条例 酒田市教育研究所設置条例施行規則																								

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	6目 学事費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課																		
事 業 名	学習バス・スクールバス管理事業 【継続 事業】																						
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																		
132,088					132,088																		
目 的・趣 旨	遠距離通学用スクールバス及び校外学習用バスの運行を目的とする。																						
事 業 概 要 等	<p>○スクールバス24台の運行・管理</p> <p>(1) 酒田地区 10台運行 (鳥海小学校、平田小学校、第一中学校、第二中学校)</p> <p>(2) 八幡地区 5台運行 (八幡小学校、鳥海八幡中学校)</p> <p>(3) 松山地区 5台運行 (松山小学校、東部中学校)</p> <p>(4) 平田地区 4台運行 (田沢小学校、南平田小学校、東部中学校)</p> <p>○学習バス2台の運行・管理</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr><td>(1) 修繕料</td><td>8,450千円</td></tr> <tr><td>(2) 燃料費及び光熱水費</td><td>13,143千円</td></tr> <tr><td>(3) 一般需用費</td><td>2,800千円</td></tr> <tr><td>(4) 保険料</td><td>455千円</td></tr> <tr><td>(5) 一般役務費</td><td>802千円</td></tr> <tr><td>(6) 学習バス運転業務委託料</td><td>9,234千円</td></tr> <tr><td>(7) スクールバス運転業務委託料</td><td>95,445千円</td></tr> <tr><td>(8) 借上料</td><td>454千円</td></tr> <tr><td>(9) 自動車重量税</td><td>1,305千円</td></tr> </table>					(1) 修繕料	8,450千円	(2) 燃料費及び光熱水費	13,143千円	(3) 一般需用費	2,800千円	(4) 保険料	455千円	(5) 一般役務費	802千円	(6) 学習バス運転業務委託料	9,234千円	(7) スクールバス運転業務委託料	95,445千円	(8) 借上料	454千円	(9) 自動車重量税	1,305千円
	(1) 修繕料	8,450千円																					
(2) 燃料費及び光熱水費	13,143千円																						
(3) 一般需用費	2,800千円																						
(4) 保険料	455千円																						
(5) 一般役務費	802千円																						
(6) 学習バス運転業務委託料	9,234千円																						
(7) スクールバス運転業務委託料	95,445千円																						
(8) 借上料	454千円																						
(9) 自動車重量税	1,305千円																						
	評価指標 (単位)			目標																			
	市の基準に則り安全かつ適切な運行を実施する割合 (%)			100																			
備 考																							

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	6目 学事費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	学習バス・スクールバス整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
19,017	3,770		15,200		47
目 的・趣 旨	遠距離通学対策のために児童生徒が利用するスクールバス等の更新及び学校統合により必要とされるスクールバスを購入するもの。				
事 業 概 要 等	<p>○スクールバスの購入内容</p> <p>中型バス1台 対象：八幡小学校、鳥海八幡中学校</p> <p>・経年劣化により更新を要する車両</p> <p>八幡スクールバス2号車 (中型バス1台)</p> <p>庄内22や416</p> <p>平成11年3月購入</p> <p>走行距離434,667km (平成29年12月末現在)</p> <p>○費用内訳</p> <p>スクールバス購入費 19,017千円</p> <p>・中型バス@19,016,581円×1台=19,016,581円 (税込)</p>				
		評価指標 (単位)			目標
	市の基準に則り安全かつ適切な運行を実施する割合 (%)			100	
備 考	<p>○主な特定財源</p> <p>へき地児童生徒援助費等補助金 (国) 3,770千円</p> <p>過疎対策事業債 (市債) 15,200千円</p>				

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	6 目 学事費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	遠距離通学対策事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
65,957					65,957
目 的・趣 旨	遠距離から通学する児童・生徒の安全と通学時間短縮を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○路線バス運行区間における通学定期券の支給 通学用バス（通年・冬季）定期代（広野小学校、新堀小学校、第四中学校）</p> <p>○遠距離通学バスの運行委託 ・通年運行分（第四中学校、東部中学校） ・冬季運行分（第四中学校、東部中学校、南平田小学校、平田小学校、鳥海小学校）</p> <p>○通学タクシー等の運行 タクシー等借上（広野小学校、松山小学校、松原小学校）</p> <p>○費用内訳 （1）一般役務費 6,067千円 （2）遠距離通学運行業務委託料 57,213千円 （3）借上料 2,677千円</p>				
	評価指標（単位）				目標
市の基準に則り安全かつ適切な登下校運行を実施する割合（%）				100	
備 考					

款 項 目	10款 教育費	1 項 教育総務費	6 目 学事費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課																		
事 業 名	避難児童生徒就学援助事業 【継続 事業】																						
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																		
4,416		3,798			618																		
目 的・趣 旨	東日本大震災により酒田市に避難している小・中学生及び高校生の保護者へ学用品費等と給食費を扶助する。																						
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>（1）入学用品費（入学予定者）</td> <td>小学 2人・中学 5人</td> <td>318千円</td> </tr> <tr> <td>（2）入学用品費（1年生）</td> <td>高校 4人</td> <td>190千円</td> </tr> <tr> <td>（3）学用品費・校外活動費</td> <td>小学 33人・中学 9人・高校 8人</td> <td>793千円</td> </tr> <tr> <td>（4）通学用品費（1年生を除く）</td> <td>小学 29人・中学 6人・高校 4人</td> <td>87千円</td> </tr> <tr> <td>（5）修学旅行費</td> <td>小学 4人・中学 5人・高校 2人</td> <td>729千円</td> </tr> <tr> <td>（6）学校給食費扶助費</td> <td>小学 33人・中学 9人</td> <td>2,299千円</td> </tr> </table> <p>※ 各人数は見込み数</p> <p>○費用内訳 （1）就学扶助費 2,117千円 （2）給食費扶助費 2,299千円</p>					（1）入学用品費（入学予定者）	小学 2人・中学 5人	318千円	（2）入学用品費（1年生）	高校 4人	190千円	（3）学用品費・校外活動費	小学 33人・中学 9人・高校 8人	793千円	（4）通学用品費（1年生を除く）	小学 29人・中学 6人・高校 4人	87千円	（5）修学旅行費	小学 4人・中学 5人・高校 2人	729千円	（6）学校給食費扶助費	小学 33人・中学 9人	2,299千円
	（1）入学用品費（入学予定者）	小学 2人・中学 5人	318千円																				
（2）入学用品費（1年生）	高校 4人	190千円																					
（3）学用品費・校外活動費	小学 33人・中学 9人・高校 8人	793千円																					
（4）通学用品費（1年生を除く）	小学 29人・中学 6人・高校 4人	87千円																					
（5）修学旅行費	小学 4人・中学 5人・高校 2人	729千円																					
（6）学校給食費扶助費	小学 33人・中学 9人	2,299千円																					
評価指標（単位）				目標																			
本市に避難している児童生徒該当者に対して就学援助を実施する割合（%）				100																			
備 考	<p>○主な特定財源 被災児童生徒就学支援等事業費補助金（県） 3,798千円</p> <p>○関係法令等 山形県被災児童生徒就学支援等事業費補助金交付要綱</p>																						

款 項 目	10款 教育費	2 項 小学校費	3 目 学校保健費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	小学校保健管理事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
47,105	6			2,272	44,827
目 的・趣 旨	学校医等による専門的な指導・助言のもと、疾病の予防や健康診断を通して児童及び教職員の健康管理を図る。教室の照度や空気測定、プール水の水質管理等を実施し、教育環境の改善を図る。また、次年度入学する予定の児童の就学時健康診断やAEDの管理・更新を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 児童・教職員の健康管理				
	・学校医等（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）報酬の支給 ・定期健康診断（児童・教職員）、就学時健康診断の実施 ・児童の事故・災害（スポーツ振興センター・全国市長会）給付業務 ・学校保健用品・備品購入				
	(2) 学校環境衛生 ・プール水質検査 ・空気検査 ・照度検査 ・ダニ検査				
(3) AEDの管理・更新					
○費用内訳					
(1) 学校医報酬	6,296千円	(11) 試験検査及び研究委託料	7,774千円		
(2) 専門校医報酬	14,374千円	(12) 健康診断用器具滅菌業務委託料	700千円		
(3) 学校薬剤師報酬	3,388千円	(13) 借上料	378千円		
(4) 作業員賃金	177千円	(14) 機械器具購入費	617千円		
(5) 報償金	390千円	(15) 日本スポーツ振興センター負担金	4,468千円		
(6) 食糧費	10千円	(16) 酒田飽海学校保健会負担金	77千円		
(7) 修繕費	176千円	(17) 全国市長会学校災害見舞金	250千円		
(8) 一般需用費	6,505千円	(18) 医療費扶助費	30千円		
(9) 保険料	486千円				
(10) 一般役務費	1,009千円				
○期待する効果					
健康診断や学校医等の専門的な指導・助言により、疾病の予防・健康管理が図られる。また、環境衛生面においても、各種検査により教育環境が改善される。AEDの管理・更新を適切に行っていくことで、安全・安心のまちづくりの一助とすることができる。					
評価指標（単位）			目標		
事業実施率（%）			100		
備 考	○主な特定財源 医療費扶助費補助金（国） 6千円 日本スポーツ振興センター保護者負担金 2,022千円 全国市長会学校災害見舞金（小学校） 250千円				
	○関係法令等 学校保健安全法				

款 項 目	10款 教育費	3 項 中学校費	3 目 学校保健費	所 属	H30 教育委員会学校教育課 H29 教育委員会学校教育課
事 業 名	中学校保健管理事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
20,402	6			1,397	18,999
目 的・趣 旨	学校医等による専門的な指導・助言のもと、疾病の予防や健康診断を通して生徒及び教職員の健康管理を図る。教室の照度や空気測定等を実施し、教育環境の改善を図る。AEDの管理・更新を行う。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) 生徒・教職員の健康管理				
	・学校医等（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）報酬の支給 ・定期健康診断（生徒・教職員）の実施 ・生徒の事故・災害（スポーツ振興センター・全国市長会）給付業務 ・学校保健用品・備品購入				
	(2) 学校環境衛生 ・空気検査 ・照度検査 ・ダニ検査				
(3) AEDの管理・更新					
○費用内訳					
(1) 学校医報酬	1,934千円	(11) 試験検査及び研究委託料	6,442千円		
(2) 専門校医報酬	4,575千円	(12) 健康診断用器具滅菌業務委託料	289千円		
(3) 学校薬剤師報酬	1,232千円	(13) 借上料	40千円		
(4) 報償金	675千円	(14) 機械器具購入費	236千円		
(5) 費用弁償	20千円	(15) 日本スポーツ振興センター負担金	2,506千円		
(6) 普通旅費	7千円	(16) 酒田飽海学校保健会負担金	44千円		
(7) 修繕費	56千円	(17) 全国市長会学校災害見舞金	270千円		
(8) 一般需用費	1,482千円	(18) 医療費扶助費	30千円		
(9) 保険料	280千円				
(10) 一般役務費	284千円				
○期待する効果					
健康診断や学校医等の専門的な指導・助言により、疾病の予防・健康管理が図られる。また、環境衛生面においても、各種検査により教育環境が改善される。AEDの管理・更新を適切に行っていくことで、安全・安心のまちづくりの一助とすることができる。					
評価指標（単位）			目標		
事業実施率（%）			100		
備 考	○主な特定財源 医療費扶助費補助金（国） 6千円 日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,127千円 全国市長会学校災害見舞金（中学校） 270千円				
	○関係法令等 学校保健安全法				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課																											
事 業 名	生涯学習推進講座開催事業 【継続 事業】																															
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																															
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																											
3,123	41	434		50	2,598																											
目 的・趣 旨	いつでも、どこでも、だれでも、生涯にわたり主体的に学ぶ機会を充実させ、その学習機会で得た知識を活かあるまちづくり・地域づくりに生かせるよう、生涯学習を推進する。																															
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) ライフステージに合わせた学びの提供 (2) 「個人のニーズ」と「社会の要請」をバランスよく提供 (3) 保育園・幼稚園・学校・地域と連携した事業の推進 (4) 学んだ成果を発表する場の提供</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座区分</th> <th>講座予定数 (講座)</th> <th>実施予定回数 (回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児講座</td> <td>2</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>少年講座</td> <td>8</td> <td>376</td> </tr> <tr> <td>青年講座</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>成人講座</td> <td>3</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>家庭教育講座</td> <td>4</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>指導者養成講座</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>催し</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24</td> <td>504</td> </tr> </tbody> </table> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 (各種講座講師謝金) 2,449千円 (2) 旅費 (講師費用弁償、各種会議、引率旅費) 153千円 (3) 需用費 (事務消耗品費及び冊子等印刷経費) 196千円 (4) 役務費 (講師保険料、郵券料、駐車場及び音響手数料) 325千円</p>					講座区分	講座予定数 (講座)	実施予定回数 (回)	幼児講座	2	14	少年講座	8	376	青年講座	1	1	成人講座	3	11	家庭教育講座	4	89	指導者養成講座	2	7	催し	4	6	計	24	504
	講座区分	講座予定数 (講座)	実施予定回数 (回)																													
幼児講座	2	14																														
少年講座	8	376																														
青年講座	1	1																														
成人講座	3	11																														
家庭教育講座	4	89																														
指導者養成講座	2	7																														
催し	4	6																														
計	24	504																														
	評価指標 (単位)		目標																													
	①延べ参加者数 (人)		①34,000																													
	②参加者の事業に対する満足度 (%)		②85																													
備 考	<p>○主な特定財源 地方創生推進交付金 (国) 41千円 地域少子化対策重点推進交付金 (県) 200千円 家庭教育推進事業費補助金 (県) 234千円</p> <p>○関係法令等 教育基本法、社会教育法</p>																															

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課																																							
事 業 名	生涯学習施設「里仁館」運営支援事業 【継続 事業】																																											
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																											
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																							
7,300			7,300																																									
目 的・趣 旨	庄内一円の生涯学習振興をさらに推進するため、教養講座や親子講座、特別講座等の各種事業を実施する運営費に助成する。																																											
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>教養講座や親子講座、特別講座等の各種事業を実施している生涯学習施設「里仁館」の運営に対して支援する。</p> <p>(1) 社会の変化に伴う生涯学習ニーズにこたえる講座 (2) 親子講座 (3) 若者を対象とした講座 (4) 地域活性化につながる人材育成講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座区分</th> <th>内容</th> <th>講座数</th> <th>講座区分</th> <th>内容</th> <th>講座数</th> <th>講座区分</th> <th>内容</th> <th>講座数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">里仁 講座</td> <td>自然講座</td> <td>6</td> <td rowspan="4">教養 講座</td> <td>教養講座</td> <td>5</td> <td>親子講座</td> <td>親子講座</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>歴史講座</td> <td>4</td> <td>健康講座</td> <td>2</td> <td>特別公開講座</td> <td>教養講話</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>文学講座</td> <td>3</td> <td>文学講座</td> <td>1</td> <td>企画講座</td> <td>企画講座</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>民俗講座</td> <td>1</td> <td>趣味講座</td> <td>3</td> <td>合計</td> <td></td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>○費用内訳</p> <p>生涯学習施設「里仁館」補助金 7,300千円</p>					講座区分	内容	講座数	講座区分	内容	講座数	講座区分	内容	講座数	里仁 講座	自然講座	6	教養 講座	教養講座	5	親子講座	親子講座	9	歴史講座	4	健康講座	2	特別公開講座	教養講話	2	文学講座	3	文学講座	1	企画講座	企画講座	2	民俗講座	1	趣味講座	3	合計		38
	講座区分	内容	講座数	講座区分	内容	講座数	講座区分	内容	講座数																																			
里仁 講座	自然講座	6	教養 講座	教養講座	5	親子講座	親子講座	9																																				
	歴史講座	4		健康講座	2	特別公開講座	教養講話	2																																				
	文学講座	3		文学講座	1	企画講座	企画講座	2																																				
	民俗講座	1		趣味講座	3	合計		38																																				
	評価指標 (単位)		目標																																									
	延べ受講者数 (人)		4,000																																									
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債 (市債) 7,300千円																																											

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	生涯学習振興支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
626					626
目 的・趣 旨	青少年の健全育成、婦人会活動などの生涯学習活動を行っている団体を支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 青少年の健全育成活動、婦人会活動などの生涯学習活動を行っている団体に対して支援する。				
	○費用内訳				
	(1) 子ども会育成連合会補助金	90千円			
(2) 酒田海洋少年団補助金	144千円				
(3) 婦人会連絡協議会補助金	167千円				
(4) 青少年を伸ばそう市民会議補助金	135千円				
(5) 白鳥を愛する会補助金	90千円				
	評価指標 (単位)		目標		
	補助金交付団体の活動回数 (回)		140		
備 考					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	学校・家庭・地域の連携協働推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
283		188			95
目 的・趣 旨	放課後等に学校の余裕教室等を活用し、すべての子どもを対象に、安心・安全な子どもの居場所を設け、地域の方々との参画を得て、学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。これらの取り組みを通して地域住民の自主的な参画により地域の教育力向上を図り、地域全体で子どもたちを育む体制づくりを推進していく。				
事 業 概 要 等	○事業内容				
	(1) コーディネーターの設置 放課後子ども教室の円滑な実施を図るため総合的な調整を行い、学校や関係機関・団体等の連絡調整、ボランティア等の地域協力者の確保・登録・配置・活動プログラムの企画・運営を行うコーディネーターを設置する。				
	(2) 放課後子ども教室の実施 放課後子ども教室においては、地域の実情に応じた仕組みの下に、無償ボランティアを含む地域の方々の参画を得て実施するよう努めるとともに、教育活動推進員や教育活動サポーター等を配置し、活動の充実を図ることとする。				
	ア 放課後等における地域の子どもの安心・安全な活動拠点 (居場所) の確保 イ 地域の様々な資質を有する多くの大人の参画を得て、子どもたちに体験・交流・地域活動の機会を提供 ウ 体験・交流・学習活動を通して、子どもたちの健全育成を推進 エ 地域の子もたちと大人の積極的な参画・交流による地域コミュニティの充実 オ その他子どもたちが地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりを推進するために必要な活動				
	○費用内訳				
	(1) 委託料 (体験活動講師謝金、消耗品購入費等) 283千円				
	評価指標 (単位)		目標		
	①児童の延べ参加者数 (人)		①560		
	②特別プログラム開催時のサポーターの延べ参加者数 (人)		②120		
備 考	○主な特定財源 学校・家庭・地域の連携協働推進事業費補助金 (県) 188千円				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	1 目 生涯学習振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課										
事 業 名	鳥海山・飛島ジオパーク講座開催事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
308					308										
目 的・趣 旨	鳥海山・飛島ジオパークが日本ジオパークネットワークの認定を受け、自然・歴史・文化等について学ぶ機会をつくることにより、郷土を愛し、大切にしようとする心を育てるとともに、観光部門と連携分担し、鳥海山・飛島ジオパークの活性化に資することを目的とする。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 飛島ミステリーツアー 小学校4年生～6年生とその保護者を対象に、飛島中学校を拠点とした、自然・歴史・文化等に関する体験活動の実施。定員は20名程度を想定。</p> <p>(2) ふるさと自然倶楽部 ジオスポットツアー ・第1講：各エリアの見どころ、歴史、文化を学習（座学形式） ・第2講：遊佐エリア（現地見学バスツアー） ・第3講：にかほエリア（現地見学バスツアー） ・第4講：由利本荘エリア（現地見学バスツアー）</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償費（講師謝金）</td> <td>136千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費（講師費用弁償等）</td> <td>96千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費（体験活動用消耗品）</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費（貨物運賃）</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 使用料及び賃借料（体験用船借上料）</td> <td>40千円</td> </tr> </table>					(1) 報償費（講師謝金）	136千円	(2) 旅費（講師費用弁償等）	96千円	(3) 需用費（体験活動用消耗品）	30千円	(4) 役務費（貨物運賃）	6千円	(5) 使用料及び賃借料（体験用船借上料）	40千円
	(1) 報償費（講師謝金）	136千円													
(2) 旅費（講師費用弁償等）	96千円														
(3) 需用費（体験活動用消耗品）	30千円														
(4) 役務費（貨物運賃）	6千円														
(5) 使用料及び賃借料（体験用船借上料）	40千円														
	評価指標（単位）		目標												
	参加者の事業に対する満足度（％）		85												
備 考															

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課																																										
事 業 名	文化施設長寿命化対策事業 【継続 事業】																																														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																										
273,923			254,000	3,191	16,732																																										
目 的・趣 旨	文化施設について、予防修繕的な視点や考え方による対策を行うことで修繕費用を抑制するとともに機能の維持・長寿命化を図る。																																														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>文化施設について、安全性の向上及び機能の劣化防止等の対策を講じるもの。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 市民会館</p> <table border="0"> <tr> <td>・修繕料</td> <td>冷温水発生機修繕</td> <td>4,378千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料</td> <td>排煙窓・排煙装置修繕</td> <td>942千円</td> </tr> <tr> <td>・修繕料</td> <td>非常照明設備修繕</td> <td>536千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>大ホール舞台照明調光操作卓改修工事</td> <td>63,691千円</td> </tr> </table> <p>(2) 写真展示館</p> <table border="0"> <tr> <td>・修繕料</td> <td>第2収蔵庫系加湿器交換修繕</td> <td>486千円</td> </tr> <tr> <td>・一般役務費</td> <td>高圧受電設備更新手数料</td> <td>40千円</td> </tr> <tr> <td>・一般役務費</td> <td>写真展示館内装改修工事監理手数料</td> <td>375千円</td> </tr> <tr> <td>・設計委託料</td> <td>内装改修工事設計業務委託</td> <td>5,103千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>内装改修工事</td> <td>37,027千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>高圧受電設備更新工事</td> <td>5,942千円</td> </tr> <tr> <td>・補償、補填及び賠償金</td> <td>東北電力補償費</td> <td>100千円</td> </tr> </table> <p>(3) 市美術館</p> <table border="0"> <tr> <td>・修繕料</td> <td>絵画収蔵庫・企画展示室系統加湿器部品交換修繕</td> <td>155千円</td> </tr> <tr> <td>・一般役務費</td> <td>空調制御盤更新工事監理手数料</td> <td>1,767千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>空調制御盤更新工事</td> <td>153,381千円</td> </tr> </table>					・修繕料	冷温水発生機修繕	4,378千円	・修繕料	排煙窓・排煙装置修繕	942千円	・修繕料	非常照明設備修繕	536千円	・工事請負費	大ホール舞台照明調光操作卓改修工事	63,691千円	・修繕料	第2収蔵庫系加湿器交換修繕	486千円	・一般役務費	高圧受電設備更新手数料	40千円	・一般役務費	写真展示館内装改修工事監理手数料	375千円	・設計委託料	内装改修工事設計業務委託	5,103千円	・工事請負費	内装改修工事	37,027千円	・工事請負費	高圧受電設備更新工事	5,942千円	・補償、補填及び賠償金	東北電力補償費	100千円	・修繕料	絵画収蔵庫・企画展示室系統加湿器部品交換修繕	155千円	・一般役務費	空調制御盤更新工事監理手数料	1,767千円	・工事請負費	空調制御盤更新工事	153,381千円
	・修繕料	冷温水発生機修繕	4,378千円																																												
・修繕料	排煙窓・排煙装置修繕	942千円																																													
・修繕料	非常照明設備修繕	536千円																																													
・工事請負費	大ホール舞台照明調光操作卓改修工事	63,691千円																																													
・修繕料	第2収蔵庫系加湿器交換修繕	486千円																																													
・一般役務費	高圧受電設備更新手数料	40千円																																													
・一般役務費	写真展示館内装改修工事監理手数料	375千円																																													
・設計委託料	内装改修工事設計業務委託	5,103千円																																													
・工事請負費	内装改修工事	37,027千円																																													
・工事請負費	高圧受電設備更新工事	5,942千円																																													
・補償、補填及び賠償金	東北電力補償費	100千円																																													
・修繕料	絵画収蔵庫・企画展示室系統加湿器部品交換修繕	155千円																																													
・一般役務費	空調制御盤更新工事監理手数料	1,767千円																																													
・工事請負費	空調制御盤更新工事	153,381千円																																													
	評価指標（単位）		目標																																												
			年度内事業の完了																																												
備 考	<p>○主な特定財源</p> <table border="0"> <tr> <td>合併特例事業債（市債）</td> <td>254,000千円</td> </tr> <tr> <td>希望ホール振興基金繰入金</td> <td>3,191千円</td> </tr> </table>					合併特例事業債（市債）	254,000千円	希望ホール振興基金繰入金	3,191千円																																						
合併特例事業債（市債）	254,000千円																																														
希望ホール振興基金繰入金	3,191千円																																														

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課														
事 業 名	庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業 【継続 事業】																		
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源														
617				617															
目 的・趣 旨	芸術、学術分野等の活動において優れた成果をあげた個人または団体を顕彰し、庄内地方の芸術、文化の振興に寄与することを目的とする。																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>庄内文化賞、阿部次郎文化賞共に規則に基づき、芸術、学術等の分野で優れた業績のあった者に対し、それぞれの賞を顕彰する。 (参考) これまでの受賞者数(平成29年度末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内文化賞 25個人 14団体 ・阿部次郎文化賞 21個人 4団体 <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) 報償金</td><td style="text-align: right;">86千円</td></tr> <tr><td>(2) 賞賜金</td><td style="text-align: right;">200千円</td></tr> <tr><td>(3) 費用弁償</td><td style="text-align: right;">51千円</td></tr> <tr><td>(4) 食糧費</td><td style="text-align: right;">24千円</td></tr> <tr><td>(5) 一般需用費</td><td style="text-align: right;">70千円</td></tr> <tr><td>(6) 一般役務費</td><td style="text-align: right;">34千円</td></tr> <tr><td>(7) 楯制作委託料</td><td style="text-align: right;">152千円</td></tr> </table>					(1) 報償金	86千円	(2) 賞賜金	200千円	(3) 費用弁償	51千円	(4) 食糧費	24千円	(5) 一般需用費	70千円	(6) 一般役務費	34千円	(7) 楯制作委託料	152千円
	(1) 報償金	86千円																	
	(2) 賞賜金	200千円																	
(3) 費用弁償	51千円																		
(4) 食糧費	24千円																		
(5) 一般需用費	70千円																		
(6) 一般役務費	34千円																		
(7) 楯制作委託料	152千円																		
	評価指標(単位)		目標																
	授賞者数(人)		2																
備 考	<p>○主な特定財源 庄内文化賞基金利子 3千円、阿部次郎文化賞基金利子 2千円 庄内文化賞基金繰入金 383千円、阿部次郎文化賞基金繰入金 229千円</p> <p>○関係法令等 酒田市庄内文化賞に関する規則、酒田市阿部次郎文化賞に関する規則</p>																		

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課	
事 業 名	土門拳文化賞顕彰事業 【継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
534					534	
目 的・趣 旨	土門拳氏をととして酒田市を全国に向けPRするとともに、土門拳記念館の魅力を広め、文化芸術の振興に寄与する。					
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 国内のアマチュア写真愛好家を対象に写真コンクールを開催する。 (平成29年度応募実績 146作品/36都道府県)</p> <p>(2) 土門拳記念館と東京都及び大阪府において、受賞者(土門拳文化賞1名と土門拳文化賞奨励賞3名)の作品展を開催する。 ※ 平成30年度は作品公募及び受賞者作品展を実施し、次年度に選考会及び授賞式を開催する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>作品公募等業務委託料 534千円</p>					
		評価指標(単位)		目標		
		受賞作品展入館者数(人)		1,800		
備 考	○関係法令等 酒田市土門拳文化賞に関する要綱					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	土門拳作品保存事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,256					1,256
目 的・趣 旨	土門拳記念館に収蔵されている土門拳撮影フィルムについて、ビネガーシンドロームと言われる化学変化による劣化が進行しているため、長期保存対策を施す。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 発生する作品保存に影響するガスを除去し劣化の進行を抑制するとともに、フィルムの延命化に有効なフィルム保存容器への入れ替え作業を行う。 ・保存対策対象作品：土門拳撮影全35mmネガフィルム、4×5判フィルム</p> <p>○費用内訳 一般需用費 1,256千円</p>				
	評価指標（単位）				目標
	フィルム保存状態良好割合（％）				90
備 考					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	市民会館自主事業等運営事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
9,271		718		6,117	2,436
目 的・趣 旨	質の高い舞台芸術の鑑賞機会の提供や市民の文化芸術活動への積極的な支援により、市民が主役の会館運営を行い、文化芸術による地域の発展に寄与する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 市民会館「希望ホール」を酒田市民の文化芸術活動の拠点と位置付け、市民の主体的な参加のもと、質の高い多彩な公演を自主事業として開催し、酒田市民の鑑賞機会の充実を図るとともに、文化芸術活動を企画運営できる人材の育成を行う。 (1) 自主事業の開催 (2) 山形交響楽団庄内定期演奏会 1回/年</p> <p>○費用内訳 (1) 旅費（費用弁償） 53千円 (2) 希望ホール自主事業企画運営委員会負担金 8,500千円 (3) 山形交響楽団庄内定期演奏会酒田公演負担金 718千円</p>				
	評価指標（単位）				目標
	希望ホール自主事業実施事業数（本）				20
備 考	<p>○主な特定財源 市町村総合交付金（山形交響楽団活用事業）（県） 718千円 希望ホール振興基金利子及び配当金 6,117千円</p>				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	市民芸術祭開催事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2,761					2,761
目 的・趣 旨	市民の文化芸術活動を広く一般に公表する場として「酒田市民芸術祭」を開催し、文化芸術に対する市民の理解と関心を深めるとともに、文化芸術団体等の活動を支援し振興を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>市及び教育委員会と酒田市芸術文化協会が主催として、市民芸術祭実行委員会により、おおそ9月から1月にかけて第62回目となる事業を開催する。</p> <p>(1) 市民会館で9月9日に開幕式典・公演を開催する。</p> <p>(2) 開幕公演では舞台公演以外にも、生け花、スタンドグラス、着付けなどの作品展示のほか、呈茶コーナーを設け、多くの市民の来場を促進する。</p> <p>(3) 開幕式典・公演の日以降、市内各地で酒田市芸術文化協会に加盟する団体による事業を開催し、舞台公演や作品展示を行う。</p> <p>(4) 事業終了後、市民芸術祭の記録誌を発刊する。</p> <p>(5) 各事業の実施に向け、適宜実行委員会ははじめ各担当者会議で内容を検討する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>市民芸術祭実行委員会負担金 2,761千円</p>				
	評価指標 (単位)	目 標			
市民芸術祭入場者数 (人)	25,000				
備 考					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課										
事 業 名	写真のまち・さかた推進事業 【継続 事業】														
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)														
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源										
391					391										
目 的・趣 旨	土門拳記念館の利用拡大、地域振興を目的に、土門拳ファン層のすそ野の拡大、写真を通じた「土門拳の生まれたふるさと酒田」を発信する事業を展開する。														
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>土門拳ファン層のすそ野の拡大、サポーターの育成を目的に、著名写真家を講師として、酒田に残る魅力ある歴史・文化的景観の撮影を行い、新たな酒田の魅力を発見、写真で記録・発信していく市民参加型のワークショップを開催する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 報償金</td> <td>206千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 費用弁償</td> <td>156千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 需用費</td> <td>13千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 役務費</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 借上料</td> <td>9千円</td> </tr> </table>					(1) 報償金	206千円	(2) 費用弁償	156千円	(3) 需用費	13千円	(4) 役務費	7千円	(5) 借上料	9千円
	(1) 報償金	206千円													
(2) 費用弁償	156千円														
(3) 需用費	13千円														
(4) 役務費	7千円														
(5) 借上料	9千円														
評価指標 (単位)	目 標														
参加者の事業に対する満足度 (%)	85														
備 考															

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 -																
事 業 名	文化芸術推進事業 【新規 事業】																				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																
10,925				4,160	6,765																
目 的・趣 旨	文化芸術基本条例並びに文化芸術推進計画の策定に伴い、戦略的かつ継続性をもって文化芸術によるまちづくりを推進することを目的とする。																				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>文化芸術には、文化芸術以外の分野でも新たな価値や発想を引き出すことで、地域の活性化をもたらすような成果や効果に波及することが期待出来る。このことから、専門性の高いアートコーディネーターを配置し、主にひとづくりを目的に実施する市民文化政策と、主にまちづくりを目的とする都市文化政策を複合的に実施することで、より効果的な事業展開を行う。</p> <p>(1) アートコーディネーターの配置 (2) 審議会の設置 (3) 希望音楽祭開催事業 【市民文化政策】 (音楽のまちプロジェクト事業及び育成事業の実施) (4) デザインに関する事業の実施 【都市文化政策】 (5) 湊町文化復興事業</p> <p>○費用内訳</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 報酬</td><td>171千円</td></tr> <tr><td>(2) 報償金</td><td>2,690千円</td></tr> <tr><td>(3) 費用弁償</td><td>2,044千円</td></tr> <tr><td>(4) 普通旅費</td><td>331千円</td></tr> <tr><td>(5) 食糧費</td><td>14千円</td></tr> <tr><td>(6) 消耗品費</td><td>15千円</td></tr> <tr><td>(7) 負担金</td><td>4,160千円</td></tr> <tr><td>(8) 補助金</td><td>1,500千円</td></tr> </table>					(1) 報酬	171千円	(2) 報償金	2,690千円	(3) 費用弁償	2,044千円	(4) 普通旅費	331千円	(5) 食糧費	14千円	(6) 消耗品費	15千円	(7) 負担金	4,160千円	(8) 補助金	1,500千円
	(1) 報酬	171千円																			
(2) 報償金	2,690千円																				
(3) 費用弁償	2,044千円																				
(4) 普通旅費	331千円																				
(5) 食糧費	14千円																				
(6) 消耗品費	15千円																				
(7) 負担金	4,160千円																				
(8) 補助金	1,500千円																				
	評価指標 (単位)			目標																	
	アートコーディネーターが関わる事業数			10																	
備 考	<p>○主な特定財源 音楽のまちプロジェクト事業支援寄附金 2,160千円 (ガバメントクラウドファンディング)</p> <p>希望ホール振興基金繰入金 2,000千円</p> <p>○関係法令等 酒田市文化芸術基本条例 (平成29年度策定予定) 酒田市文化芸術推進計画 (平成29年度策定予定)</p>																				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	2 目 文化振興費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	酒田市・本間美術館交流事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
254					254
目 的・趣 旨	酒田市と公益財団法人本間美術館について、広報活動や交流事業を通じて相互に協力し、本市の優れた文化・芸術の振興を図るため、酒田市・本間美術館連絡協議会 (4館連絡協議会) による各種取り組みを行い、優れた文化・芸術を通し、情操を育み、感動を共有できる場として提供できるように協力し、本市のさらなる文化芸術発展に寄与することを目的とする。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>4館 (酒田市美術館、土門拳記念館、資料館、本間美術館) 連絡協議会を開催し、交流事業の実施、学芸員の研修、連携広報活動の実施など連携協力を行いながら事業を展開する。</p> <p>(1) 協議会 (年2回)・専門部会 (年4回) の開催 (2) 小中対象連携パンフレットの作成 (年1回) (3) 4館連携ポスターの作成 (年1回)</p> <p>○費用内訳</p> <p>酒田市・本間美術館交流事業負担金 254千円</p>				
		評価指標 (単位)			目標
	4施設の入館者総数 (人)			110,000	
備 考					

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	文化財保存活動支援事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,778			1,400		378
目 的・趣 旨	指定文化財の維持管理や保存伝承活動を支援する。				
事 業 概 要 等	○事業内容 国、県、市指定の文化財、無形民俗文化財の保存伝承活動に対して支援する。				
	○費用内訳 (1) 酒田市民俗芸能保存会補助金 100千円 (2) 總光寺庭園等管理費補助金 150千円 (3) 松山藩萩野流砲術伝承保存会補助金 90千円 (4) 松山能振興会補助金 1,200千円 (5) 本間氏別邸庭園(鶴舞園)管理費補助金 238千円				
	評価指標(単位)		目標		
保存伝承された無形民俗文化財及び国県指定文化財の件数(件)		39			
備 考	○主な特定財源 過疎対策事業債(市債) 1,400千円				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 教育委員会社会教育文化課
事 業 名	史跡旧燈屋修復事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
10,231	4,650	465	2,400		2,716
目 的・趣 旨	国指定史跡「旧燈屋」は、大規模保存修理工事が終了してから20年近く経過したことから、老朽化が目立つようになった。国や県の支援を受けながら、屋根部分の修繕を行う。また、耐震予備診断の結果、耐震性を十分に確保する必要があることが分かったので、耐震性の向上も図っていく。				
事 業 概 要 等	○事業内容 文化庁の指導を受けながら、修理個所の詳細調査、修理計画の策定、耐震診断、修復工事実施設計及び修復工事を行う。				
	○事業概要 (1) 平成27年度 ・事前調査 (2) 平成28年度 ・耐震診断(図面作成・構造調査・耐震解析) (3) 平成29年度 ・土壁調査 ・耐震補強案の策定 ・屋根部分等修理工事実施設計 (4) 平成30年度 ・耐震補強等実施設計 ・遺構調査実施 (5) 平成31年度 ・耐震補強工事 ・屋根修理工事				
	評価指標(単位)		目標		
事業進捗率(%)		100			
備 考	○主な特定財源 文化財保存事業費補助金(国) 4,650千円 文化財保存事業費補助金(県) 465千円 合併特例事業債(市債) 2,400千円				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	3目 文化財保護費	所 属	H30 教育委員会社会教育文化課 H29 -
事 業 名	山居倉庫文化財調査事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
10,908					10,908
目 的・趣 旨	山居倉庫の本格的な調査等を行い、文化財指定を目指す準備を行う。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 山居倉庫の保存活用について、有識者の意見を聞く検討委員会を開催するとともに、文化財指定を目指すための資料として測量、製図などの作業を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 作業員賃金 147千円 ・ 資料作成補助等</p> <p>(2) 報奨金 754千円 ・ 委員謝金、アドバイザー謝金</p> <p>(3) 旅費 2,333千円 ・ 委員、アドバイザー費用弁償 ・ 国、県との打ち合わせ</p> <p>(4) 需用費 155千円 ・ 事務用品、印刷製本費等</p> <p>(5) 役務費 625千円 ・ 郵券料、資料作成手数料等</p> <p>(6) 委託料 6,894千円 ・ 測量業務、建物図面作成、価値付け業務委託</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	事業進捗率 (%)			100	
備 考					

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 教育委員会スポーツ振興課
事 業 名	白崎資金スポーツ振興事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,255				1,255	
目 的・趣 旨	競技力の向上や優秀選手の育成を図るための指導者の育成及び優秀な成績を残した選手の表彰を行い、スポーツの振興を図る。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 白崎資金を活用して、小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目指し、実技講習や講演会を開催するとともに、中央研修会・講習会等に派遣し、指導者のレベルアップを推進する。また、全国大会等の上位大会に参加し優秀な成績を収めた選手の栄光を称え表彰する。</p> <p>※ 平成29年度受賞者数：111人</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 275千円 (2) 委託料 980千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	研修会受講者の満足度 (5段階評価で4以上の評価率) (%)			80以上	
備 考	○主な特定財源 普通財産土地貸付収入 1,255千円				

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1 目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 教育委員会スポーツ振興課												
事 業 名	スポーツ行事開催事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
18,208				8,000	10,208												
目 的・趣 旨	子どもから一般市民まで、広く市民が参加できる各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催し、日常的なスポーツ活動の普及を図る。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 市主催大会や各競技大会のほか、県内で行われる縦断駅伝競走大会の実行委員会等に対し負担金を支払う。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会負担金</td> <td>13,000千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 巡回駅伝競走大会実行委員会負担金</td> <td>450千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 体育大会負担金(酒田市体育協会)</td> <td>1,240千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 山形県縦断駅伝競走大会酒田飽海地区実行委員会負担金</td> <td>1,098千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 山形県ジュニア駅伝競走大会酒田市実行委員会負担金</td> <td>520千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 市民体育祭実行委員会負担金</td> <td>1,900千円</td> </tr> </table> <p>※()内は実施主体</p>					(1) 酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会負担金	13,000千円	(2) 巡回駅伝競走大会実行委員会負担金	450千円	(3) 体育大会負担金(酒田市体育協会)	1,240千円	(4) 山形県縦断駅伝競走大会酒田飽海地区実行委員会負担金	1,098千円	(5) 山形県ジュニア駅伝競走大会酒田市実行委員会負担金	520千円	(6) 市民体育祭実行委員会負担金	1,900千円
	(1) 酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会負担金	13,000千円															
(2) 巡回駅伝競走大会実行委員会負担金	450千円																
(3) 体育大会負担金(酒田市体育協会)	1,240千円																
(4) 山形県縦断駅伝競走大会酒田飽海地区実行委員会負担金	1,098千円																
(5) 山形県ジュニア駅伝競走大会酒田市実行委員会負担金	520千円																
(6) 市民体育祭実行委員会負担金	1,900千円																
	評価指標(単位)		目標														
	延べ参加者数(人)		13,400														
備 考	○主な特定財源 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000千円																

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1 目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 教育委員会スポーツ振興課												
事 業 名	スポーツ少年団大会開催事業 【継続 事業】																
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源												
1,581					1,581												
目 的・趣 旨	「心身ともに健全な育成」を目的とするスポーツ少年団活動において、日ごろの練習の成果を発表する場として、夏休み期間中に各種大会を開催する。 また、指導力の向上を図るために、指導者講習会を開催し、スポーツを通じた青少年の健全育成を図る。																
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 スポーツ少年団の大会開催及び指導者の育成について、酒田市スポーツ少年団本部へ委託する。</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) スポーツ少年団大会開催委託料</p> <table border="0"> <tr> <td>・野球</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>・卓球</td> <td>105千円</td> </tr> <tr> <td>・バレーボール</td> <td>103千円</td> </tr> <tr> <td>・バスケットボール</td> <td>155千円</td> </tr> <tr> <td>・剣道</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td>・サッカー</td> <td>110千円</td> </tr> </table> <p>※ 報償費・需用費・役務費等の経費</p> <p>(2) スポーツ少年団指導者講習会・技術指導講習会開催委託料 858千円</p>					・野球	130千円	・卓球	105千円	・バレーボール	103千円	・バスケットボール	155千円	・剣道	120千円	・サッカー	110千円
	・野球	130千円															
・卓球	105千円																
・バレーボール	103千円																
・バスケットボール	155千円																
・剣道	120千円																
・サッカー	110千円																
	評価指標(単位)		目標														
	延べ参加者数(人)		1,400														
備 考																	

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1 目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 教育委員会スポーツ振興課
事 業 名	体育施設整備事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
60,980			36,500	11,462	13,018
目 的・趣 旨	体育施設の修繕を図り、安全で快適なスポーツ環境を提供する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 体育施設の改修及び備品整備等を実施する。</p> <p>(1) 改修等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育施設予約管理システム改修 4,689千円 ・ 国体記念体育館アリーナ床改修 15,895千円 ・ 国体記念テニスコート高圧受電設備更新 11,862千円 ・ 平田B&G海洋センタートレーニングルーム屋根改修 7,630千円 <p>(2) 主な備品整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上競技場 フィールド用超音波風速計(1セット) 1,328千円 ・ 国体記念体育館 卓球台(15台) 1,993千円 ・ 漕艇用ステッキボート(4台) 1,201千円 ・ 平田B&G海洋センタープール 上屋膜体(1組) 13,044千円 ・ 光ヶ丘プール 自動券売機(1台) 1,393千円 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 需用費 464千円 (2) 役務費 252千円 (3) 委託料 4,689千円 (4) 使用料及び賃借料 1,229千円 (5) 工事請負費 35,387千円 (6) 備品購入費 18,959千円 				
	評価指標(単位)			目標	
	施設利用者数(人)			760,000	
備 考	<p>○主な特定財源 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 1,062千円</p> <p>B&G財団修繕助成交付金 10,400千円</p> <p>合併特例事業債(市債) 26,300千円</p> <p>過疎対策事業債(市債) 10,200千円</p>				

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1 目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 -
事 業 名	光ヶ丘プール改修事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
139,433			113,400	20,000	6,033
目 的・趣 旨	平成16年4月に開設し、建設後13年経過した光ヶ丘プールについて、必要な改修や設備更新を行い、安全なスポーツ環境を提供する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 光ヶ丘プール改修工事設計委託料 3,770千円 ・ 光ヶ丘プール改修工事 101,337千円 (屋上防水層修繕、屋外プールウッドデッキ改修、空調設備中央監視装置更新 他) ・ 50mプールタイル改修工事 34,226千円 <p>○費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 委託料 3,770千円 (2) 工事請負費 135,563千円 (3) 補償、補填及び賠償金 100千円 				
	評価指標(単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	<p>○主な特定財源 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 20,000千円</p> <p>合併特例事業債(市債) 113,400千円</p>				

款 項 目	10款 教育費	5 項 保健体育費	1 目 スポーツ振興費	所 属	H30 教育委員会スポーツ振興課 H29 教育委員会スポーツ振興課
事 業 名	体育施設耐震改修事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3, 140			3, 100		40
目 的・趣 旨	耐震診断の結果、耐震改修が必要な体育施設について改修を図り、安全で快適なスポーツ環境を提供する。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された体育施設について、耐震診断を実施した結果、耐震改修工事が必要と判断された勤労者体育センターについて改修設計を行なうもの。</p> <p>○費用内訳 委託料 勤労者体育センター耐震改修工事設計委託料 3,140千円</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
				年度内事業の完了	
備 考	○主な特定財源 緊急防災・減災事業債 (市債) 3,100千円				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	4 目 図書館費	所 属	H30 教育委員会図書館 H29 教育委員会図書館
事 業 名	光丘文庫資料保全活用事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
8, 654				8, 654	
目 的・趣 旨	光丘文庫が所蔵する資料等をフルに活用し、酒田の歴史を学ぶためのICT環境を整備することによって市民の郷土史への関心を高めるとともに、光丘文庫所蔵資料の価値をわかりやすく全国に発信するもの。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 (1) 光丘文庫デジタルアーカイブ構築 光丘文庫が所蔵する資料等のうち、視覚的に楽しめる絵図等を精細画像データ化し、新たに作成する「酒田市史年表」電子版と当該画像をリンクさせ、全文検索可能な年表から光丘文庫所蔵資料や古写真、古地図等を閲覧できる「郷土史への入口」となる基本ツールを新たに構築する。 (2) 新聞マイクロフィルムの電子化 光丘文庫が所蔵する明治末期～昭和30年の地元紙マイクロフィルムを電子化（「山形新聞」は既成DVDを購入）することにより、閲覧者の利便性を飛躍的に高める。</p> <p>○費用内訳 (1) 委託料 6,904千円 ・光丘文庫デジタルアーカイブ構築業務 ・新聞マイクロフィルム電子化業務 (2) 使用料及び賃借料 130千円 ・デジタルアーカイブ用クラウドプラットフォーム使用料 (3) 備品購入費 1,620千円 ・山形新聞DVD (明治9年～昭和30年)</p>				
	評価指標 (単位)			目標	
	デジタルアーカイブ年間アクセス数 (件)			4,000	
備 考	<p>○主な特定財源 光丘文庫資料保全活用事業支援寄附金 (ガバメントクラウドファンディング) 5,526千円 図書館振興財団助成金 3,128千円</p> <p>○関係法令等 図書館法、酒田市直立図書館設置条例</p>				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	4 目 図書館費	所 属	H30 教育委員会図書館 H29 教育委員会図書館
事 業 名	子ども読書活動推進事業 【継続 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1,280					1,280
目 的・趣 旨	子どもが読書に親しむ機会の提供と環境づくりに取り組むと共に、家庭での読書活動を高めることを目的とする。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) 赤ちゃんの読み聞かせ教室 ・子育て支援課ブックスタート事業のフォローアップ</p> <p>(2) 土曜おはなし会（児童図書室お話し会） ・子どもと保護者を対象とした定期的なお話会の開催</p> <p>(3) 読み聞かせ出張講話 ・学校や地域に、読み聞かせ・読書推進関係の講師を派遣</p> <p>(4) 読み聞かせボランティア講座（ボランティア養成）</p> <p>(5) 絵本作家講演会</p> <p>(6) 親子手作り絵本講座</p> <p>(7) 学校図書館等連携研修会</p> <p>(8) 家読だより、中・高校生向け図書リスト配布等による啓発活動</p> <p>(9) 家読（うちどく）の推進</p> <p>(10) 読書手帳の活用</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報償費 454千円 ・講師謝金等</p> <p>(2) 旅費 102千円 ・講師費用弁償</p> <p>(3) 需用費 635千円</p> <p>(4) 役務費 89千円</p>				
	評価指標（単位）				目標
子ども一人あたりの年間貸出冊数（冊）				12.7	
備 考	○関係法令等 文字・活字文化振興法 子どもの読書活動の推進に関する法律 第2次酒田市子ども読書活動推進計画				

款 項 目	10款 教育費	4 項 生涯学習費	4 目 図書館費	所 属	H30 教育委員会図書館 H29 -
事 業 名	ライブラリーセンター移転準備事業 【新規 事業】				
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4,976					4,976
目 的・趣 旨	ＩＣタグ未装備資料約５万点にＩＣタグ装備を行うなど、ライブラリーセンターへのスムーズな移行を行うための図書資料等の準備作業に取り組む。				
事 業 概 要 等	<p>○事業内容</p> <p>(1) ＩＣタグ未装備資料へのＩＣタグ装備</p> <p>(2) 視聴覚資料の装備更新</p> <p>(3) 図書館協議会委員研修会及び会議開催</p> <p>○費用内訳</p> <p>(1) 報酬 114千円 ・図書館協議会委員報酬</p> <p>(2) 報償費 12千円 ・講師謝金</p> <p>(3) 旅費 74千円</p> <p>(4) 需用費 4,676千円 ・ＩＣタグ等</p> <p>(5) 備品購入費 100千円 ・視聴覚資料（ＤＶＤ／ＣＤ）解除キー</p>				
	評価指標（単位）				目標
事業進捗率（％）				100	
備 考	○関係法令等 酒田コミュニケーションポート（仮称）整備基本計画				

款 項 目					所 属	H30 市民部まちづくり推進課 H29 市民部まちづくり推進課																																													
事 業 名	交通災害共済事業特別会計					【 継続 事業】																																													
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)																																																		
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源																																														
22,039				22,039																																															
目 的・趣 旨	<p>交通事故被災者を救済する共済制度により、市民のより安全、安心な生活と福祉の増進に寄与することを目的とする。</p>																																																		
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 ”かけて安心1日1円”を合言葉に、会員の皆さんが出し合った会費の中から、交通事故に遭われ医療機関などの治療を受けられた会員の方や死亡した会員の遺族へ見舞金を贈る。</p> <p>(1) 会費 大人 360円、子供 180円(中学生以下)</p> <p>(2) 見舞金の額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>種 別</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>死亡した場合</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>重度障がいを受けた場合</td> <td>80万円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8か月以上の治療、かつ180日以上入院を要した場合</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7か月以上の治療、かつ120日以上入院を要した場合</td> <td>35万円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6か月以上の治療、かつ60日以上入院を要した場合</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>8か月以上の治療を要した場合</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>7か月以上の治療を要した場合</td> <td>8万円</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6か月以上の治療を要した場合</td> <td>7万円</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>5か月以上の治療を要した場合</td> <td>6万円</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>4か月以上の治療を要した場合</td> <td>5万円</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>3か月以上の治療を要した場合</td> <td>4万円</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>2か月以上の治療を要した場合</td> <td>3万円</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1か月以上の治療を要した場合</td> <td>2万円</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1か月未満の治療を要した場合</td> <td>1万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 費用内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査委員報酬 80千円 一般職非常勤職員報酬 344千円 一般職給等 4,753千円 共済費 55千円 報償費 1,036千円 旅費 5千円 需用費 14千円 役務費 53千円 共済給付金 14,466千円 扶助費(交通遺児年金) 180千円 積立金 53千円 予備費 1,000千円 						等級	種 別	金 額	1	死亡した場合	100万円	2	重度障がいを受けた場合	80万円	3	8か月以上の治療、かつ180日以上入院を要した場合	50万円	4	7か月以上の治療、かつ120日以上入院を要した場合	35万円	5	6か月以上の治療、かつ60日以上入院を要した場合	20万円	6	8か月以上の治療を要した場合	10万円	7	7か月以上の治療を要した場合	8万円	8	6か月以上の治療を要した場合	7万円	9	5か月以上の治療を要した場合	6万円	10	4か月以上の治療を要した場合	5万円	11	3か月以上の治療を要した場合	4万円	12	2か月以上の治療を要した場合	3万円	13	1か月以上の治療を要した場合	2万円	14	1か月未満の治療を要した場合	1万円
	等級	種 別	金 額																																																
	1	死亡した場合	100万円																																																
	2	重度障がいを受けた場合	80万円																																																
3	8か月以上の治療、かつ180日以上入院を要した場合	50万円																																																	
4	7か月以上の治療、かつ120日以上入院を要した場合	35万円																																																	
5	6か月以上の治療、かつ60日以上入院を要した場合	20万円																																																	
6	8か月以上の治療を要した場合	10万円																																																	
7	7か月以上の治療を要した場合	8万円																																																	
8	6か月以上の治療を要した場合	7万円																																																	
9	5か月以上の治療を要した場合	6万円																																																	
10	4か月以上の治療を要した場合	5万円																																																	
11	3か月以上の治療を要した場合	4万円																																																	
12	2か月以上の治療を要した場合	3万円																																																	
13	1か月以上の治療を要した場合	2万円																																																	
14	1か月未満の治療を要した場合	1万円																																																	
	評価指標(単位)					目標																																													
	交通災害共済加入率(%)					53.50																																													
備 考	<p>○主な特定財源 交通災害共済基金繰入金 2,807千円、共済会費 18,704千円 一般会計繰入金 474千円、基金利子等 53千円 繰越金 1千円</p> <p>○関係法令等 酒田市交通災害共済条例、酒田市交通災害共済条例施行規則</p>																																																		

款 項 目					所 属	H30 市民部定期航路事業所 H29 商工観光部定期航路事業所	
事 業 名	定期航路事業特別会計					【 継続 事業】	
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)						
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源		
328,416	89,261	20,160	0	218,995			
目 的・趣 旨	<p>酒田と飛鳥間の安全な定期船の運航を維持するため、定期船とびしま、定期航路事業所及び飛鳥連絡所の維持管理を行うとともに、島民と観光客等の安全・安心・快適な輸送を確保する。</p>						
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 定期船の運航は、生活航路と観光航路両面の性格を有しており、通常期は1日1往復、観光シーズンは2～3往復運航しており、飛鳥の振興にとって極めて重要な役割を担っている。 また、不定期航路の実施により、酒田港と日本海の魅力をピーアールする。</p> <p>○定期船運航事業(107,660千円) 定期船の運航に伴う燃料費や修繕費等の運航管理経費及び定期航路事業所の維持管理経費(主な内訳) ・修繕料(施設修繕料、その他修繕料)3,716千円 ・燃料費及び光熱水費(船舶燃料費等)38,758千円 ・借上料(船舶中間検査に伴う代船借上料等)18,192千円</p> <p>○誘客宣伝事業(2,672千円) パンフレットの印刷、新聞・雑誌等各種媒体への広告PRと、県内の小学生を対象とした海や港に関する学習、定期船を利用したクルーズ等を実施(主な内訳) ・燃料費及び光熱水費(船舶燃料費)72千円 ・一般需用費(パンフレット印刷等)1,600千円 ・一般役務費(広告料)1,000千円</p> <p>○船舶検査事業(35,802千円) 船舶安全法第5条第1項の規定に基づく定期船の中間検査 ・修繕料35,802千円</p> <p>○酒田港クルーズ開催事業(505千円) 定期船の利用拡大を図るため、港町の特性を生かし、夕日の時刻に合わせた酒田港クルーズ・貸切クルーズを実施 ・燃料費及び光熱水費(船舶燃料費)505千円</p>						
		評価指標(単位)					目標
		①定期船の安全運航に支障をきたす事故発生件数(件)					① 0
		②定期船乗船者数(人)					② 21,500
備 考	<p>○主な特定財源 事業収入 63,915千円 離島航路補助金(国)89,261千円 離島航路補助金(県)20,160千円 一般会計繰入金153,056千円 諸収入2,024千円</p> <p>○関係法令等 定期航路事業条例・定期航路事業安全管理規程</p>						

款 項 目					所 属	H30 健康福祉部国保年金課 H29 健康福祉部国保年金課
事 業 名	国民健康保険特別会計				【 継続 事業】	
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
10,592,281	78	7,616,206		901,989	2,074,008	
目 的・趣 旨	国民健康保険法に基づき、被保険者の疾病、負傷、出産または死亡に関して必要な保険給付を行うとともに、被保険者の健康の保持増進のため、保健事業を実施する。県と共同で国民健康保険事業を安定的に運営し、市民の健康保持・増進を図る。					
事 業 概 要 等	○国民健康保険特別会計 10,592,281千円 (単位：千円・%)					
	区 分	平成29年度	平成30年度	比 較 増 減		
				金額等	伸率	
	療 養 諸 費 費 用 額	9,110,849	8,912,160	△ 198,689	△ 2.2	
	療 養 諸 費 給 付 費	6,653,580	6,518,280	△ 135,300	△ 2.0	
	高 額 療 養 費	1,004,850	1,019,122	14,272	1.4	
	保 険 移 送 費	100	100	0	0.0	
	給 付 費					
	審 査 支 払 手 数 料	26,167	26,164	△ 3	0.0	
	出 産 育 児 一 時 金	30,240	25,200	△ 5,040	△ 16.7	
葬 祭 費	9,600	9,600	0	0.0		
小 計	7,724,537	7,598,466	△ 126,071	△ 1.6		
国 保 事 業 費 納 付 金	—	2,578,239	2,578,239	(新設)		
後 期 高 齢 者 支 援 金	1,301,737	—	△ 1,301,737	(廃止)		
前 期 高 齢 者 納 付 金	7,340	—	△ 7,340	(廃止)		
老 人 保 健 拠 出 金	101	—	△ 101	(廃止)		
年 間 平 均 被 保 険 者 数	23,902 人	22,562 人	△ 1,340 人	△ 5.6		
一 人 当 たり 医 療 費	381,175 円	395,008 円	13,833 円	3.6		
介 護 納 付 金	502,013	—	△ 502,013	(廃止)		
2 号 被 保 険 者 数	9,149 人	8,269 人	△ 880 人	△ 9.6		
○保健事業	特定健診・特定保健指導、人間ドックへの助成、訪問健康指導、医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知、生活習慣改善事業等の実施 ・酒田市国民健康保険データヘルス計画に基づく取り組み 特定健診未受診者対策（経年未受診者及び40歳の方への受診勧奨） 特定健診受診者のフォローアップ、 早期介入保健指導(若年者健診への助成)、健康教育					
○期待する効果	市民の健康保持・増進に資する。					
評価指標（単位）			目標			
①特定健診受診率（%）			①50			
②特定保健指導実施率（%）			②46			
備 考	○主な特定財源 国庫支出金 78千円 県支出金 7,616,206千円 繰入金 896,273千円 ○関係法令等 国民健康保険法、酒田市国民健康保険条例、酒田市国民健康保険税条例 特定健診等実施計画、酒田市国民健康保険データヘルス計画					

款 項 目					所 属	H30 健康福祉部介護保険課 H29 健康福祉部介護保険課
事 業 名	後期高齢者医療事業特別会計				【 継続 事業】	
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)					
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源	
1,275,976	2,204			1,273,772		
目 的・趣 旨	高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第49条の規定により、後期高齢者医療事業に関する経費について特別会計を設置し、制度の趣旨の普及や保険料の徴収業務等を行う。					
事 業 概 要 等	○事業内容 本事業の運営主体は山形県後期高齢者医療広域連合で、同連合は財政運営、医療費の給付、保険料の賦課等を行っている。市町村は保険料の徴収業務、各種届出の受付業務、制度の啓発などを担い、業務分担しながら事業を運営している。					
	○歳入 主な歳入は、保険料と一般会計繰入金。一般会計繰入金のうち保険基盤安定繰入金は県が4分の3を負担する。 (1) 後期高齢者医療保険料 872,561千円 (2) 一般会計繰入金 401,062千円					
	○歳出 主な歳出は、一般事務費、保険料徴収に係る経費、山形県後期高齢者医療広域連合に対する負担金である。 (1) 一般管理事業 8,630千円 (2) 保険料徴収事業 4,387千円 (3) 山形県後期高齢者医療広域連合負担金 1,260,309千円					
	評価指標（単位）			目標		
	現年度分後期高齢者医療保険料収納率の対前々年度向上率 (ポイント)			0.05		
	備 考	○主な特定財源 後期高齢者医療保険料 872,561千円 一般会計繰入金 401,062千円 ○関係法令等 高齢者の医療の確保に関する法律、山形県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例、酒田市後期高齢者医療に関する条例				

款 項 目						所 属	H30 健康福祉部介護保険課 H29 健康福祉部介護保険課				
事 業 名	介護保険特別会計					【 継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
12,670,061	3,053,460	1,742,501		5,016,261	2,857,839						
目 的・趣 旨	介護保険事業の円滑な運営並びに介護予防及び地域包括ケアの推進を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○事業内容 介護保険給付、認定審査、保険料賦課徴収、地域支援事業、地域密着型サービスの指定・指導監督等を行う。</p> <p>(1) 歳入 国・県・市は、保険料による負担割合が定められており、市は給付費の12.5%を負担する。また、保険料のうち第1号被保険者(65歳以上)の保険料を算定して徴収を行う。第2号被保険者(40歳から64歳まで)の保険料は、その他財源に含む。</p> <p>(2) 歳出 ・ 総 務 費 職員給与・一般事務費、認定審査に係る経費等 ・ 保険給付費 介護サービス費用の7～9割を給付 ・ 地域支援事業 介護予防・日常生活支援総合事業 地域包括支援センターの運営 認知症高齢者対策、医療・介護連携推進など ・ そ の 他 剰余金の積立(準備基金)、前年度国県交付金の返還金等</p> <p>○費用内訳 (1) 総 務 費 211,594 千円 (5) 諸支出金 170,371 千円 (2) 保険給付費 11,702,689 千円 (6) 市町村特別給付費 20,556 千円 (3) 地域支援事業費 559,617 千円 (7) 予 備 費 5,000 千円 (4) 基金積立金 234 千円</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標(単位)</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分介護保険料収納率の対前々年度向上率(ポイント)</td> <td>0.05</td> </tr> </tbody> </table>						評価指標(単位)	目標	現年度分介護保険料収納率の対前々年度向上率(ポイント)	0.05	
評価指標(単位)	目標										
現年度分介護保険料収納率の対前々年度向上率(ポイント)	0.05										
備 考	<p>○主な特定財源 国庫支出金 3,053,460千円 支払基金交付金 3,254,946千円 ○関係法令等 介護保険法、酒田市介護保険条例</p>										

款 項 目						所 属	H30 地域創生部商工港湾課 H29 商工観光部商工港湾課				
事 業 名	駐車場事業特別会計					【 継続 事業】					
予 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)										
	国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源						
32,138				32,138							
目 的・趣 旨	中央地下駐車場および、中町にぎわい健康プラザ駐車場の管理運営、空港レンタカー駐車場の維持管理を行う。										
事 業 概 要 等	<p>○駐車場管理運営事業 27,185千円 中央地下駐車場および、中町にぎわい健康プラザ駐車場の管理運営、空港レンタカー駐車場の維持管理を行う。 (1) 中央地下駐車場 (99台) (2) 中町にぎわい健康プラザ駐車場 (115台) (3) 空港レンタカー駐車場 (128台)</p> <p>○駐車場整備基金積立金 3,953千円 本事業会計の自立した財政基盤を安定したものにすため基金積立てを行う。</p> <p>○予備費 1,000千円</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標(単位)</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市営駐車場の利用台数(台)</td> <td>69,660</td> </tr> </tbody> </table>						評価指標(単位)	目標	市営駐車場の利用台数(台)	69,660	
評価指標(単位)	目標										
市営駐車場の利用台数(台)	69,660										
備 考	<p>○主な特定財源 事業収入(使用料等) 31,601 千円 財産収入 527 千円 繰越金 1 千円 雑入 9 千円</p>										